

西尾市  
子育て支援に関するアンケート調査

調査結果報告書

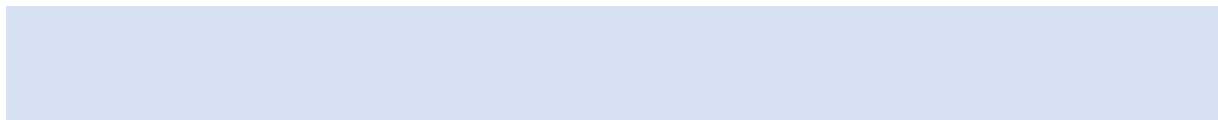
令和6年3月



## - 目次 -

I. 調査概要	1
調査の目的	1
調査対象及び調査方法	1
調査票の回収状況	1
集計方法	1
報告書の見方について	2
調査結果のまとめ	3
II. 就学前児童調査結果	5
1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について	5
2. 子育て環境について	11
3. 保護者の就労状況について	15
4. 平日（月曜日から金曜日）の定期的な保育園などの利用状況について	24
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について	34
6. 土曜日・日曜日や長期休暇中の定期的な幼稚園や保育園などの利用希望について	40
7. 病気の際の対応について（平日に定期的に幼稚園や保育園などを利用）	46
8. 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について	53
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	61
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	73
11. 生活状況について	85
12. 子育て全般について	90
自由意見	95
III. 小学生調査結果	101
1. お住まいの地域について	101
2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について	102
3. 子育て環境について	107
4. 保護者の就労状況について	111
5. 病気の際の対応について	119
6. 一時的な預かり事業の利用について	125
7. 放課後の過ごし方について	129
8. 生活状況について	141

9. 西尾市の子育てサービス、子育て全般について .....	146
自由意見 .....	151
IV. 資料 .....	155
就学前児童調査票 .....	155
小学生調査票 .....	167





# I. 調査概要

## 調査の目的

本市では、子ども・子育て支援法の規定により策定した現行の第2期西尾市子ども・子育て支援計画に続く「第3期西尾市子ども・子育て支援計画」を令和6年度に策定いたします。

このため、市民の皆様の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するべく、「西尾市子育て支援に関するアンケート調査」を実施いたしました。

## 調査対象及び調査方法

	就学前児童	小学生
調査対象者	市内在住の就学前児童の保護者	市内在住の小学生の保護者
調査票配布数	3,000人	1,500人
調査期間	令和6年2月	
調査方法	郵送配布、郵送及びWEB回収	

## 調査票の回収状況

調査	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
就学前児童	3,000	1,845件	1,842件	61.4%
小学生	1,500	936件	936件	62.4%

## 集計方法

- ・ グラフ・表中の「n」はアンケートの回収数を示しています。
- ・ 比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・ 複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・ グラフ・表として示したもののうち、回答数が0の場合は表示を省略しています。また、選択肢の見出しを簡略化してある場合もあります。
- ・ 基本的に単数回答は帯グラフ、複数回答は棒グラフを使用していますが、単数回答でも項目が10を超える場合、棒グラフにしている場合があります。
- ・ 回答数が少ない項目に関しては参考値として掲載しています。

## 報告書の見方について

### ○ 年齢・学年の定義

就学前児童・小学生の年齢定義は、アンケート調査において誕生日の年月を回答しているため、下表による年齢区分により集計を行いました。

年齢区分	学年区分（低学年・高学年）	該当する生年月	
0歳児		令和 4年4月以降	
1歳児		令和 3年4月～令和 4年3月	
2歳児		令和 2年4月～令和 3年3月	
3歳児		年少	平成 31年4月～令和 2年3月
4歳児		年中	平成 30年4月～平成 31年3月
5歳児	年長	平成 29年4月～平成 30年3月	
6歳児	1年生	低学年	平成 28年4月～平成 29年3月
7歳児	2年生		平成 27年4月～平成 28年3月
8歳児	3年生		平成 26年4月～平成 27年3月
9歳児	4年生	高学年	平成 25年4月～平成 26年3月
10歳児	5年生		平成 24年4月～平成 25年3月
11歳児	6年生		平成 23年4月～平成 24年3月

(注) 調査期間【令和5年度】における年齢定義

## 調査結果のまとめ

### ● 家族の状況・子どもの育ちをめぐる環境について

子育て（教育を含む）を主に行っている人についてみると、就学前・小学生ともに「父母ともに」が半数以上と最も高く、次いで「主に母親」がともに4割強となっています。

子どもをみてもらえる親族・知人の状況は、就学前・小学生ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が5割以上となっており、祖父母等の親族をはじめ何らかの支援が受けられる状況にある人の割合が高い結果となっています。その一方で、子どもをみてもらえる親族・知人が「いずれもない」との回答は1割強となっており、緊急時等に何らかの支援が受けられない状況にある人が一定数いることがわかります。

母親の就労状況についてみると、母親が就労している割合は、就学前で7割以上、小学生で8割以上となっています。

### ● 幼稚園や保育園などの利用について

就学前の定期的な教育・保育事業の利用についてみると、全体の6割弱が「利用している」と回答しています。

現在教育・保育事業を利用していない理由として、「子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で利用する必要がない」が5割以上と最も高くなっています。また、「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」が1割弱であり、利用意向はあるものの保育園等に空きがないことで利用ができていない人もいることがわかります。

土曜・休日の教育・保育事業については、「ほぼ毎週（毎回）利用したい」との回答が祝日で1割以上となっており、土日よりも祝日での利用意向が高くなっています。

不定期な事業の利用希望については、「利用する必要はない」が就学前で7割以上、小学生で8割以上となっている一方で、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が就学前で2割弱となっており、利用方法を知らないために利用していない人もいることがわかります。

- 地域の子育て支援事業の利用状況について

地域子育て支援拠点事業の利用状況については「利用していない」が7割以上となっています。

子育て支援サービスで認知度が8割以上の事業は「マタニティクラスまたはパパママ教室」「育児相談」「離乳食教室」となっています。一方、「にしMO」の認知度は4割弱で低いですが、知っている人で利用している人は6割以上となっています。

- 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

就学前について、育児休業の取得状況をみると、「取得した（取得中である）」は、母親では5割弱、父親では2割弱となっています。

希望より早く職場復帰した理由は、母親では「希望する保育園に入るため」、父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が最も高くなっています。一方、希望より遅く職場復帰した理由は「希望する保育園に入れなかったため」が最も高くなっており、希望する保育園に入れるか入れないかが母親の職場復帰時期に影響していることが考えられます。

- 子育て全般について

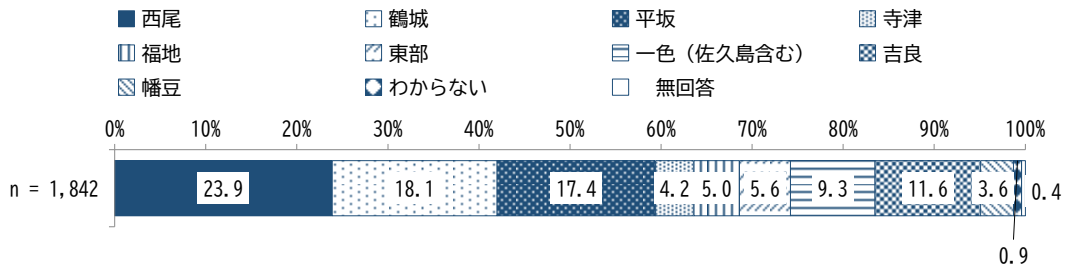
子育ての楽しさの程度は、“楽しい”（「5点」＋「4点」）は就学前では8割以上、小学生で7割強となっています。一方で、子育てのつらさの程度は“つらい”（「5点」＋「4点」）は就学前では2割弱、小学生では1割強となっています。

西尾市の子育て支援に関する取組について、就学前、小学生ともに、「乳幼児や母親の健康の確保」や「保育園・幼稚園等における教育・保育の充実」は“満足している”（「満足している」＋「やや満足している」）が高くなっています。一方、「子どもの遊び場の充実」や「多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の見直し」は“満足していない（「あまり満足していない」＋「満足していない」）”が高くなっています。自由意見においても、「公園の充実」に関する意見が多くあがっています。

## II. 就学前児童調査結果

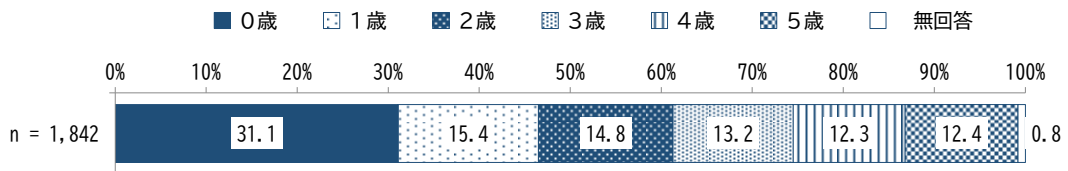
### 1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

問1 お住まいの地区（中学校区）はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



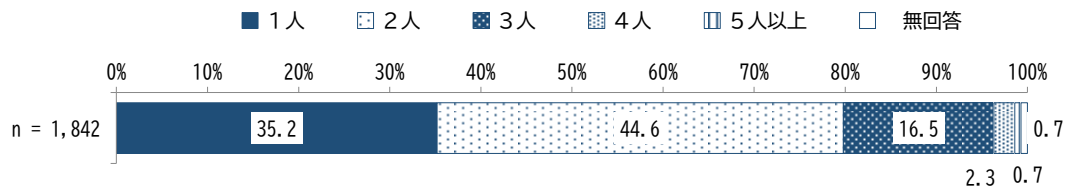
➤ 「西尾」が23.9%で最も多く、次いで「鶴城」が18.1%、「平坂」が17.4%となっています。

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。



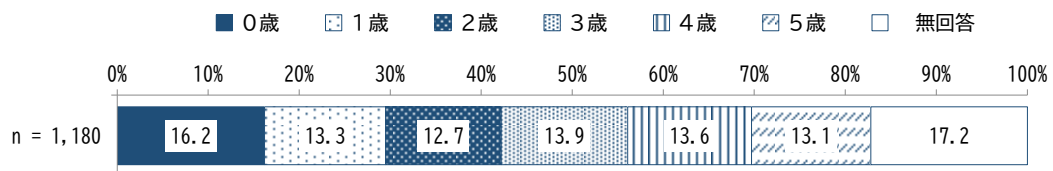
➤ 「0歳」が31.1%で最も多く、次いで「1歳」が15.4%、「2歳」が14.8%となっています。

問3 お子さんは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。



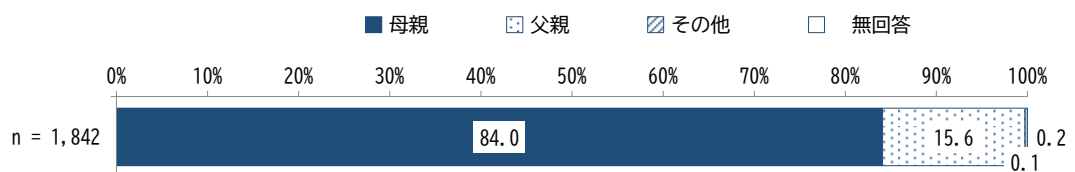
➤ 「2人」が44.6%で最も多く、次いで「1人」が35.2%、「3人」が16.5%となっています。

【末子の年齢】



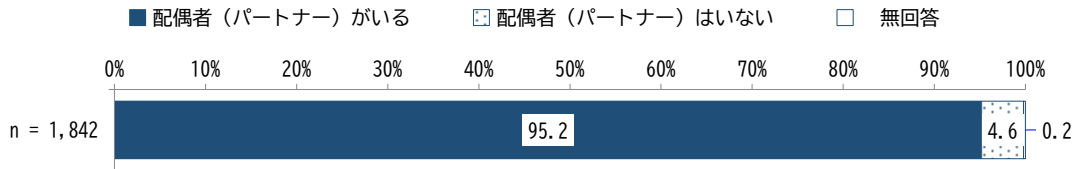
➤ 「0歳」が16.2%で最も多く、次いで「3歳」が13.9%、「4歳」が13.6%となっています。

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。



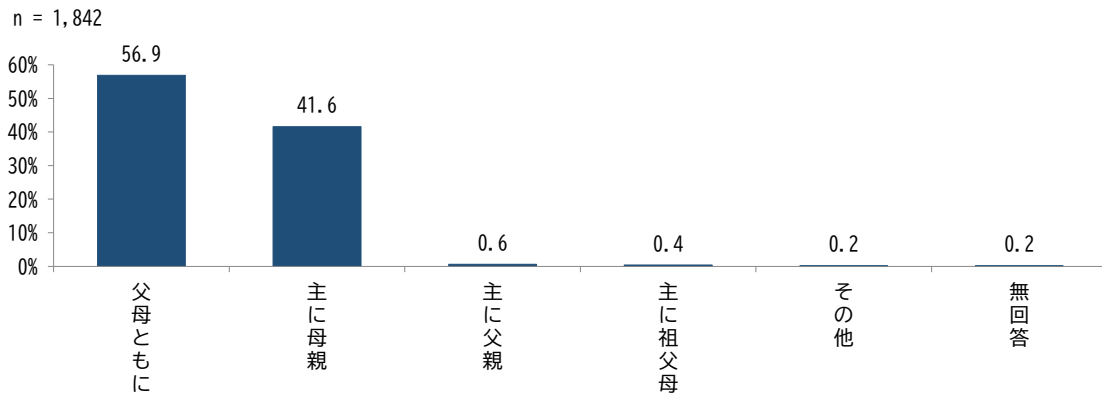
➤ 「母親」が84.0%、「父親」が15.6%となっています。

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



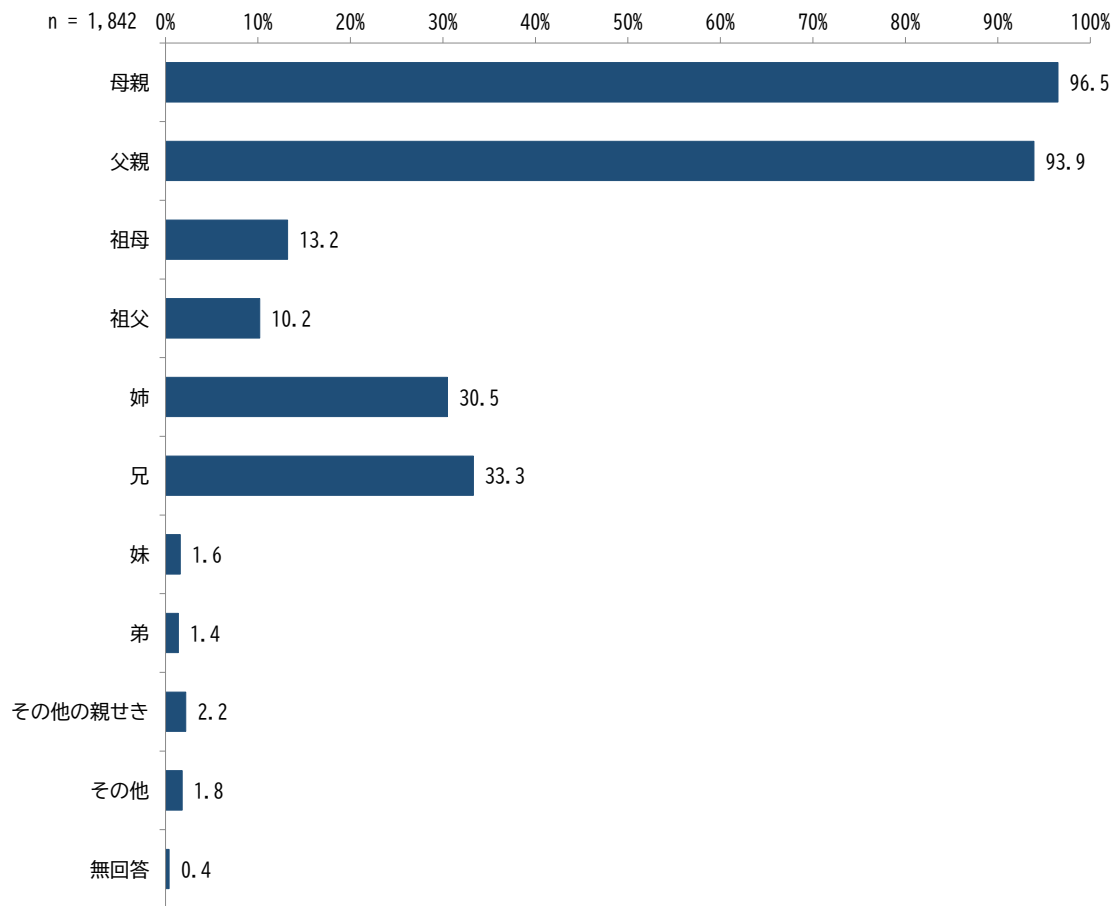
➤ 「配偶者（パートナー）がいる」が95.2%、「配偶者（パートナー）はいない」が4.6%となっています。

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。



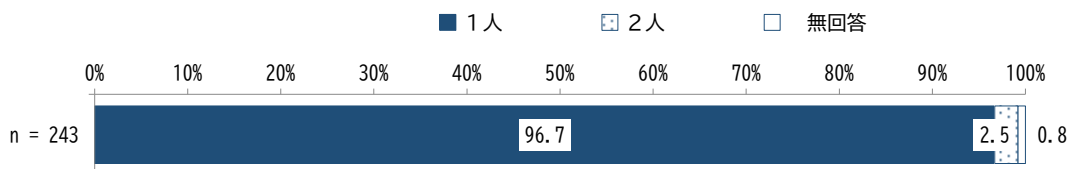
➤ 「父母ともに」が56.9%、「主に母親」が41.6%となっています。

問7 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、( )にそれぞれの人数もお答えください。



➤ 「母親」が96.5%で最も多く、次いで「父親」が93.9%、「兄」が33.3%となっています。

#### 【祖母の人数】



➤ 「1人」が96.7%、「2人」が2.5%となっています。

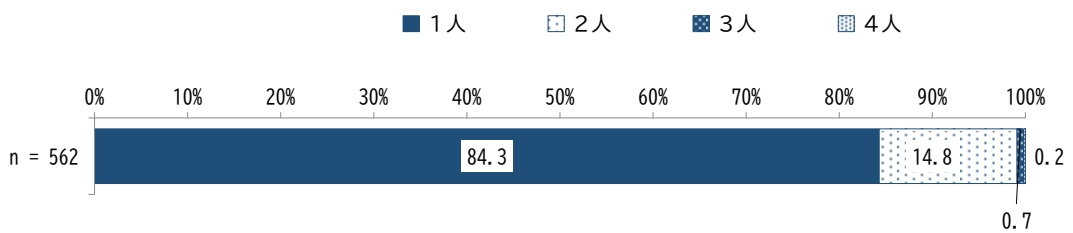


### 【祖父の人数】



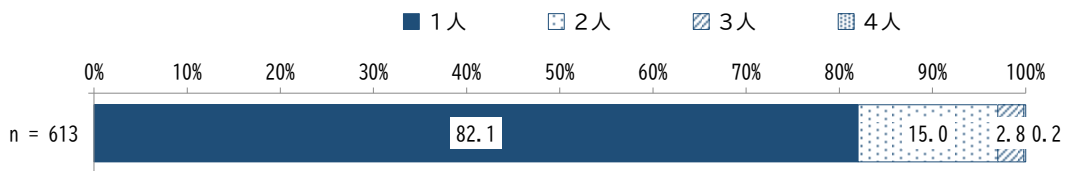
➤ 「1人」が99.5%となっています。

### 【姉の人数】



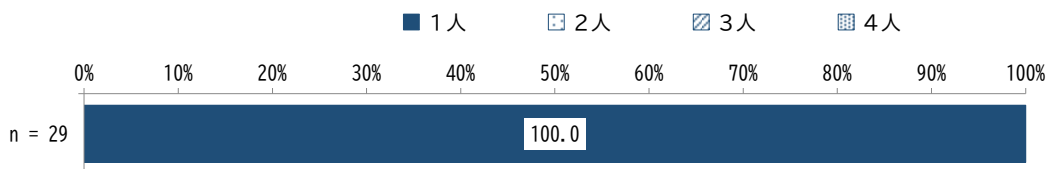
➤ 「1人」が84.3%、「2人」が14.8%となっています。

### 【兄の人数】



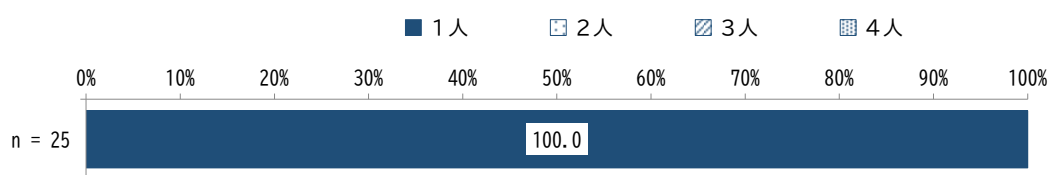
➤ 「1人」が82.1%、「2人」が15.0%となっています。

### 【妹の人数】



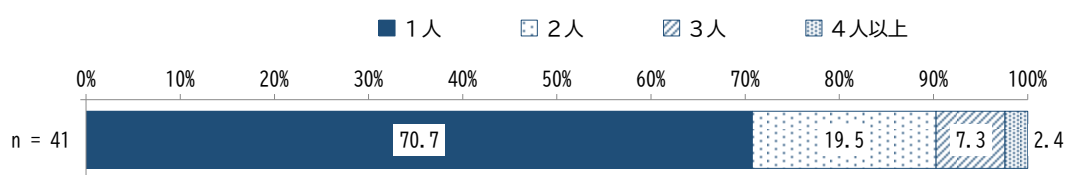
➤ 「1人」が100.0%となっています。

### 【弟の人数】



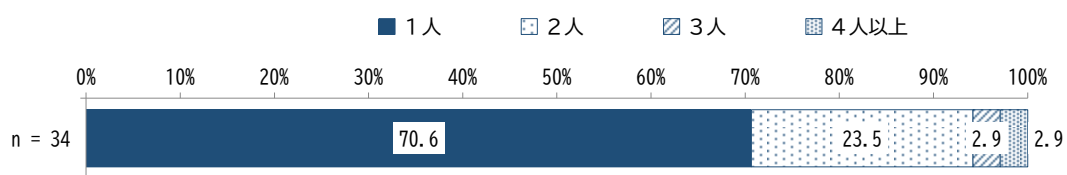
➤ 「1人」が100.0%となっています。

### 【その他の親せきの人数】



➤ 「1人」が70.7%、「2人」が19.5%となっています。

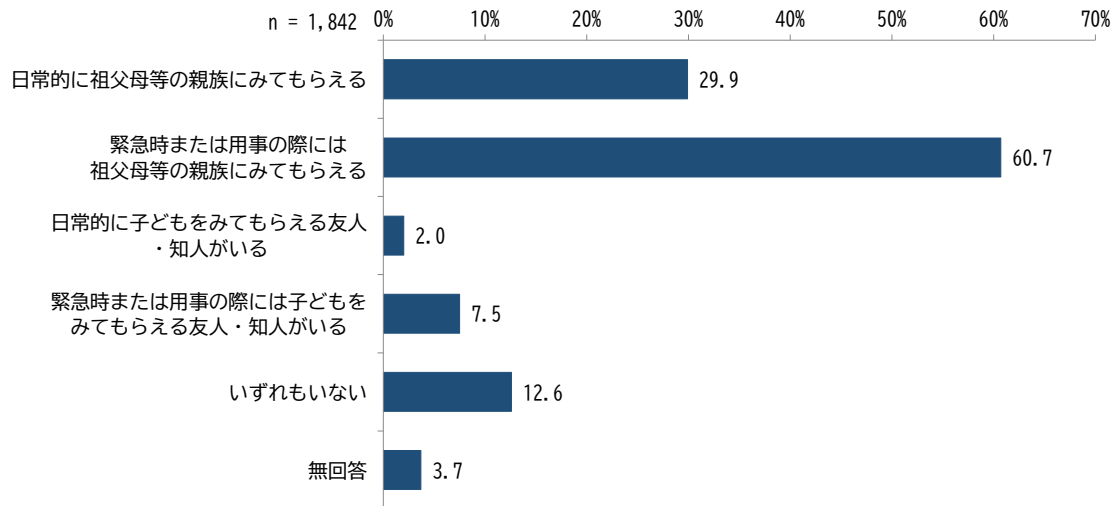
### 【その他の同居家族の人数】



➤ 「1人」が70.6%、「2人」が23.5%となっています。

## 2. 子育て環境について

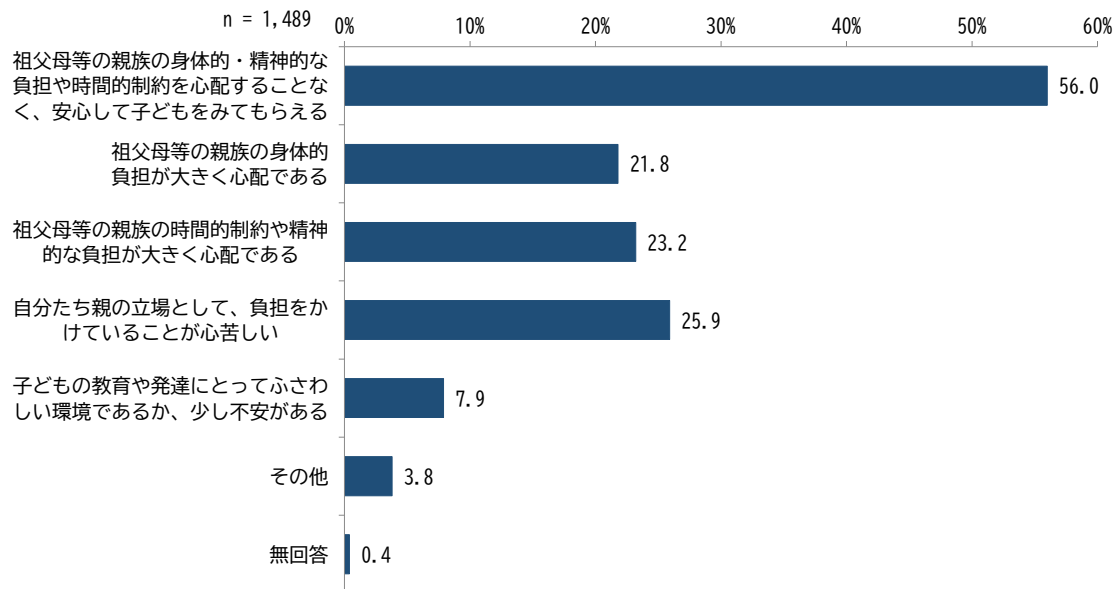
問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



- 「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 60.7%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 29.9%、「いずれもない」が 12.6%となっています。

問8-1 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

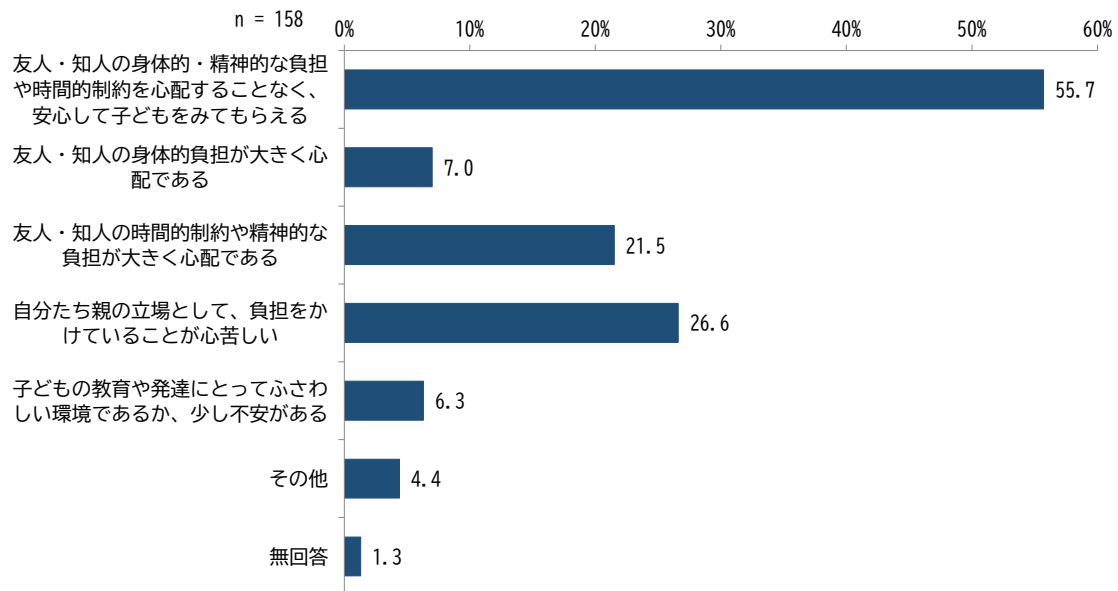
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が56.0%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.9%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が23.2%となっています。

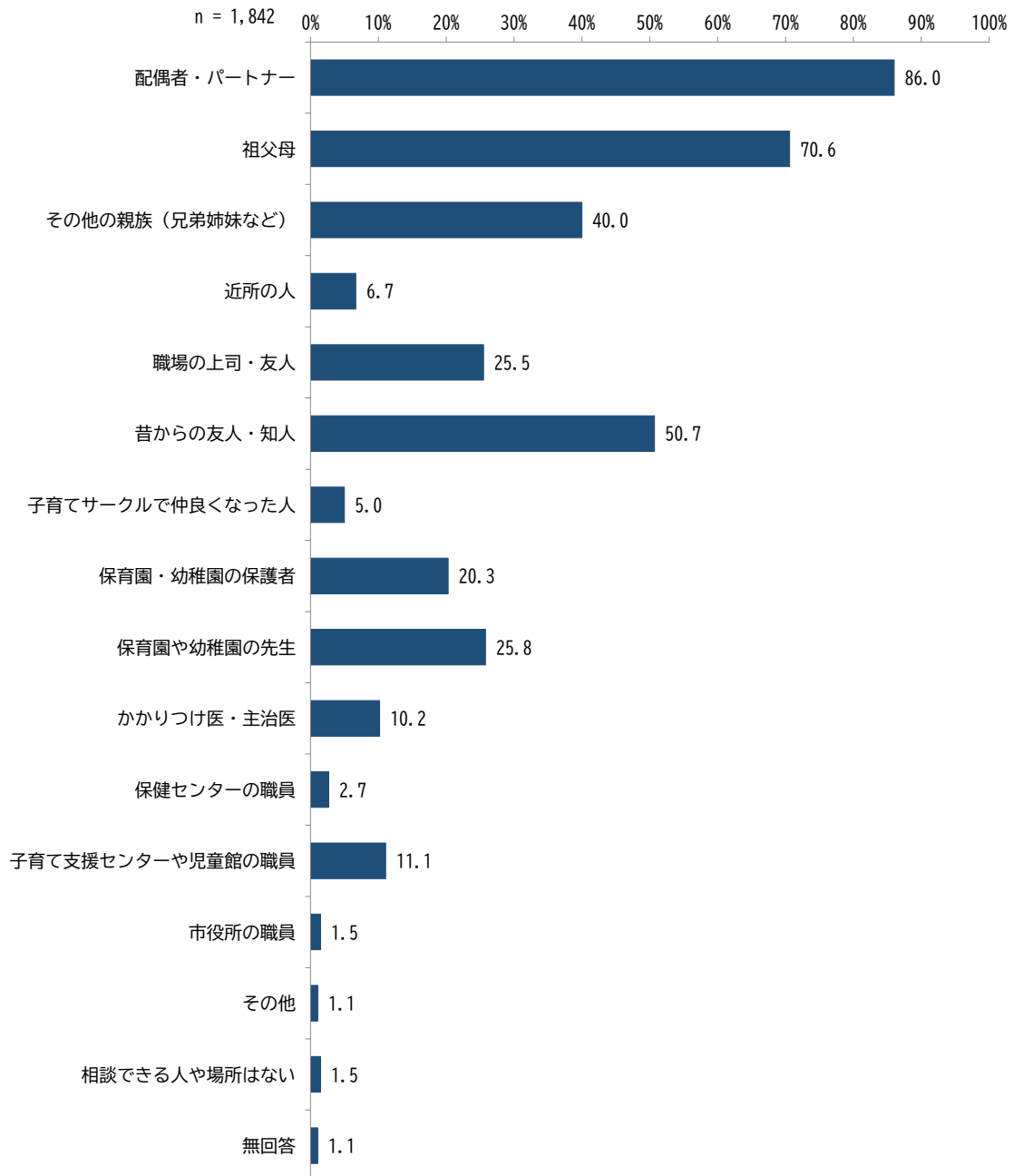
問8-2 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



- 「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が55.7%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.6%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が21.5%となっています。

問9 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

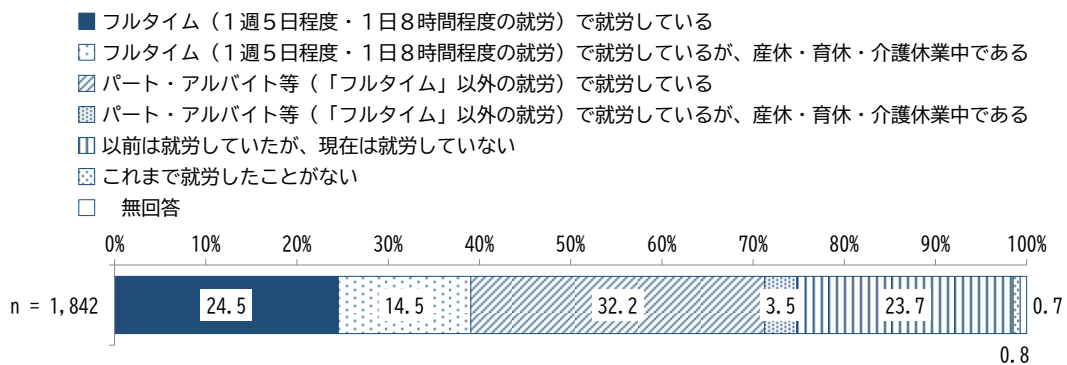


➤ 「配偶者・パートナー」が86.0%で最も多く、次いで「祖父母」が70.6%、「昔からの友人・知人」が50.7%となっています。

### 3. 保護者の就労状況について

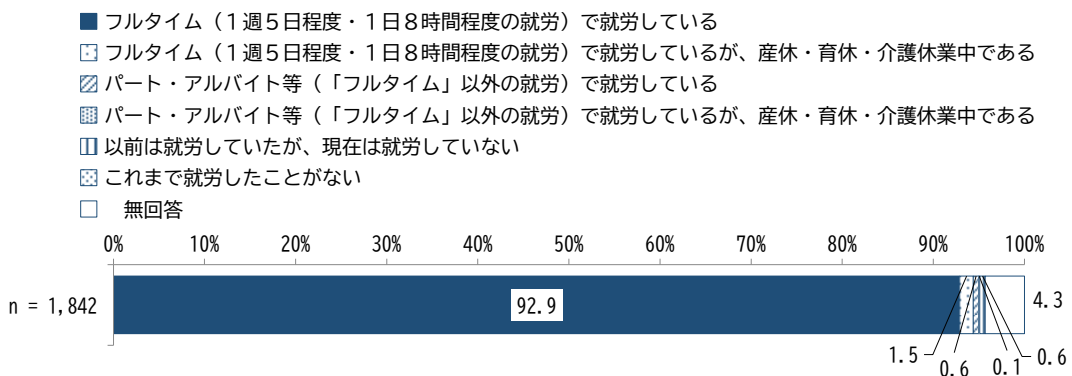
問 10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。ひとり親の場合は、①母親、②父親のいずれか当てはまる方に○をつけてください。

#### ①母親



➤ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」が32.2%で最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が24.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.7%となっています。

#### ②父親



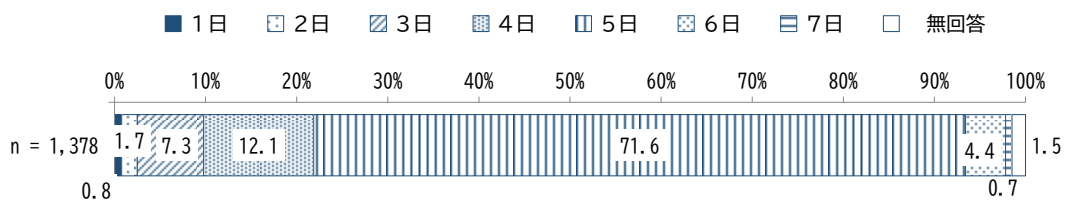
➤ 「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が92.9%で最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.5%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.6%となっています。

問 10-1 問 10-1・問 10-2は、問 10で「1～4」(就労している)に○をつけた方  
 にかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を①母  
 親、②父親それぞれについてお答えください。就労日数や就労時間が一定でない  
 場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業  
 中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

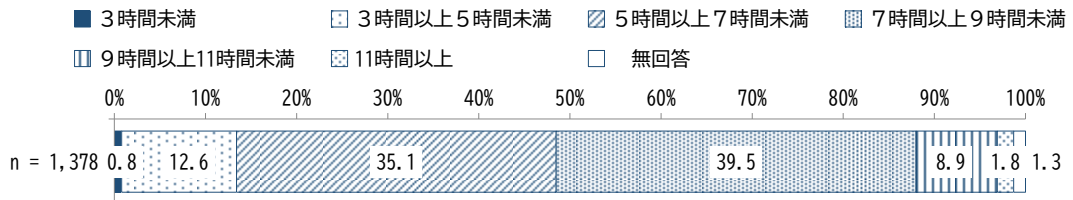
①母親

【1週当たり】



➤ 「5日」が71.6%で最も多く、次いで「4日」が12.1%、「3日」が7.3%となってい  
 ます。

【1日当たり】

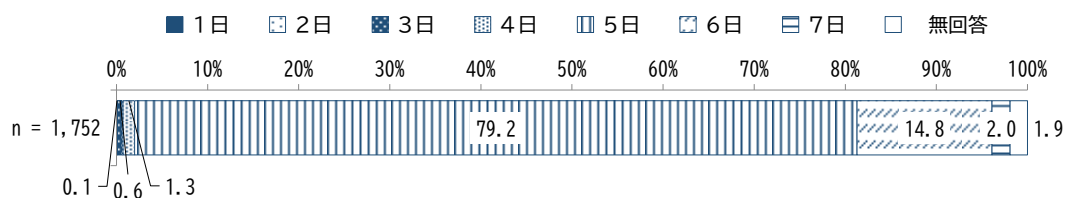


➤ 「7時間以上9時間未満」が39.5%で最も多く、次いで「5時間以上7時間未満」が  
 35.1%、「3時間以上5時間未満」が12.6%となっています。



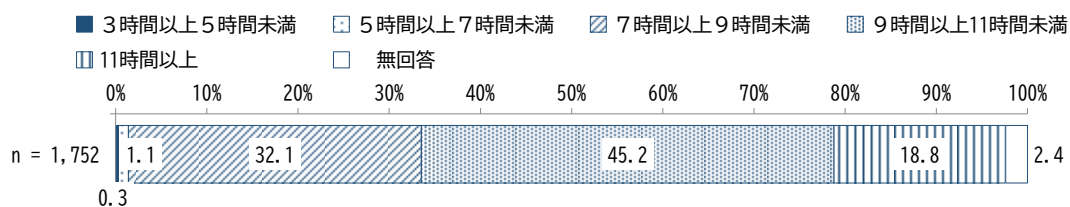
## ②父親

### 【1週当たり】



- 「5日」が79.2%で最も多く、次いで「6日」が14.8%、「7日」が2.0%となっています。

### 【1日当たり】

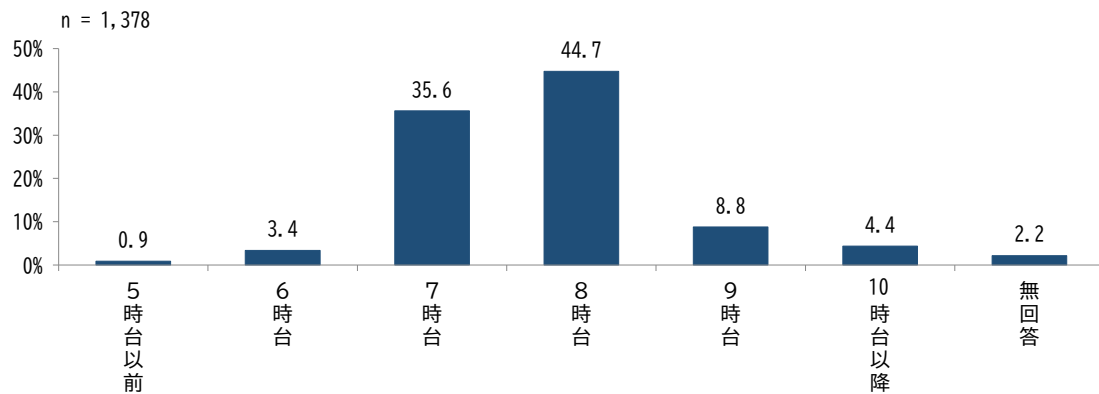


- 「9時間以上 11 時間未満」が45.2%で最も多く、次いで「7時間以上 9 時間未満」が32.1%、「11 時間以上」が18.8%となっています。

問 10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を①母親、②父親それぞれについて、お答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

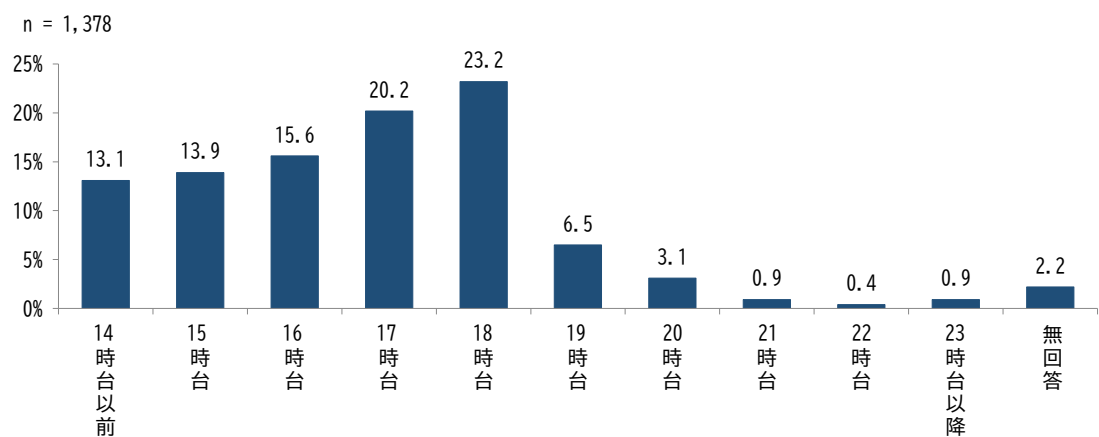
①母親

【家を出る時刻】



➤ 「8時台」が44.7%で最も多く、次いで「7時台」が35.6%、「9時台」が8.8%となっています。

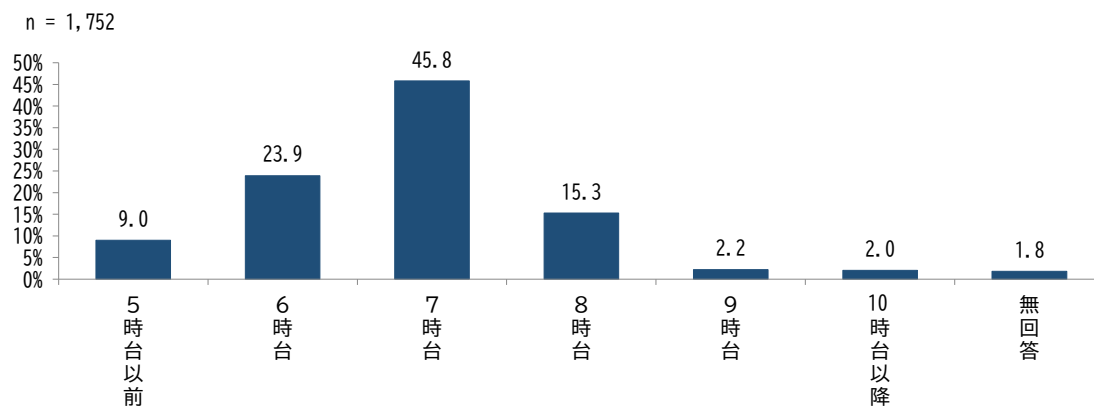
【帰宅時刻】



➤ 「18時台」が23.2%で最も多く、次いで「17時台」が20.2%、「16時台」が15.6%となっています。

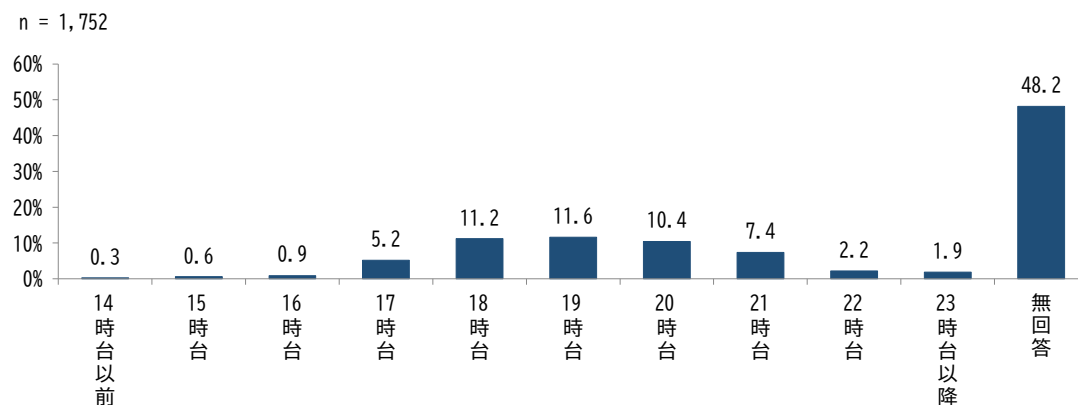
## ②父親

### 【家を出る時刻】



- 「7時台」が45.8%で最も多く、次いで「6時台」が23.9%、「8時台」が15.3%となっています。

### 【帰宅時刻】

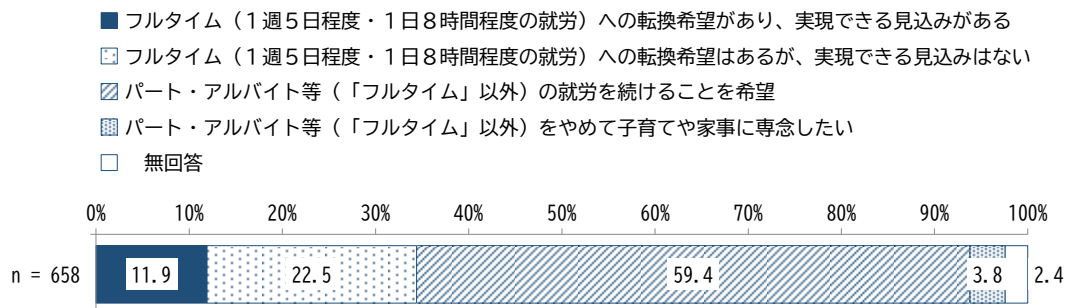


- 「19時台」が11.6%で最も多く、次いで「18時台」が11.2%、「20時台」が10.4%となっています。

問 11 問 10 で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方  
にうかがいます。

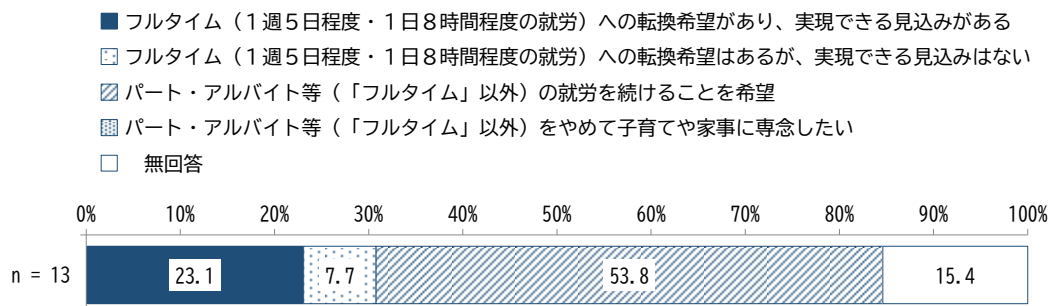
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### ①母親



➤ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が59.4%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が22.5%となっています。

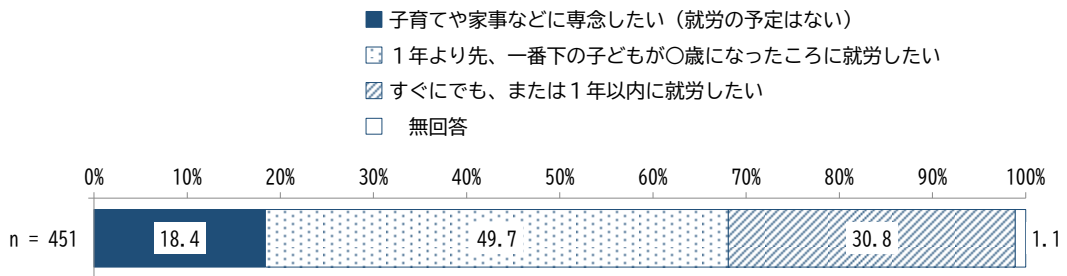
### ②父親



➤ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が53.8%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が23.1%となっています。

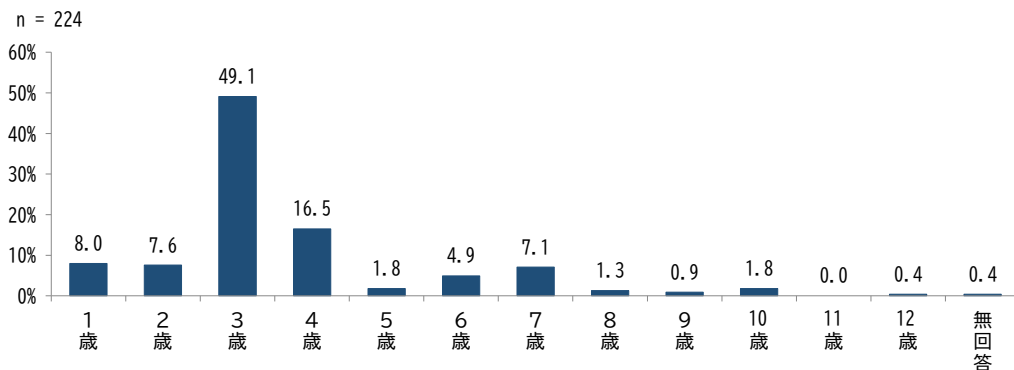
問 12 問 10 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。  
 就労したいという希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

①母親



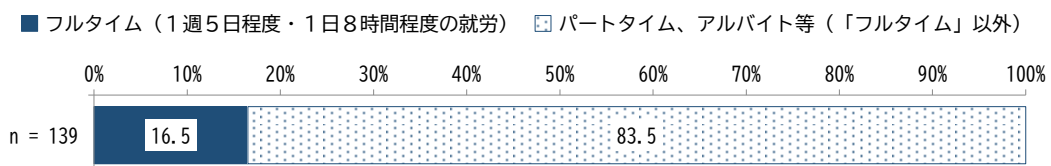
➤ 「1年より先、一番下の子どもが「〇」歳になったところに就労したい」が49.7%、「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が30.8%となっています。

【一番下の子どもが「〇」歳になったところに就労したい】



➤ 「3歳」が49.1%で最も多く、次いで「4歳」が16.5%、「1歳」が8.0%となっています。

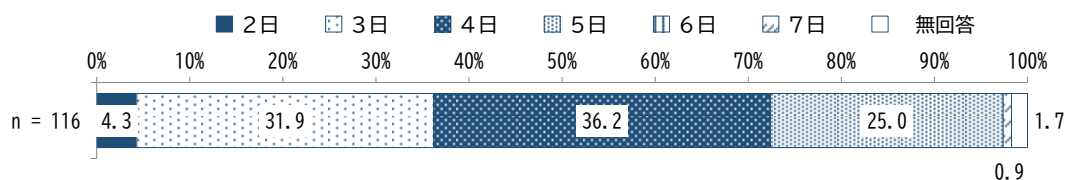
【希望する就労形態】



➤ 「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が83.5%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が16.5%となっています。

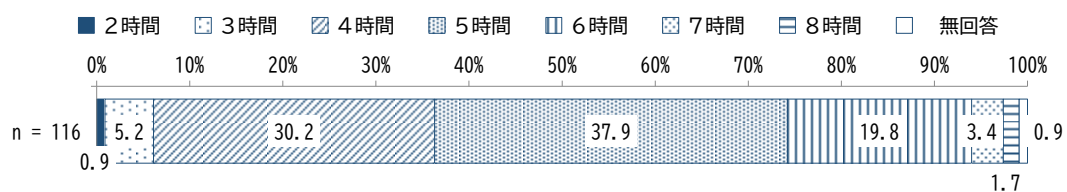
パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）

【1週当たり】



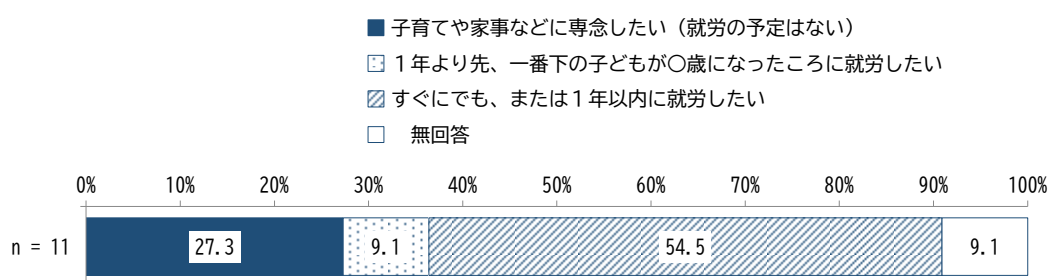
➤ 「4日」が36.2%で最も多く、次いで「3日」が31.9%、「5日」が25.0%となっています。

【1日当たり】



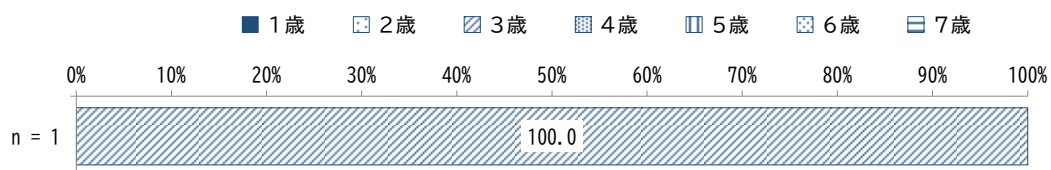
➤ 「5時間」が37.9%で最も多く、次いで「4時間」が30.2%、「6時間」が19.8%となっています。

②父親



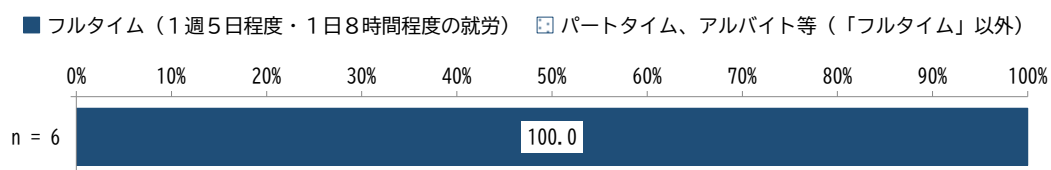
➤ 「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が54.5%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が27.3%となっています。

### 【一番下の子どもが「〇」歳になったところに就労したい】



➤ 「3歳」が100.0%となっています。

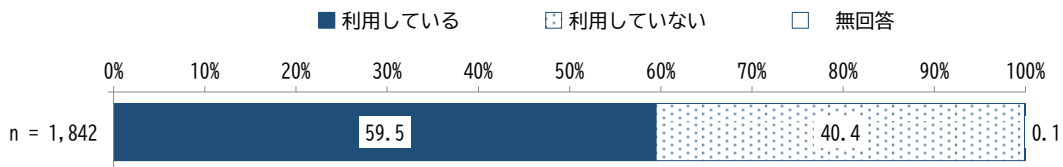
### 【希望する就労形態】



➤ 「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が100.0%となっています。

## 4. 平日（月曜日から金曜日）の定期的な保育園などの利用状況について

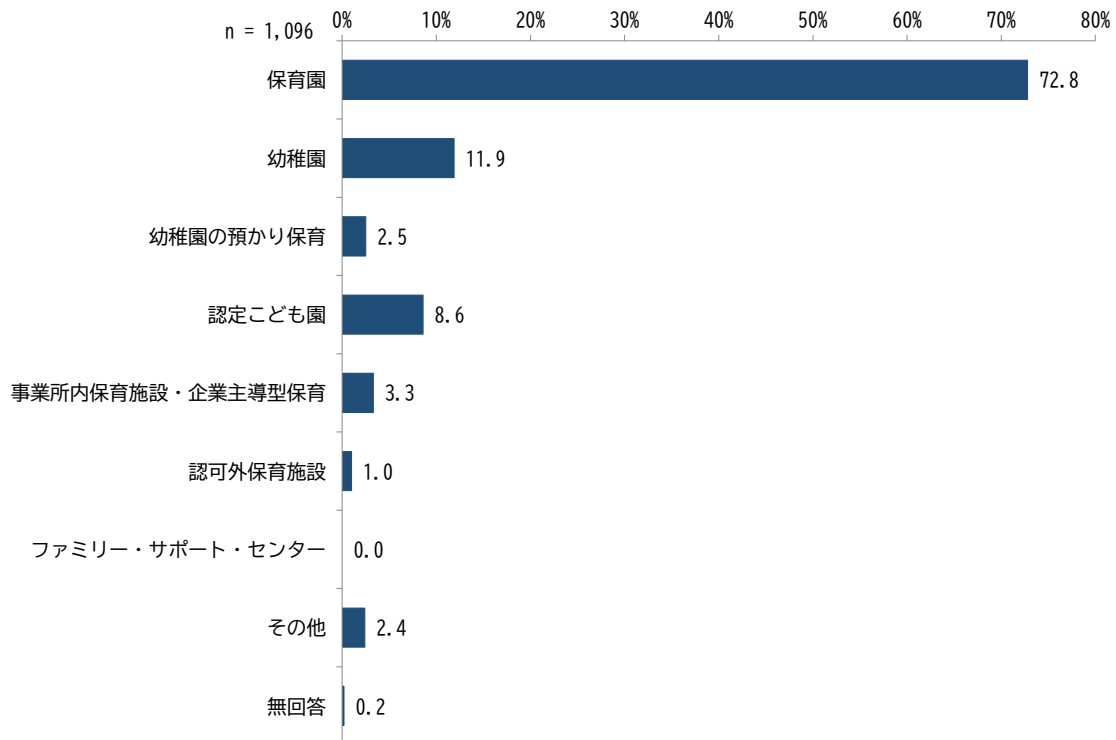
問 13 あて名のお子さんは現在、定期的に幼稚園や保育園など子どもを預かる施設やサービスを利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「利用している」が59.5%、「利用していない」が40.4%となっています。

問 13-1 問 13-1～問 13-3は、問 13で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用しているサービスについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「保育園」が72.8%で最も多く、次いで「幼稚園」が11.9%、「認定こども園」が8.6%となっています。

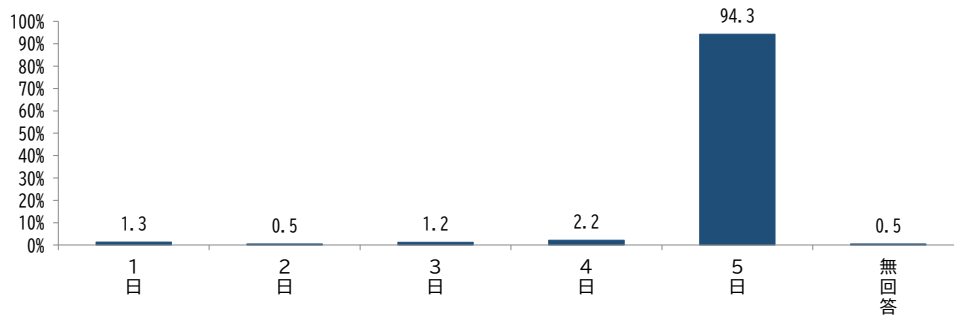


問 13-2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育園などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、利用時間帯は何時何分から何時何分までかを、口内に具体的な数字でご記入ください。

①現在

【1週当たり】

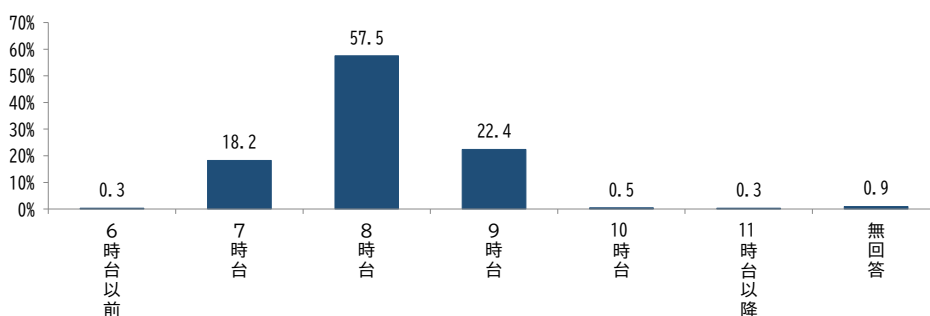
n = 1,096



➤ 「5日」が94.3%で最も多く、次いで「4日」が2.2%、「1日」が1.3%となっています。

【利用時間帯（開始時間）】

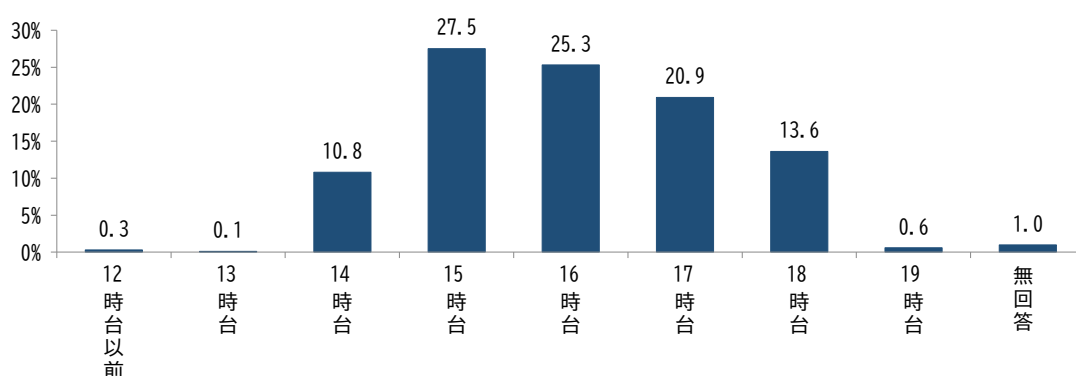
n = 1,096



➤ 「8時台」が57.5%で最も多く、次いで「9時台」が22.4%、「7時台」が18.2%となっています。

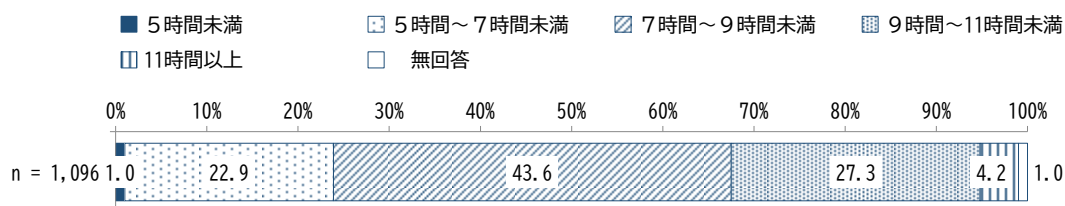
### 【利用時間帯（終了時間）】

n = 1,096



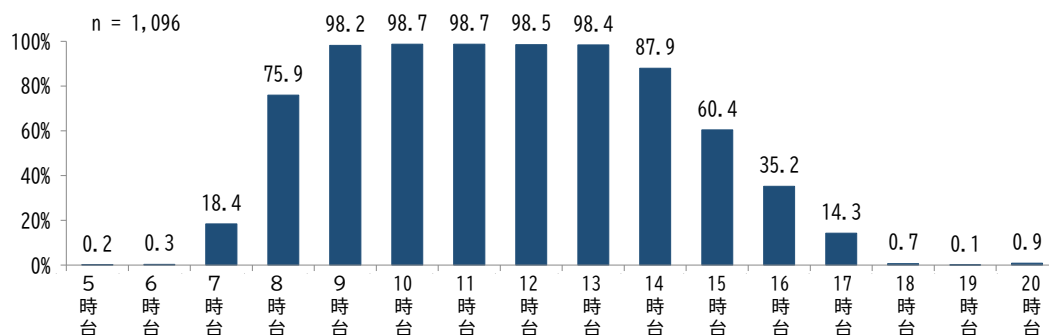
➤ 「15時台」が27.5%で最も多く、次いで「16時台」が25.3%、「17時台」が20.9%となっています。

### 【1日の利用時間】



➤ 「7時間～9時間未満」が43.6%で最も多く、次いで「9時間～11時間未満」が27.3%、「5時間～7時間未満」が22.9%となっています。

### 【利用時間帯】

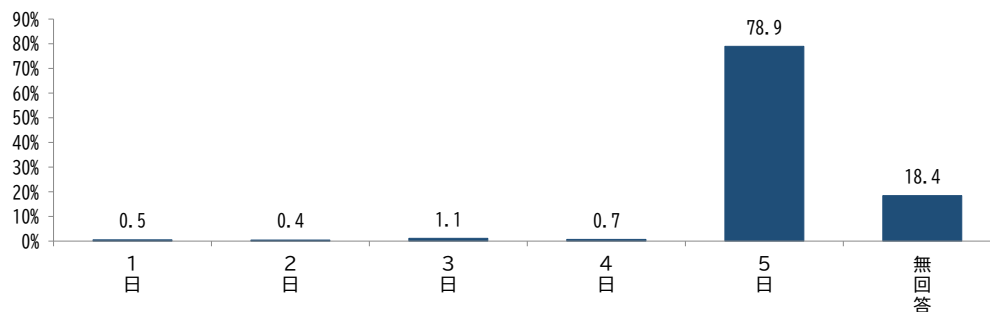


➤ 「10時台」「11時台」が98.7%で最も多く、次いで「12時台」が98.5%、「13時台」が98.4%となっています。

## ②希望

### 【1週当たり】

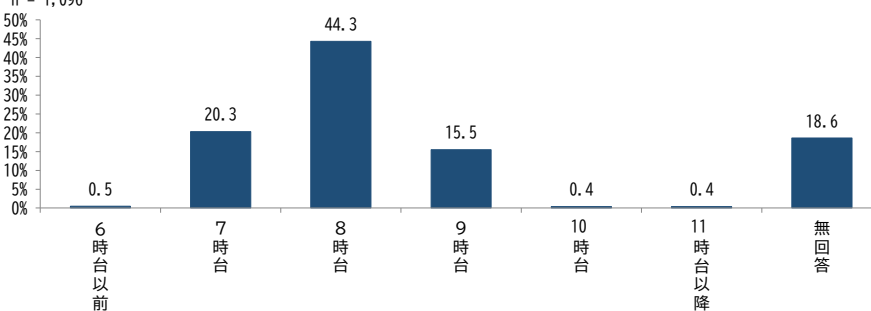
n = 1,096



➤ 「5日」が78.9%で最も多く、次いで「3日」が1.1%、「4日」が0.7%となっています。

### 【利用時間帯（開始時間）】

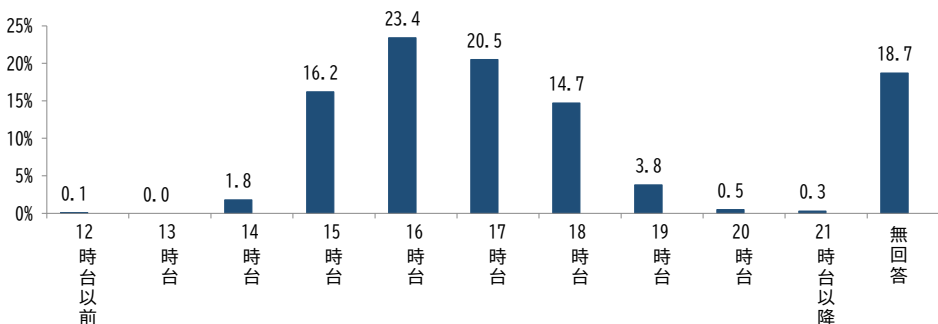
n = 1,096



➤ 「8時台」が44.3%で最も多く、次いで「7時台」が20.3%、「9時台」が15.5%となっています。

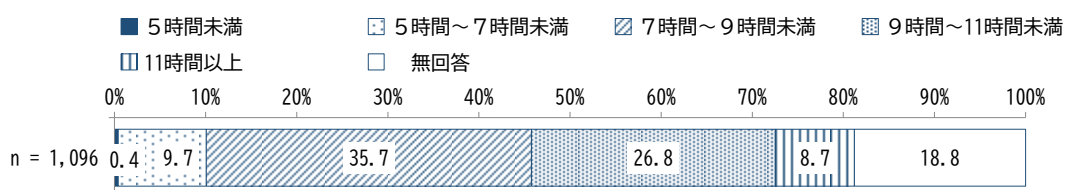
### 【利用時間帯（終了時間）】

n = 1,096



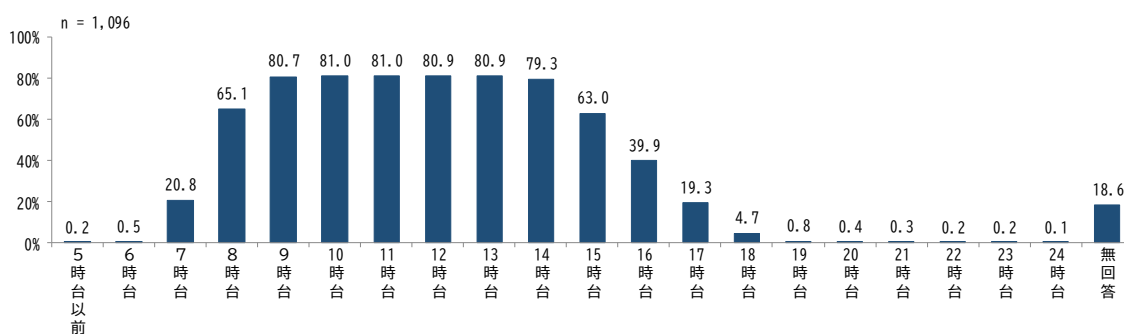
➤ 「16時台」が23.4%で最も多く、次いで「17時台」が20.5%、「15時台」が16.2%となっています。

## 【1日の利用時間】



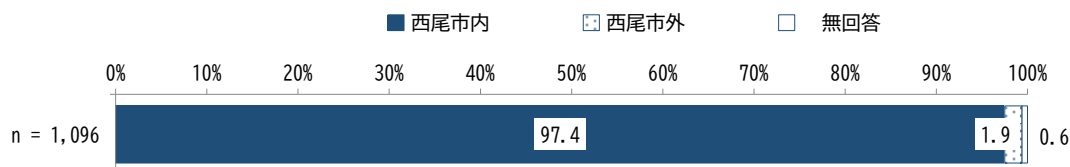
- 「7時間～9時間未満」が35.7%で最も多く、次いで「9時間～11時間未満」が26.8%、「5時間～7時間未満」が9.7%となっています。

## 【利用したい時間帯】



- 「10時台」「11時台」が81.0%で最も多く、次いで「12時台」「13時台」が80.9%、「9時台」が80.7%となっています。

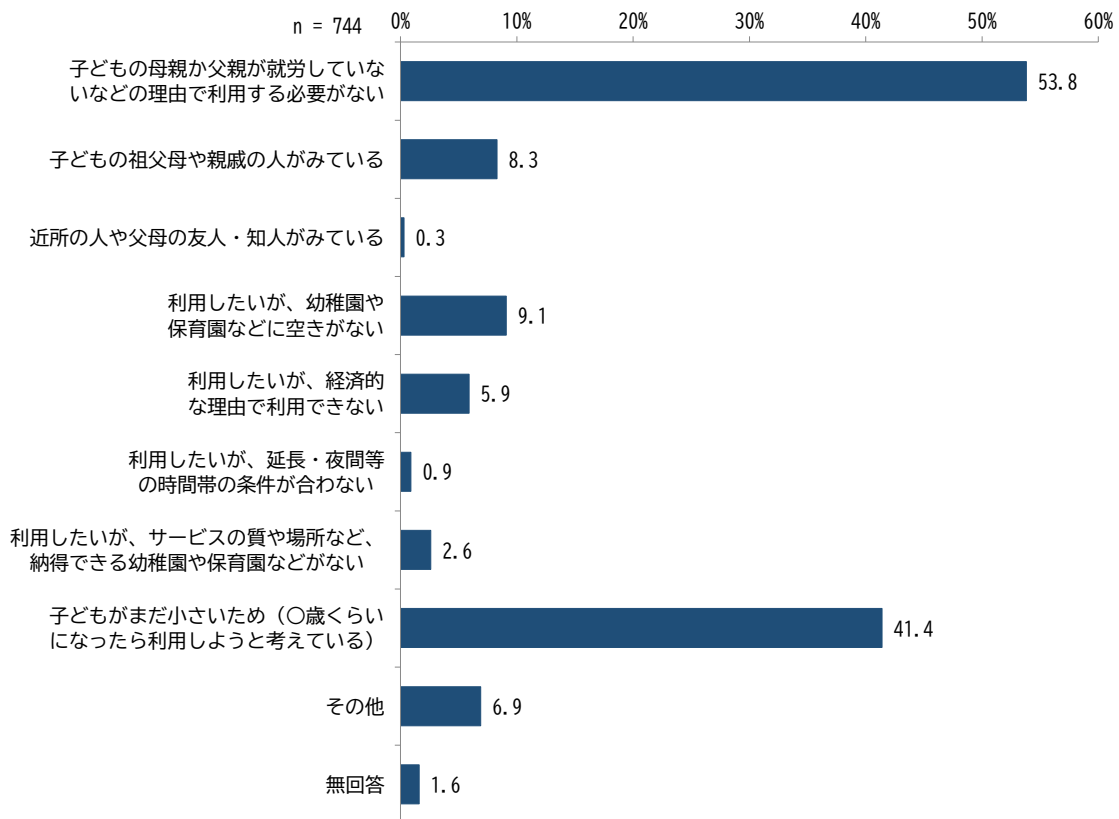
問 13-3 現在、利用している幼稚園や保育園などはどこにありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「2. 西尾市外」を選択した方は、( )内に具体的な市町村名をご記入ください。



- 「西尾市内」が97.4%、「西尾市外」が1.9%となっています。

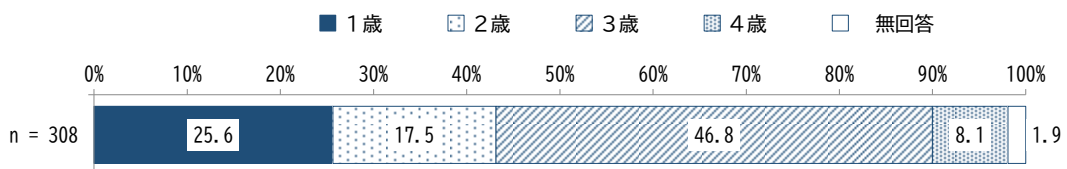
問 13-4 問 13 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、「8」を選択した方は、何歳くらいになったら利用したいかをご記入ください。



➤ 「子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で利用する必要がない」が 53.8%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 41.4%、「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」が 9.1%となっています。

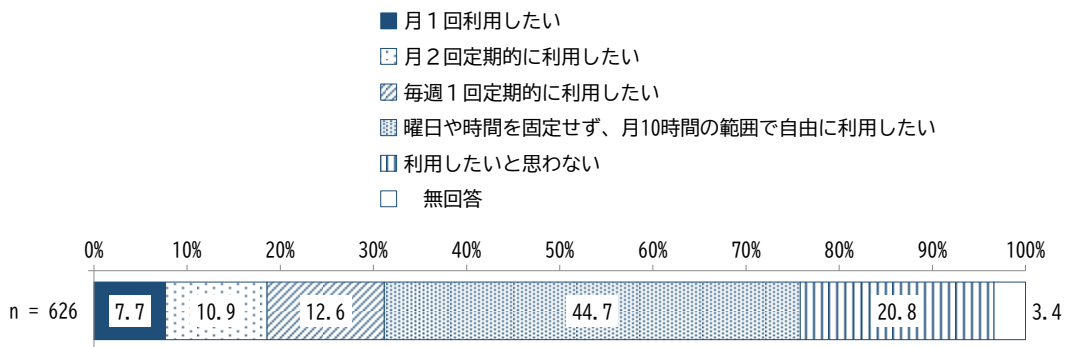
【「〇」歳くらいになったら利用しようと考えている】



➤ 「3歳」が 46.8%、「1歳」が 25.6%となっています。

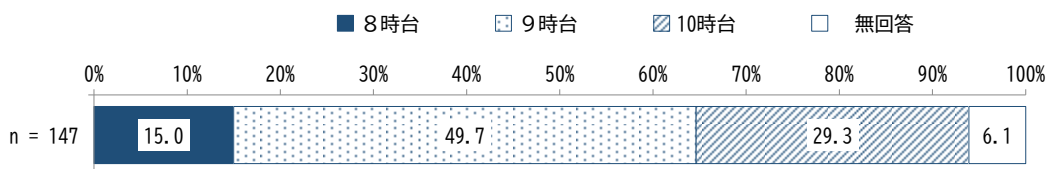
問 13-5 問 13 で「2. 利用していない」に○をつけた方のうち、あて名のお子さんが 0～2 歳の方にかがいます。

国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、仮に月 10 時間まで定期的に利用が可能だとしたら、利用したいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また希望がある場合（2 または 3 を選んだ方）は、利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09 時 00 分から 18 時 30 分」のように 2 4 時制でご記入ください。



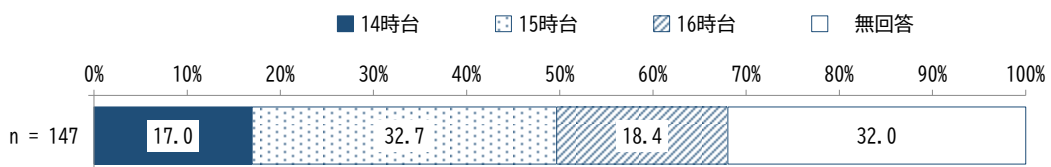
➤ 「曜日や時間を固定せず、月 10 時間の範囲で自由に利用したい」が 44.7% で最も多く、次いで「利用したいと思わない」が 20.8%、「毎週 1 回定期的に利用したい」が 12.6% となっています。

#### 【希望開始時間】



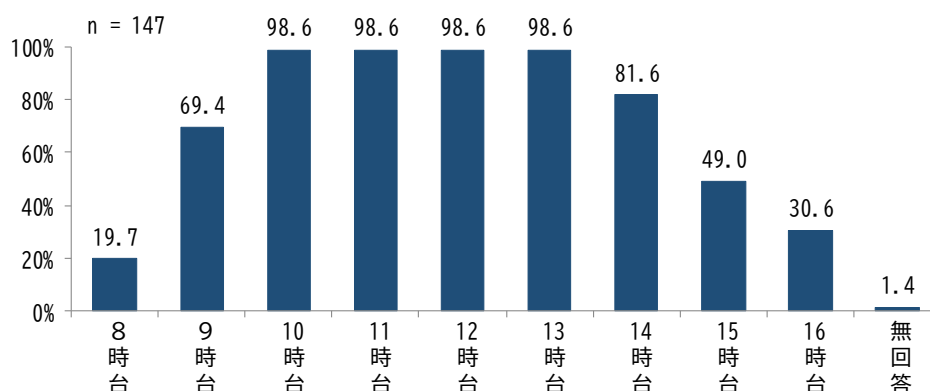
➤ 「9 時台」が 49.7%、「10 時台」が 29.3% となっています。

#### 【希望終了時間】



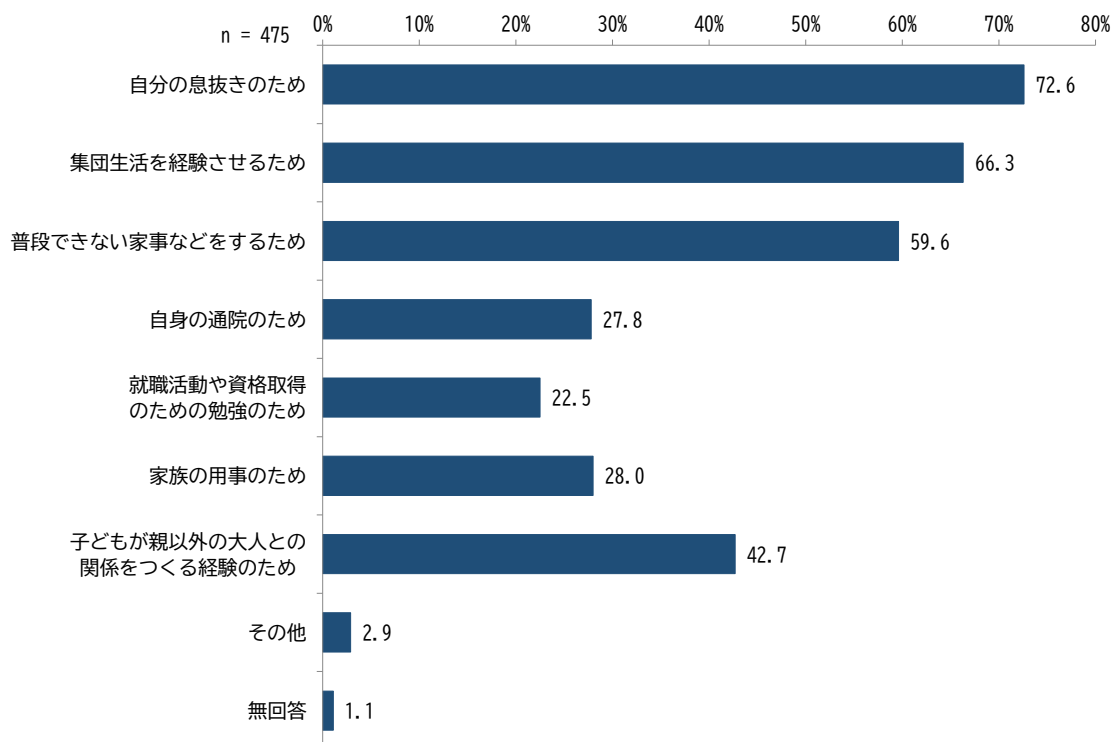
➤ 「15 時台」が 32.7%、「16 時台」が 18.4% となっています。

【利用したい時間帯】



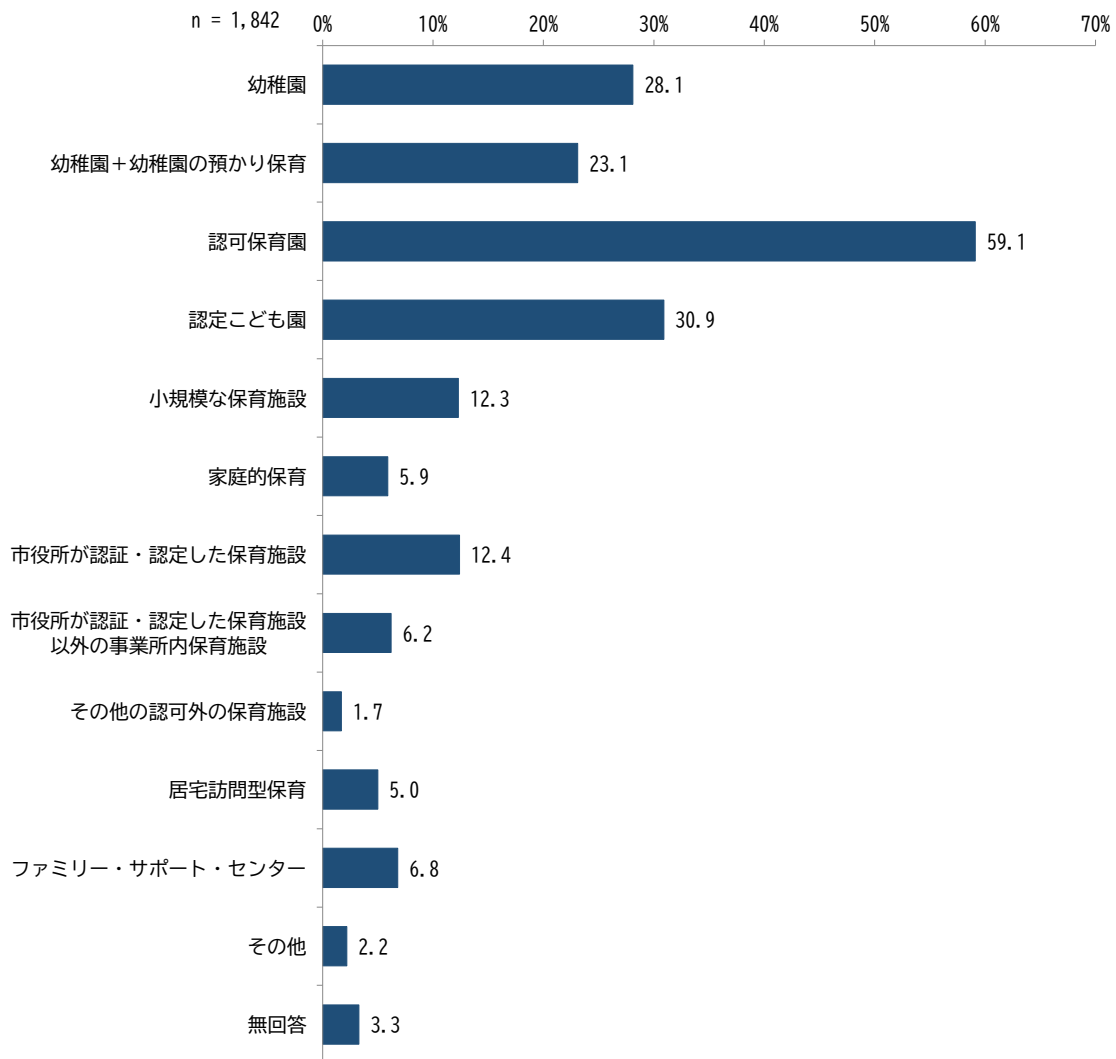
- 「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」が98.6%で最も多く、次いで「14時台」が81.6%、「9時台」が69.4%となっています。

問13-6 問13-5で「1」～「4」（利用したい）に○をつけた方にかがいます。どのような理由で利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



- 「自身の息抜きのため」が72.6%で最も多く、次いで「集団生活を経験させるため」が66.3%、「普段できない家事などをするため」が59.6%となっています。

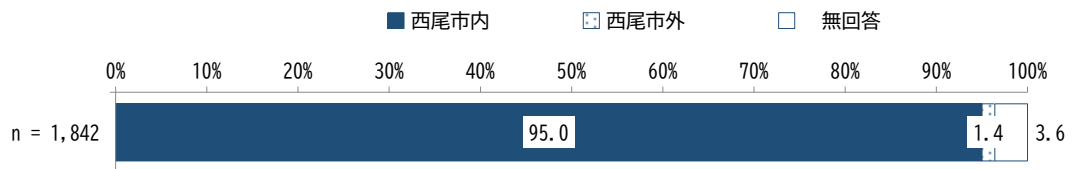
問 14 現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日利用できる施設やサービスとして、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「認可保育園」が59.1%で最も多く、次いで「認定こども園」が30.9%、「幼稚園」が28.1%となっています。

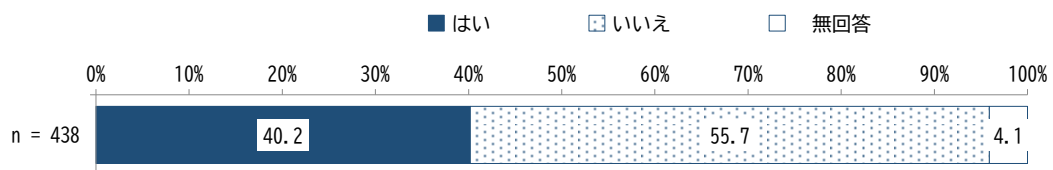


問 14-1 幼稚園や保育園などを利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「2. 西尾市外」を選択した方は、( )内に具体的な市町村名をご記入ください。



➤ 「西尾市内」が95.0%、「西尾市外」が1.4%となっています。

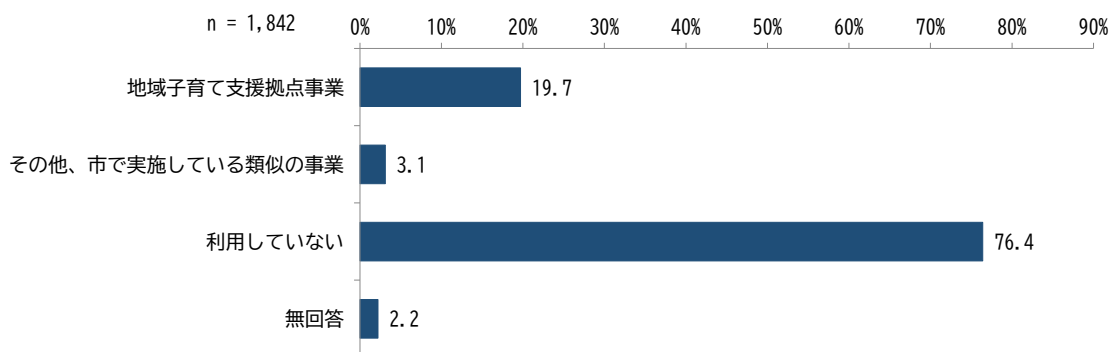
問 14-2 問 14で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」を選択し、「3~12」のいずれかもあわせて選択した方にうかがいます。  
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「いいえ」が55.7%、「はい」が40.2%となっています。

## 5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

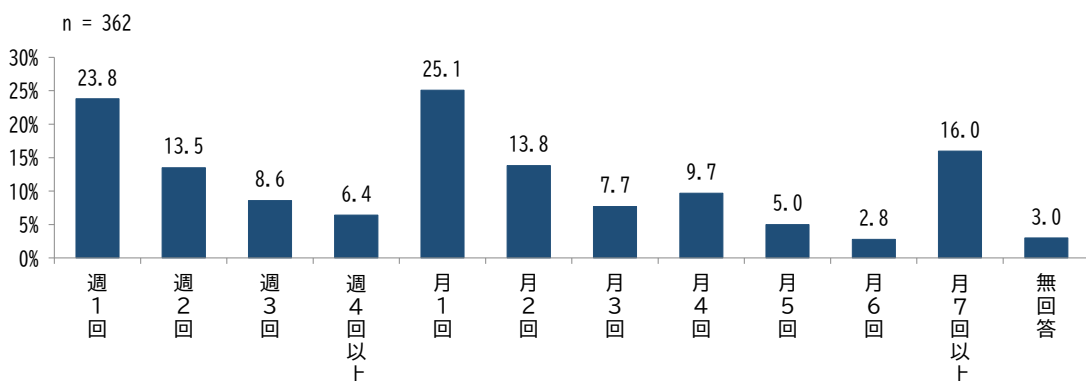
問 15 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では「子育て支援センター」が該当します。）を利用していますか。次の中から、利用しているものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。



➤ 「利用していない」が76.4%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が19.7%、「その他、市で実施している類似の事業」が3.1%となっています。

### 1. 地域子育て支援拠点事業

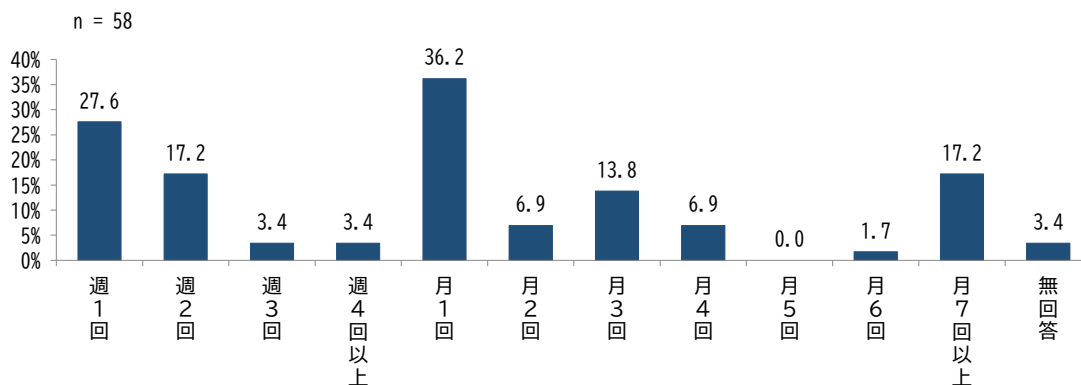
【利用している回数】



➤ 「月1回」が25.1%で最も多く、次いで「週1回」が23.8%、「月7回以上」が16.0%となっています。

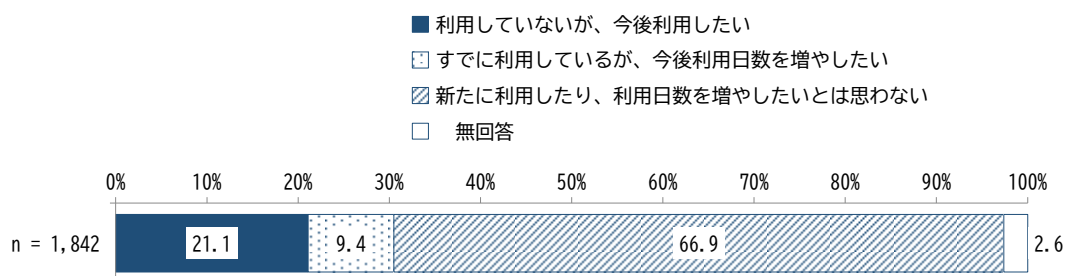
## 2. 市で実施している類似の事業

### 【利用している回数】



- 「月1回」が36.2%で最も多く、次いで「週1回」が27.6%、「週2回」、「月7回以上」が17.2%となっています。

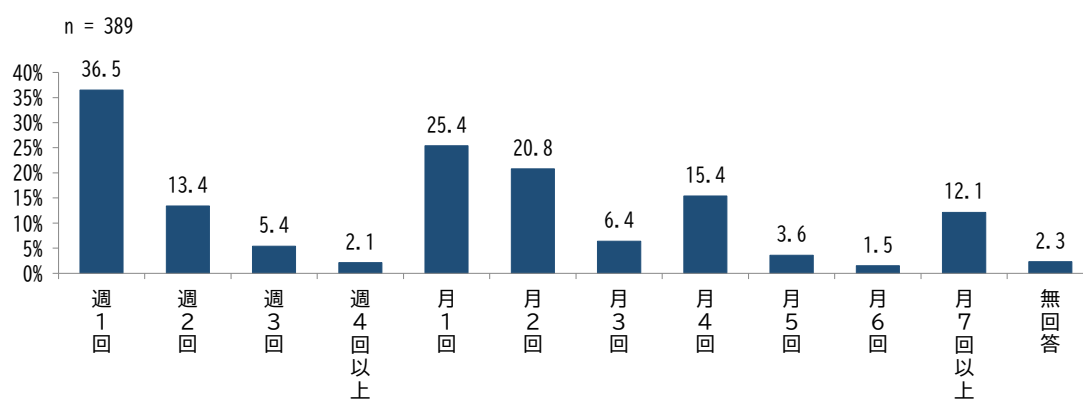
問 16 問 15 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください



- 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が66.9%、「利用していないが、今後利用したい」が21.1%となっています。

## 1. 利用していないが、今後利用したい

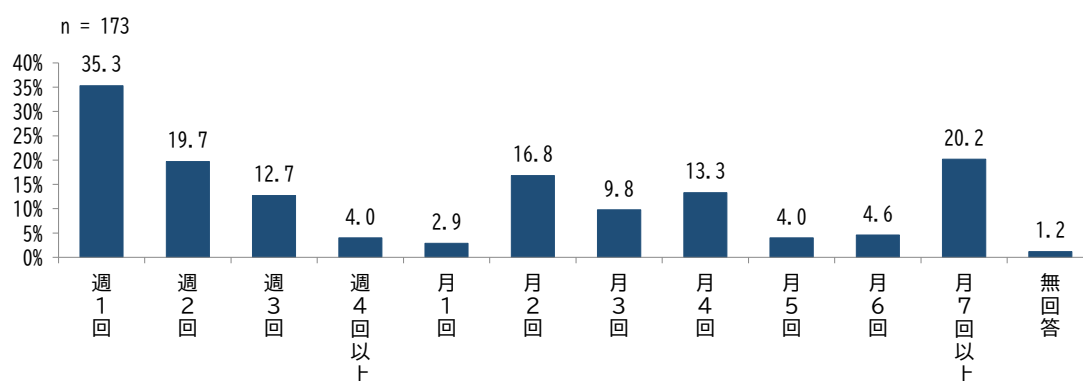
### 【利用したい回数】



- 「週1回」が36.5%で最も多く、次いで「月1回」が25.4%、「月2回」が20.8%となっています。

## 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

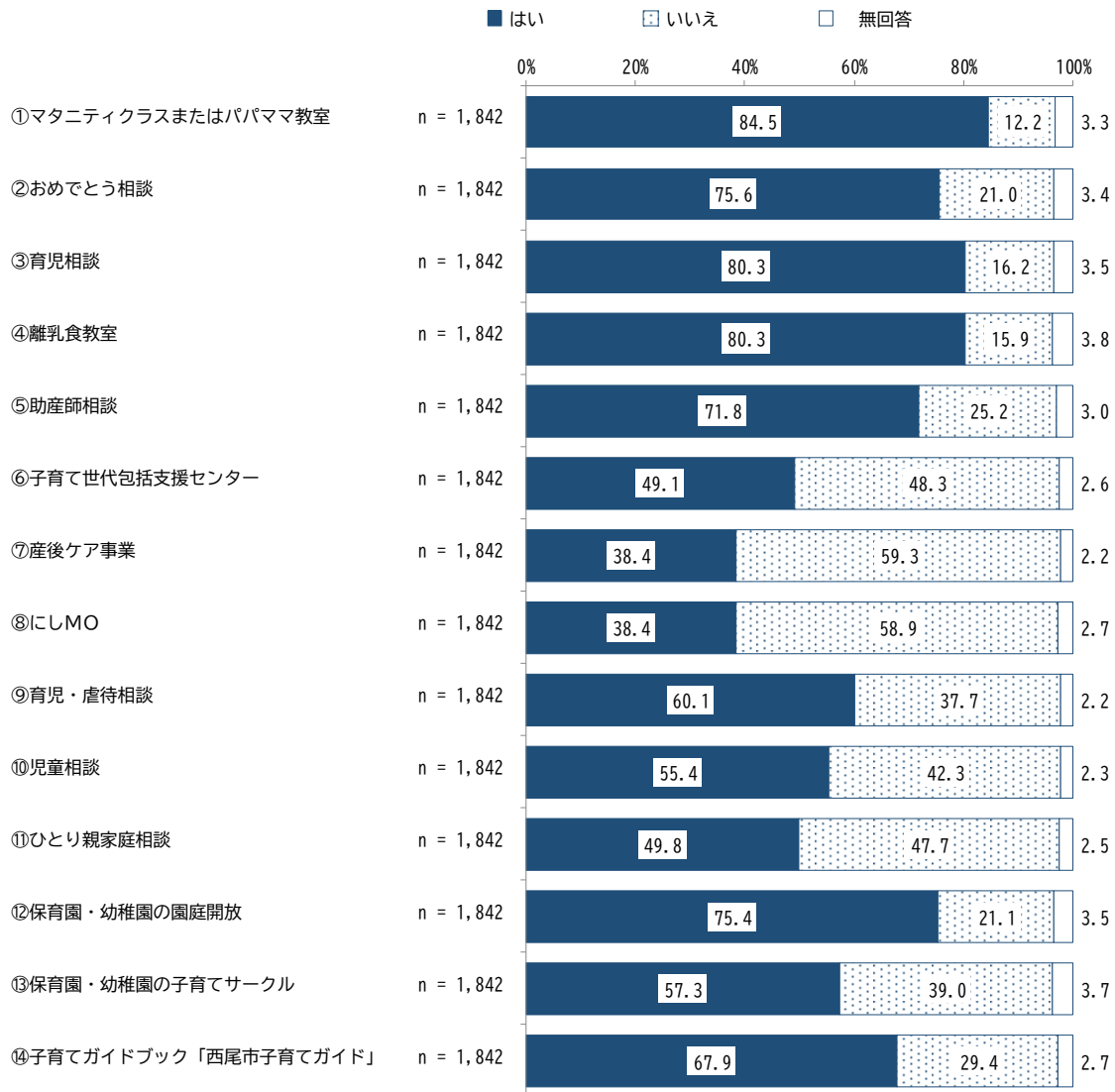
### 【増やしたい回数】



- 「週1回」が35.3%で最も多く、次いで「月7回以上」が20.2%、「週2回」が19.7%となっています。

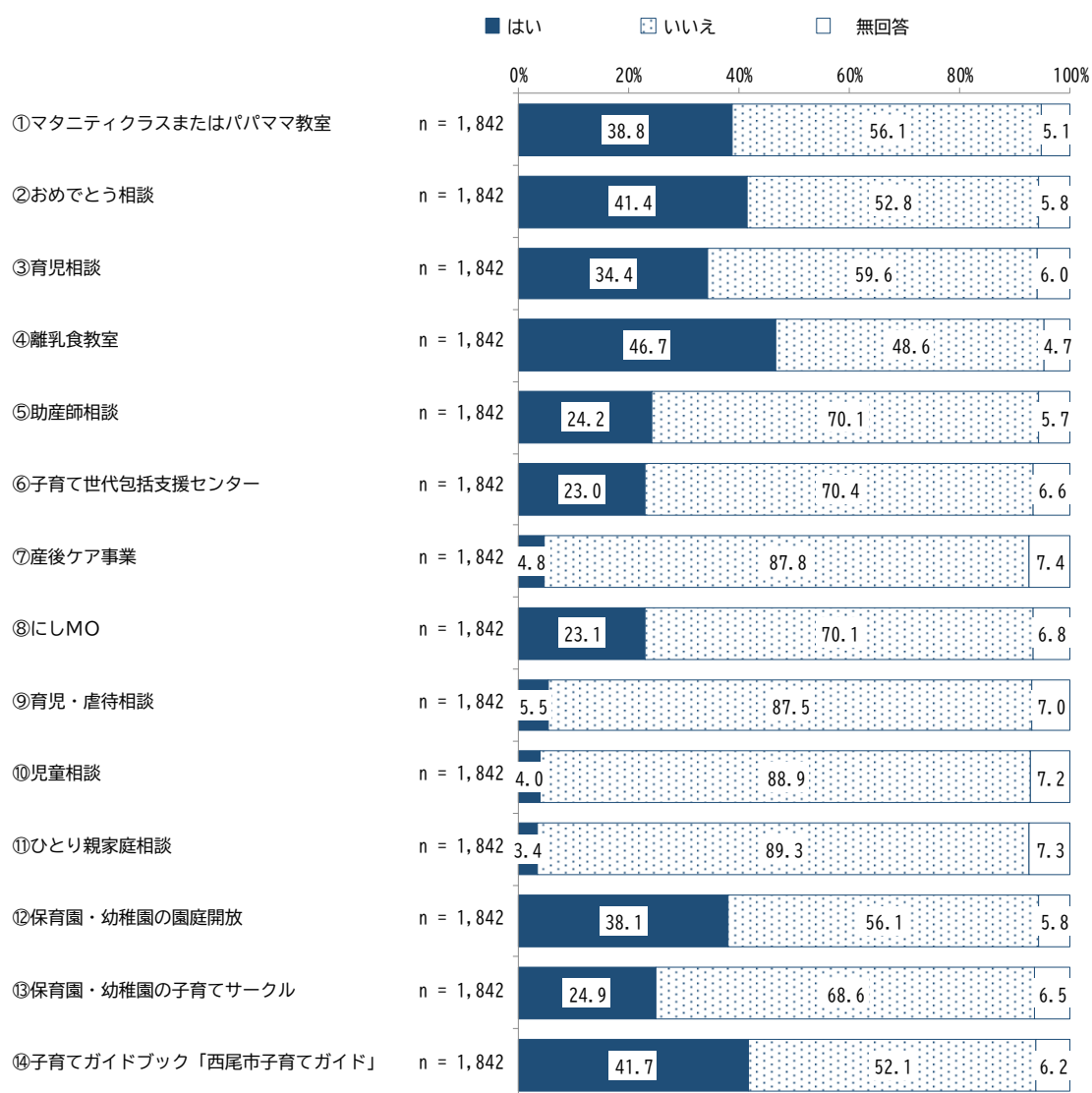
問 17 下記のサービスで知っているもの、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑭ごとに、ABCそれぞれについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

【A 知っている】



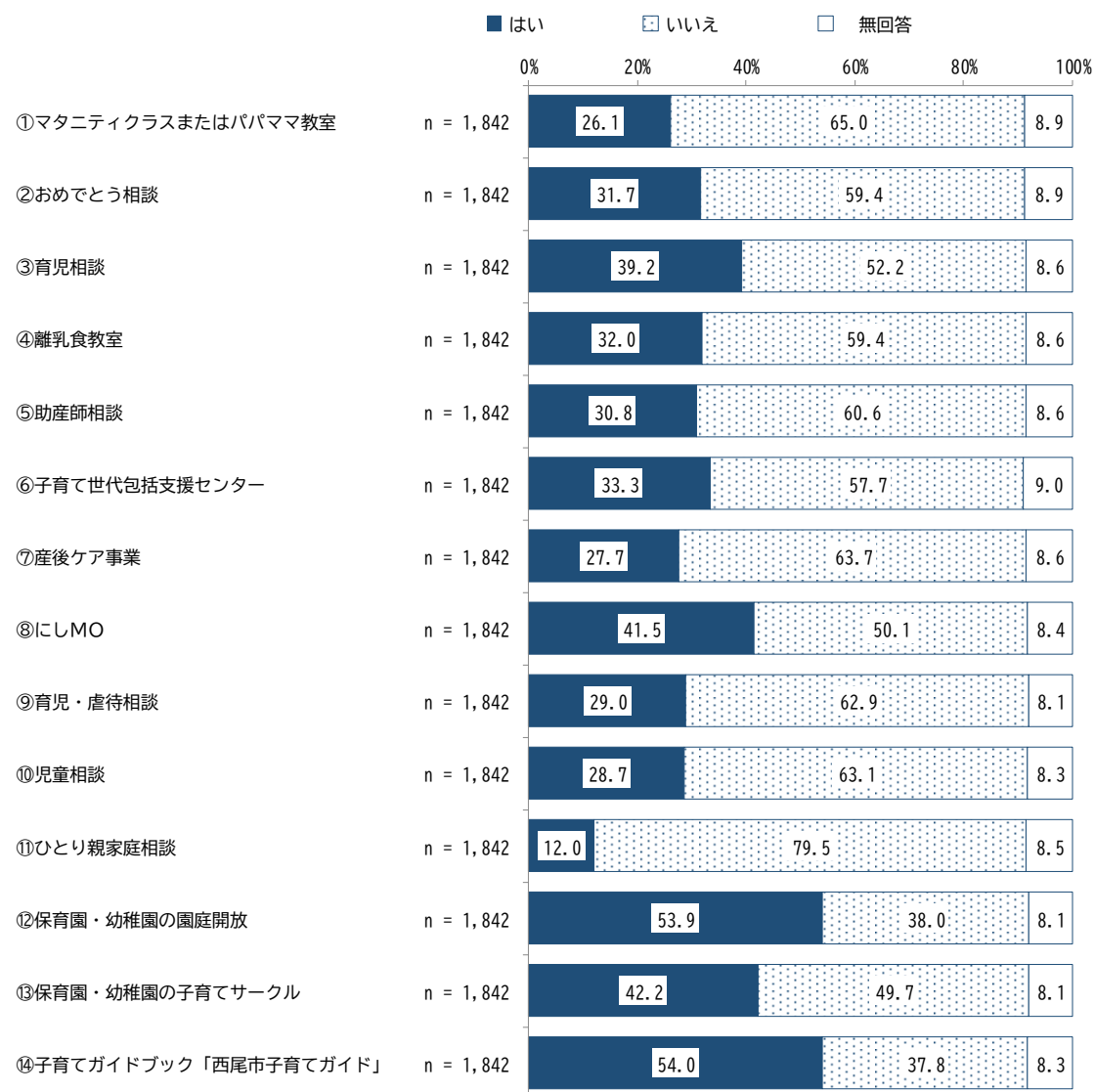
➤ 知っているでは、①マタニティクラスまたはパパママ教室、③育児相談、④離乳食相談で「はい」が80%以上となっています。一方⑦産後ケア事業、⑧にしMOで「いいえ」が約60%となっています。

## 【B 利用したことがある】



➤ 利用したことがあるでは、②おめでとう相談、④離乳食相談、⑭子育てガイドブック「西尾市子育てガイド」で「はい」が40%以上となっています。一方、「いいえ」では⑦産後ケア事業が87.8%となっています。

## 【C 今後利用したい】

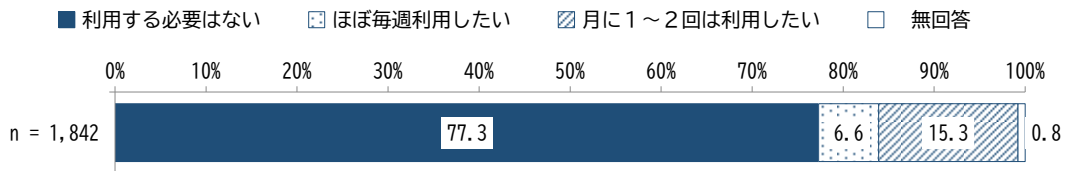


▶ 今後利用したいでは、⑫保育園・幼稚園の園庭開放、⑭子育てガイドブック「西尾市子育てガイド」で「はい」が50%以上となっています。

## 6. 土曜日・日曜日や長期休暇中の定期的な幼稚園や保育園などの利用希望について

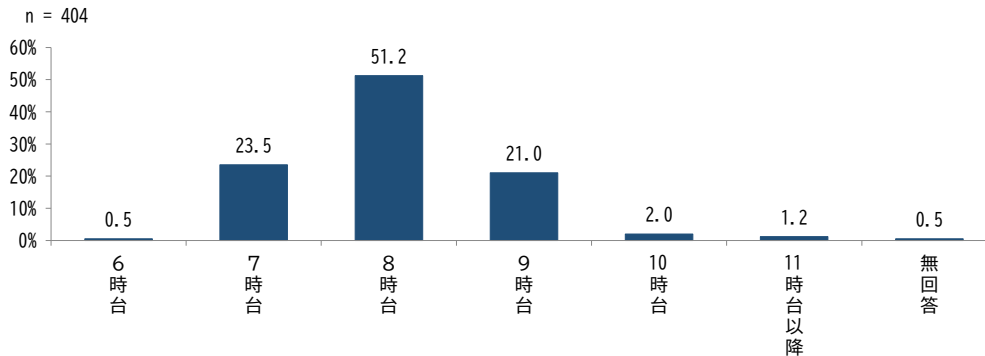
問 18 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日それぞれに、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)(1)～(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように24時制でご記入ください。

### (1) 土曜日



➤ 「利用する必要はない」が77.3%、「月に1～2回は利用したい」が15.3%となっています。

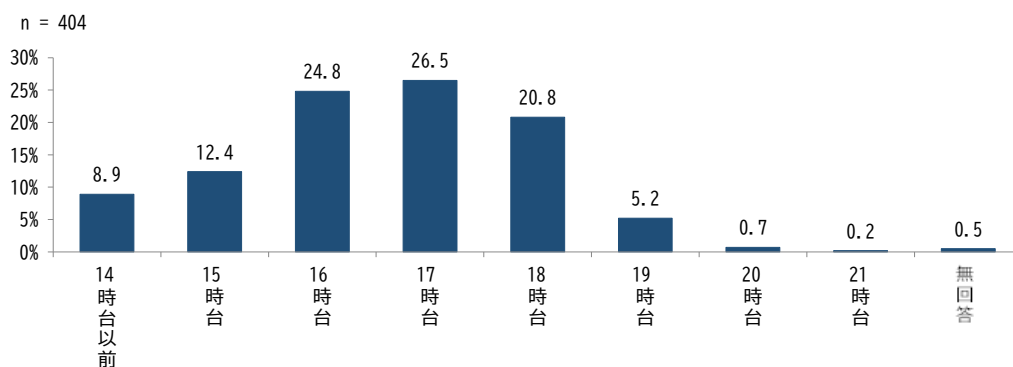
### 【利用したい時間帯（開始時間）】



➤ 「8時台」が51.2%で最も多く、次いで「7時台」が23.5%、「9時台」が21.0%となっています。

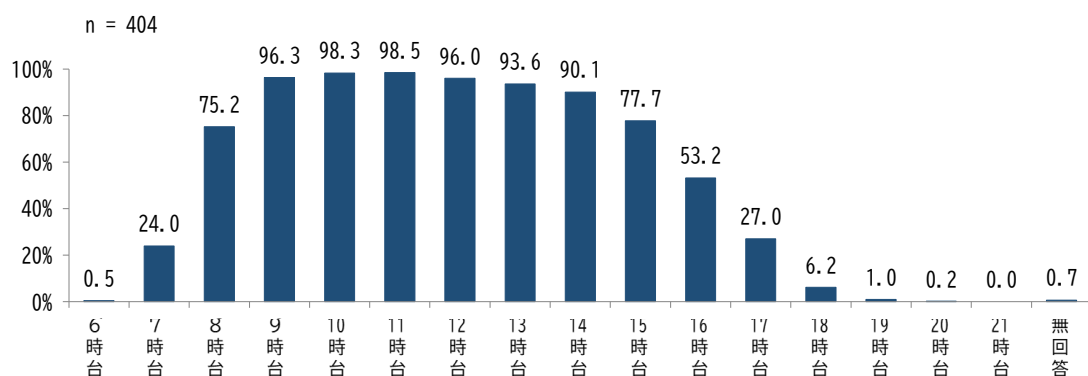


### 【利用したい時間帯（終了時間）】



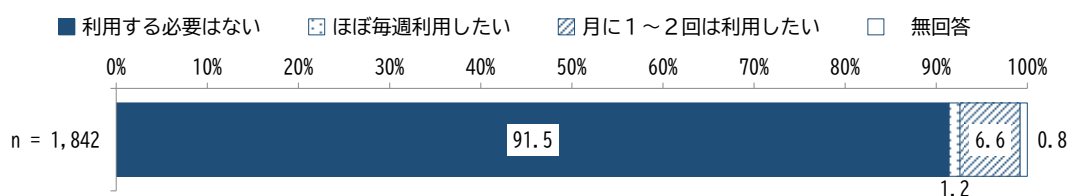
➤ 「17時台」が26.5%で最も多く、次いで「16時台」が24.8%、「18時台」が20.8%となっています。

### 【利用したい時間帯】



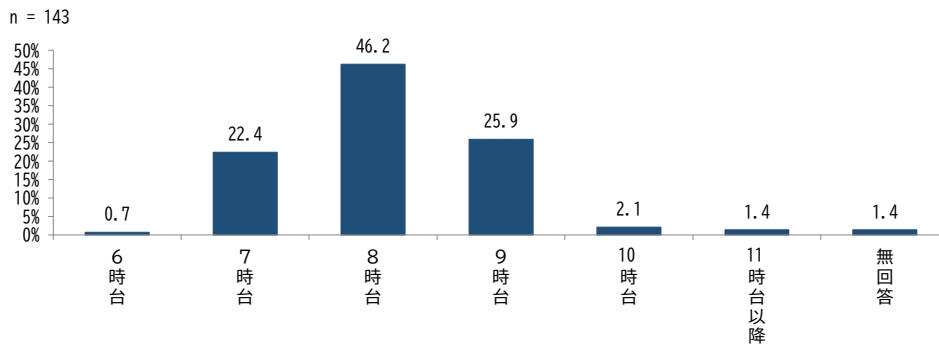
➤ 「11時台」が98.5%で最も多く、次いで「10時台」が98.3%、「9時台」が96.3%となっています。

### (2) 日曜日



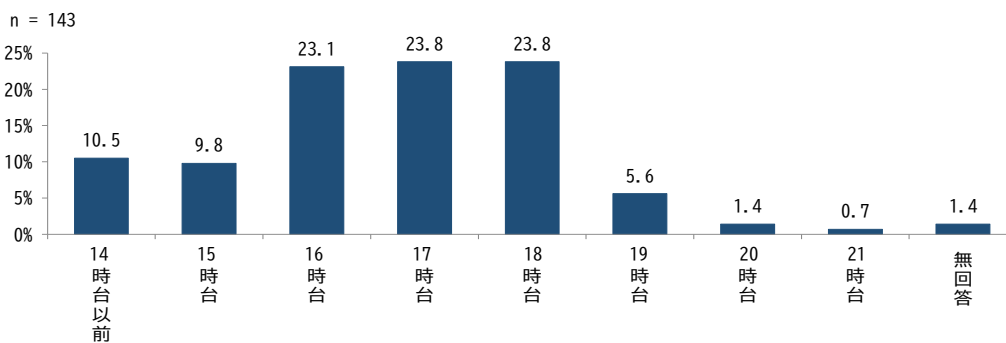
➤ 「利用する必要はない」が91.5%、「月に1~2回は利用したい」が6.6%となっています。

【利用したい時間帯（開始時間）】



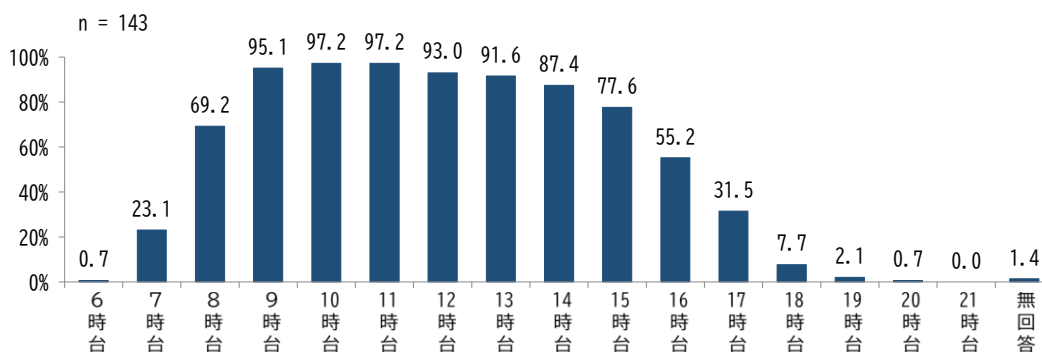
➤ 「8時台」が46.2%で最も多く、次いで「9時台」が25.9%、「7時台」が22.4%となっています。

【利用したい時間帯（終了時間）】



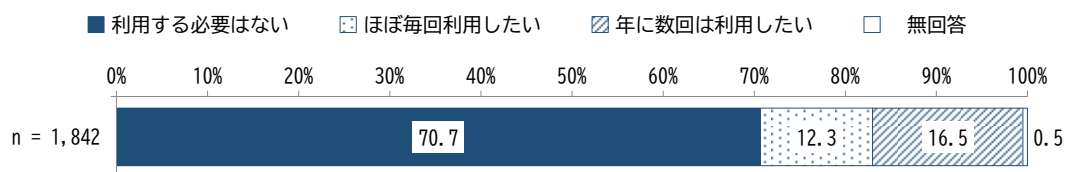
➤ 「17時台」「18時台」が23.8%で最も多く、次いで「16時台」が23.1%、「14時台以前」が10.5%となっています。

【利用したい時間帯】



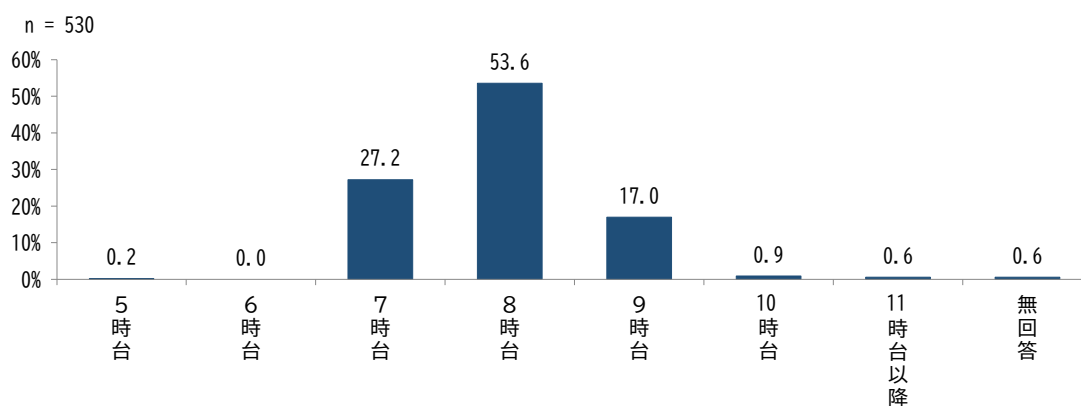
➤ 「10時台」「11時台」が97.2%で最も多く、次いで「9時台」が95.1%、「12時台」が93.0%となっています。

### (3) 祝日



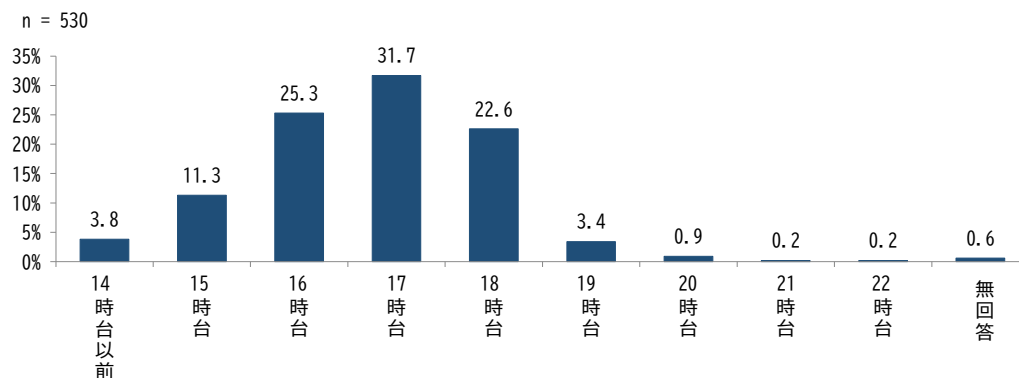
➤ 「利用する必要はない」が70.7%、「年に数回は利用したい」が16.5%となっています。

#### 【利用したい時間帯（開始時間）】



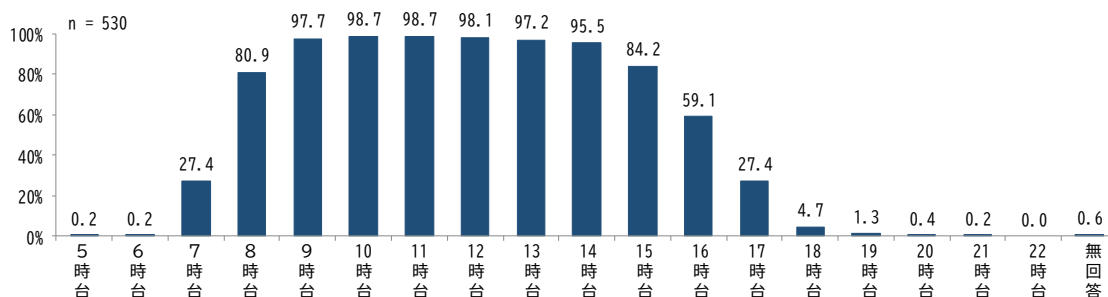
➤ 「8時台」が53.6%で最も多く、次いで「7時台」が27.2%、「9時台」が17.0%となっています。

#### 【利用したい時間帯（終了時間）】



➤ 「17時台」が31.7%で最も多く、次いで「16時台」が25.3%、「18時台」が22.6%となっています。

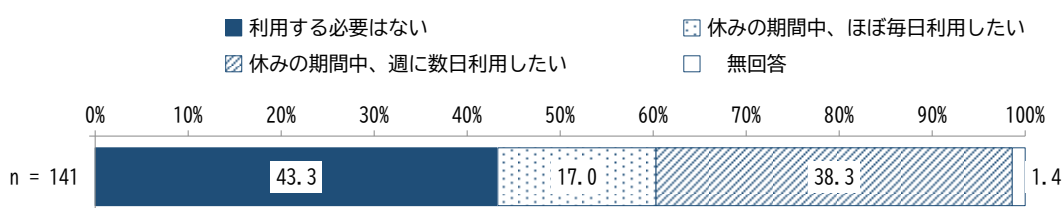
## 【利用したい時間帯】



- 「10時台」「11時台」が98.7%で最も多く、次いで「12時台」が98.1%、「9時台」が97.7%となっています。

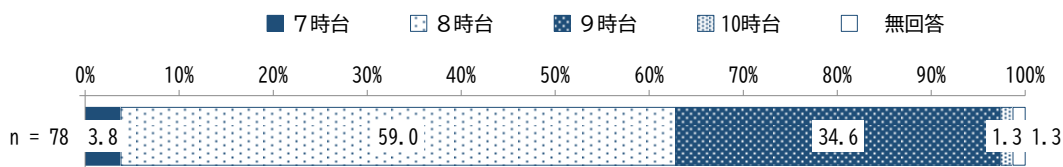
## 問19 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、長期の休暇期間（夏休み・冬休み・春休み）中に幼稚園の預かり保育などの利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように24時制でご記入ください。



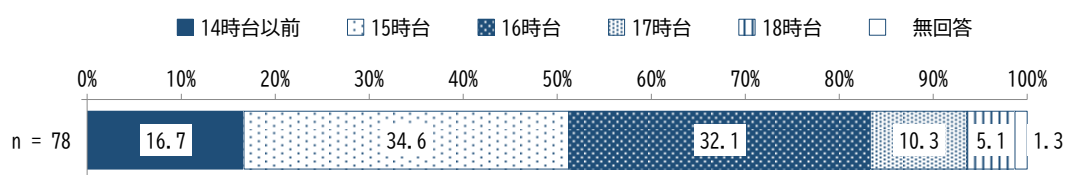
- 「利用する必要はない」が43.3%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が38.3%となっています。

## 【利用したい時間帯（開始時間）】



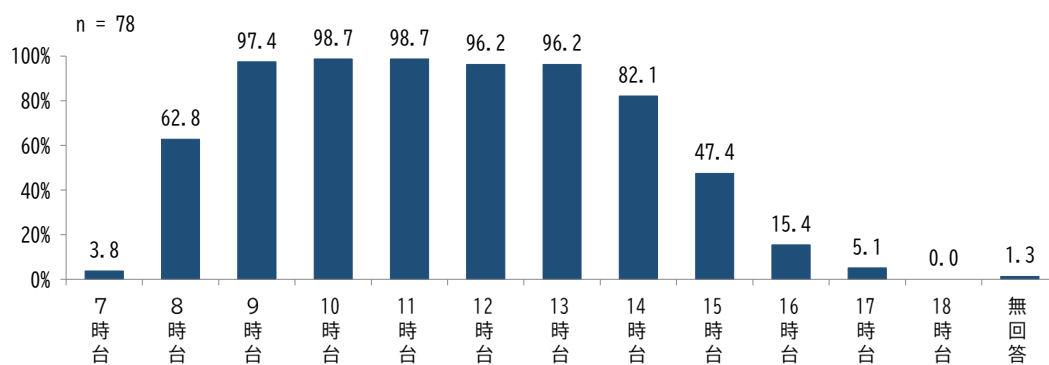
- 「8時台」が59.0%、「9時台」が34.6%となっています。

【利用したい時間帯（終了時間）】



➤ 「15時台」が34.6%で最も多く、次いで「16時台」が32.1%、「14時台以前」が16.7%となっています。

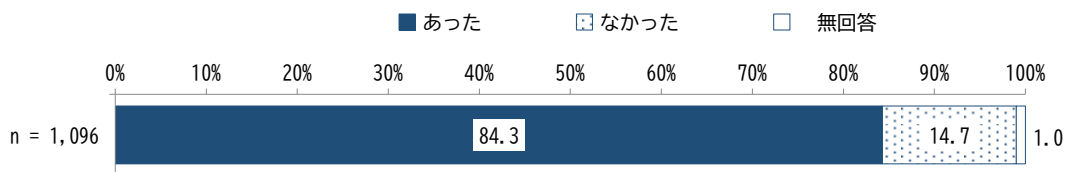
【利用したい時間帯】



➤ 「10時台」「11時台」が98.7%で最も多く、次いで「9時台」が97.4%、「12時台」「13時台」が96.2%となっています。

## 7. 病気の際の対応について（平日に定期的に幼稚園や保育園などを利用）

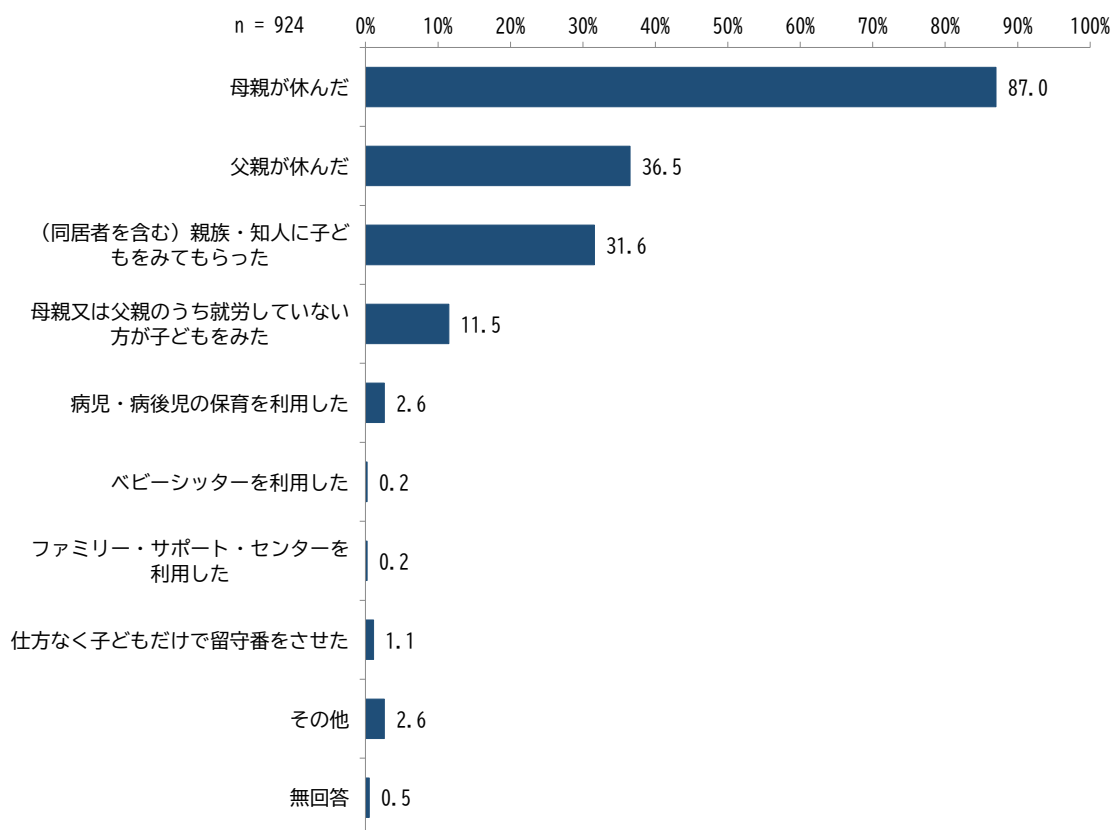
問 20 平日に定期的に幼稚園や保育園などを利用していると答えた保護者の方（問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。  
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などが利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「あった」が84.3%、「なかった」が14.7%となっています。

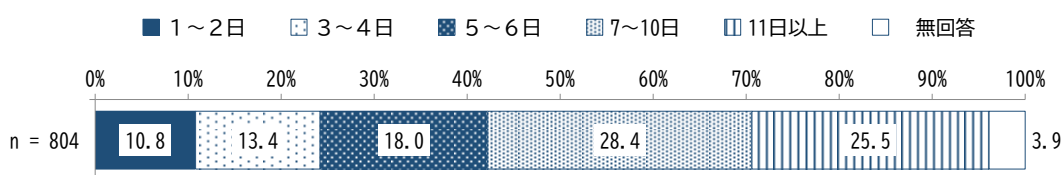
問 20-1 問 20 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。



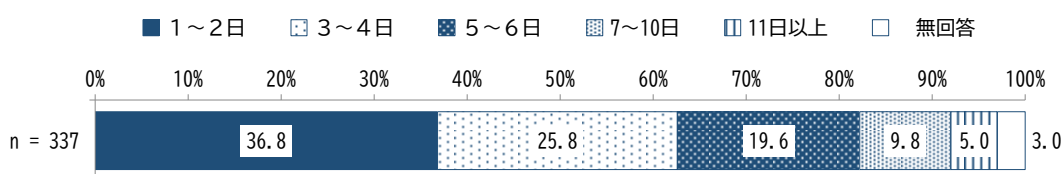
➤ 「母親が休んだ」が87.0%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が36.5%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が31.6%となっています。

【ア. 母親が休んだ年間日数】



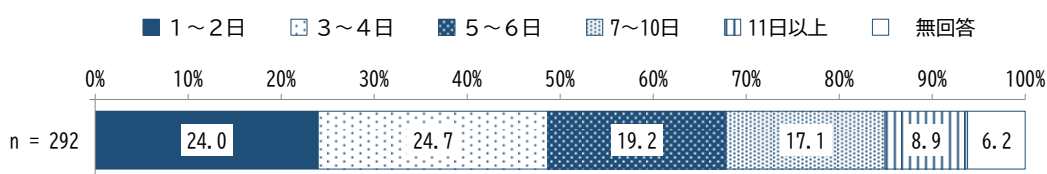
➤ 「7～10日」が28.4%で最も多く、次いで「11日以上」が25.5%、「5～6日」が18.0%となっています。

【イ. 父親が休んだ年間日数】



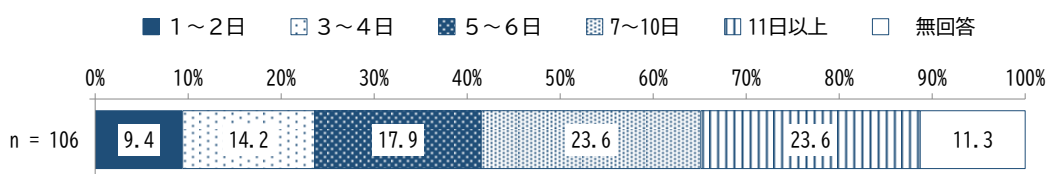
➤ 「1～2日」が36.8%で最も多く、次いで「3～4日」が25.8%、「5～6日」が19.6%となっています。

【ウ. 親族・知人に子どもをみてもらった年間日数】



➤ 「3～4日」が24.7%で最も多く、次いで「1～2日」が24.0%、「5～6日」が19.2%となっています。

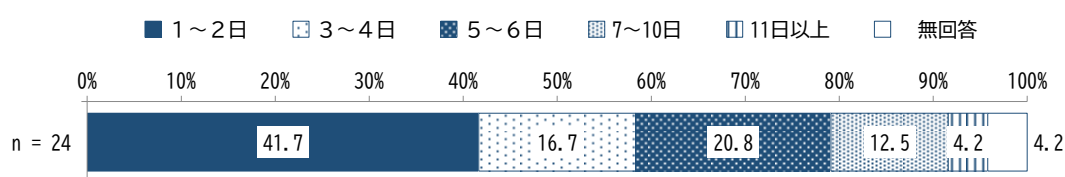
【エ. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた年間日数】



➤ 「7～10日」「11日以上」が23.6%で最も多く、次いで「5～6日」が17.9%、「3～4日」が14.2%となっています。

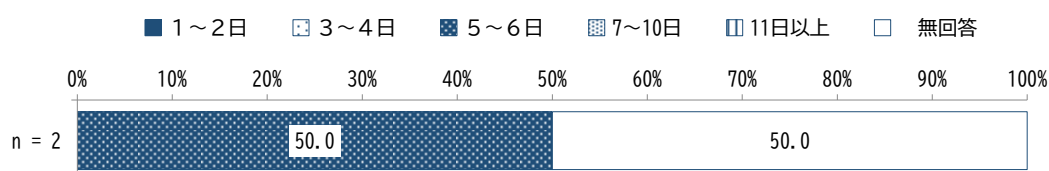


【オ. 病児・病後児の保育を利用した年間日数】



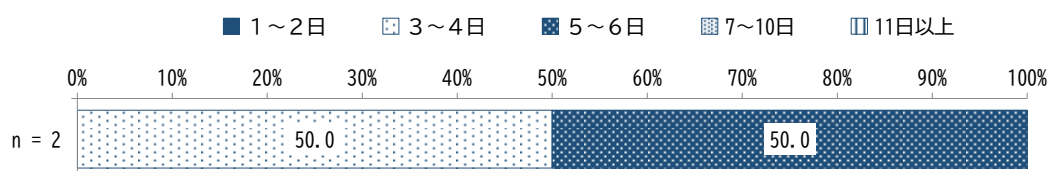
➤ 「1～2日」が41.7%で最も多く、次いで「5～6日」が20.8%、「3～4日」が16.7%となっています。

【カ. ベビーシッターを利用した年間日数】



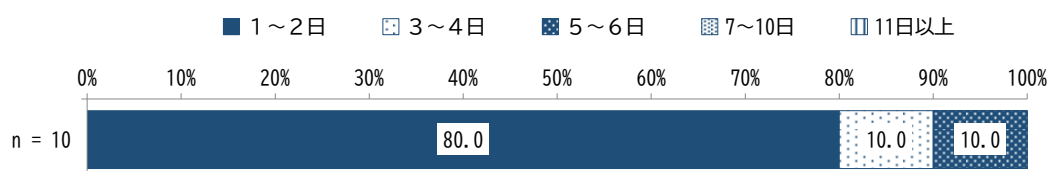
➤ 「5～6日」が50.0%となっています。

【キ. ファミリー・サポート・センターを利用した年間日数】



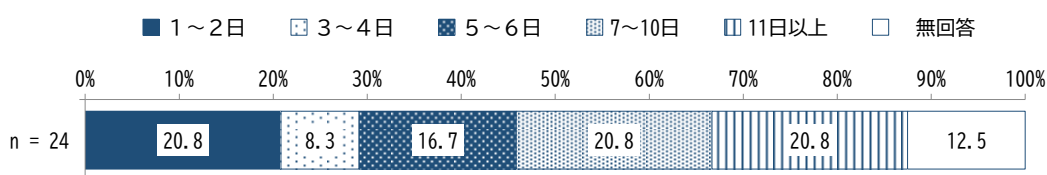
➤ 「3～4日」「5～6日」が50.0%となっています。

【ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた年間日数】



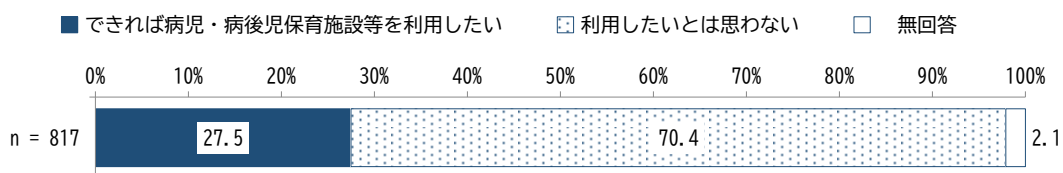
➤ 「1～2日」が80.0%で最も多く、次いで「3～4日」「5～6日」が10.0%となっています。

【ケ. その他の年間日数】



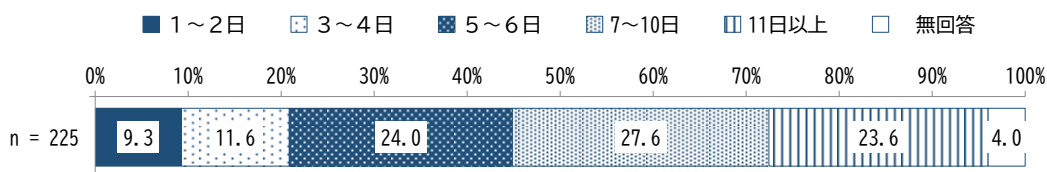
- 「1~2日」「7~10日」「11日以上」が20.8%で最も多く、次いで「5~6日」が16.7%、「3~4日」が8.3%となっています。

問 20-2 問 20-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。  
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ア」「イ」の日数のうち利用したかった日数についても口内に数字でご記入ください。



- 「利用したいとは思わない」が70.4%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が27.5%となっています。

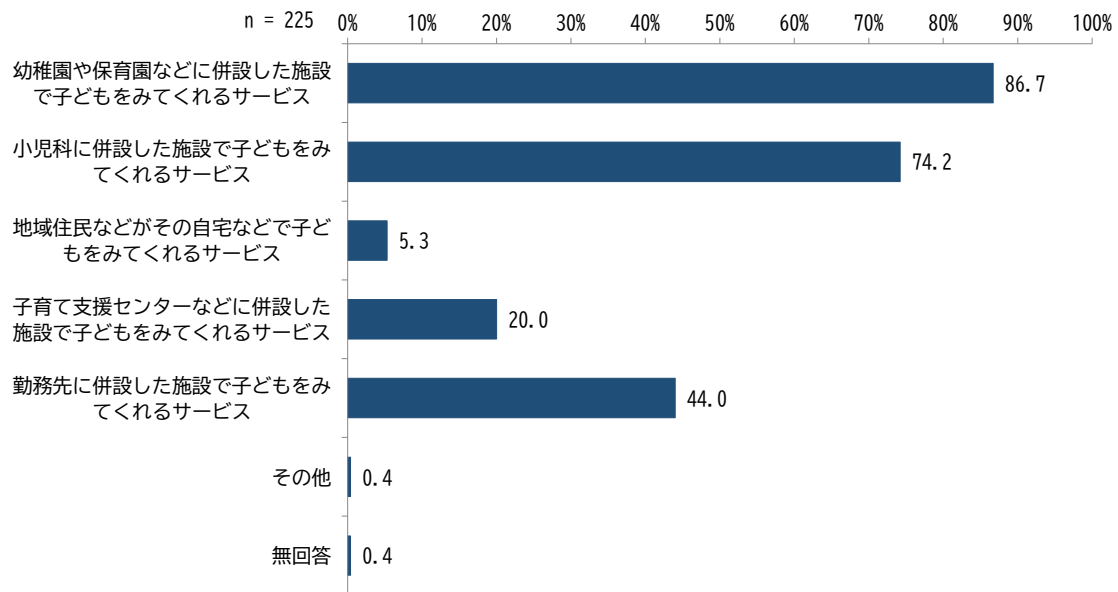
【利用したかった日数】



- 「7~10日」が27.6%で最も多く、次いで「5~6日」が24.0%、「11日以上」が23.6%となっています。

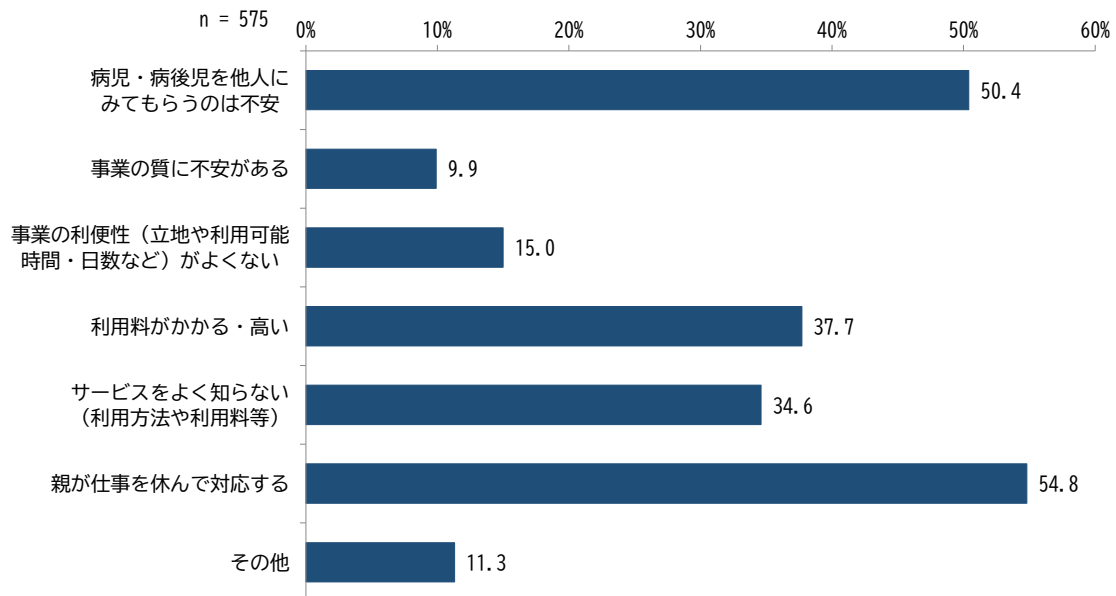
問 20-3 問 20-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「幼稚園や保育園などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が 86.7%で最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が 74.2%、「勤務先に併設した施設で子どもをみてるサービス」が 44.0%となっています。

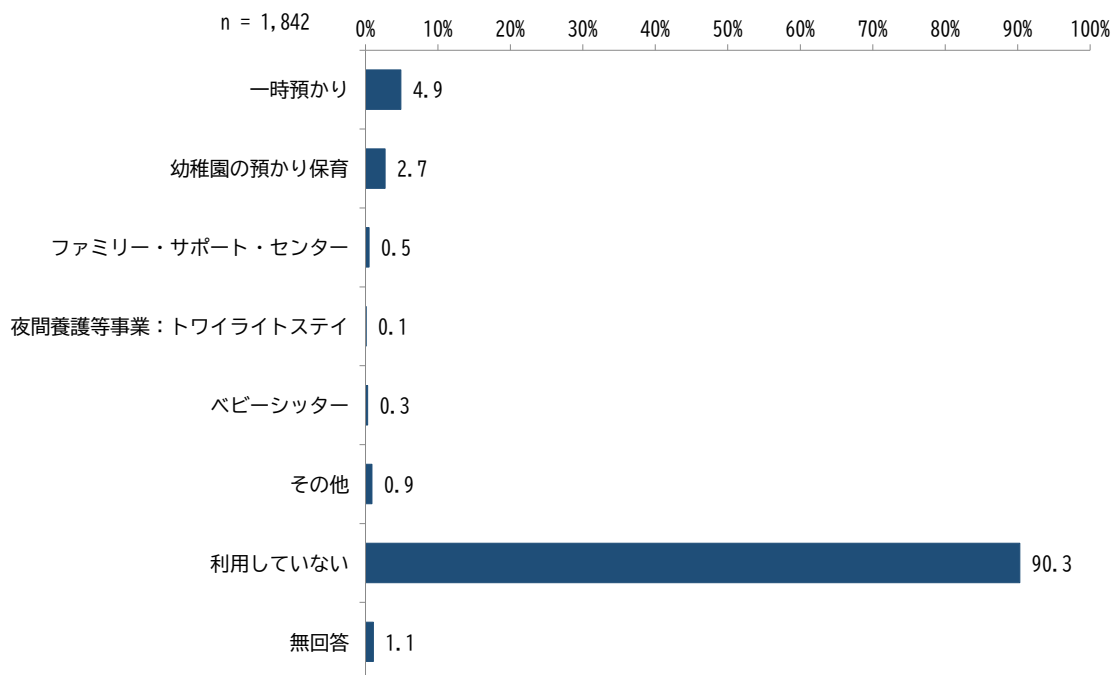
問 20-4 問 20-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。  
そう思う理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「親が仕事を休んで対応する」が54.8%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が50.4%、「利用料がかかる・高い」が37.7%となっています。

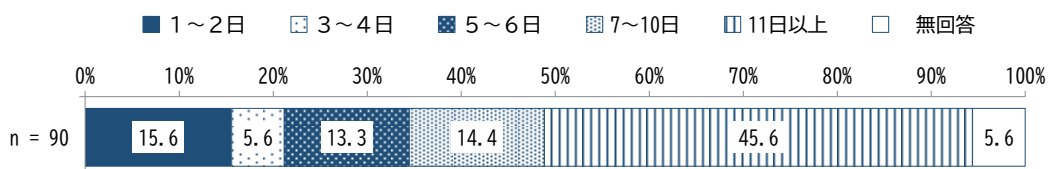
## 8. 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について

問 21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。



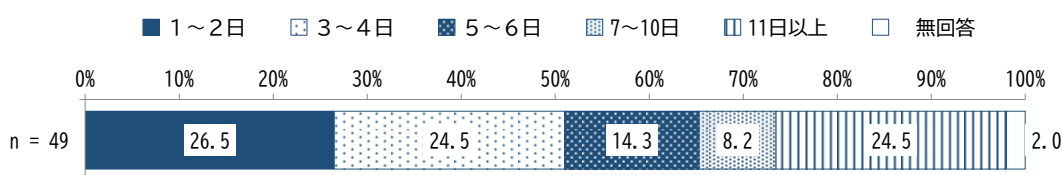
➤ 「利用していない」が90.3%で最も多く、次いで「一時預かり」が4.9%、「幼稚園の預かり保育」が2.7%となっています。

### 【一時預かりの年間利用日数】



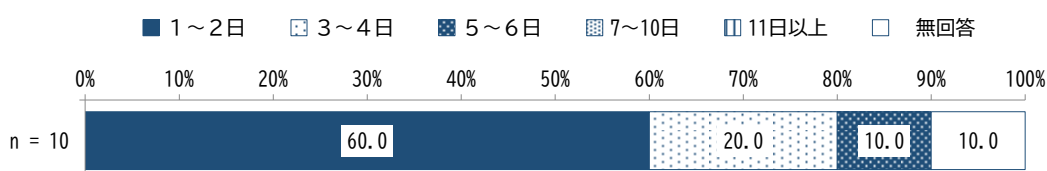
➤ 「11日以上」が45.6%で最も多く、次いで「1～2日」が15.6%、「7～10日」が14.4%となっています。

### 【幼稚園の預かり保育の年間利用日数】



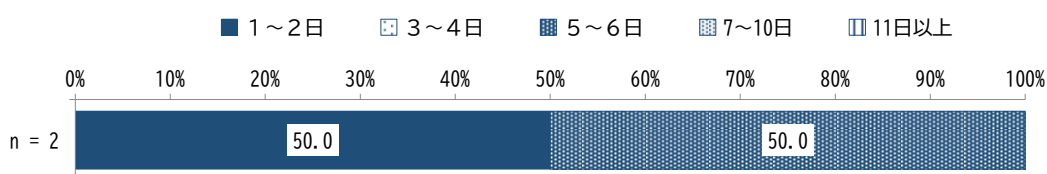
➤ 「1～2日」が26.5%で最も多く、次いで「3～4日」「11日以上」が24.5%、「5～6日」が14.3%となっています。

### 【ファミリー・サポート・センターの年間利用日数】



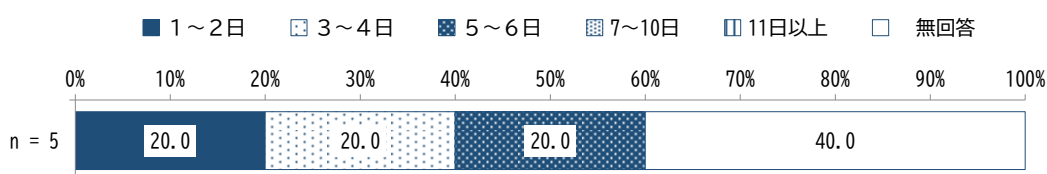
➤ 「1～2日」が60.0%で最も多く、次いで「3～4日」が20.0%、「5～6日」が10.0%となっています。

### 【夜間養護等事業：トワイライトステイの年間利用日数】



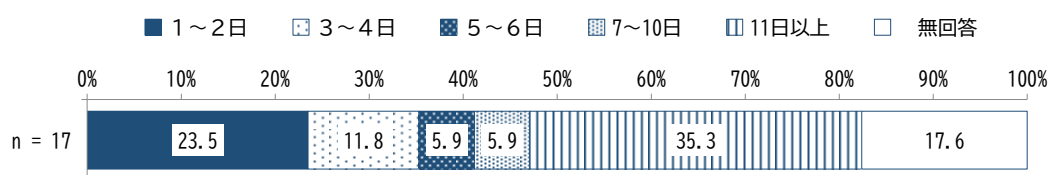
➤ 「1～2日」「5～6日」が50.0%となっています。

### 【ベビーシッターの年間利用日数】



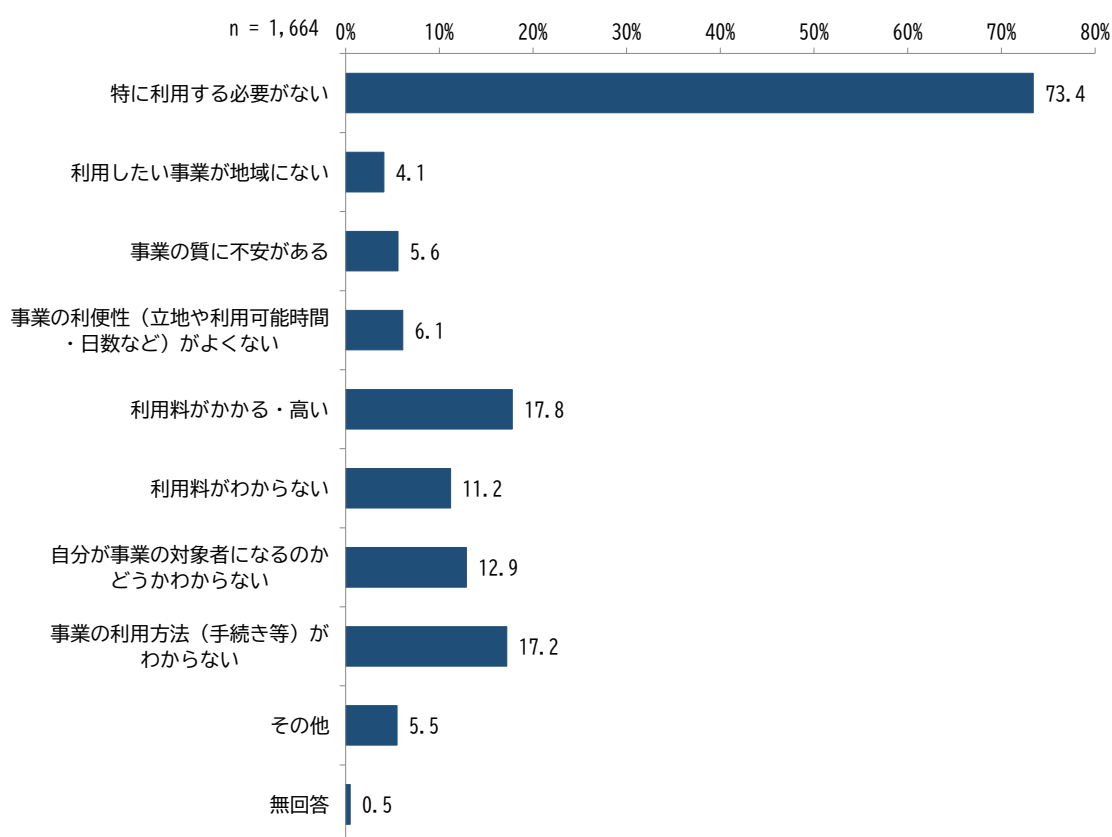
➤ 「1～2日」「3～4日」「5～6日」が20.0%となっています。

【その他の年間利用日数】



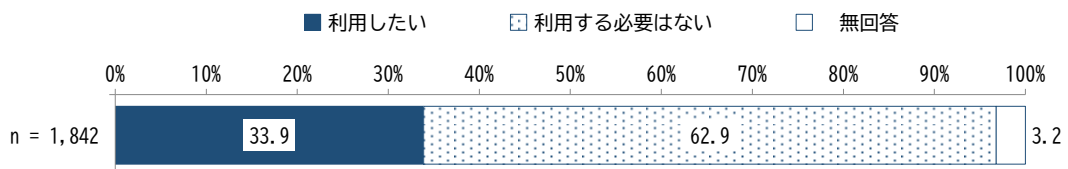
➤ 「11日以上」が35.3%で最も多く、次いで「1～2日」が23.5%、「3～4日」が11.8%となっています。

問 21-1 問 21 で「7. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。  
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



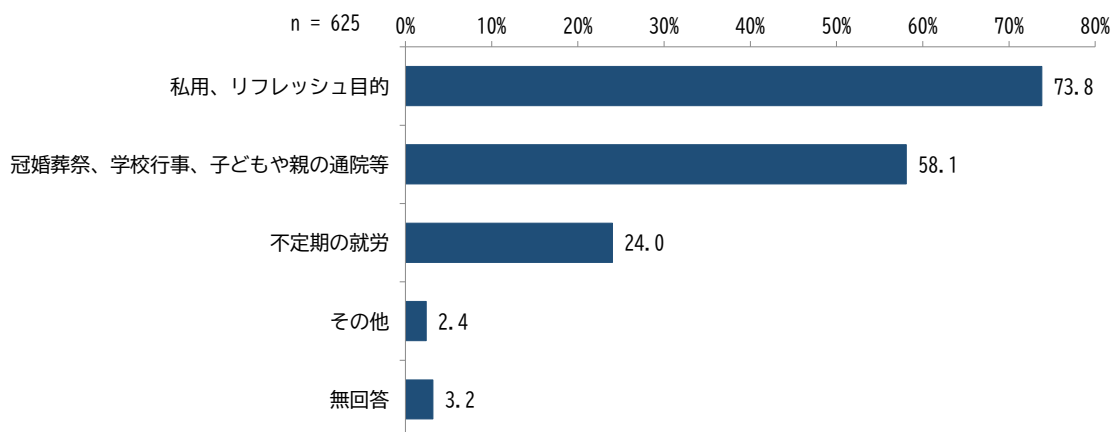
➤ 「特に利用する必要がない」が73.4%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が17.8%、「事業の利用方法 (手続き等) がわからない」が17.2%となっています。

問 22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。



➤ 「利用する必要はない」が62.9%、「利用したい」が33.9%となっています。

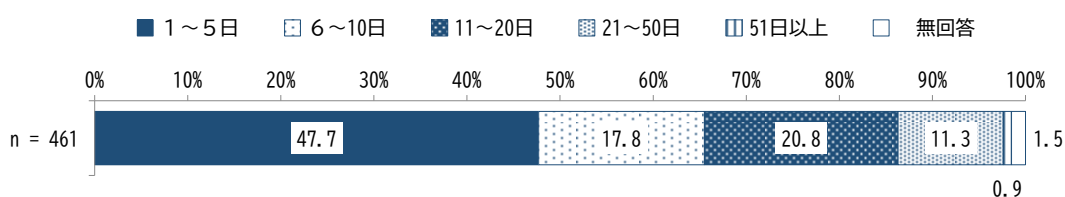
### 【事業を利用する目的】



➤ 「私用、リフレッシュ目的」が73.8%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が58.1%、「不定期の就労」が24.0%となっています。

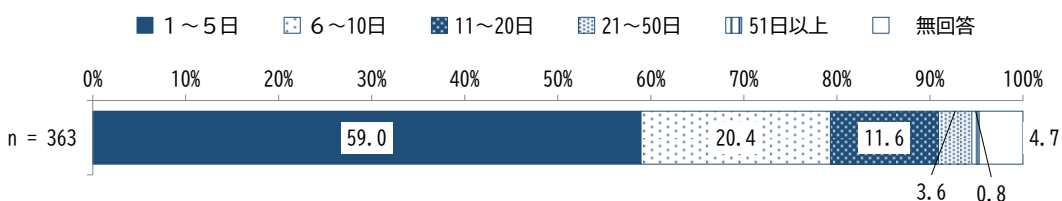


【私用、リフレッシュ目的で利用したい年間日数】



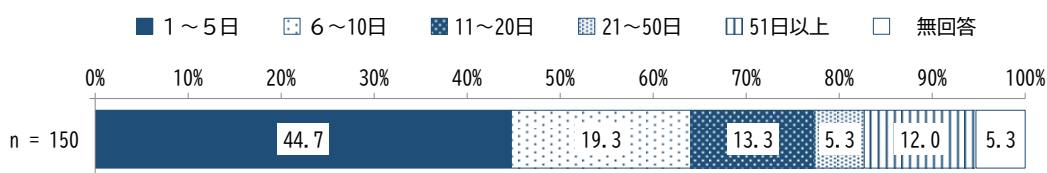
➤ 「1~5日」が47.7%で最も多く、次いで「11~20日」が20.8%、「6~10日」が17.8%となっています。

【冠婚葬祭、学校行事、通院等で利用したい年間日数】



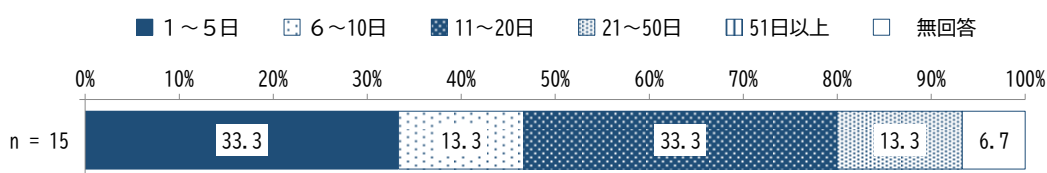
➤ 「1~5日」が59.0%で最も多く、次いで「6~10日」が20.4%、「11~20日」が11.6%となっています。

【不定期の就労で利用したい年間日数】



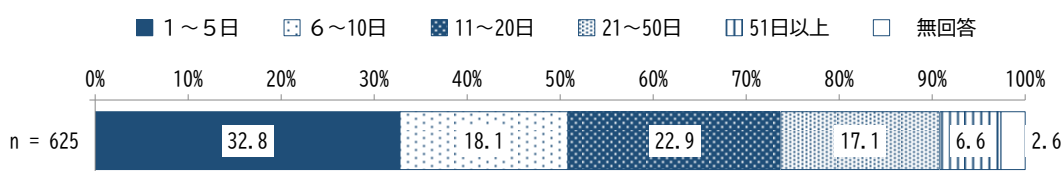
➤ 「1~5日」が44.7%で最も多く、次いで「6~10日」が19.3%、「11~20日」が13.3%となっています。

【その他の目的で利用したい年間日数】



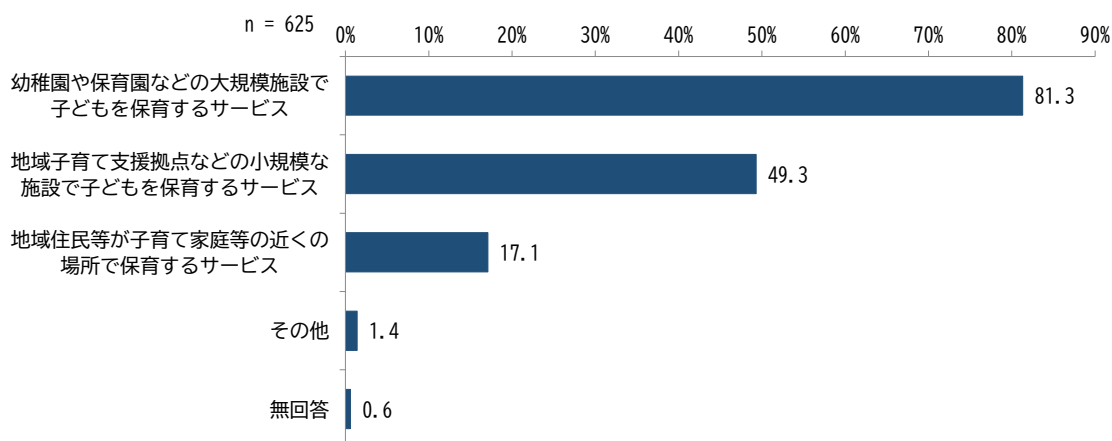
- 「1～5日」「11～20日」が33.3%で最も多く、次いで「6～10日」「21～50日」が13.3%となっています。

【利用したい合計日数】



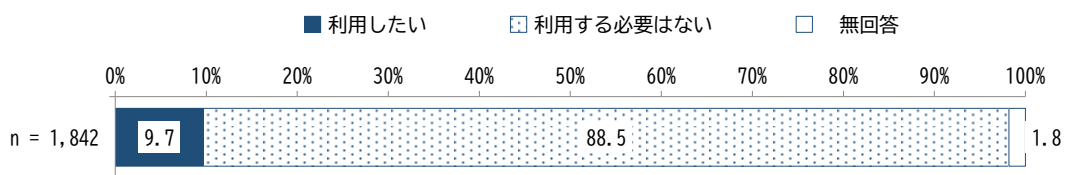
- 「1～5日」が32.8%で最も多く、次いで「11～20日」が22.9%、「6～10日」が18.1%となっています。

問 22-1 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。  
 問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



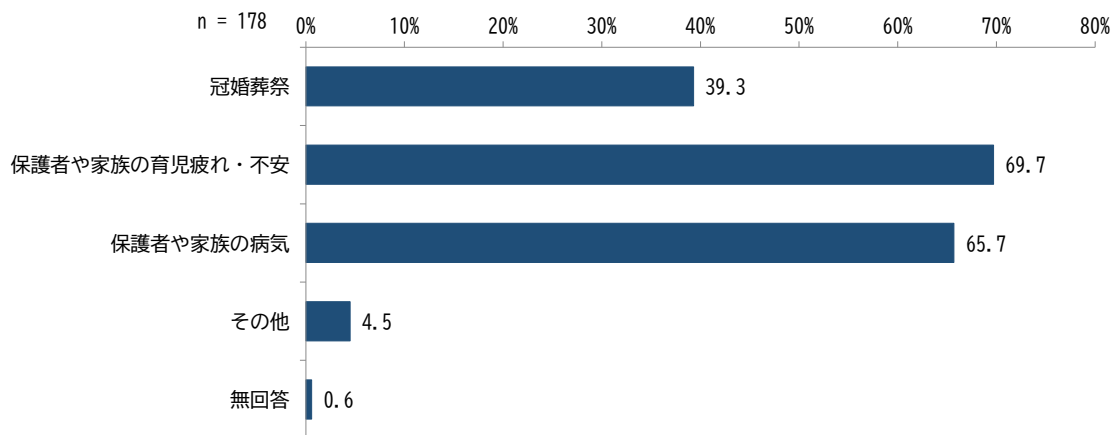
- 「幼稚園や保育園などの大規模施設で子どもを保育するサービス」が81.3%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもを保育するサービス」が49.3%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス」が17.1%となっています。

問 23 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設（※市内にはありません）等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。



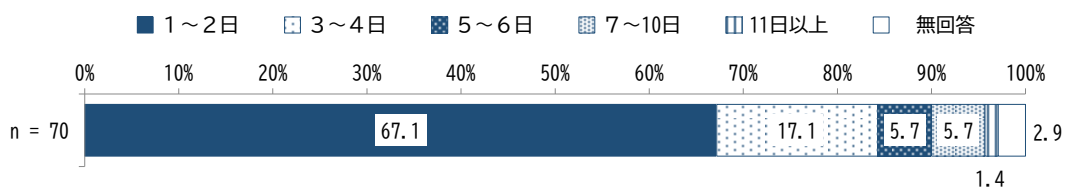
➤ 「利用する必要はない」が88.5%、「利用したい」が9.7%となっています。

#### 【短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用したい理由】



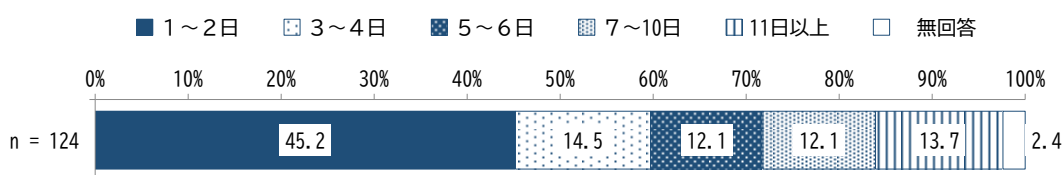
➤ 「保護者や家族の育児疲れ・不安」が69.7%で最も多く、次いで「保護者や家族の病気」が65.7%、「冠婚葬祭」が39.3%となっています。

#### 【冠婚葬祭で利用したい年間泊数】



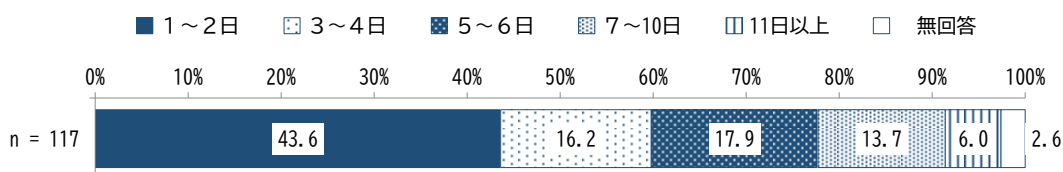
➤ 「1～2日」が67.1%で最も多く、次いで「3～4日」が17.1%、「5～6日」「7～10日」が5.7%となっています。

【保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい年間泊数】



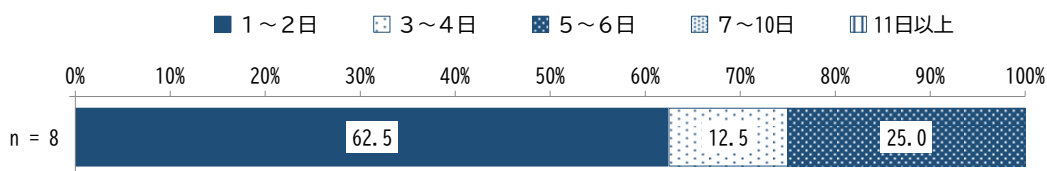
➤ 「1～2日」が45.2%で最も多く、次いで「3～4日」が14.5%、「11日以上」が13.7%となっています。

【保護者や家族の病気で利用したい年間泊数】



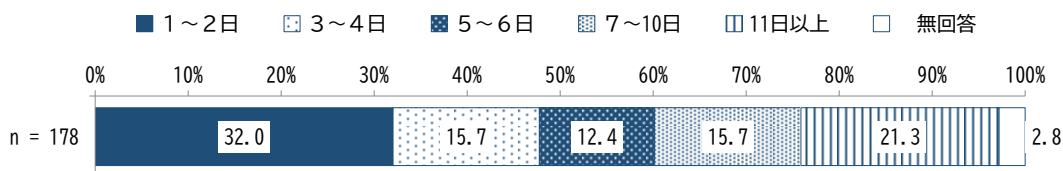
➤ 「1～2日」が43.6%で最も多く、次いで「5～6日」が17.9%、「3～4日」が16.2%となっています。

【その他の理由で利用したい年間泊数】



➤ 「1～2日」が62.5%で最も多く、次いで「5～6日」が25.0%、「3～4日」が12.5%となっています。

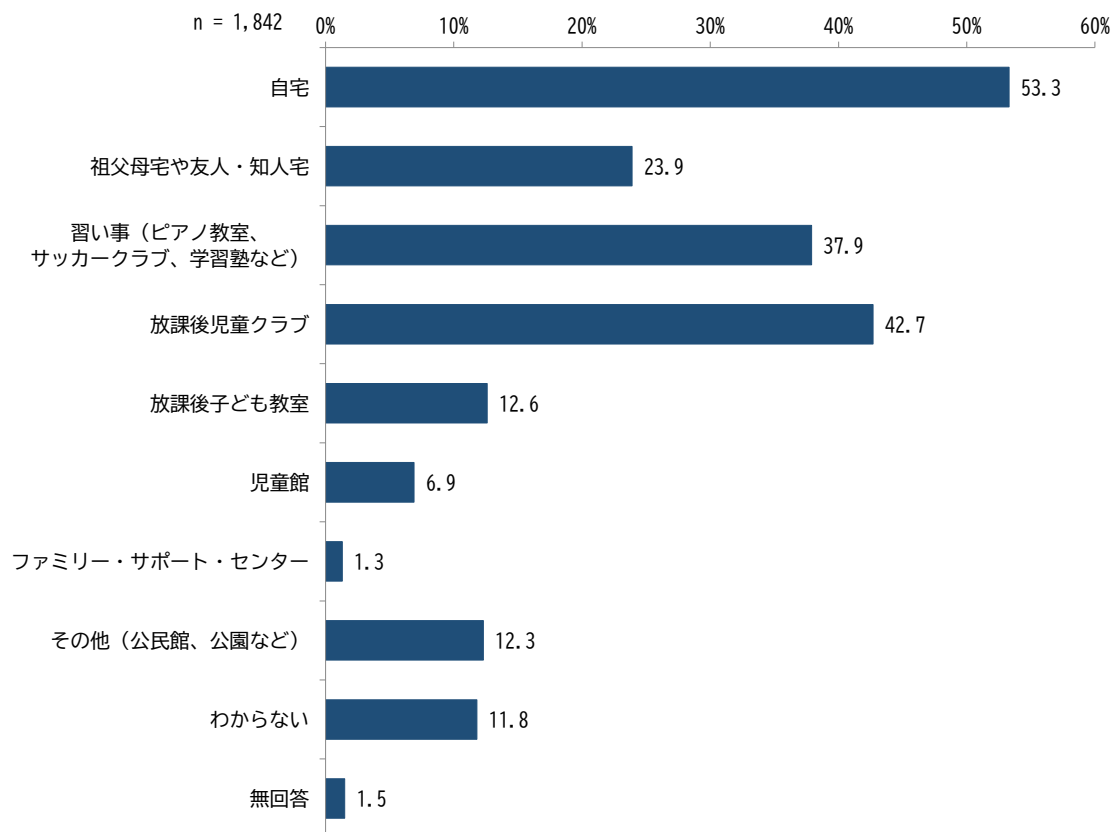
【短期入所生活援助事業を利用したい年間合計泊数】



➤ 「1～2日」が32.0%で最も多く、次いで「11日以上」が21.3%、「3～4日」「7～10日」が15.7%となっています。

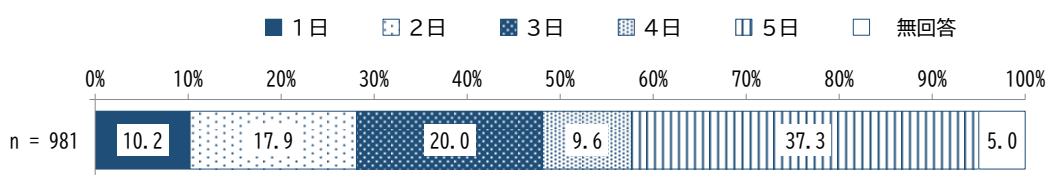
## 9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



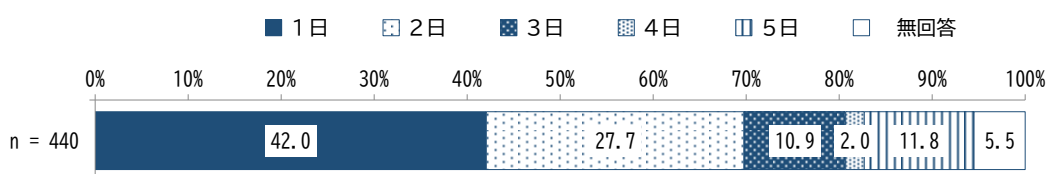
➤ 「自宅」が53.3%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」が42.7%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が37.9%となっています。

### 【自宅で過ごさせたい週当たり日数】



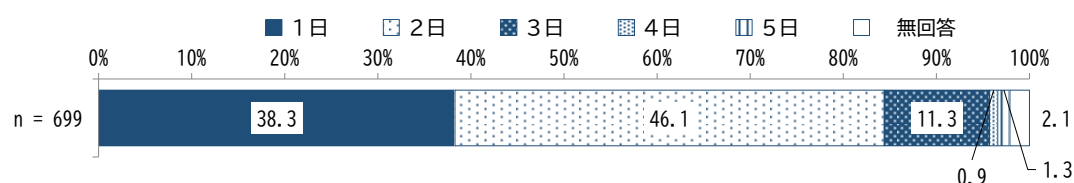
➤ 「5日」が37.3%で最も多く、次いで「3日」が20.0%、「2日」が17.9%となっています。

### 【祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たり日数】



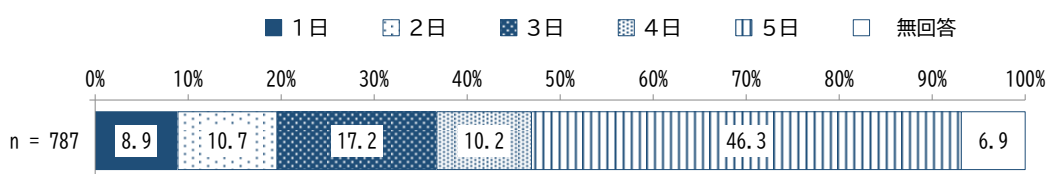
➤ 「1日」が42.0%で最も多く、次いで「2日」が27.7%、「5日」が11.8%となっています。

### 【習い事で過ごさせたい週当たり日数】



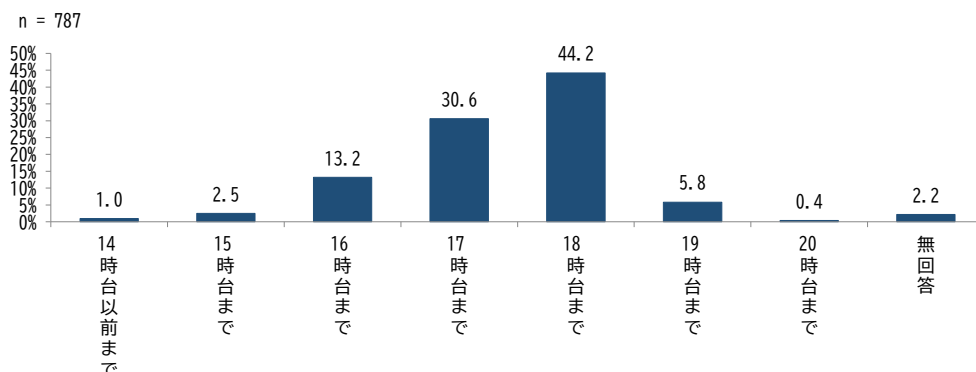
➤ 「2日」が46.1%で最も多く、次いで「1日」が38.3%、「3日」が11.3%となっています。

### 【放課後児童クラブで過ごさせたい週当たり日数】



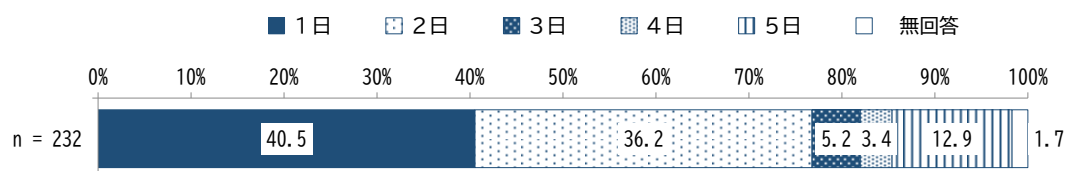
➤ 「5日」が46.3%で最も多く、次いで「3日」が17.2%、「2日」が10.7%となっています。

### 【放課後児童クラブの利用希望時間】



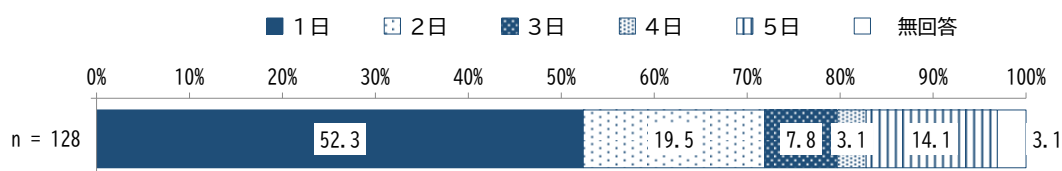
➤ 「18時台まで」が44.2%で最も多く、次いで「17時台まで」が30.6%、「16時台まで」が13.2%となっています。

### 【放課後子ども教室で過ごさせたい週当たり日数】



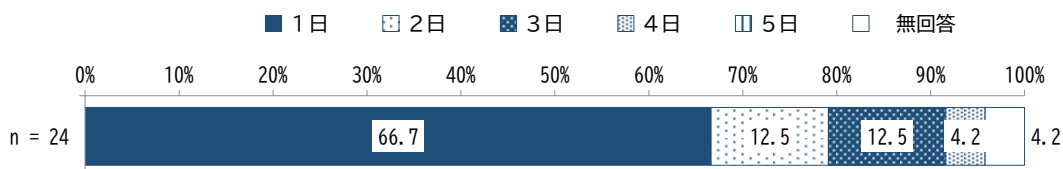
➤ 「1日」が40.5%で最も多く、次いで「2日」が36.2%、「5日」が12.9%となっています。

### 【児童館で過ごさせたい週当たり日数】



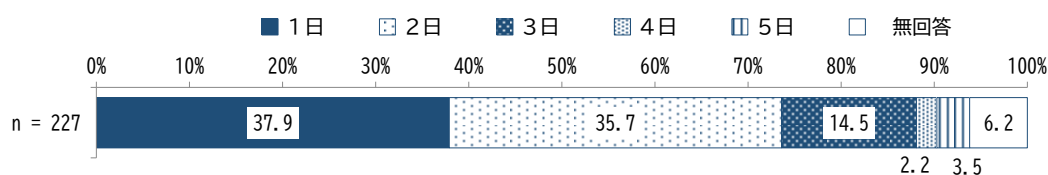
➤ 「1日」が52.3%で最も多く、次いで「2日」が19.5%、「5日」が14.1%となっています。

### 【ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい週当たり日数】



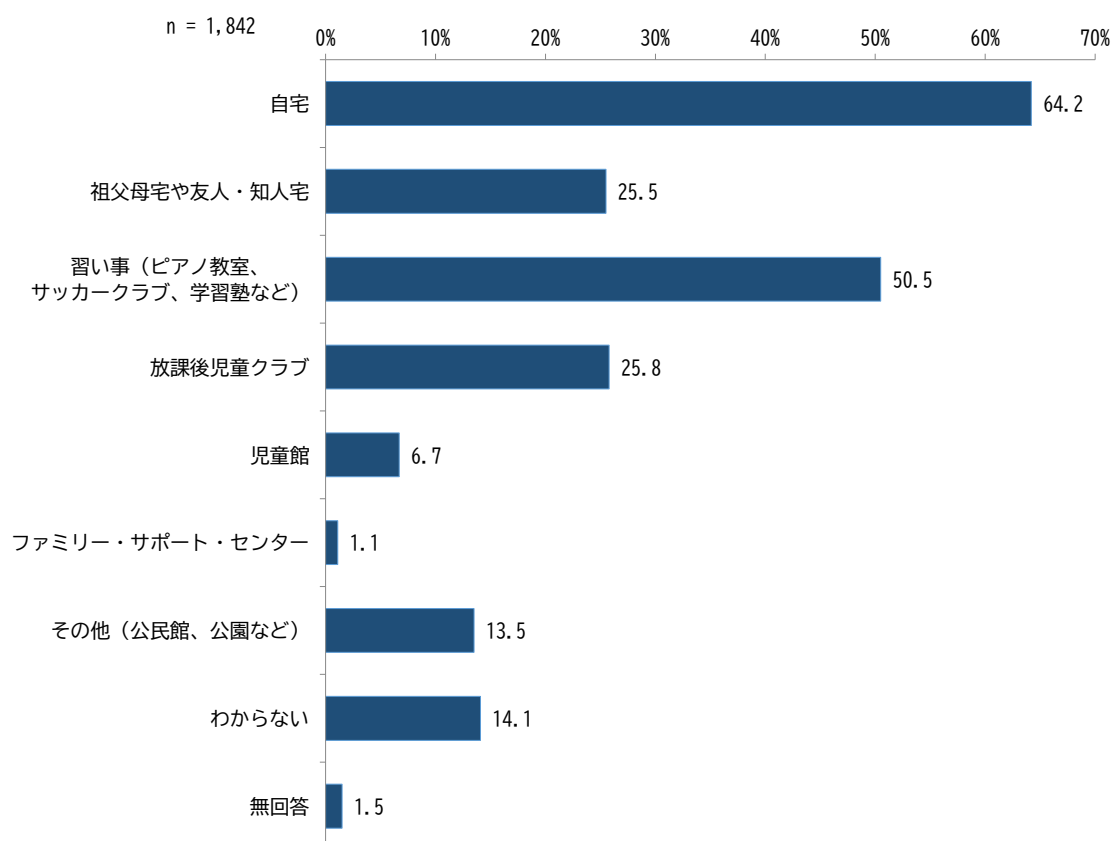
➤ 「1日」が66.7%で最も多く、次いで「2日」「3日」が12.5%、「4日」が4.2%となっています。

【その他（公民館、公園など）で過ごさせたい週当たり日数】



➤ 「1日」が37.9%で最も多く、次いで「2日」が35.7%、「3日」が14.5%となっています。

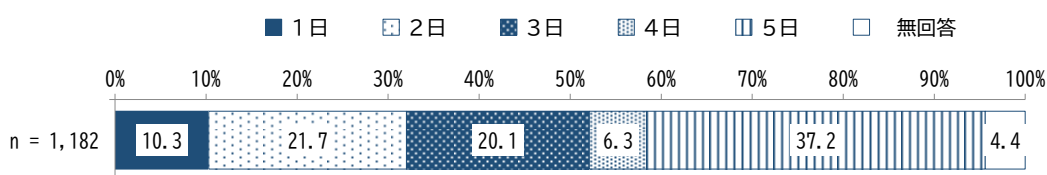
問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。



➤ 「自宅」が64.2%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が50.5%となっています。

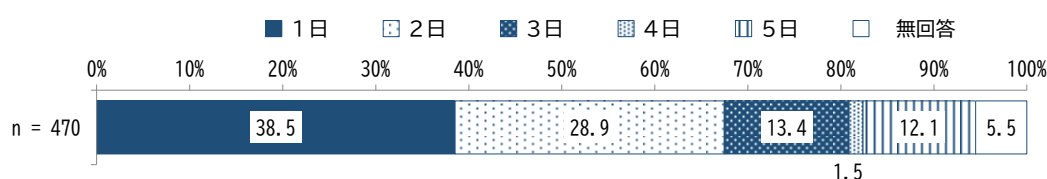


### 【自宅で過ごさせたい週当たり日数】



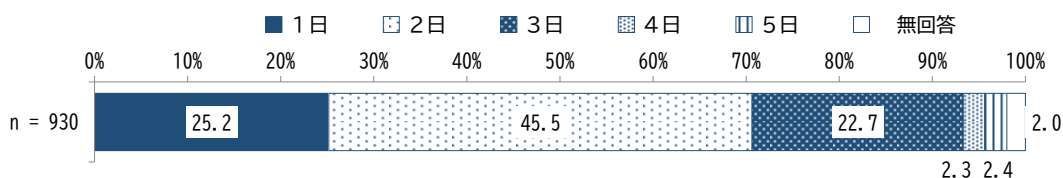
➤ 「5日」が37.2%で最も多く、次いで「2日」が21.7%、「3日」が20.1%となっています。

### 【祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たり日数】



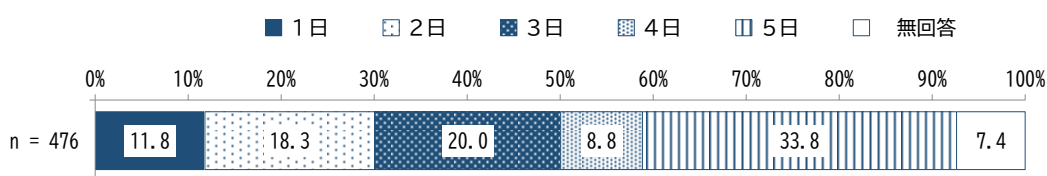
➤ 「1日」が38.5%で最も多く、次いで「2日」が28.9%、「3日」が13.4%となっています。

### 【習い事で過ごさせたい週当たり日数】



➤ 「2日」が45.5%で最も多く、次いで「1日」が25.2%、「3日」が22.7%となっています。

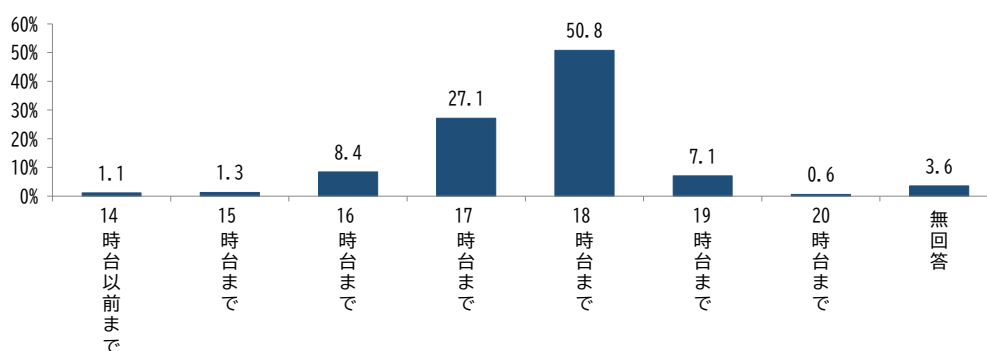
### 【放課後児童クラブで過ごさせたい週当たり日数】



➤ 「5日」が33.8%で最も多く、次いで「3日」が20.0%、「2日」が18.3%となっています。

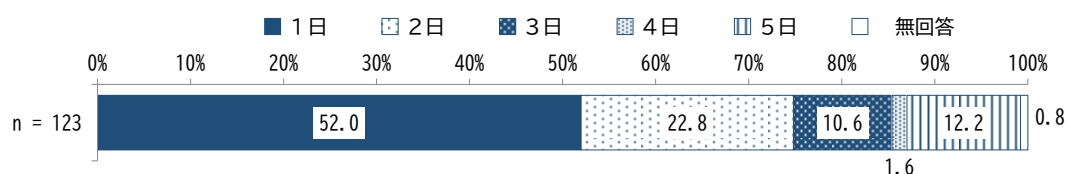
### 【放課後児童クラブの利用希望時間】

n = 476



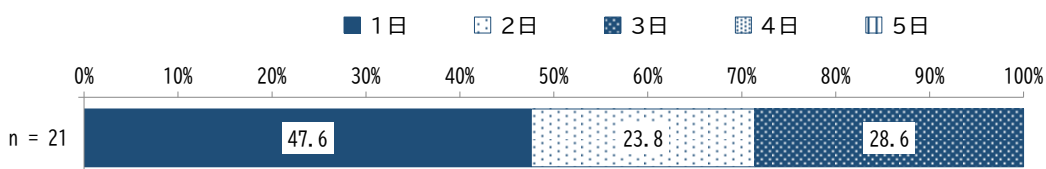
- 「18時台まで」が50.8%で最も多く、次いで「17時台まで」が27.1%、「16時台まで」が8.4%となっています。

### 【児童館で過ごさせたい週当たり日数】



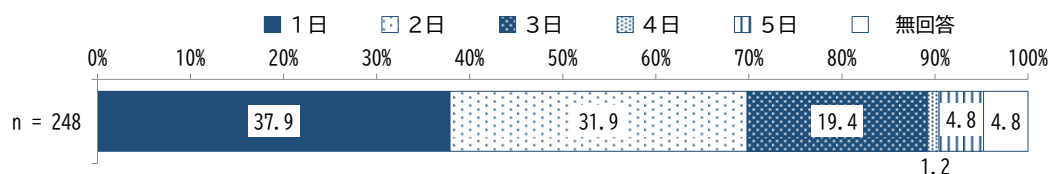
- 「1日」が52.0%で最も多く、次いで「2日」が22.8%、「5日」が12.2%となっています。

### 【ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい週当たり日数】



- 「1日」が47.6%で最も多く、次いで「3日」が28.6%、「2日」が23.8%となっています。

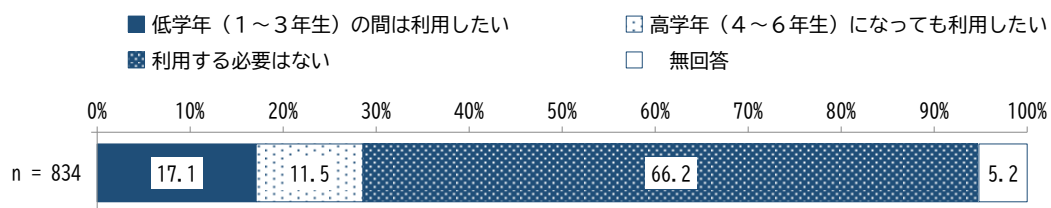
### 【その他（公民館、公園など）で過ごさせたい週当たり日数】



- 「1日」が37.9%で最も多く、次いで「2日」が31.9%、「3日」が19.4%となっています。

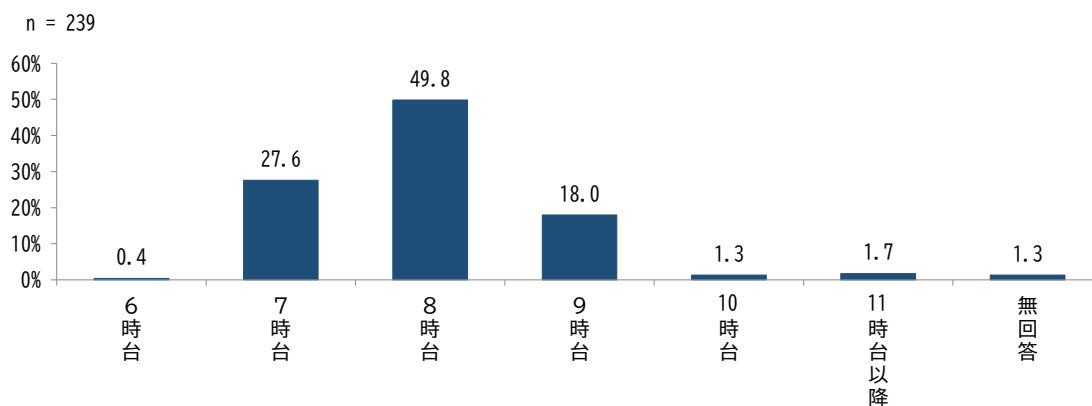
問 26 問 24 または問 25 で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)～(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09 時 00 分から 18 時 30 分」のように 24 時制でご記入ください。

(1) 土曜日



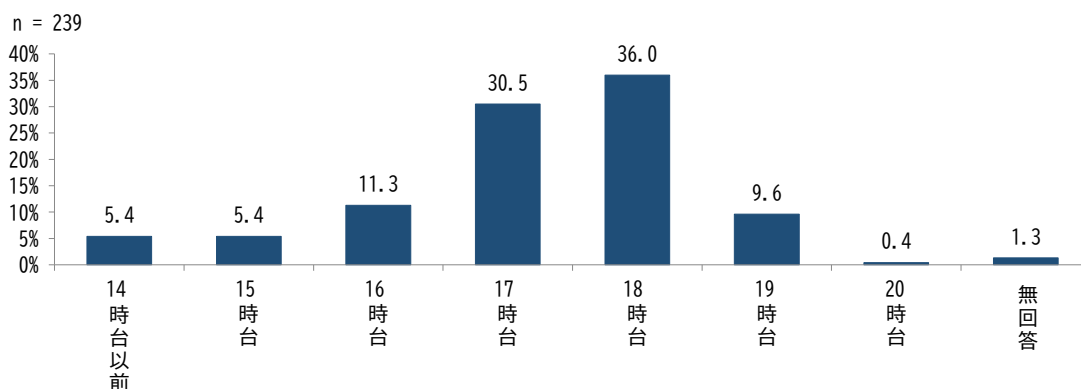
➤ 「利用する必要はない」が66.2%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が17.1%となっています。

【利用したい時間(開始時間)】



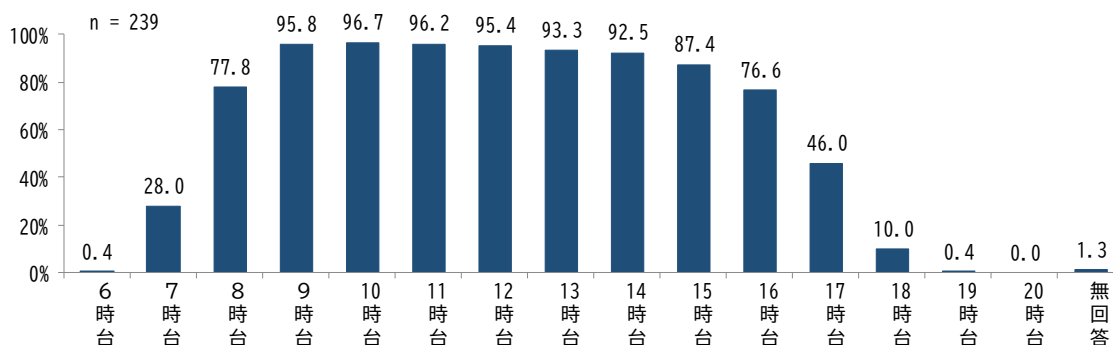
➤ 「8時台」が49.8%で最も多く、次いで「7時台」が27.6%、「9時台」が18.0%となっています。

### 【利用したい時間（終了時間）】



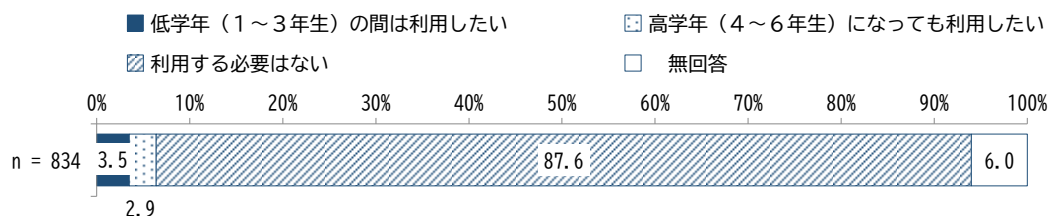
➤ 「18時台」が36.0%で最も多く、次いで「17時台」が30.5%、「16時台」が11.3%となっています。

### 【利用したい時間帯】



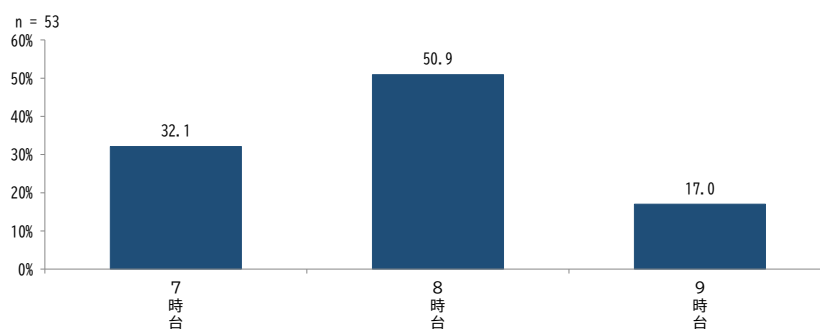
➤ 「10時台」が96.7%で最も多く、次いで「11時台」が96.2%、「9時台」が95.8%となっています。

### (2) 日曜日



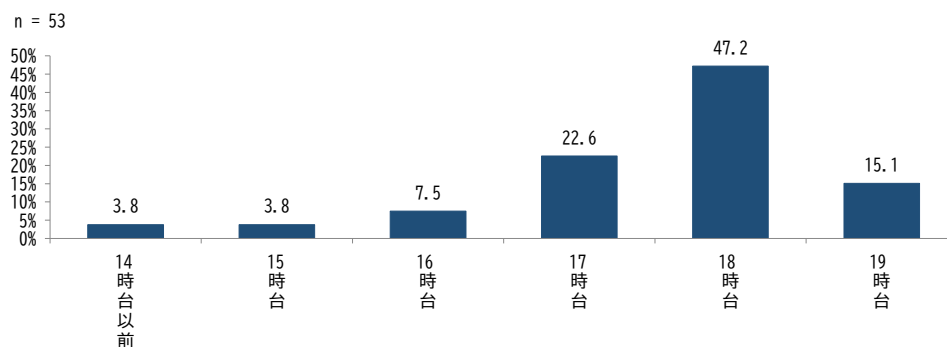
➤ 「利用する必要はない」が87.6%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が3.5%となっています。

### 【利用したい時間（開始時間）】



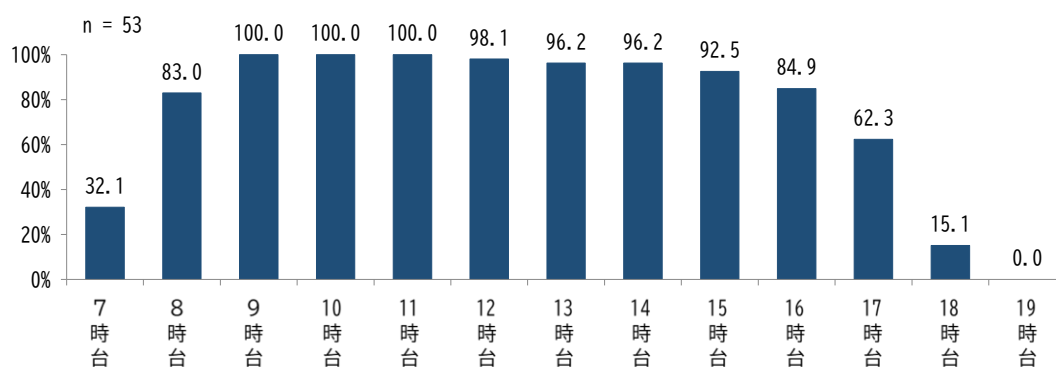
➤ 「8時台」が50.9%、「7時台」が32.1%となっています。

### 【利用したい時間（終了時間）】



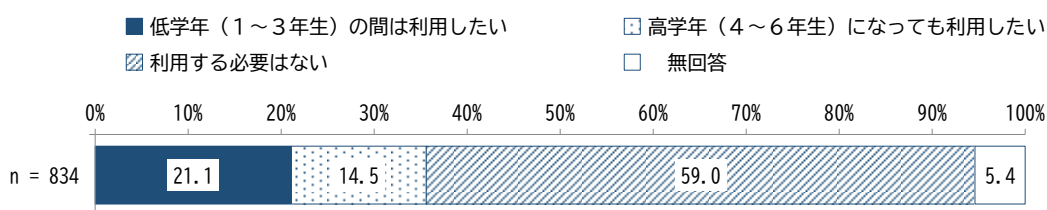
➤ 「18時台」が47.2%で最も多く、次いで「17時台」が22.6%、「19時台」が15.1%となっています。

### 【利用したい時間帯】



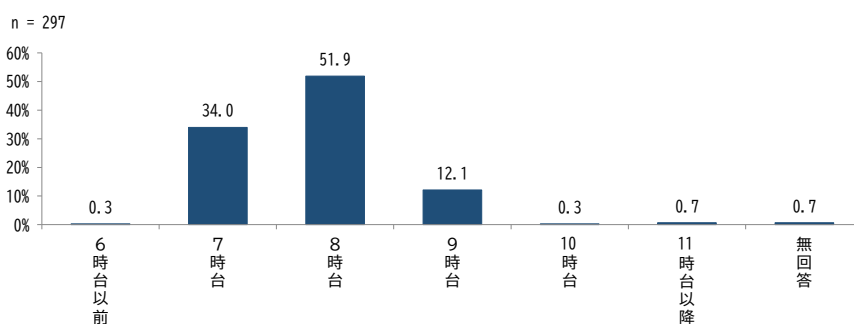
➤ 「9時台」「10時台」「11時台」が100.0%で最も多く、次いで「12時台」が98.1%、「13時台」「14時台」が96.2%となっています。

### (3) 祝日



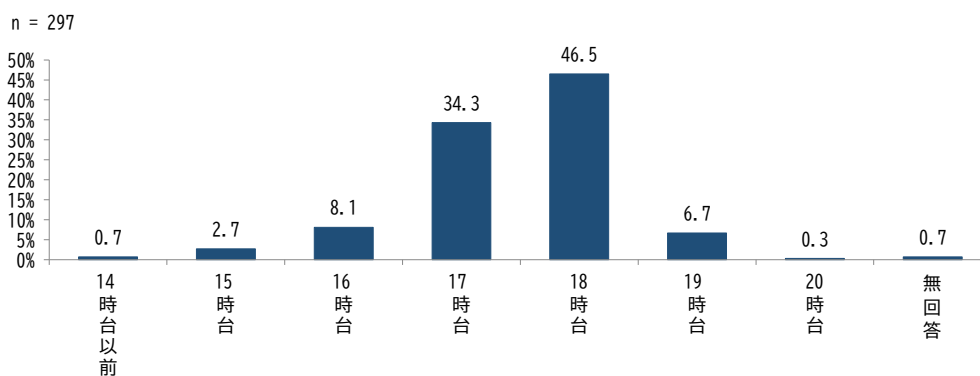
➤ 「利用する必要はない」が59.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が21.1%となっています。

#### 【利用したい時間（開始時間）】



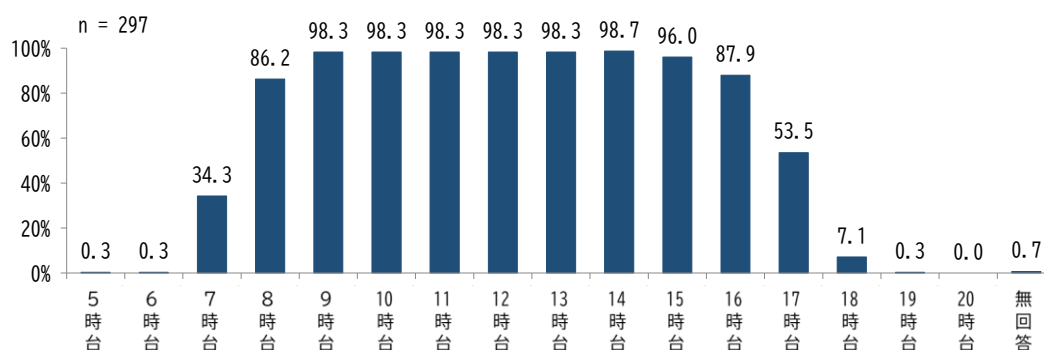
➤ 「8時台」が51.9%で最も多く、次いで「7時台」が34.0%、「9時台」が12.1%となっています。

#### 【利用したい時間（終了時間）】



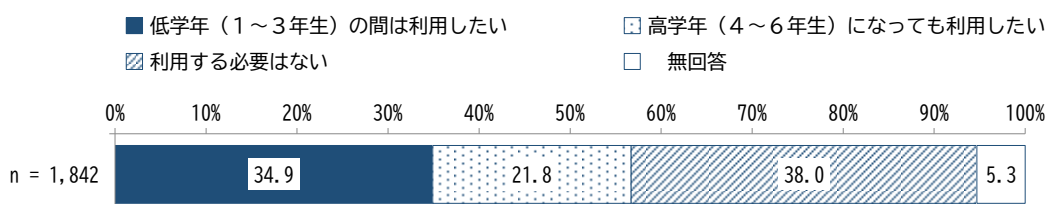
➤ 「18時台」が46.5%で最も多く、次いで「17時台」が34.3%、「16時台」が8.1%となっています。

### 【利用したい時間帯】



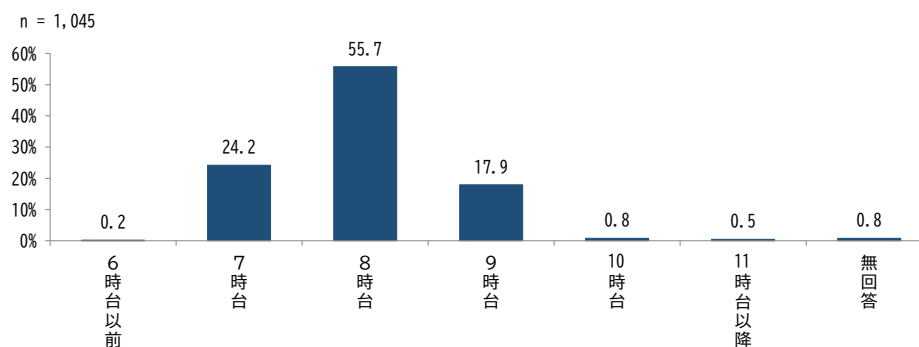
➤ 「14時台」が98.7%で最も多く、次いで「9時台」「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」が98.3%、「15時台」が96.0%となっています。

問 27 あて名のお子さんについて、長期の休業期間（夏休み・冬休み・春休み）中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように24時制でご記入ください。



➤ 「利用する必要はない」が38.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が34.9%となっています。

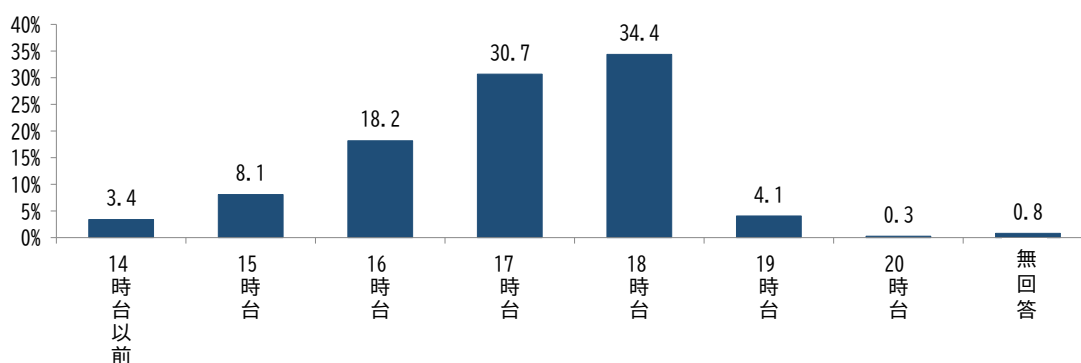
### 【利用したい時間（開始時間）】



➤ 「8時台」が55.7%で最も多く、次いで「7時台」が24.2%、「9時台」が17.9%となっています。

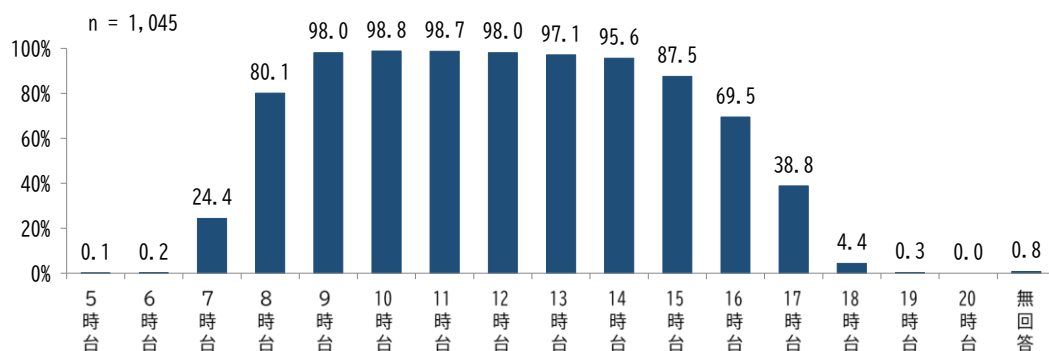
### 【利用したい時間（終了時間）】

n = 1,045



- 「18時台」が34.4%で最も多く、次いで「17時台」が30.7%、「16時台」が18.2%となっています。

### 【利用したい時間帯】



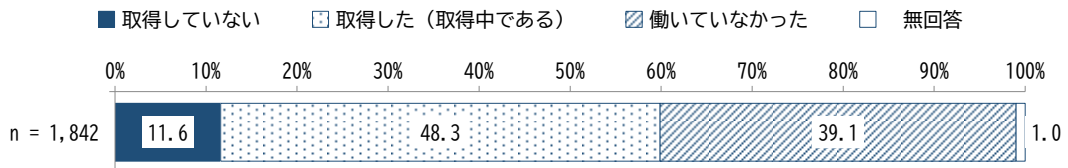
- 「10時台」が98.8%で最も多く、次いで「11時台」が98.7%、「9時台」「12時台」が98.0%となっています。



## 10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

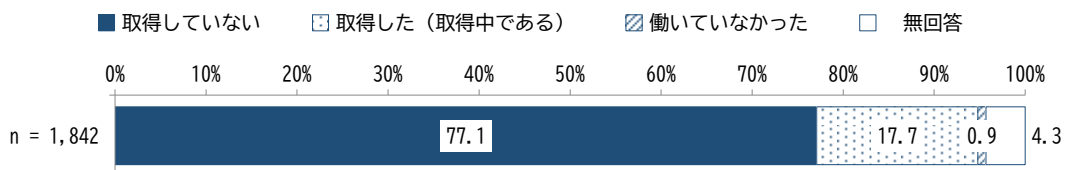
問 28① あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

### ①母親



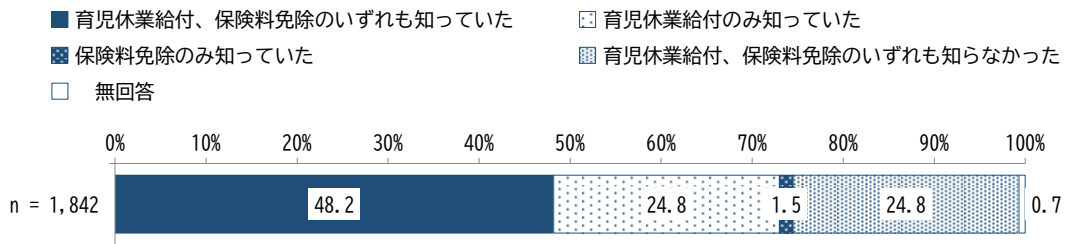
➤ 「取得した（取得中である）」が48.3%、「働いていなかった」が39.1%となっています。

### ②父親



➤ 「取得していない」が77.1%、「取得した（取得中である）」が17.7%となっています。

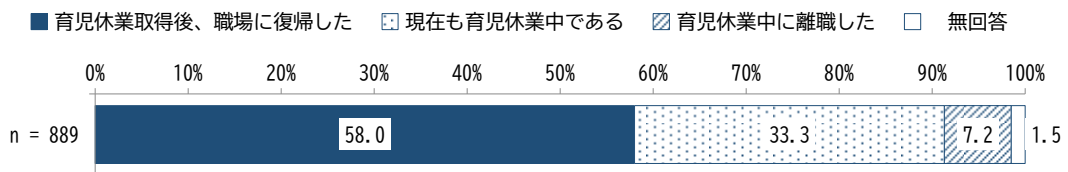
問 28-1 子どもが原則1歳（保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が48.2%、「育児休業給付のみ知っていた」「保険料免除のみ知っていた」「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が24.8%となっています。

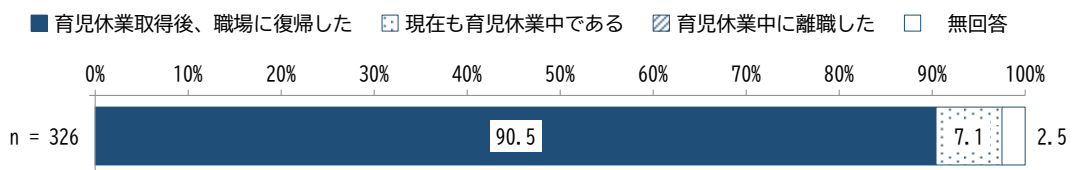
問 28-2 問 28 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方へうかがいます。  
取得していない方は問 31 へお進みください。  
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

#### ①母親



➤ 「育児休業取得後、職場に復帰した」が58.0%、「現在も育児休業中である」が33.3%となっています。

#### ②父親



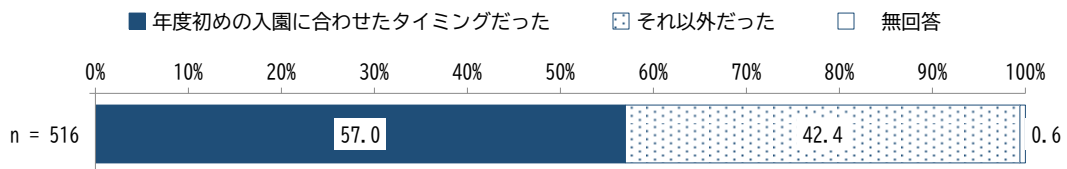
➤ 「育児休業取得後、職場に復帰した」が90.5%、「現在も育児休業中である」が7.1%となっています。

問 28-3 問 28-3～問 28-5は、問 28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

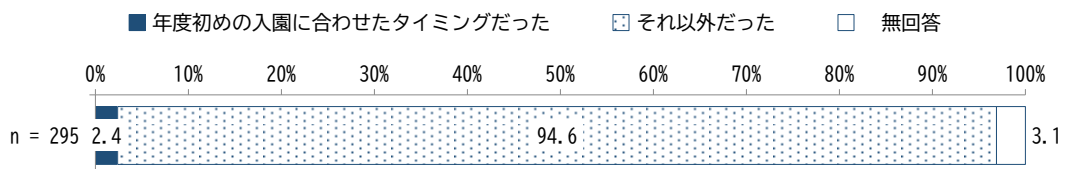
※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

### ①母親



➤ 「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が57.0%、「それ以外だった」が42.4%となっています。

### ②父親

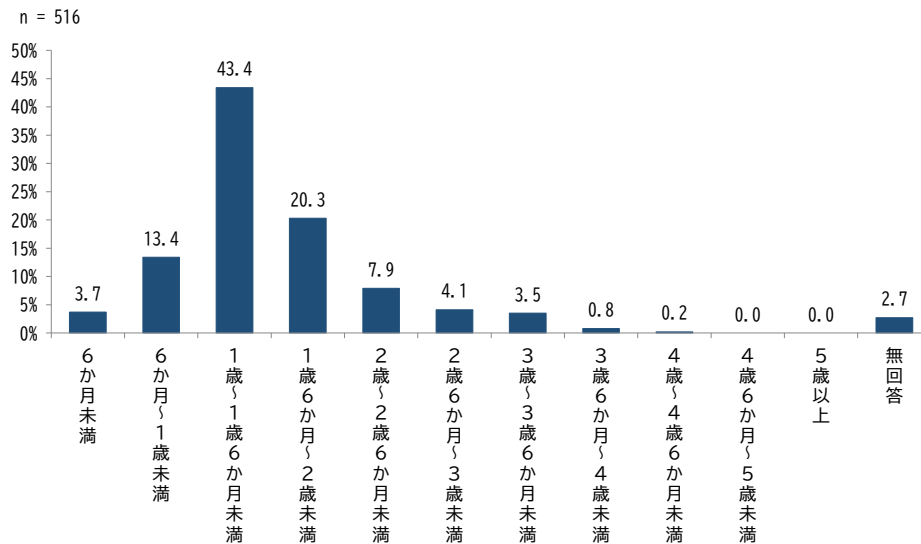


➤ 「それ以外だった」が94.6%、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が2.4%となっています。

問 28-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。①母親、②父親それぞれについて、□内に数字でご記入ください。

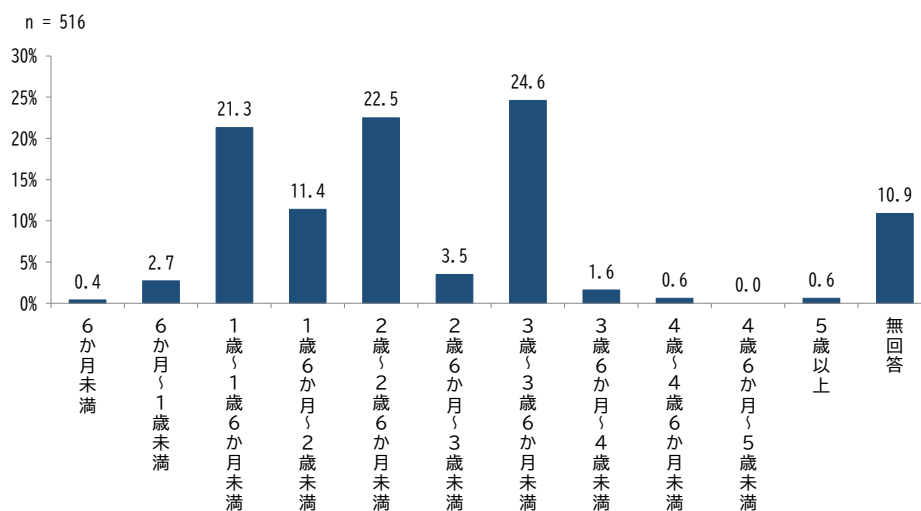
①母親

【実際の取得期間】



➤ 「1歳～1歳6か月未満」が43.4%で最も多く、次いで「1歳6か月～2歳未満」が20.3%、「6か月～1歳未満」が13.4%となっています。

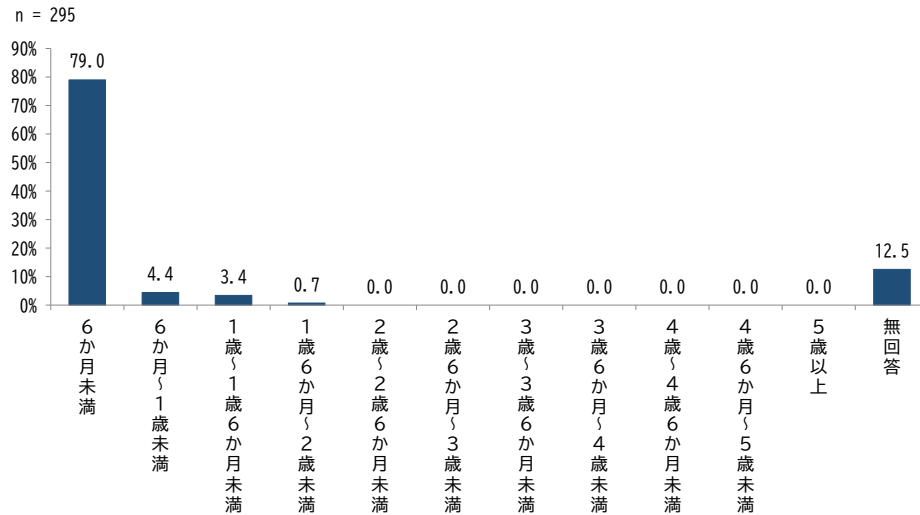
【希望】



➤ 「3歳～3歳6か月未満」が24.6%で最も多く、次いで「2歳～2歳6か月未満」が22.5%、「1歳～1歳6か月未満」が21.3%となっています。

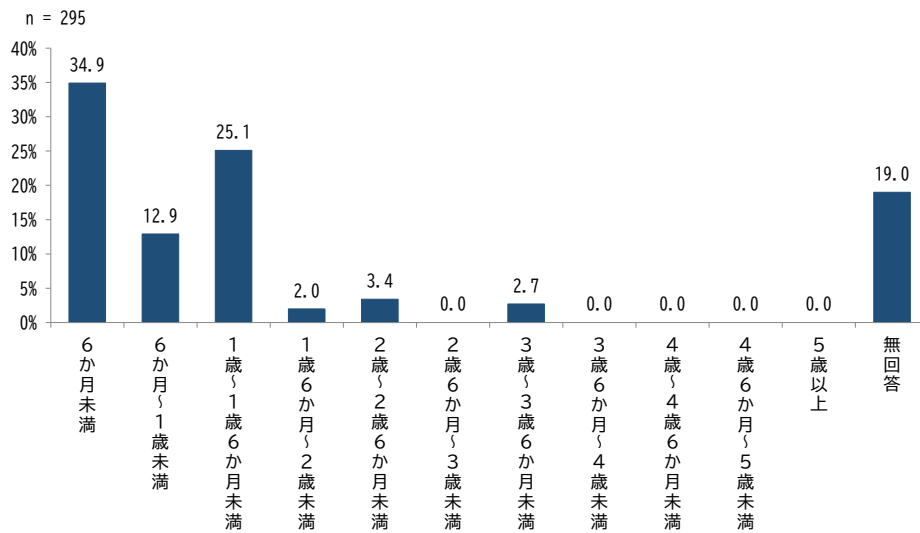
## ②父親

### 【実際の取得期間】



➤ 「6か月未満」が79.0%で最も多く、次いで「6か月～1歳未満」が4.4%、「1歳～1歳6か月未満」が3.4%となっています。

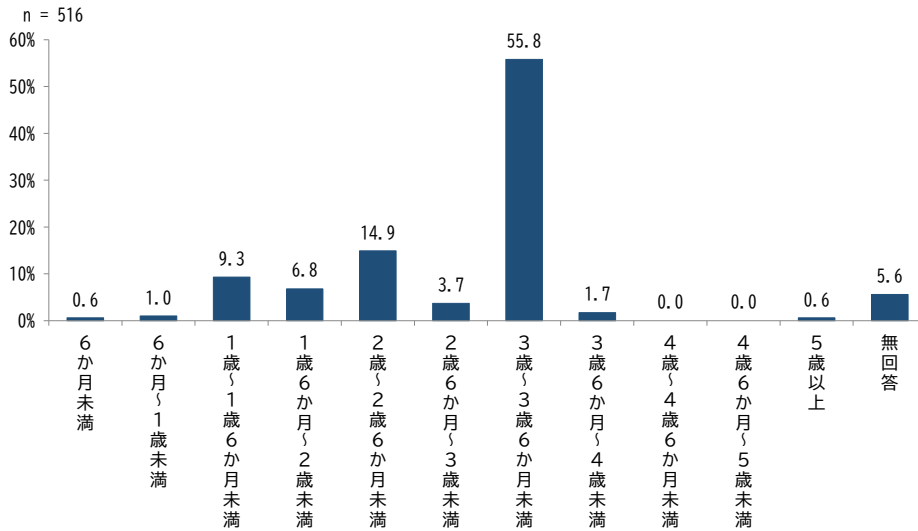
### 【希望】



➤ 「6か月未満」が34.9%で最も多く、次いで「1歳～1歳6か月未満」が25.1%、「6か月～1歳未満」が12.9%となっています。

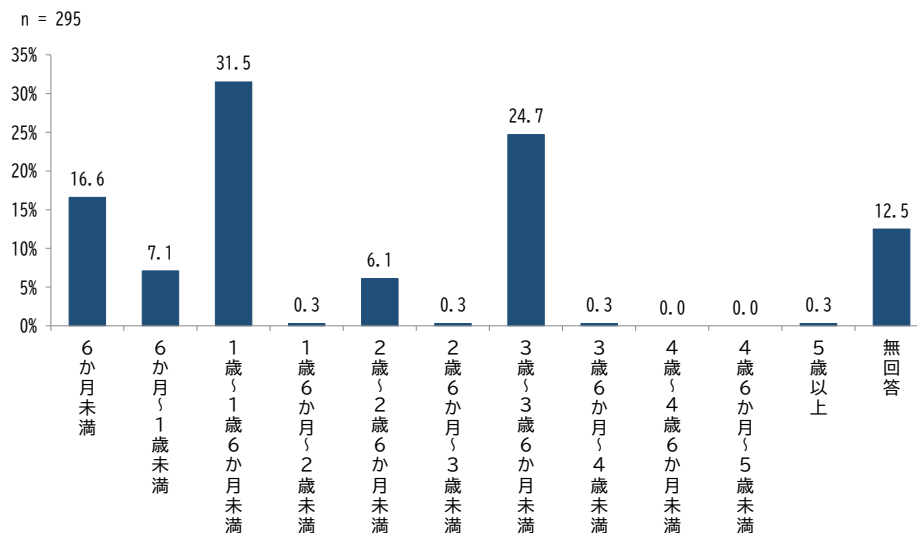
問 28-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。①母親、②父親それぞれについて、口内に数字でご記入ください。

① 母親



➤ 「3歳～3歳6か月未満」が 55.8%で最も多く、次いで「2歳～2歳6か月未満」が 14.9%、「1歳～1歳6か月未満」が 9.3%となっています。

② 父親



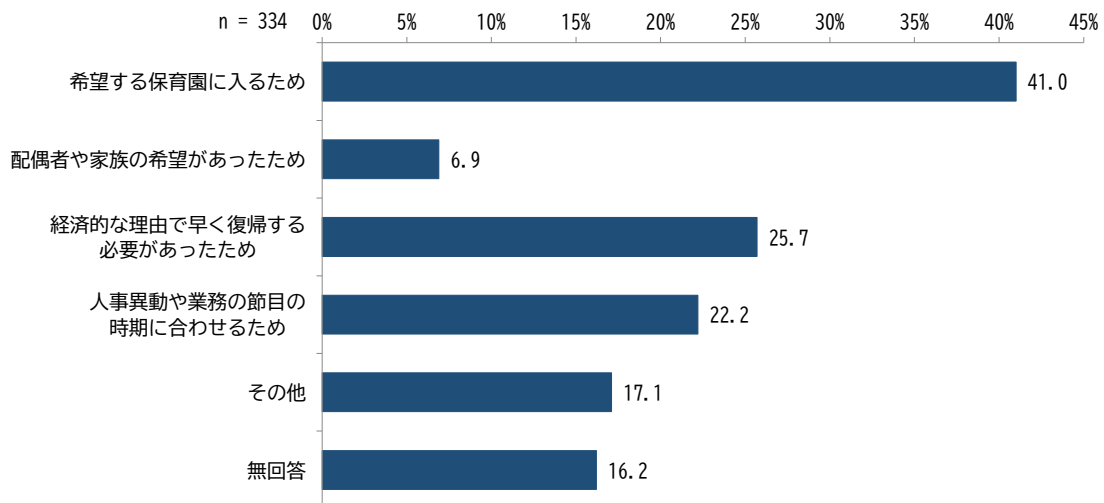
➤ 「1歳～1歳6か月未満」が 31.5%で最も多く、次いで「3歳～3歳6か月未満」が 24.7%、「6か月未満」が 16.6%となっています。

問 28-6 問 28-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかったのはなぜですか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

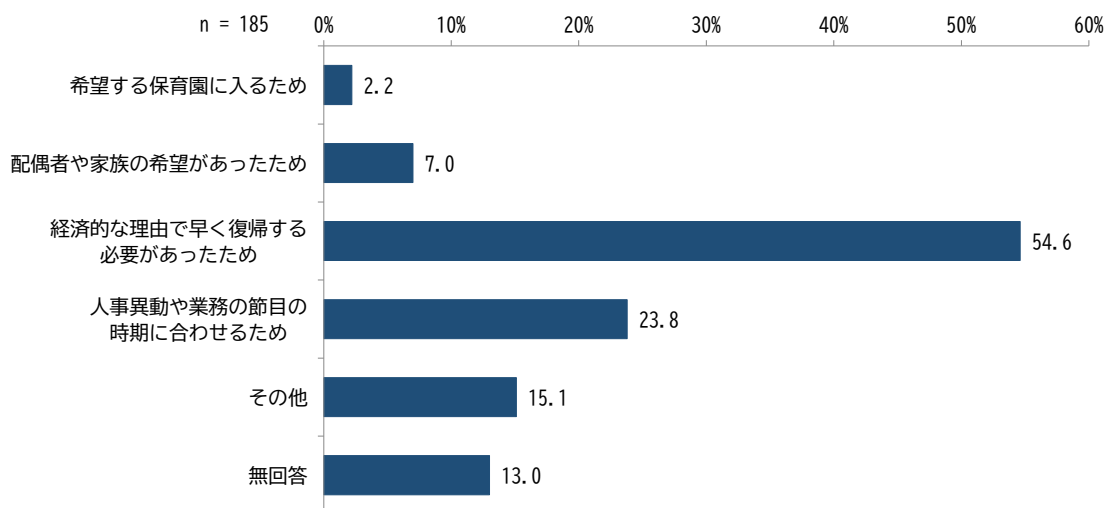
(1) 「希望」より早く職場復帰した方

①母親



➤ 「希望する保育園に入るため」が 41.0%で最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 25.7%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 22.2%となっています。

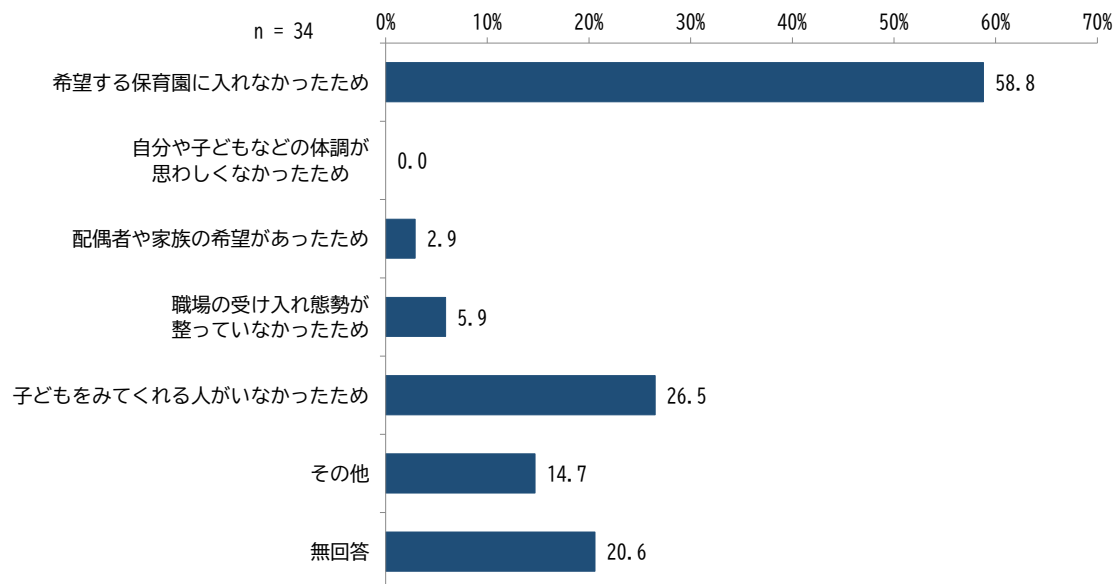
②父親



➤ 「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 54.6%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 23.8%、「配偶者や家族の希望があったため」が 7.0%となっています。

## (2) 「希望」より遅く職場復帰した方

### ①母親



- 「希望する保育園に入れなかったため」が 58.8%で最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 26.5%、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が 5.9%となっています。

### ②父親

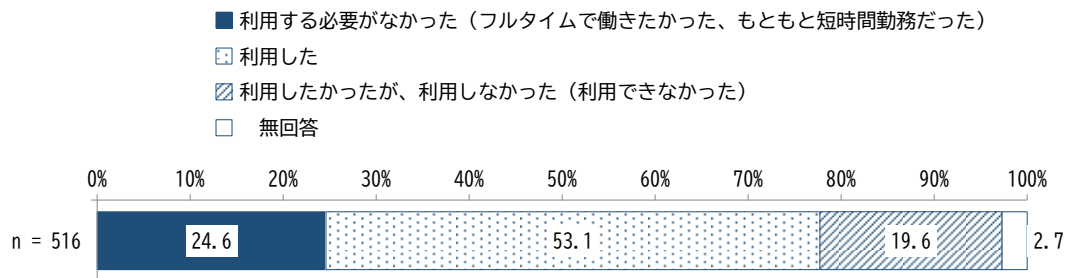
- 回答はありませんでした。



問 28-7 問 28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

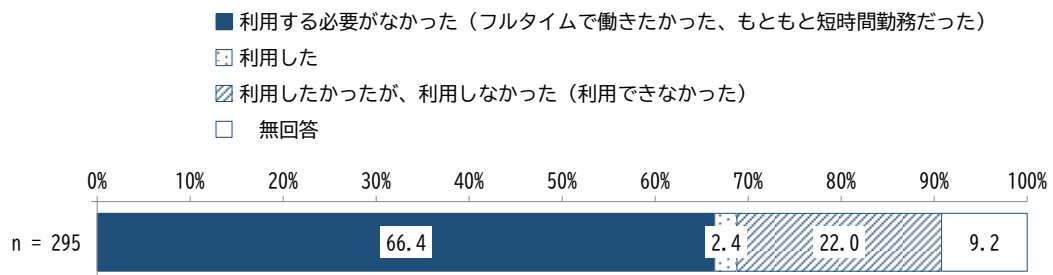
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

### ①母親



➤ 「利用した」が53.1%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が24.6%となっています。

### ②父親

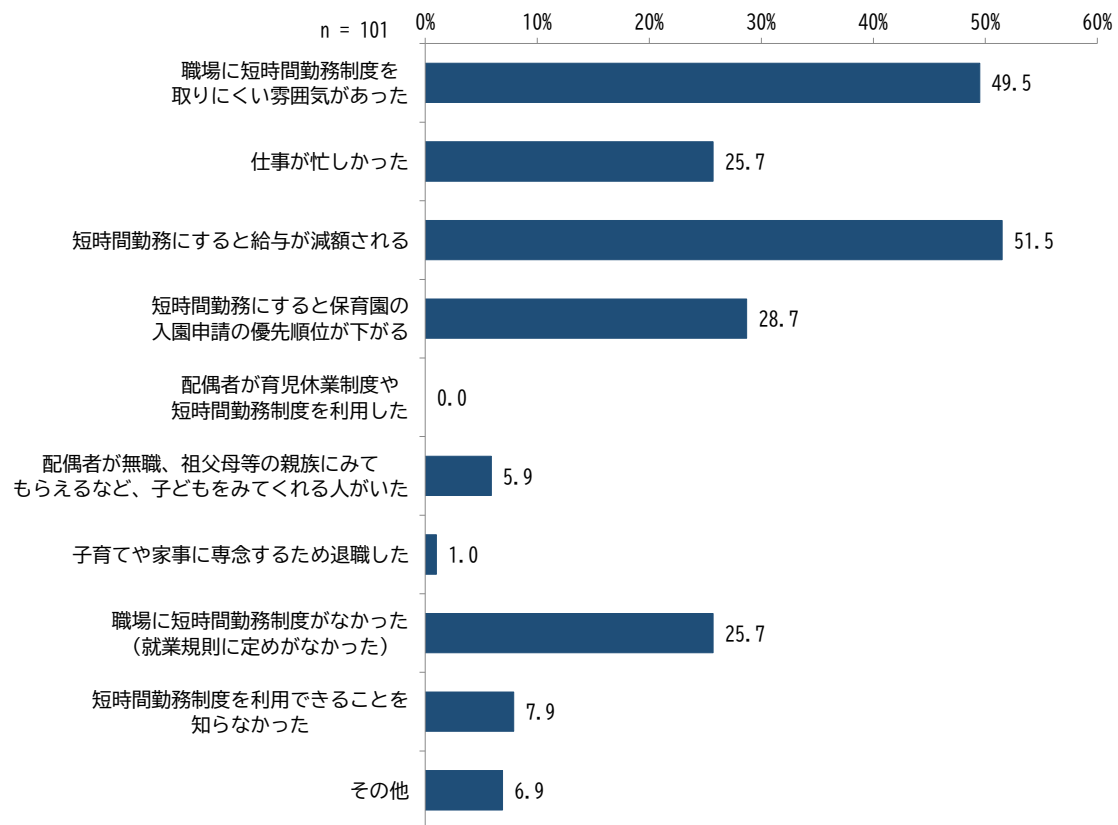


➤ 「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が66.4%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が22.0%となっています。

問 28-8 問 28-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」  
に○をつけた方にかがいます。

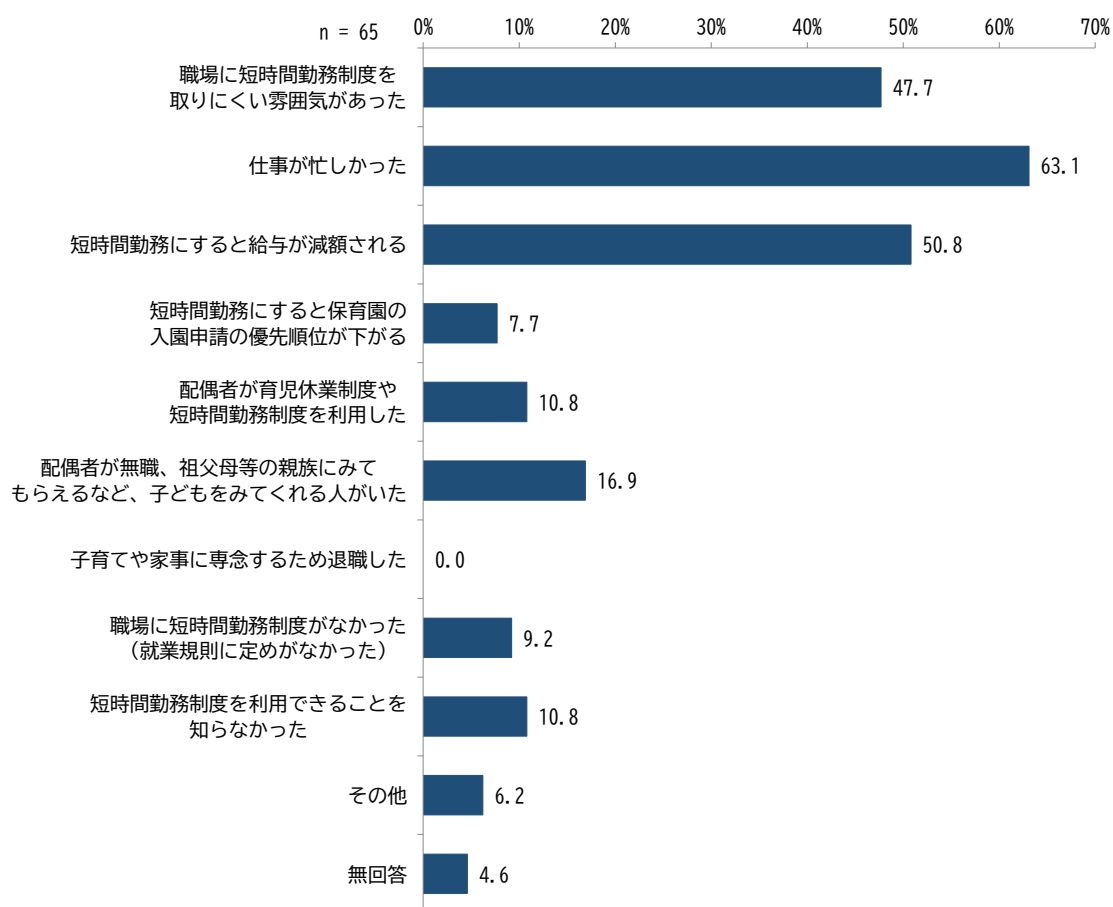
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）のはなぜですか。①母親、  
②父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親



➤ 「短時間勤務にすると給与が減額される」が 51.5%で最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 49.5%、「短時間勤務にすると保育園の入園申請の優先順位が下がる」が 28.7%となっています。

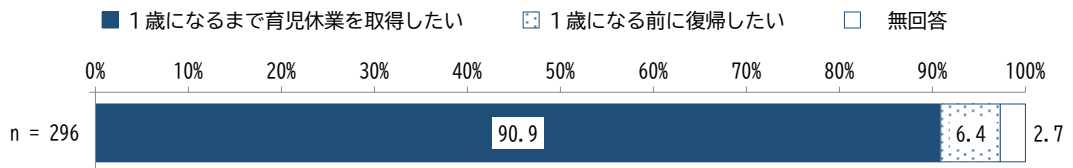
## ②父親



- 「仕事が多忙だった」が 63.1%で最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 50.8%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 47.7%となっています。

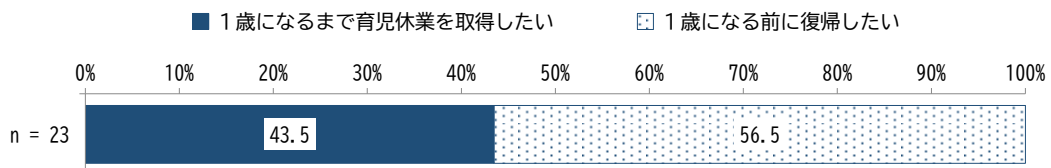
問 28-9 問 28-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。  
 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園等事業があれば、  
 1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる保育園等事業があ  
 っても1歳になる前に復帰しますか。①母親、②父親それぞれについて、当ては  
 まる番号1つに○をつけてください。

①母親



➤ 「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.9%、「1歳になる前に復帰したい」が6.4%となっています。

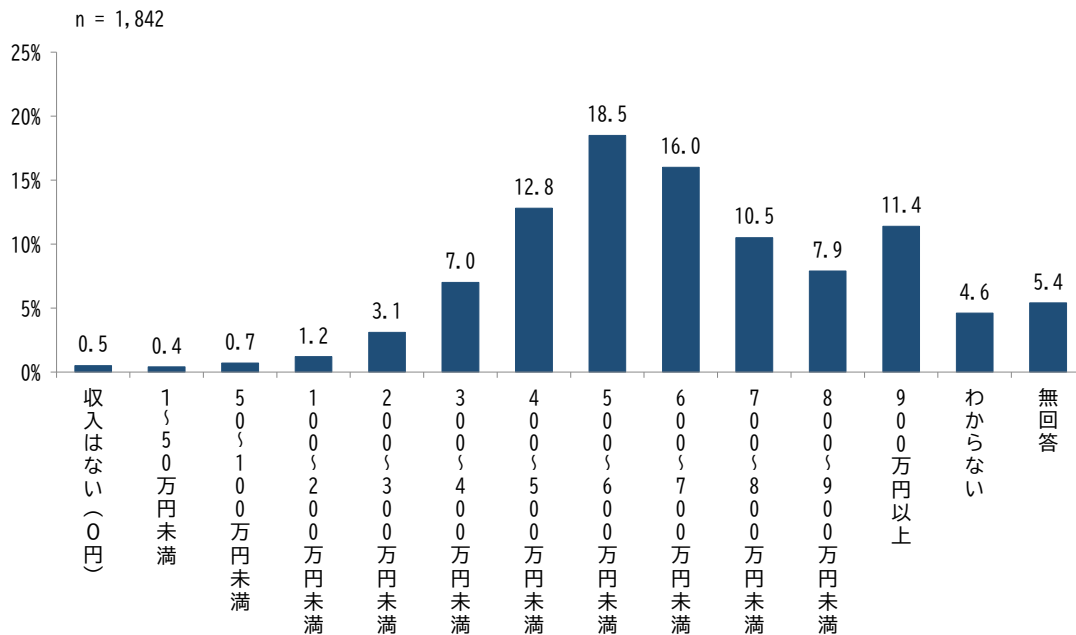
②父親



➤ 「1歳になる前に復帰したい」が56.5%、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が43.5%となっています。

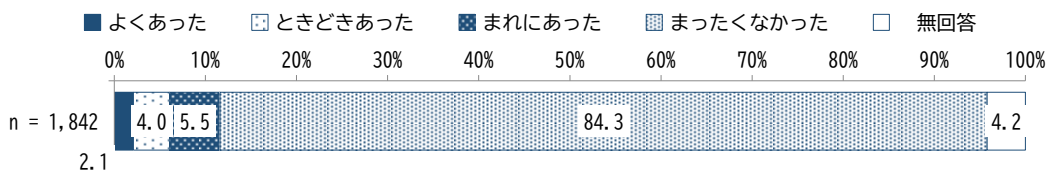
## 11. 生活状況について

問 29 お子さんと生計をともにしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
 ※複数の収入源がある場合は、おおよその合算値（合計金額）を教えてください。



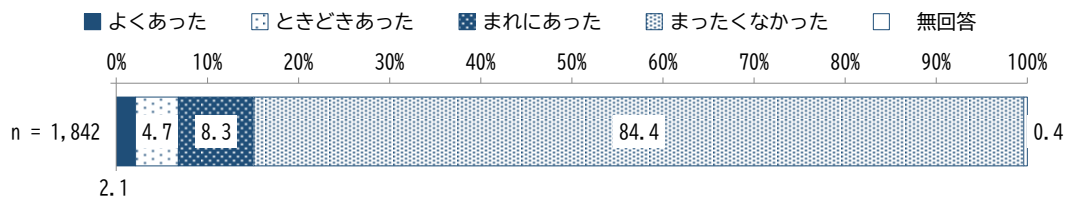
➤ 「500～600万円未満」が18.5%で最も多く、次いで「600～700万円未満」が16.0%、「400～500万円未満」が12.8%となっています。

問 30 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



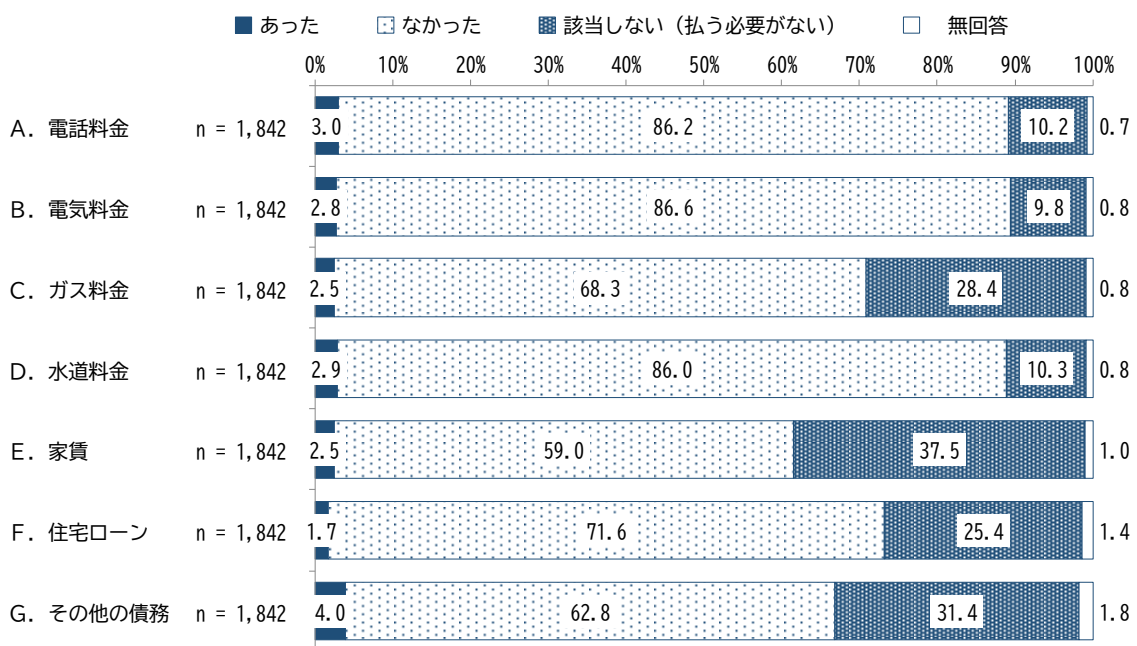
➤ 「まったくなかった」が84.3%、「まれにあった」が5.5%となっています。

問 31 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



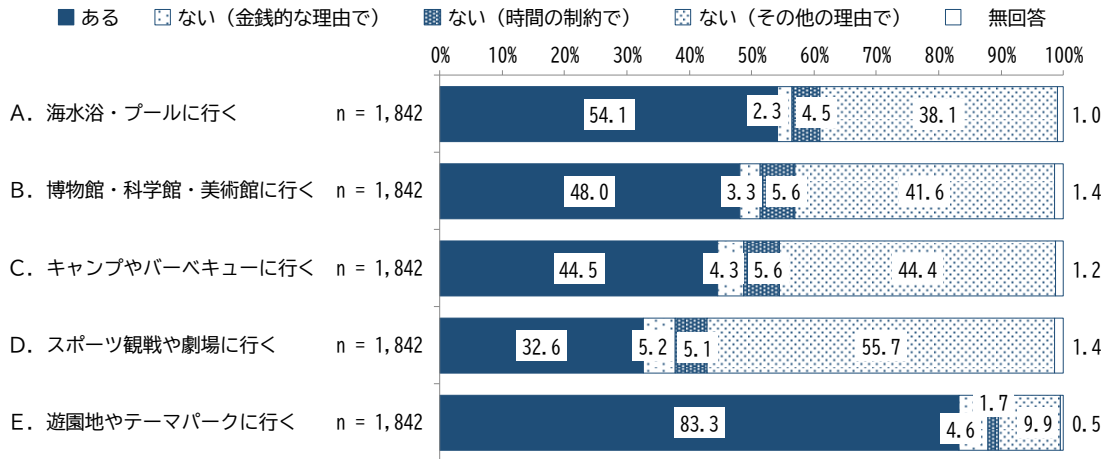
➤ 「まったくなかった」が84.4%、「まれにあった」が8.3%となっています。

問 32 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。A～Gそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。



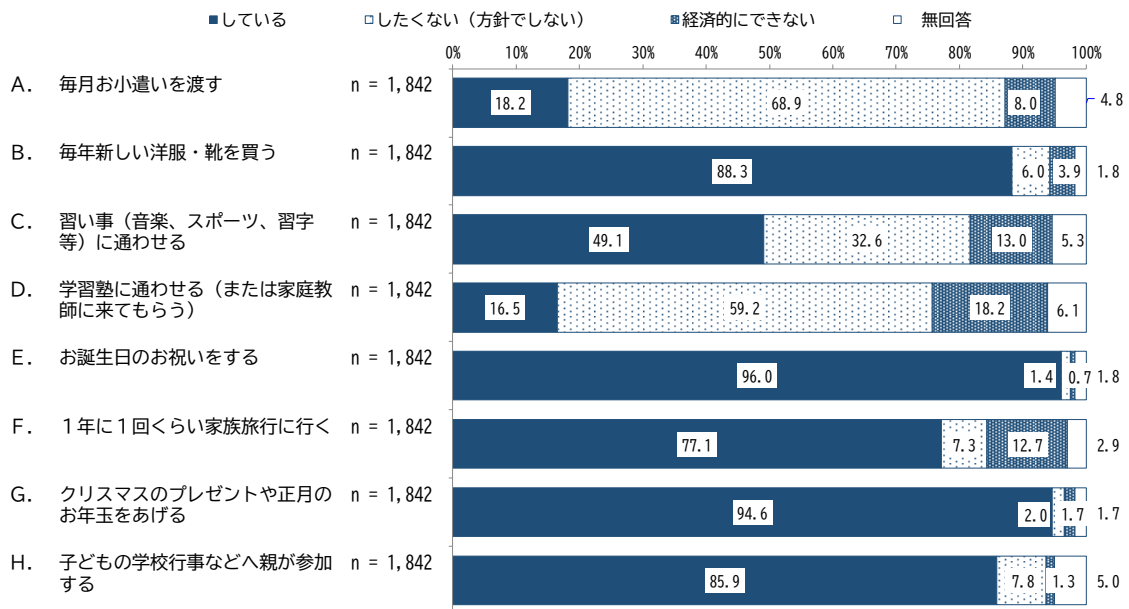
➤ G. その他の債務で「あった」が4.0%となっています。

問 33 過去1年の間に、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。  
A～Eそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ E. 遊園地やテーマパークに行くで「ある」が83.3%となっています。一方で、D. スポーツ観戦や劇場に行くで「ない（その他の理由で）」が55.7%となっています。

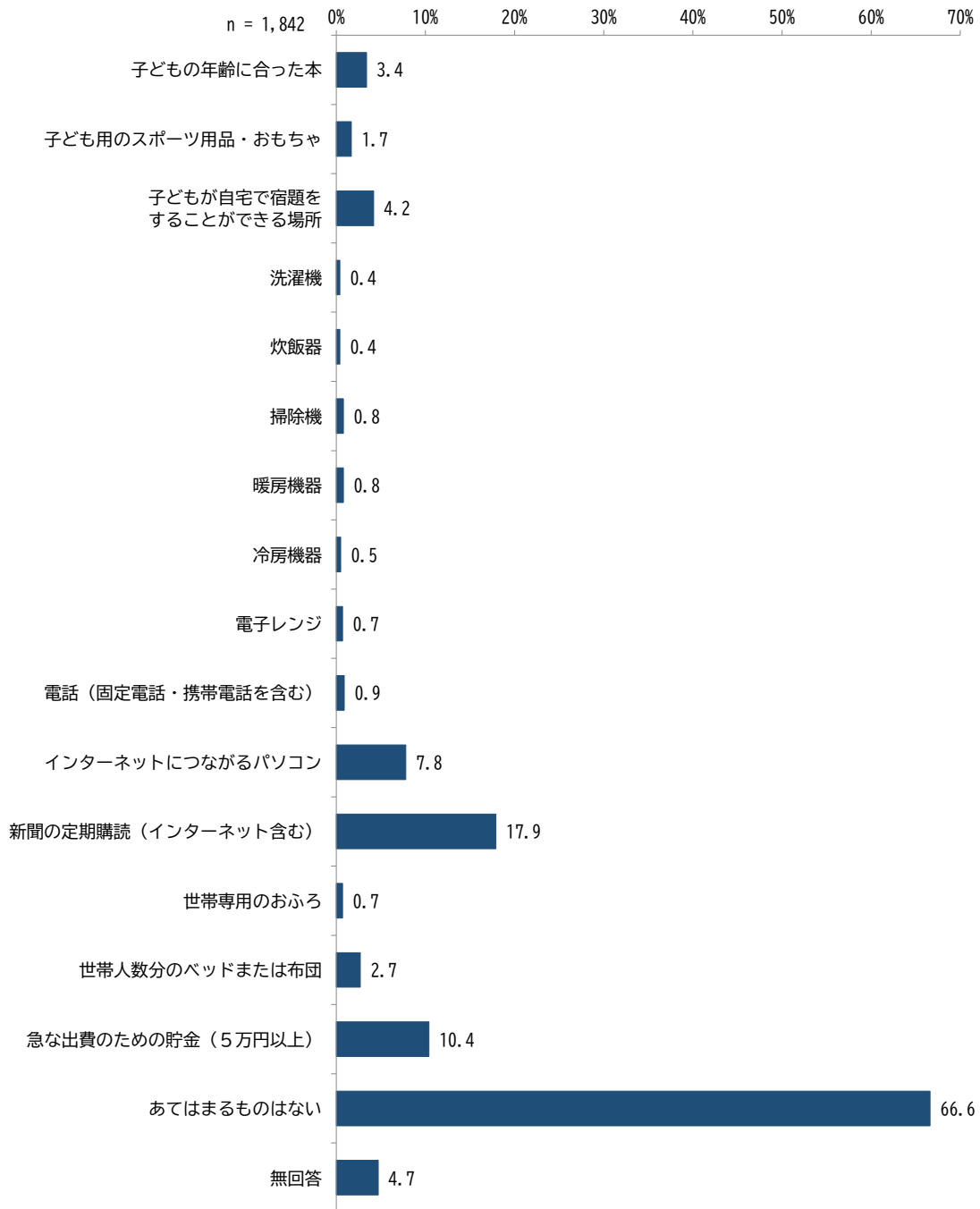
問 34 あなたの家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ A. 毎月お小遣いを渡す、D. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)で「したくない(方針でしない)」が約6割となっています。一方C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる、D. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)、F. 1年に1回くらい家族旅行に行くで「経済的にできない」が1割以上となっています。



問 35 次のもののうち、経済的な理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。  
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

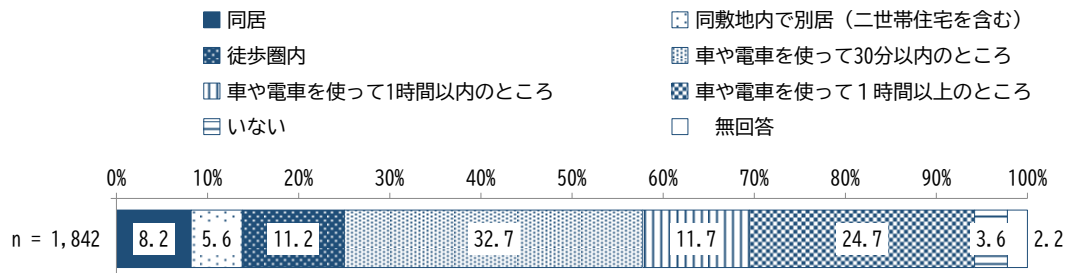


➤ 「あてはまるものはない」が66.6%で最も多く、次いで「新聞の定期購読（インターネット含む）」が17.9%、「急な出費のための貯金（5万円以上）」が10.4%となっています。

## 12. 子育て全般について

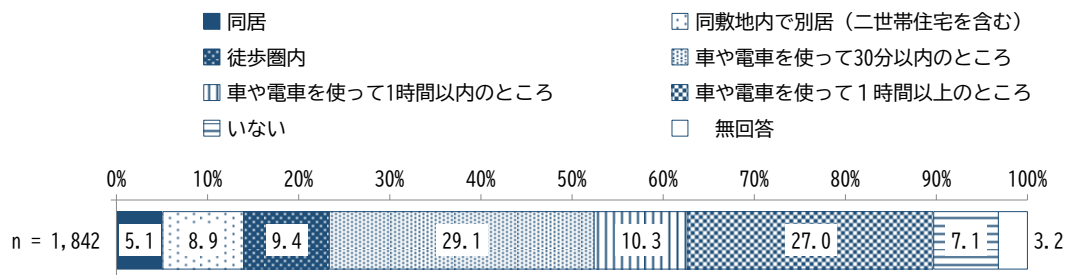
問 36 次の親族の方は、現在、どちらに住んでいますか。あなたからみた関係で、それぞれ口内に、〔 〕内から当てはまる記号を1つ選んでご記入ください。

【自分の父母（父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方）】



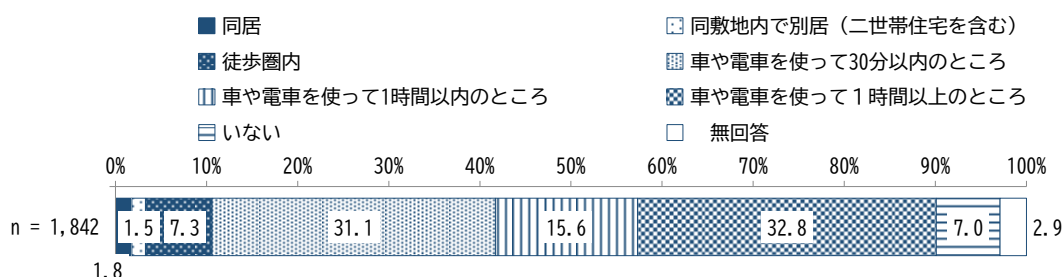
➤ 「車や電車を使得30分以内のところ」が32.7%で最も多く、次いで「車や電車を使得1時間以上のところ」が24.7%、「車や電車を使得1時間以内のところ」が11.7%となっています。

【配偶者の父母（父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方）】



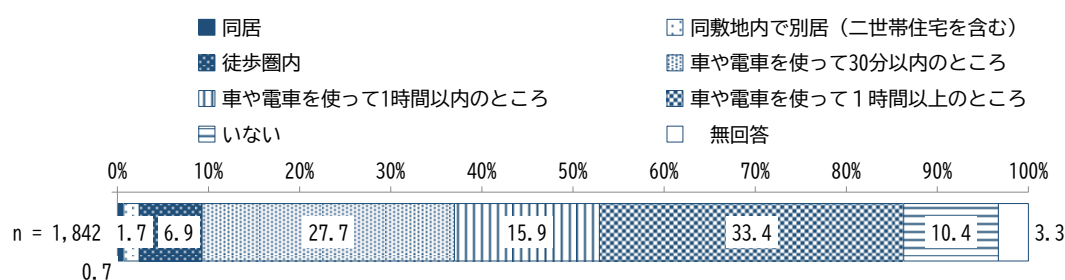
➤ 「車や電車を使得30分以内のところ」が29.1%で最も多く、次いで「車や電車を使得1時間以上のところ」が27.0%、「車や電車を使得1時間以内のところ」が10.3%となっています。

【あなたの兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方（行き来の多い方）】



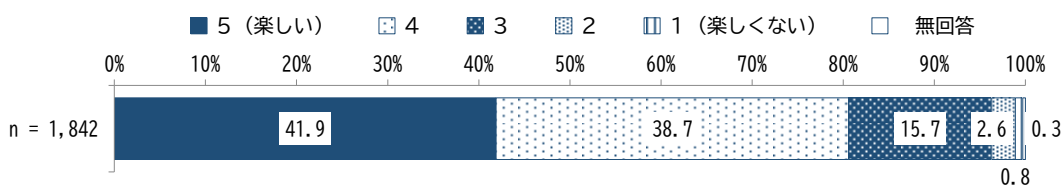
➤ 「車や電車を使得って1時間以上のところ」が32.8%で最も多く、次いで「車や電車を使得って30分以内のところ」が31.1%、「車や電車を使得って1時間以内のところ」が15.6%となっています。

【配偶者の兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方（行き来の多い方）】



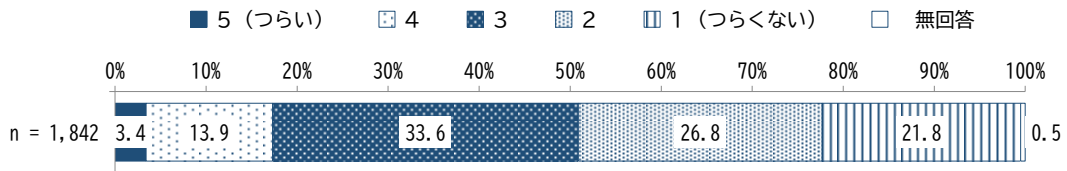
➤ 「車や電車を使得って1時間以上のところ」が33.4%で最も多く、次いで「車や電車を使得って30分以内のところ」が27.7%、「車や電車を使得って1時間以内のところ」が15.9%となっています。

問 37 あなたは、自身の子育てについての楽しさの程度はどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。



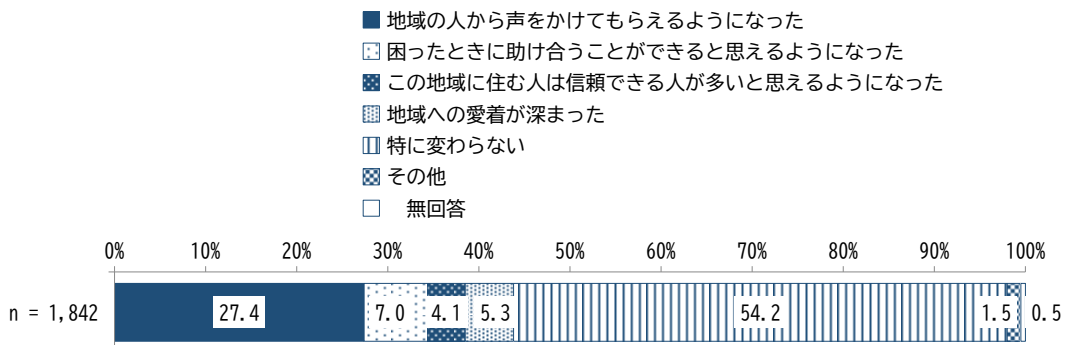
➤ 「5 (楽しい)」が41.9%で最も多く、次いで「4」が38.7%、「3」が15.7%となっています。

問 38 あなたは、自身の子育てについてのつらさの程度はどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。



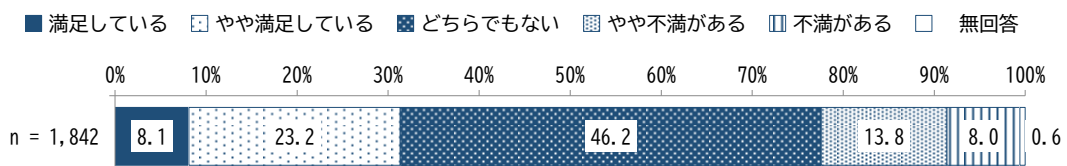
➤ 「3」が33.6%で最も多く、次いで「2」が26.8%、「1 (つらくない)」が21.8%となっています。

問 39 あなたは、子どもが生まれてからの子育て支援にかかる地域の状況についてどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



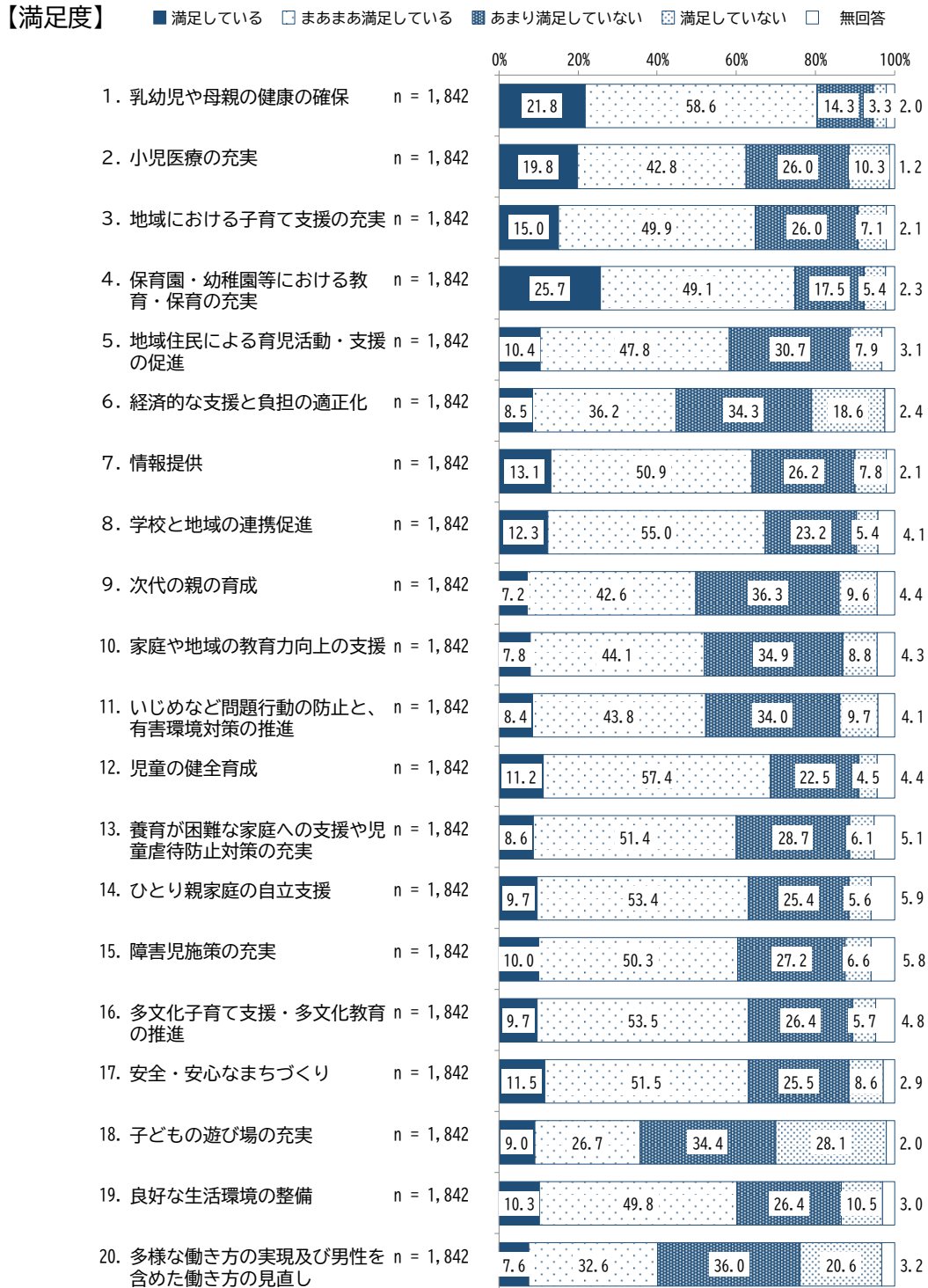
➤ 「特に変わらない」が54.2%で最も多く、次いで「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が27.4%、「困ったときに助け合うことができるようになった」が7.0%となっています。

問 40 あなたは、西尾市の子育ての取組全般についてどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「5. 不満がある」を選択した方は、その理由をご記入ください。

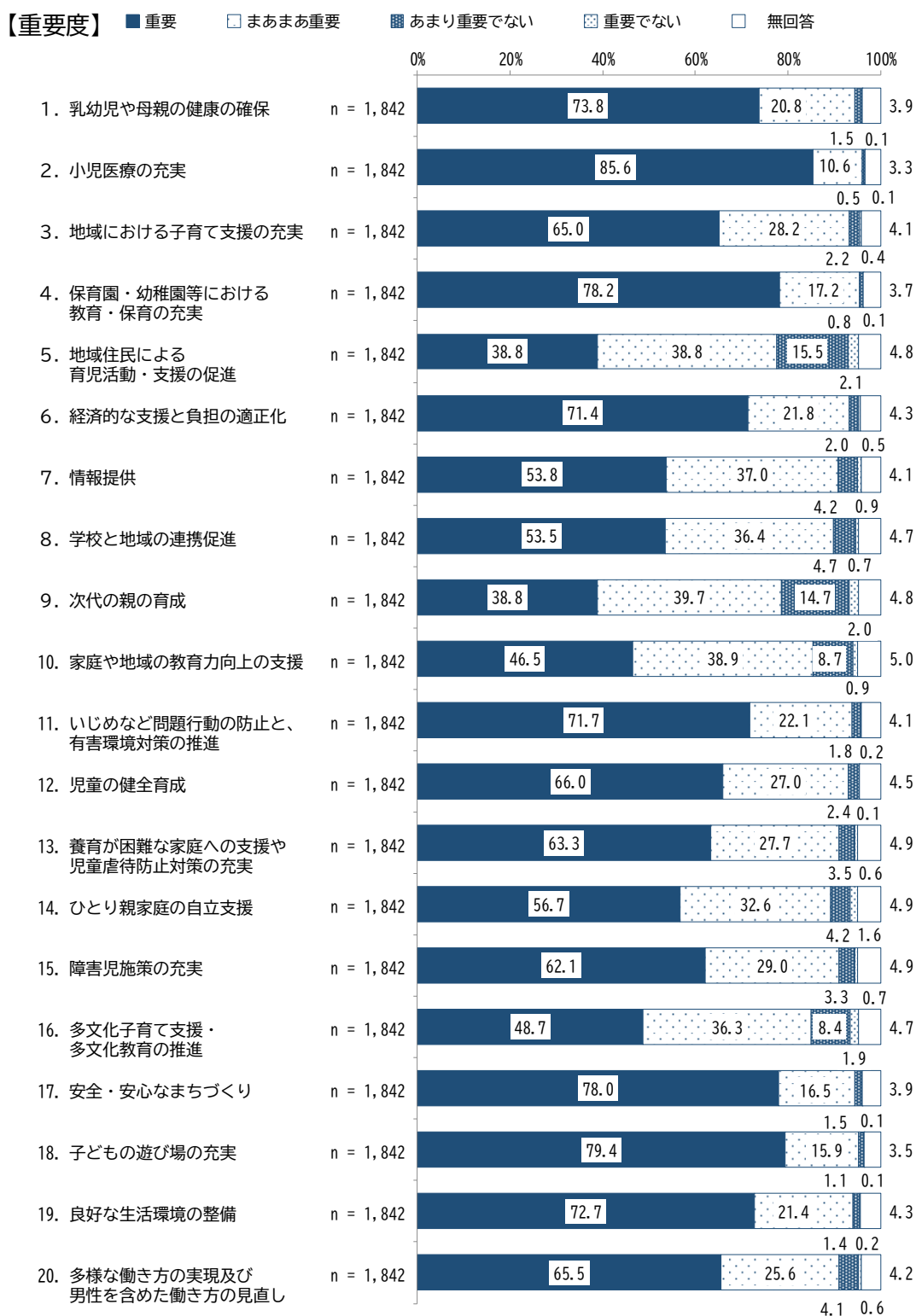


➤ 「どちらでもない」が46.2%で最も多く、次いで「やや満足している」が23.2%、「やや不満がある」が13.8%となっています。

問 41 西尾市の子育て支援に関する取組について、それぞれの満足度と重要度を教えてください。



▶ 満足度では、6. 経済的な支援と負担の適正化、18. 子どもの遊び場の充実、20. 多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の見直しで“満足していない（「あまり満足していない」+「満足していない」）”が50%以上となっています。



➤ 「重要」でみると、2. 小児医療の充実で 85.6%、4. 保育園・幼稚園等における教育・保育の充実で 78.2%、17. 安心・安全なまちづくりで 78.0%、18. 子どもの遊び場の充実で 79.4%となっています。また、「重要」（「重要」＋「まあまあ重要」）でみると、1～20 までのすべての取組で 70%以上となっています。

## 自由意見

### 幼稚園・保育園

- 夕方、夜遅く（20:00位）まで、保育をお願いできたらうれしいなと思います。時短にしてもらわないといけなくなり、減給となり、それをさけるため、家族に頼まないといけない状況で、負担をかけている事に、心苦しさを日々感じています。
- 保育士の待遇をもっと良くしてほしい。それが子育てをする人への環境の充実につながると思う。
- 保育士が一人で27人の園児をみている。保育士一人当たり園児が何人の規定かなどは知らないが、保育参観で現状を見て、一人で27人の園児は、見きれないと感じた。保育士を増やして、安心・安全な環境を整備してほしい。
- 保育園に上の子が親の就労のため、未満児で入っていて、下の子の出産があった時、育休を取ると、上の子が保育園を辞めなければいけないとなると、復職する時に上の子が保育園に通えなくなる為、育休を取ることができない。育休を取っても、保育園を辞めなければいけないのを取りやめてほしい。通い続けられるようにするか、育休終わった後またすぐ保育園に入れるような手続きなどにしてほしい。
- 西尾市は子供あたりの保育士数が多いと聞いたが、一方で3歳未満の育休退園を迫られるのは、保育士を増やすことで、園児の受け皿が少なくなっているのではないかと。しわ寄せがあるなら嫌だなと思う。
- 私立の保育やこども園・幼稚園を増やして欲しい。保育時間を7:00~19:00までの園を増やして欲しい。
- 市内の幼稚園をもっとこども園にしてほしいです。
- 最近では保育施設での事故等がでているので、預けられる環境や支援はありがたいが、事故等起きないように未然防止等しっかりして欲しい。
- 急に用事ができた時子供を容易に預けられる場所が欲しい。
- 一時保育利用の人数を増やしてほしい。

### 入園

- 未満児の幼稚園、保育園への入園がしやすくなると嬉しいです。育休の期限いっぱいまで休んで復帰すると、時期的になかなか幼稚園保育園に入る枠が空いていないため、復帰を早めざるをえないと思っているため。
- 保育園入園の条件をもう少し緩めてほしい。沢山働きたくても、現状の労働時間では入ることが困難。
- 保育園選考の際、就労時間だけでなく、家からの距離、職場への距離、家を出る時間も考慮してほしい。保育時間によって働き方を変えたり（働く時間）、時短が使えなくなったら（3才）転職も考えている。（今の職場だと通った保育園では朝間に合わないため）園の特色等で希望を出している方もいると思いますが、勤務時間や場所を通える保育園に限られる人もいます。
- 保育園の体験入園などがあると良いと思います。
- 父母が働いていないと保育を利用できないのが不思議です。まだ0才の赤ちゃんがいて働けないという理由で上の子が保育園落ちました。社会性をつけたいので2才から保育の場に行かせたかった。幼稚園だと3才からなので一年違ってくるだけで全然違うので2才から保育園に入らせたかったです。
- 0歳~2歳児の無償化も必要かと思います。無職からの保育園入園のタイミングが大変難しい。子供がいる為働けない。でも、預け先がないと働けない。結果働けない。求職中だと、園へ入園するのも難しい。保育園とは別にそういう施設があるといいですね。

### 学校

- 幼保小中連携を意識して取り組んでほしい。子供の成長をつなげ、期待をもって安心して進学できるような教員同士の連携、把握。
- 不登校になってしまった子が通いたいと思える場所がありますか？1人1人が違う好奇心で通いたいと思える場所が色々あるといいと思います。市外の方が多い気がします。子育て世代というといつも、赤ちゃんを育てている人という印象をもちます。小学生、中学生を育てている家庭も子育て世代だと思います。
- 将来登校予定の小学校・中学校がマンモス校の為新しい学校（小・中）の新設や学区を見直して欲しい。学校での子どもに目が行き届くのか心配。マンモス校に通わせたくない。



- 学校の先生の対応がとても事務的。頭の良い（勉強が出来る）人よりも心の温かい方がいてくれると嬉しい。子ども達を仕事の一部ではなく、人として向き合ってくださいの方が嬉しい。
- アンケート内にあった小学生の学校外活動というくくりにおいて、市で検討いただきたいのが登下校の通学団についてです。八ツ面小学校地域では、通学団が子供会に丸投げになっていて、とはいえ子供会は会員がほぼおらず崩壊しています。一部の親が会費を払いながら役員もやり、よその子を見守っている状況。安全のためにも、学校に交通安全担当の方など、教諭でなくても人員配置いただくなど子どもの情報を把握している組織に担っていただきたいです。

### 児童クラブ等

- 小学生が放課後に過ごせる場所として、名古屋市などが実施しているトワイライトスクールを西尾市でも導入してほしい。
- 放課後児童クラブの利用条件の緩和をしてほしい。同敷地別居の祖父母が高齢であっても預けられないのは変えてほしい。また利用料を月額とは別に利用日数ごとでも設定してくれると助かる。毎日利用するほどではないけど、学校早帰り時には預けたいと思うので。
- 小学生も祝日に預かってもらえる児童クラブが必要です。両親ともに祝日出勤だが、児童クラブで預かってもらえないので、どちらかが有休など使って休まないといけな。民間ではなく、普段から通いながっている児童クラブの方が子供のストレスがかからなくて良いと思います。
- 就学までが子育て支援ではないと思います。小学校へ通うようになると時間の制限がまた増えます。学童があると思っても、学区の学童へ入れない。他学区へ行く事の子供の不安・親の負担増、兄弟別々の学童への紹介、泣く泣く辞退させられて収入が減っています。もう少し学童保育の充実、それに代わる支援を、他市を見習って行ってくださると助かります。毎年通りもしない学童の希望を提出して、労力の無駄と感じます。子育て支援は全市民平等にしてほしいです。
- 児童クラブに入る要件で無職の同居の祖父が居ると入れないのが納得いかない。今の祖父世代は全く子育てをしておらず、一人でお留守番させるよりも危険なことになる可能性がある。そもそも加齢により、さまざまな能力が落ちている祖父母世代に保育させるための労力としてあてにしないでほしい。
- 児童クラブについて。夏休みなどの長期連休のみ利用したいのに、学区内の児童クラブに入れないと聞きます。長期連休の時のみ職員さんを増やしていただくなどの対応をしてほしいです。

### 公園・遊び場・施設

- 大きな公園や室内水族館など雨の日でも遊びに行けたりする施設などがあればよい。
- 西尾市は少しずつ子育てに力を入れているように見受けられるが、設備の老朽化が目立つこと、新しい公園作りや既存の公園の活性化が今一步だと思う。週末に子供をのびのびと遊ばせられる場所が必要。公園に駐車場が少ないのでそちらも力を入れてもらえるとありがたい。
- 公園が少ない。遊具がない。遊びに行ける場所がない。遊具がたくさんある大きな公園を作ってほしい。公園内にオムツ替えや授乳室も設置してほしい。
- もっと子どもたちが集まれる施設や公園を増やして欲しい。
- きれいな公園、児童館を各小学校に増やしてほしい。また、屋内の体験型施設（親子で楽しめる）ものを増やしてほしい。

### 集いの場等

- 日々のやる事に追われ子育て支援センターに行きたくてもなかなか行けない。悩みなど相談したいが気軽にできたり同じ月齢のママとの交流がもっと出来たりしたら嬉しい。
- 児童館は土日も開いており、雨の日など公園で遊べないとき利用できるとても役立つ施設だと思います。もう少し児童館を増やしていただきたいです。（家の近くにないため、あまり利用できません。）
- 子育て支援センターが平日のみでなく、土日でも利用できるようになったらありがたいです。
- 子育て支援センターが多く、職員の方も優しく相談にのってください、大変助かっております。
- 子育て支援センターがとても充実していて、よく利用させて頂いています。今後も変わらずこの事業が続いていくことを願っています。
- 公民館など、使わない時間などにもっと活用してくれれば、人との話ができたりする場もつくれると思う。



## イベント、教室など

- 市でやっているポップ教室にはとてもお世話になっており、通わせていただけて感謝しています。
- 市が開催しているような子供の教室(体操教室等)は西尾市外で開催のものが多く、吉良や一色での開催のものが増えると良いなと思います。
- 子供と参加できるイベントがたくさんほしい
- ふれあいセンター等で子ども向けの講座をたくさん開いてほしいです。

## 障がい・障がい児

- 本人は健常児ですが、姉が障がい児の為、母親の働き方が制御され、困難に感じています。健常の子であれば代休や長期休暇中は児童クラブで朝から見てもらえ、大きくなれば留守番もできます。しかし障がいがある為に放課後等デイサービスは9:00からしかみてもらえない、大きくなっても留守番はできないので状況は変わりません。親族にも同様の理由で預け辛さがあります。この件については何か対応を考えて頂ければと思います。
- 発達に気になる所があって、保健センターに連絡したものの自分で病院を探してと言われた。保育所の方も病院がわからないと言われ、不安だった。岡崎や碧南をすすめられて、西尾の病院がないことも問題。困った時に相談をつなげていく場所があるといいと思う。
- 障がいのある方、その家族が暮らしやすい市になって欲しい。自身の子供は障がいを持っている為、児童クラブが利用できないと言われた。
- 障がいのある子も住みやすい環境づくりと保育・教育を充実させるため保育士、先生方の数を増やしてほしい。しるばら園を利用したくても仕事があり延長・早朝の利用を希望すると入園しにくい。障がいをもつ親も安心して働けるよう早急に整えてほしい。
- 公立の園や学校に看護師を配置して、ある程度自分のことが自分でできる病児の子は周りと同じ園、学校生活が送れるようになってほしい。例：在宅酸素の子のチューブやポンペの管理や交換などだけでも看護師でないとやれないときくので、看護師不在の所では親の出番になってしまい、就労等も難しくなり、その家庭は収入も不安定になってしまう。

## 子育て支援

- 保育園でオムツのサブスクが始まったと聞きましたが、高くあまり利用されていないと聞きました。もっと利用されるようなことをやって欲しい。フルタイムでの共働きが増えたので保育園での保護者会をなくす方向で動いて欲しい。
- 西尾市ファミリー・サポート・センターについてもっと早く知っておけばよかった。日本帰国後の役場手続き、車庫証明、保育園面接、病院の通院、美容院等、少しの間子供を預けて自分だけの時間を確保できたのにと今更ながら後悔しました。
- 子育て支援が他の市より薄く、また不平等に感じる。収入で支援が打ち切られたりして何も良い面が無い。
- 子育て家庭に対しての西尾市独自の支援があるといいと思います。
- ほかの市に比べるともう少しサポートが欲しいと思います。

## 経済支援

- 未満児の保育料が高く負担が大きい。本当は子どもをもう一人ほしいが経済的な理由で教育費などの不安がつきまとい諦めてしまう。
- 4月から3人の娘が高校生、中学生、小学生になります。新年度すぐもそうですが制服等の負担が計りしれません…。子どもが多ければ多いほど制約になることも多いので負担が少しでも軽くなればと、切に願います。手当が増えても、払うものも増えていて変化がありません。大変だと思いますが、よろしく願います。
- 子供がたくさんいる家庭に経済的な援助があると助かります。
- 子育て世代に対して金銭的支援ではなく、減税の方向で助けてほしいですね。

- ひとり親世帯への給付は沢山あるみたいだが、その他の世帯への支援が少なすぎると思います。共働き家庭でも家計が圧迫していることは明らかですし、もっと支援があってほしいと思います。私自身、二人目育休中ですが時短勤務からの出産になり、一人目の育休手当より少なく、とても厳しい状況です。貯金を切り崩してやっております。

## ひとり親

- ひとり親への支援は、親の収入額に関係なく支援すべきだと思う。実際収入があっても1人で子を3人みている人が、支援がなく金銭面でとても苦勞していた。
- ひとり親家庭で保育園を探そうと未満児で申し込みをした時に、未満児クラスに入ることできず、全然助けてもらえず、話も聞いてもらえず、結局1人で焦って働かなきゃいけないから調べて独立して保育園に入った。父母がいる家庭よりひとり親家庭を優先するべきだったのではないかとすごく今でも思う。父母がいる家庭ならなんとかなるし、ひとり親家庭は1人で家庭を支えてやらなければならないのに、父母がいる家庭優先は違う気がする。こんな気持ちを他のひとり親家庭の人に味わってもらいたくない。ひとり親家庭は父母がいる家庭より必死なんだから。そこは少しでも手厚く支援が必要だと思った。

## 仕事と家庭

- 両親は近くに住んでいても協力を得るのが難しい。両親が遠方に住んでいる人や近くでも協力を得られにくい環境の人は子育てしながらフルタイム(夜勤あり)で働いていくのは大変なので、そういう人たちでも仕事と子育て両立できる環境になるといい。
- 幼保、小中で働いてみえる方々が、率先して仕事と家庭を両立させている姿を見せてほしい。先生方がご自分のお子さんをないがしろにしてしまっは、安心してあずけられないし、子どもたちも「そういう社会」だと思ってしまう。教育現場への人員を増やして、安心して子どもをあずけられる環境を行政の力で作ってほしい。
- 男親の育児休業取得についてももっと取得しやすい環境作りをしてほしいです。
- 時短勤務で働いている友人の話を聞いていると、金銭的な不安より、働いている同僚からの理解がなかなか得られないことに悩んでいる人が多いように感じます。時短勤務者へ補助金という話も出ていて、それももちろん大切なことだと思いますが、時短勤務者と一緒に働く同僚にも補助金等があれば、時短勤務者への風当たりも少しは弱くなるのではないかなと思うときがあります。どのような基準か、どのくらいの金額なのか等、検討に難しい点も多いかと思いますが、せっかく復帰してもまわりの目が厳しく結局辞めてしまうと言う人がとても多いので。
- 子どもはすぐ病気になり仕事を休まなければならないので職場の理解が必要で両立が大変です。市内の企業においても男性の育児休業や、子どもの看護休暇への理解が進むような体制を行政が作って欲しい。

## 保健・医療

- 小児科の病院が少ない。休日に子どもを診せる場所が少ない。
- 小児科が少なく、市民病院の小児科も受診できる日時が限られ、緊急時に他市の病院まで行かねばならず不安が大きい。
- 小児科が少なく、市内で行きたいところは予約が取りにくいので安城市へ行ったりしています。優しい医師のいる小児科が増えたら嬉しいです。
- 高校生まで医療費免除をお願いしたい。
- 高校まで医療費無料をぜひとも早めの実現してほしいです。

## 防犯・防災

- 夜間はまだ暗い道も多数あるので、子どもたちの安心安全の為に電灯の設備をお願いしたい。
- 登下校の見守りの強化をしてほしい。
- 子供の通学路を下見した際にブロック塀の多さが気になりました。震災時の安全確保のため撤去の支援を市が行っているのを以前広報で見かけましたが、知らない人・知ってても自分は関係ないからそのままいいやという人が多いと思います。子育てをしていない世帯からすると関心の薄いところではあるかと思いますが、子供達が心配です。

- 一色中学校を移転する計画が全く進んでいないので早く進めてほしい。災害が起きてからでは遅いので。移転予定場所も廃墟のような状態になっていて治安悪化が心配です。

## 交通・道路

- 道路の文字や線が消えているところが多すぎて、登下校が心配。一度問い合わせもしたが警察に連絡してくれと言われた。
- 通学路の中には大きな交差点があり、信号がない所がいくつかあってそのまま何年も続いています。朝・夕と子ども・車の接触があるのではないかといつもヒヤヒヤしています。住宅が増えていっているのに心配が付きません。1日も早く環境を整えてもらいたいと願うばかりです。道路を広げ整備するのであれば、ともに信号機をつけてもらいたいです。子供たちのためにも安心して安全な街になってもらいたいと思います。
- 近所の側溝など蓋や柵が無い所が多い為、子供が落ちないかヒヤヒヤしている
- 吉良にもコミュニティバス的なものがあると、子どもだけで乗って習い事に行ったりと親の就労が増えてきても、子どもにより教育ができる場につれてってあげられると思います。

## 地域

- 子どもを出産してから、地域の方や友人との会話も増え、より、信頼度が深まり、人間関係が向上したと思います。自分1人では分からない事もまわりの方に助けられていて、本当に感謝しかないです。自分が助けてもらったように困っている方がいたら、助けたいと思います。まだまだ悩みの種が付きませんが、その都度、最善の方法を考えていきたいと思います。
- 一人目の子育ての時は、知らない人ばかりで、友だちもおらず、本当に孤独で、本当に大変で辛かった記憶しかありません。ですが、支援センターで友だちができると、どんどんその輪が広がって、今は頼れる友人もいて、本当に感謝しています。3人も産もうとはその当時思えなかったけど、一人目より三人目は手当も厚く、保育料も無料など知り合いや助けてくれる人もいる中での子育ては昔と今じゃぜんぜん違います。(6年ぶりの出産です)私はたまたま気の合う友だちができたけれど、まだまだ孤独でワンオペでがんばっているママたちが本当はたくさんいます。子育ては一人ですものじゃない。母親だから、ママだからって日本もママたちががんばりすぎ。それですべて母親のせいにする考え方、世の中の考え方も多いと思う。もっと、人にたよって、まわりの力をかりて、やっと子どもは育っていくと思います。孤独なママたちを助けてあげてください。

## 相談

- 子供のメンタルケアなどできる場所がありますか。相談員と親ではなく、相談員と子供が相談できると良いと思います。親、先生だけではなく子供にとって安らげる相談できる所が欲しいです。
- 月齢が低い時代に「おめでとう相談」を利用しようか迷ったが、あっという間に4か月が過ぎてしまった。4か月で区切っているのは短すぎると思う。また、赤ちゃんの時には悩みが多いが、現在の月齢(3歳半)は月齢で悩みがある(例:トイレトレーニング)ので、月齢が上がってからも気軽に相談できる場を設けてほしい。
- グレーゾーンの子たち、学校に行けなくなった時の相談窓口がわかりにくいと感じました。

## 情報

- 他の地域より結婚で西尾に来て、子供が産まれてすぐコロナ禍になった事もあり人と知り合う事もなく情報もなくつらかった。今もあまりこの地域に知り合いがいなくて学校や、その他の情報が分からない。
- 情報提供やアプリ系が西尾は充実していて大変ありがたいです。
- 情報が自分で調べないと入ってこない。幼稚園の預かり保育の無償の対象だったことを知らずに利用していた。
- この年齢の方には今こんなサービスが受けれますなど、その人にあった情報のみ発信される、アプリ、ラインの登録があったら分かりやすいかなと思った。
- LINEでの情報提供はとてもありがたい。地域でのイベントや行事(祭りやもよおし物等)のお知らせがあるとうれしい。住んでいる地区のものしか分からないので。

## その他

- 周りにベトナム人が多い。日本語の勉強ができる場所をたくさん増やしてほしい。

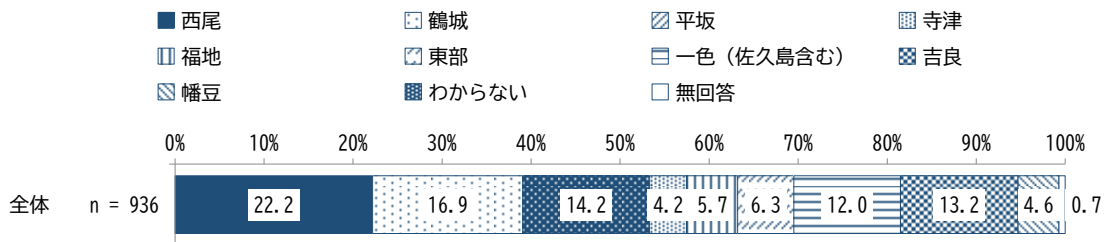
## アンケートについて

- 本アンケートの質問が多いと思った。時間がすごくかかりストレスだった。
- 子育てのことではないが、今回の書面の郵送は無駄だったと思う。web 回答が困難な人を選別するのは難しいが、何か方法があるかなと思う。
- 今回アンケートを長々、しっかり時間を作って、書いている為、意見を反映してほしい。このアンケート結果がどの様に使われているのかも展開してほしい。
- アンケートへ協力したいので、もっと細かい（「バスの利用について」のような）アンケートを頒出してくれた方が参加しやすいです。
- アンケートが就学に関してなど先のことなので記入しづらかったです。とても時間を使って記入しました。しっかりと生かしてほしいです。

### III. 小学生調査結果

#### 1. お住まいの地域について

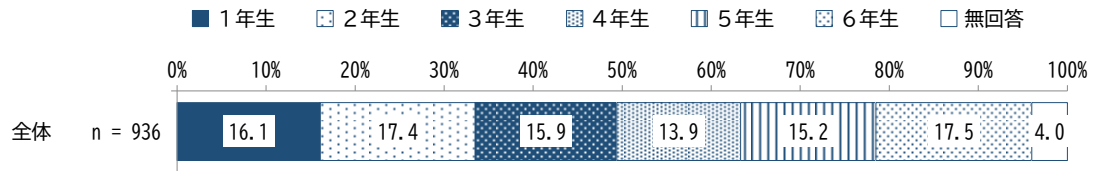
問1 お住まいの地区（中学校区）はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。わからない場合は、「10」を選択し、（ ）内にお住まいの町名をご記入ください。



➤ 「西尾」が22.2%で最も多く、次いで「鶴城」が16.9%、「平坂」が14.2%となっています。

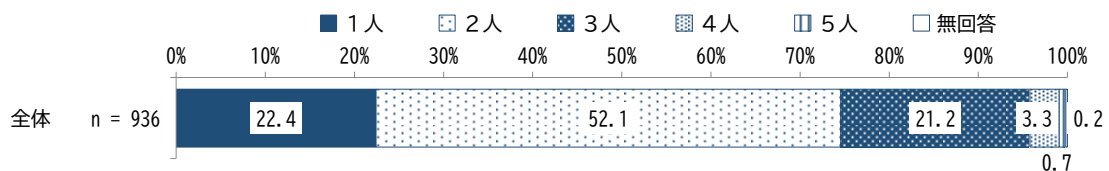
## 2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。



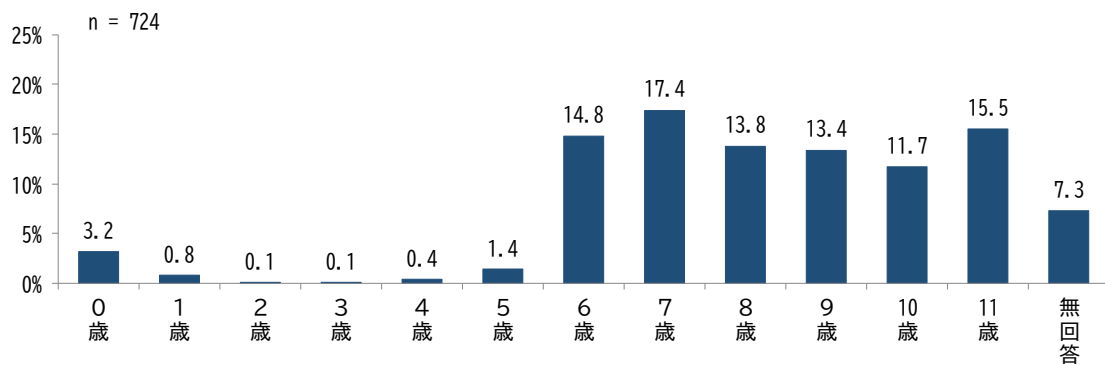
➤ 「6年生」が17.5%で最も多く、次いで「2年生」が17.4%、「1年生」が16.1%となっています。

問3 お子さんは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。



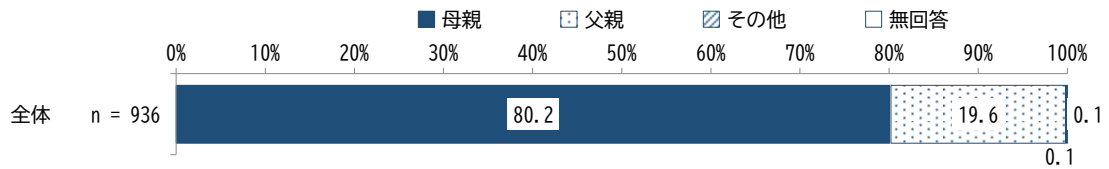
➤ 「2人」が52.1%で最も多く、次いで「1人」が22.4%、「3人」が21.2%となっています。

### 【末子年齢】



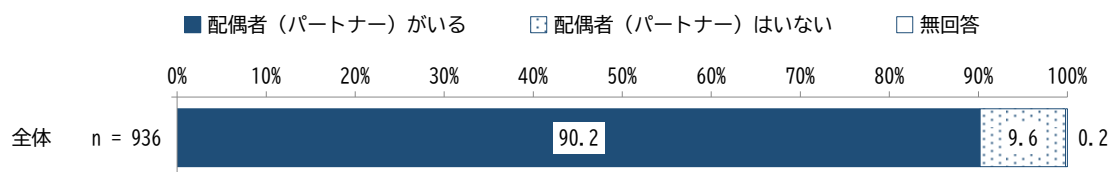
➤ 「7歳」が17.4%で最も多く、次いで「11歳」が15.5%、「6歳」が14.8%となっています。

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。



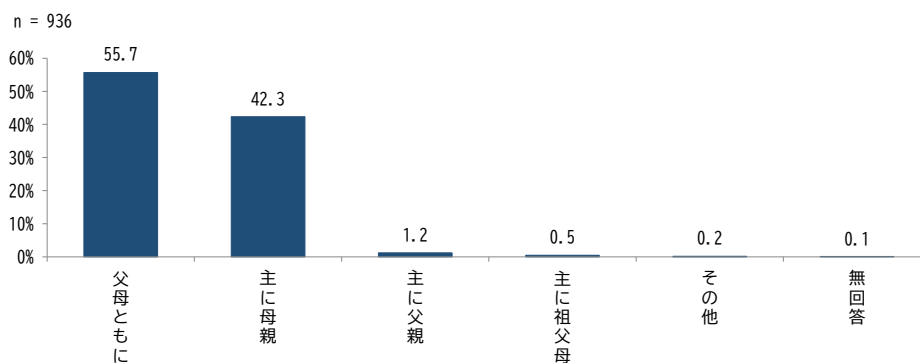
➤ 「母親」が80.2%、「父親」が19.6%となっています。

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「配偶者（パートナー）がいる」が90.2%、「配偶者（パートナー）はいない」が9.6%となっています。

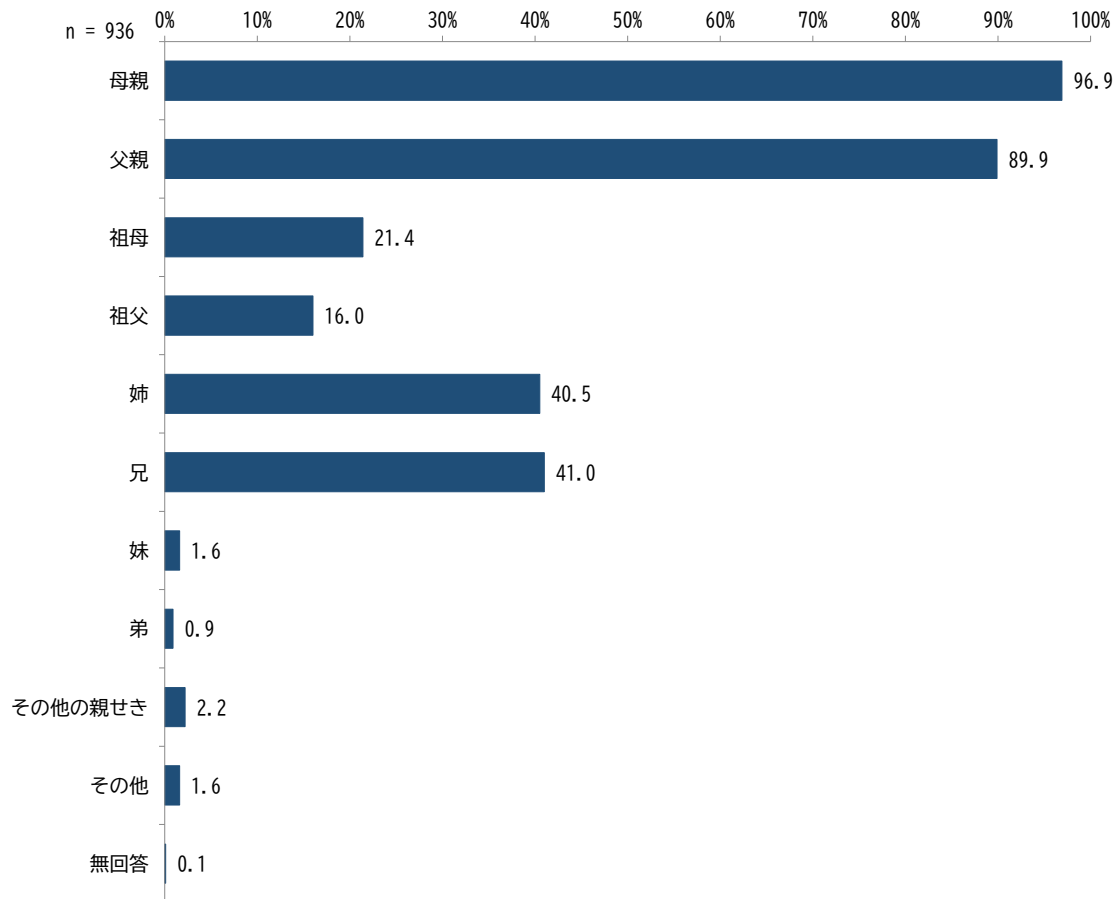
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「父母ともに」が55.7%、「主に母親」が42.3%となっています。

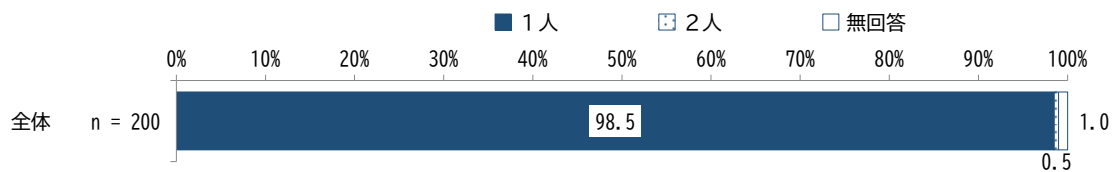


問7 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。それぞれ、( )に人数もご記入ください。



➤ 「母親」が96.9%で最も多く、次いで「父親」が89.9%、「兄」が41.0%となっています。

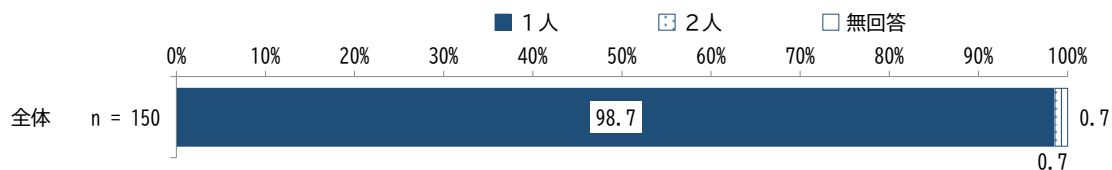
#### 【祖母の人数】



➤ 「1人」が98.5%、「2人」が1.0%となっています。

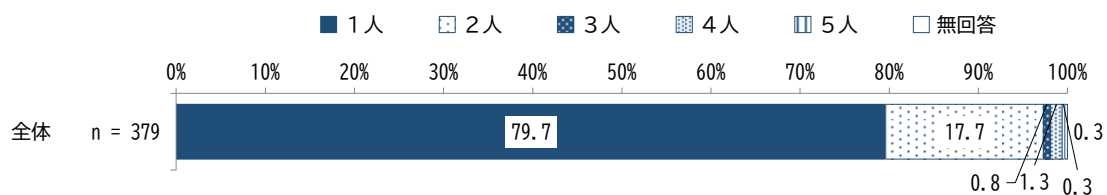


### 【祖父の人数】



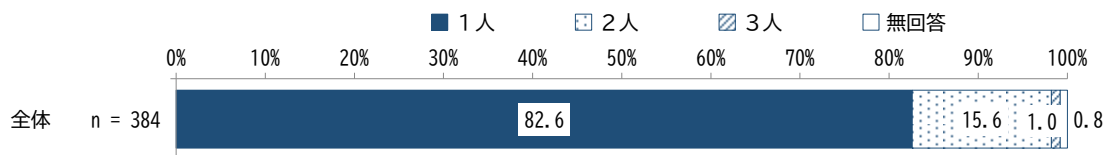
➤ 「1人」が98.7%、「2人」が0.7%となっています。

### 【姉の人数】



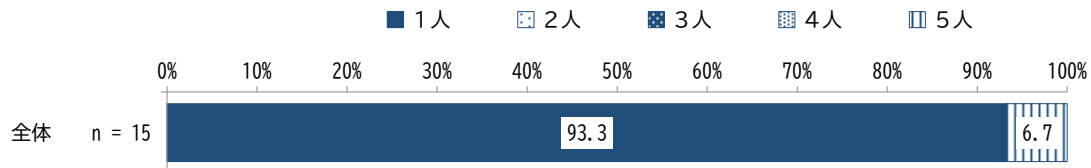
➤ 「1人」が79.7%で最も多く、次いで「2人」が17.7%、「4人」が1.3%となっています。

### 【兄の人数】



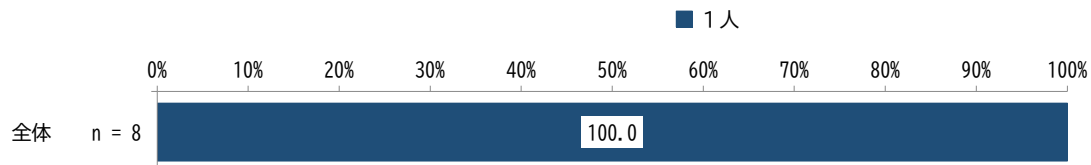
➤ 「1人」が82.6%、「2人」が15.6%となっています。

### 【妹の人数】



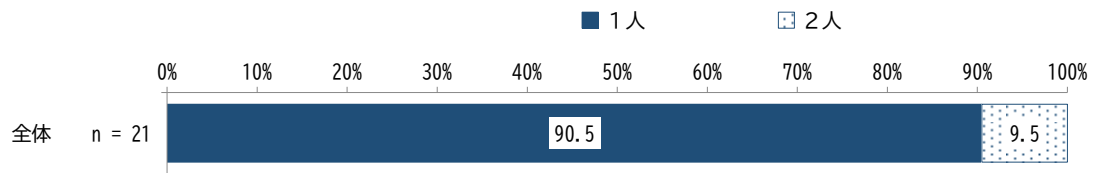
➤ 「1人」が93.3%で最も多く、次いで「5人」が6.7%となっています。

### 【弟の人数】



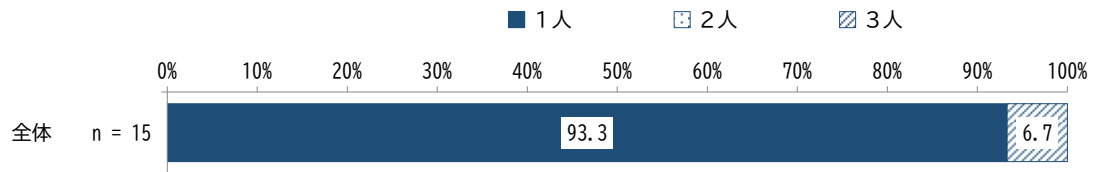
➤ 「1人」が100.0%となっています。

### 【その他の親せきの人数】



➤ 「1人」が90.5%、「2人」が9.5%となっています。

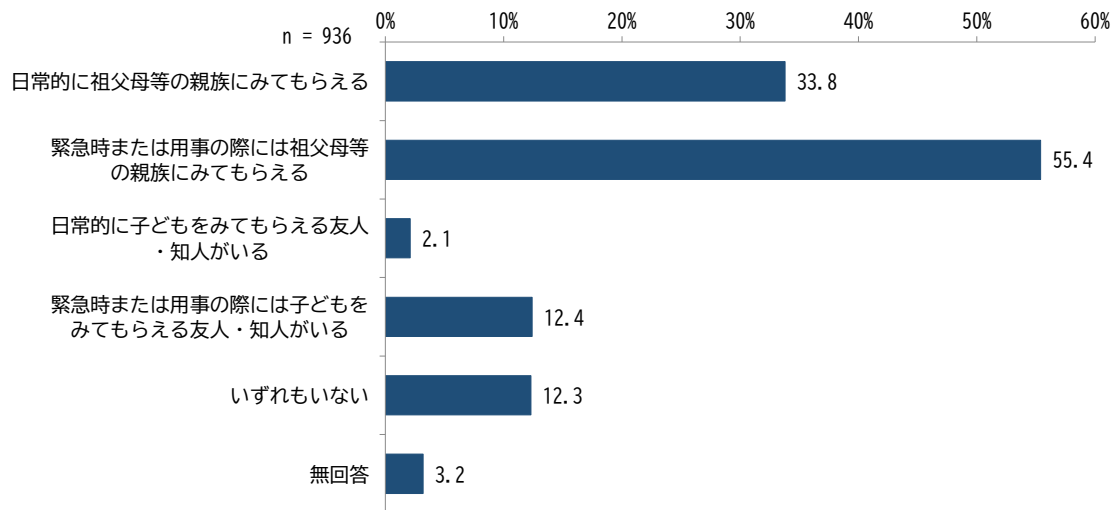
### 【その他の人数】



➤ 「1人」が93.3%、「3人」が6.7%となっています。

### 3. 子育て環境について

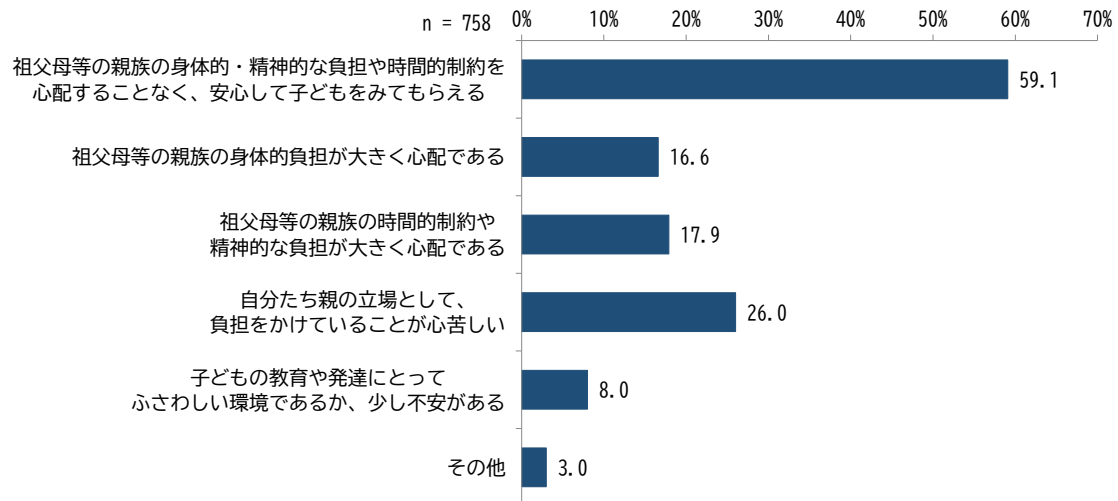
問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 55.4%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 33.8%、「緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 12.4%となっています。

問8-1 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

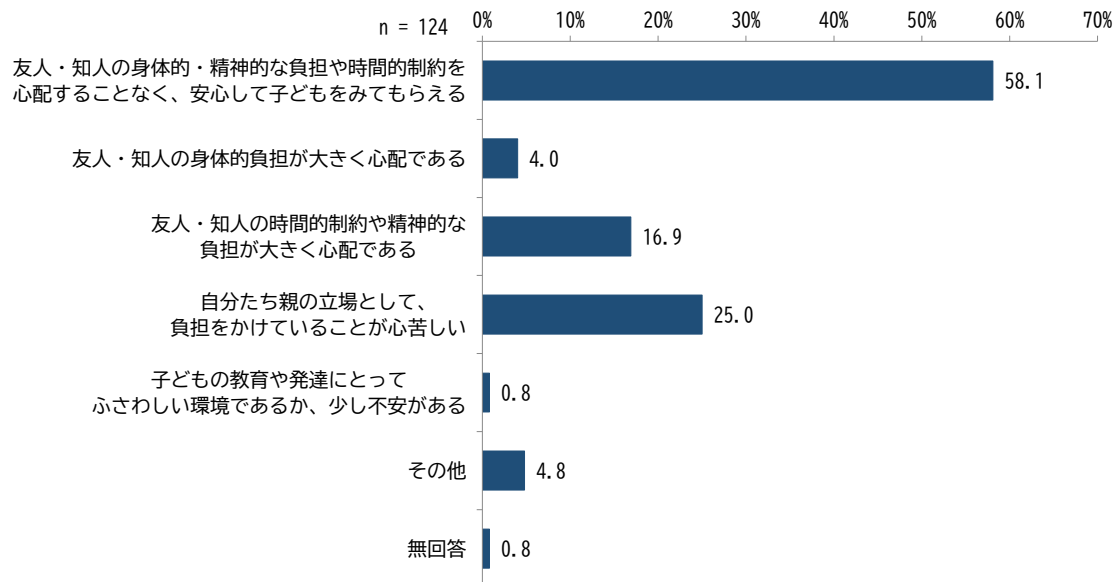
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



- 「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が59.1%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.0%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が17.9%となっています。

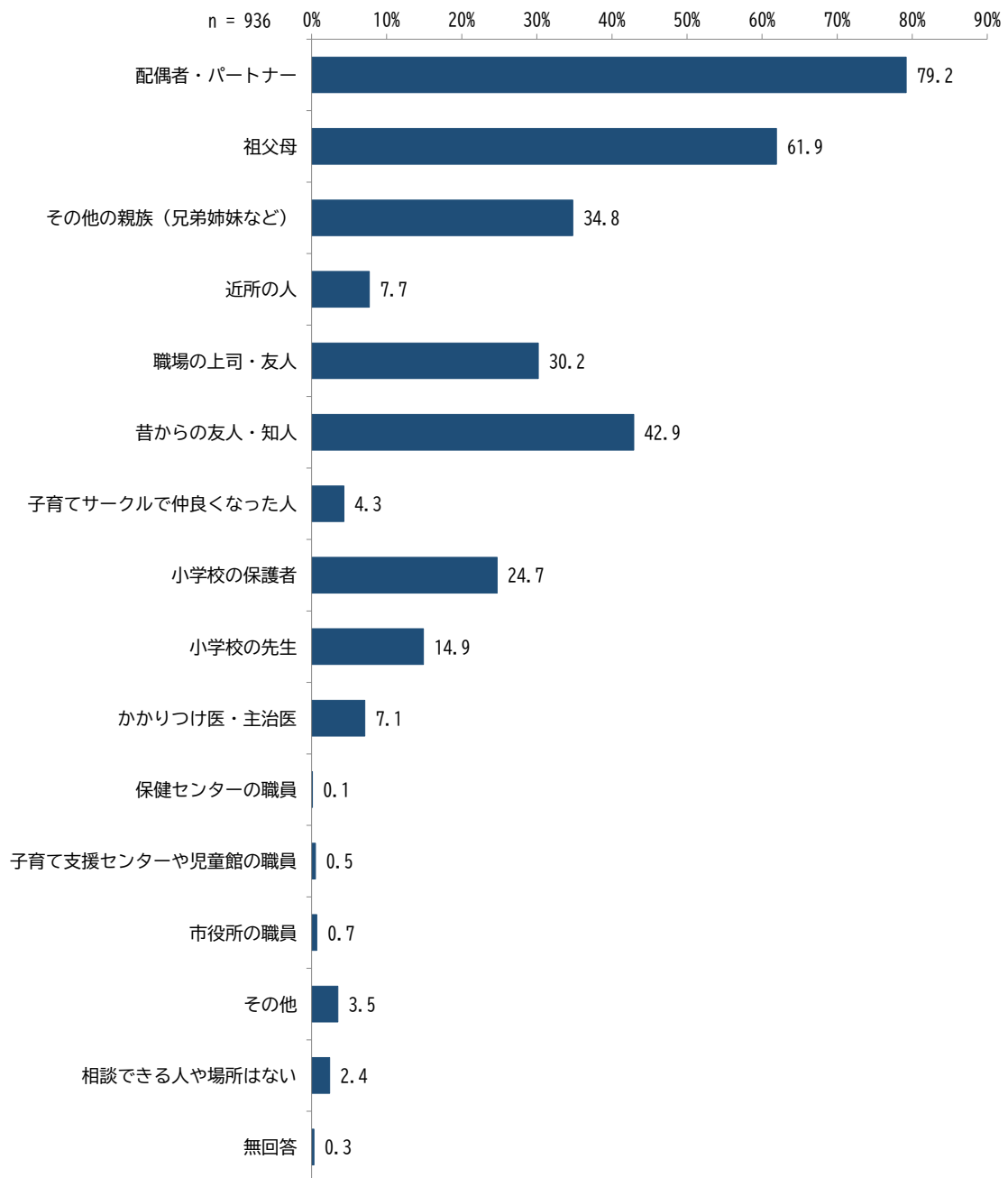
問8-2 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



- 「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が58.1%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が16.9%となっています。

問9 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

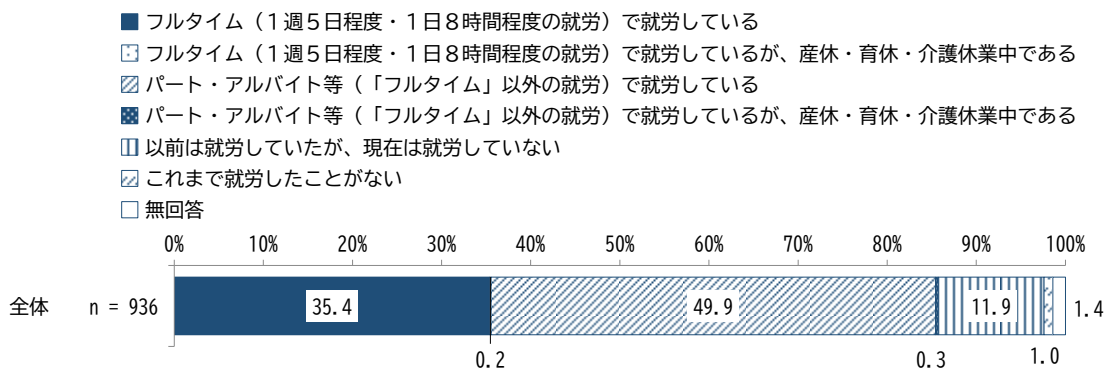


➤ 「配偶者・パートナー」が79.2%で最も多く、次いで「祖父母」が61.9%、「昔からの友人・知人」が42.9%となっています。

## 4. 保護者の就労状況について

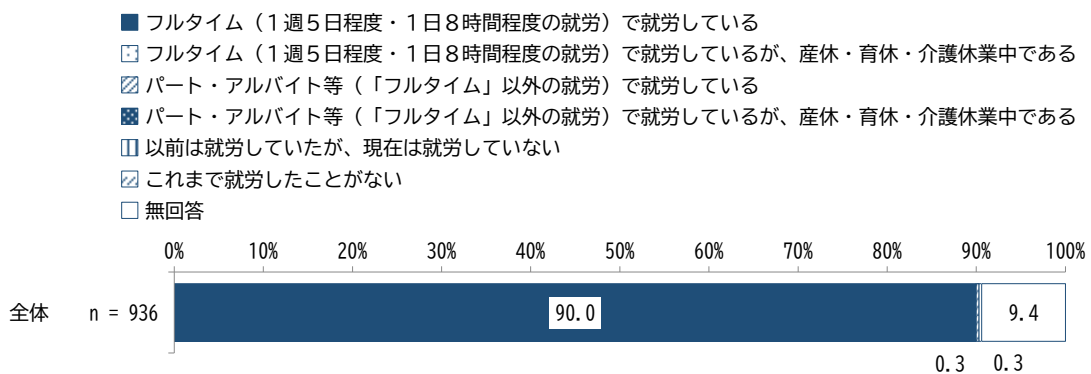
問 10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。ひとり親の場合は、①母親、②父親のいずれか当てはまる方に○をつけてください。

### ①母親



➤ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」が49.9%で最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が35.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が11.9%となっています。

### ②父親



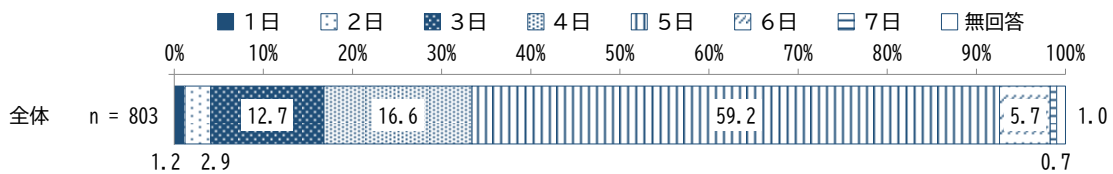
➤ 「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が90.0%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」が9.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.3%となっています。

問 10-1 問 10-1・問 10-2は、問 10で「1～4」(就労している)に○をつけた方  
 にかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を①母  
 親、②父親それぞれについてお答えください。就労日数や就労時間が一定でない  
 場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業  
 中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

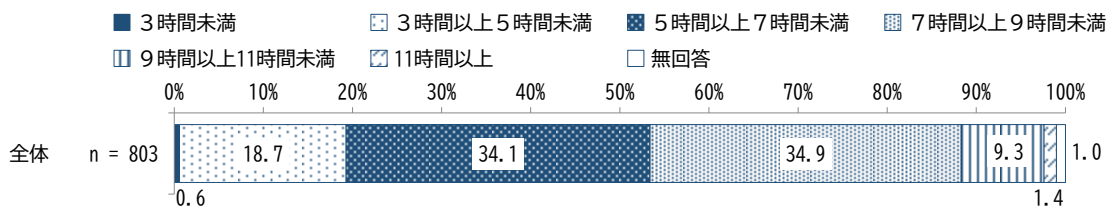
①母親

【1週当たり】



➤ 「5日」が59.2%で最も多く、次いで「4日」が16.6%、「3日」が12.7%となっ  
 ています。

【1日当たり】

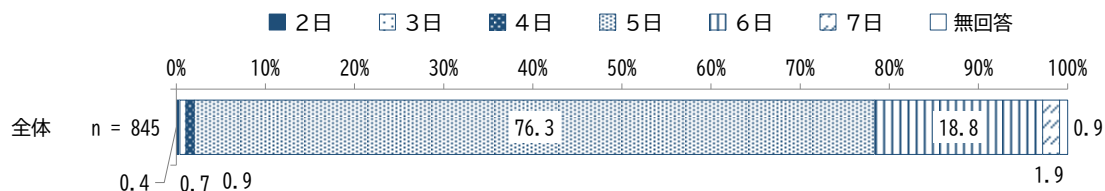


➤ 「7時間以上9時間未満」が34.9%で最も多く、次いで「5時間以上7時間未満」が  
 34.1%、「3時間以上5時間未満」が18.7%となっています。



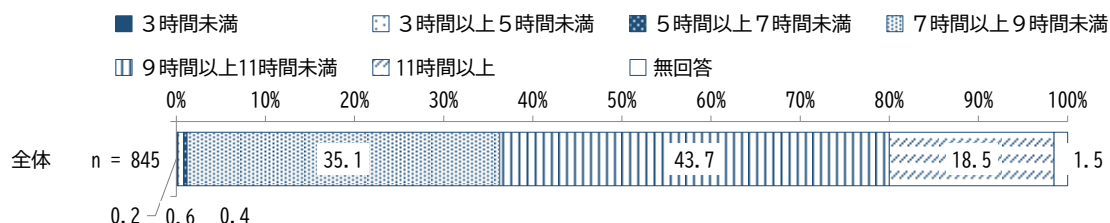
## ②父親

### 【1週当たり】



➤ 「5日」が76.3%で最も多く、次いで「6日」が18.8%、「7日」が1.9%となっています。

### 【1日当たり】

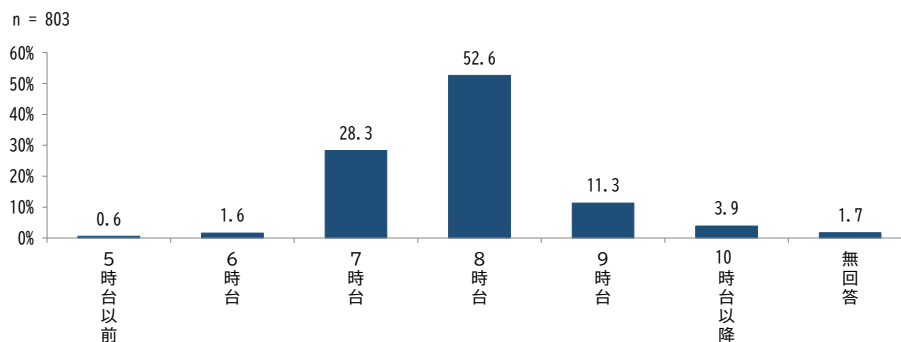


➤ 「9時間以上11時間未満」が43.7%で最も多く、次いで「7時間以上9時間未満」が35.1%、「11時間以上」が18.5%となっています。

問 10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を①母親、②父親それぞれについてお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

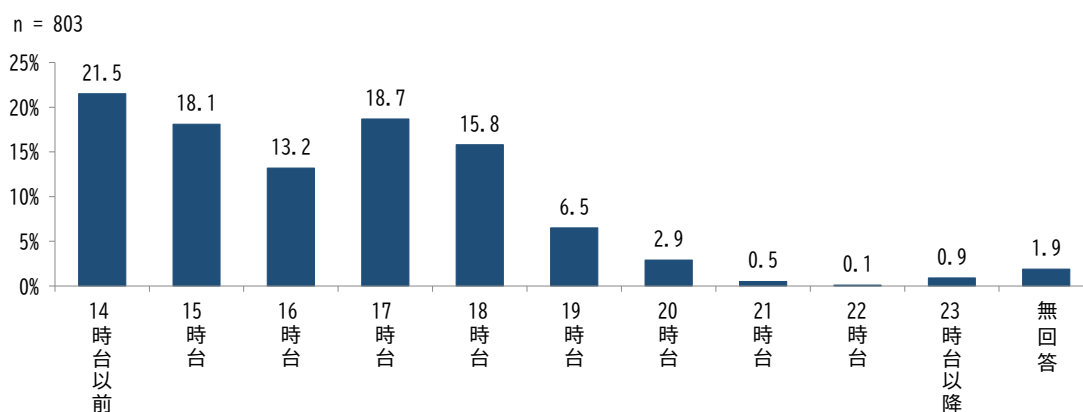
## ① 母親

### 【家を出る時刻】



➤ 「8時台」が52.6%で最も多く、次いで「7時台」が28.3%、「9時台」が11.3%となっています。

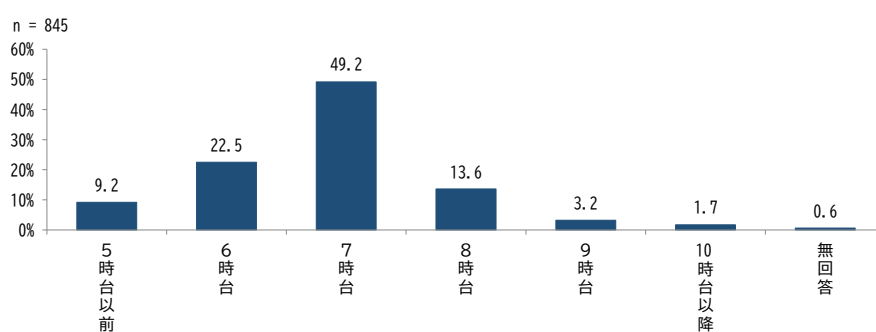
### 【帰宅時間】



➤ 「14時台以前」が21.5%で最も多く、次いで「17時台」が18.7%、「15時台」が18.1%となっています。

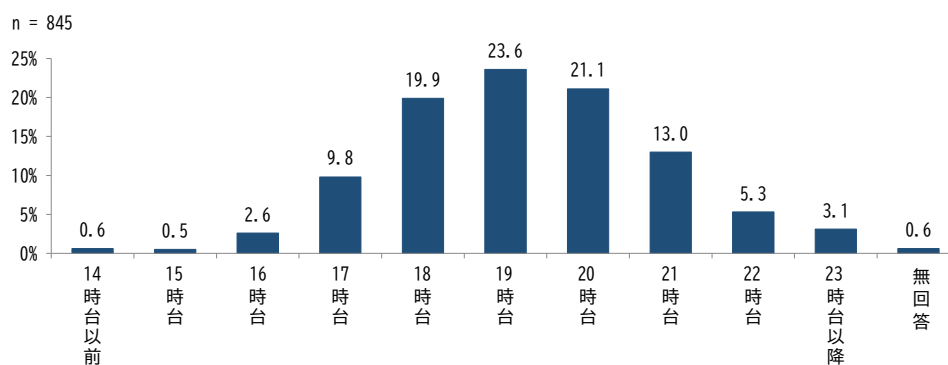
## ② 父親

### 【家を出る時刻】



➤ 「7時台」が49.2%で最も多く、次いで「6時台」が22.5%、「8時台」が13.6%となっています。

### 【帰宅時間】



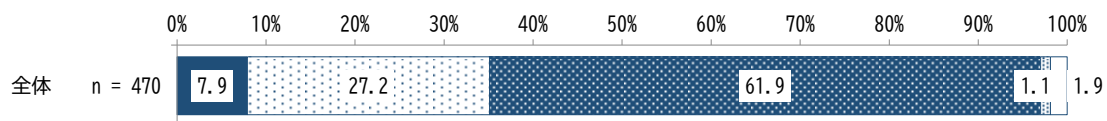
➤ 「19時台」が23.6%で最も多く、次いで「20時台」が21.1%、「18時台」が19.9%となっています。

問 11 問 10 で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、該当者のみ当てはまる番号1つに○をつけてください。

### ①母親

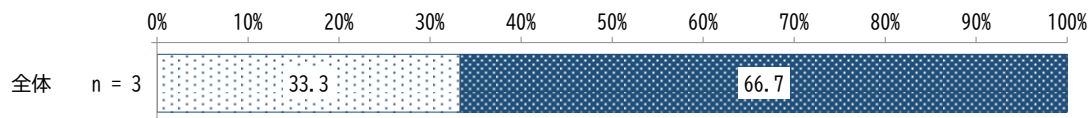
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- ▨ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答



➤ 「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が61.9%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.2%となっています。

### ②父親

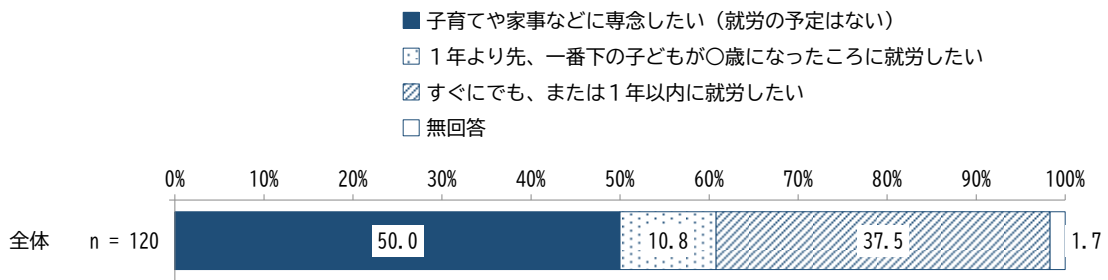
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- ▨ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい



➤ 「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が66.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が33.3%となっています

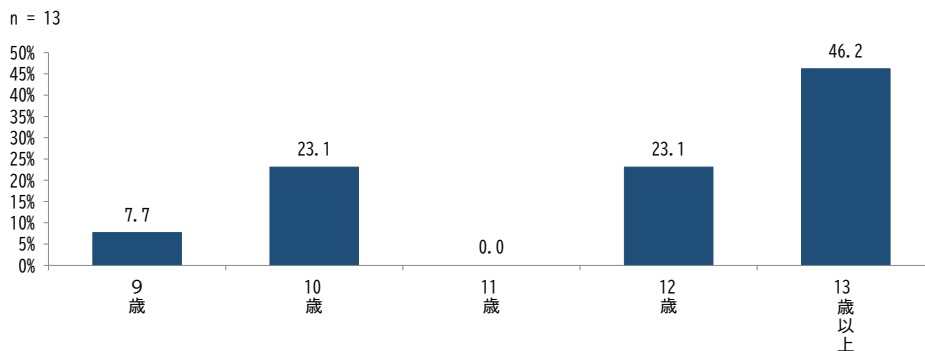
問 12 問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。  
 就労したいという希望はありますか。(1) 母親、(2) 父親それぞれについて、  
 当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入  
 ください。

(1) 母親



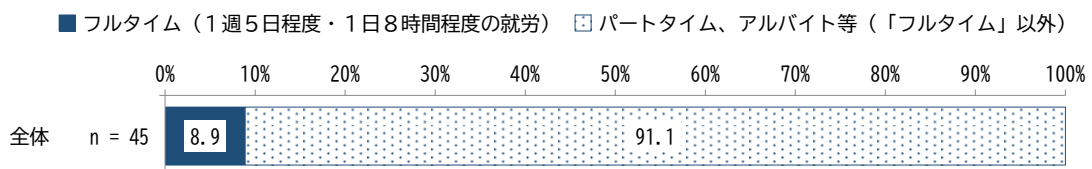
➤ 「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)」が50.0%、「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が37.5%となっています。

【一番下の子どもが「〇」歳になったところに就労したい】



➤ 「13歳以上」が46.2%で最も多く、次いで「10歳」「12歳」が23.1%、「9歳」が7.7%となっています。

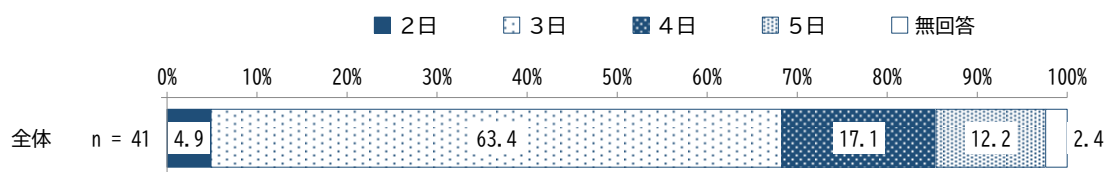
【希望する就労形態】



➤ 「パートタイム、アルバイト等 (フルタイム以外)」が91.1%、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が8.9%となっています。

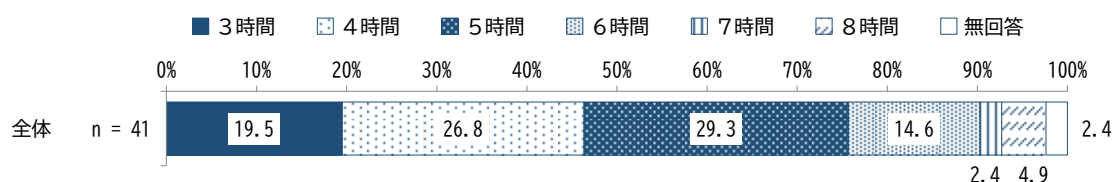
パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）

【1週当たり】



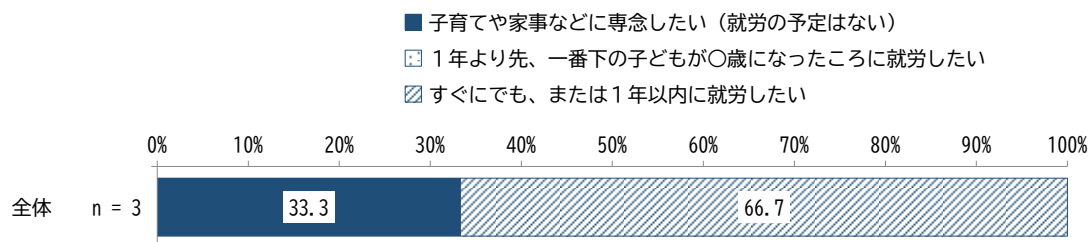
➤ 「3日」が63.4%で最も多く、次いで「4日」が17.1%、「5日」が12.2%となっています。

【1日当たり】



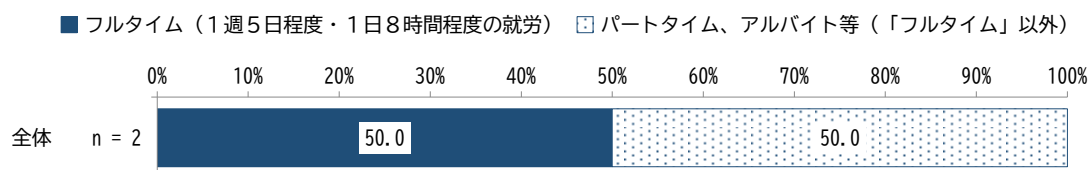
➤ 「5時間」が29.3%で最も多く、次いで「4時間」が26.8%、「3時間」が19.5%となっています。

②父親



➤ 「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が66.7%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が33.3%となっています。

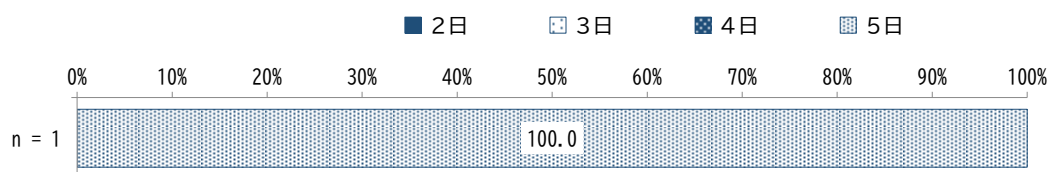
【希望する就労形態】



➤ 「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が50.0%、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が50.0%となっています。

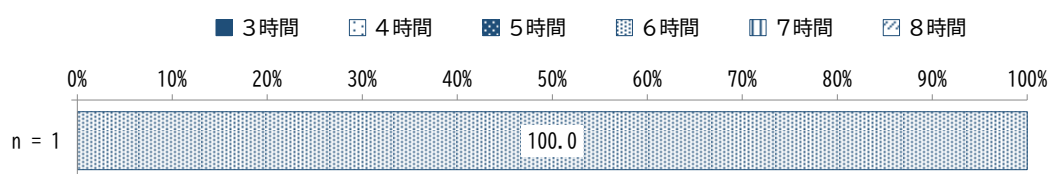
パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）

【1週当たり】



➤ 「5日」が100%となっています。

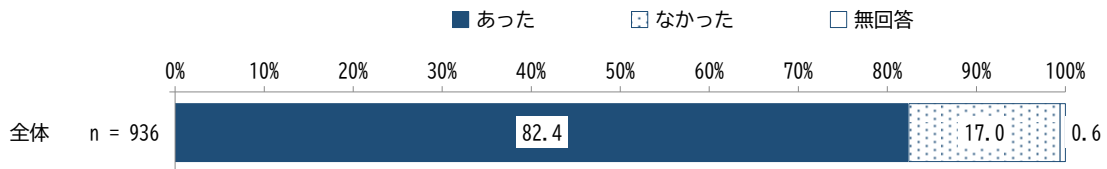
【1日当たり】



➤ 「6時間」が100%となっています。

## 5. 病気の際の対応について

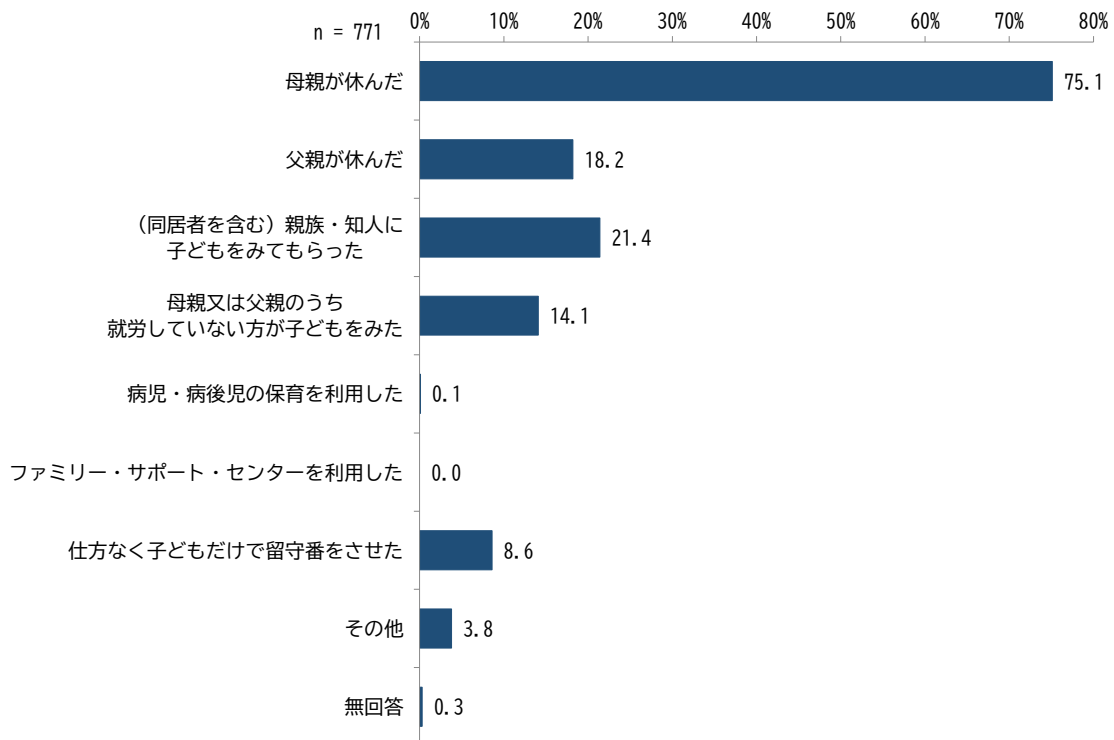
問 13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。



➤ 「あった」が82.4%、「なかった」が17.0%となっています。

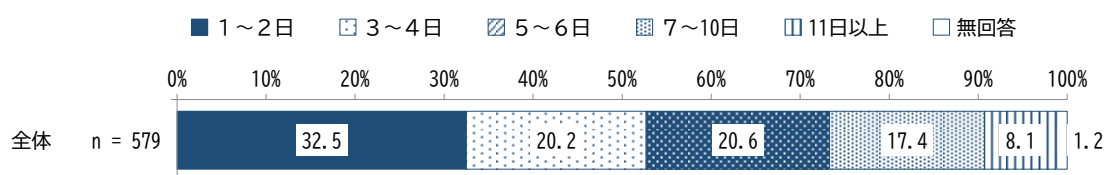
問 13-1 問 13で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。



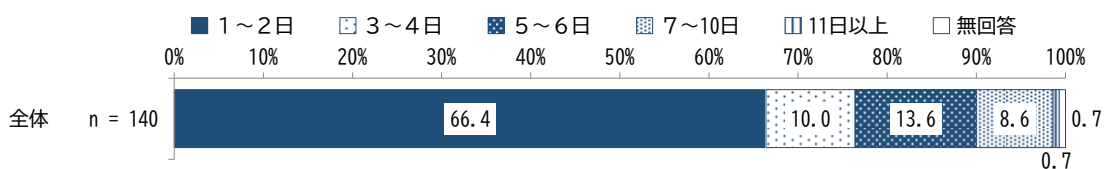
➤ 「母親が休んだ」が75.1%で最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が21.4%、「父親が休んだ」が18.2%となっています。

【ア. 母親が休んだ日数】



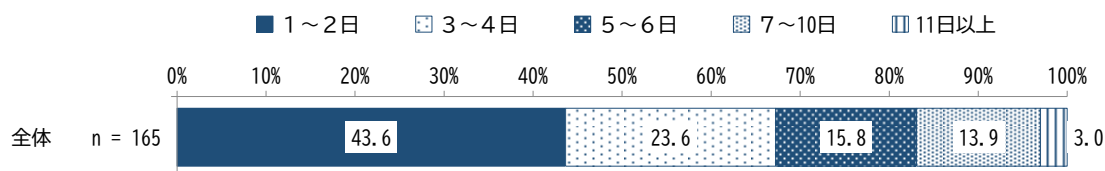
➤ 「1~2日」が32.5%で最も多く、次いで「5~6日」が20.6%、「3~4日」が20.2%となっています。

【イ. 父親が休んだ日数】



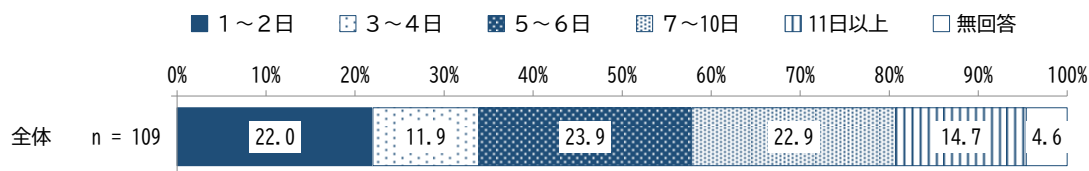
➤ 「1~2日」が66.4%で最も多く、次いで「5~6日」が13.6%、「3~4日」が10.0%となっています。

【ウ. 親族・知人に子どもをみてもらった日数】



➤ 「1~2日」が43.6%で最も多く、次いで「3~4日」が23.6%、「5~6日」が15.8%となっています。

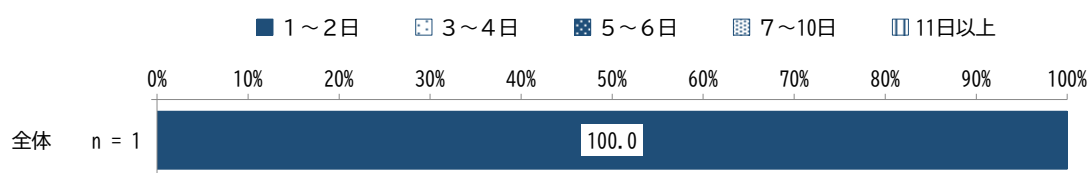
【エ. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた日数】



➤ 「5~6日」が23.9%で最も多く、次いで「7~10日」が22.9%、「1~2日」が22.0%となっています。

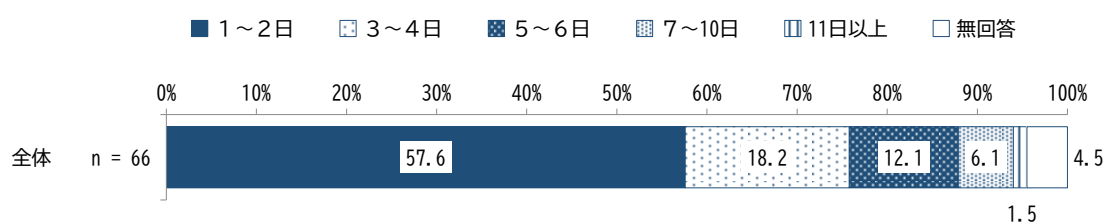


【オ. 病児・病後児の保育を利用した日数】



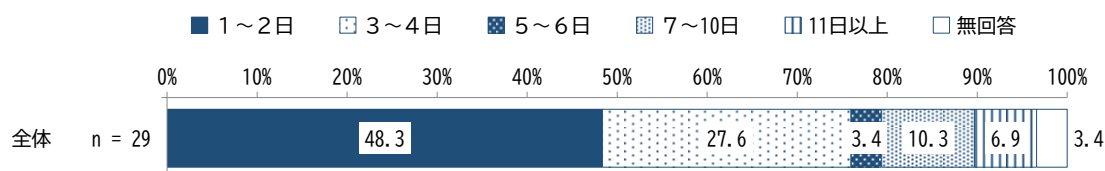
➤ 「1~2日」が100.0%となっています。

【キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数】



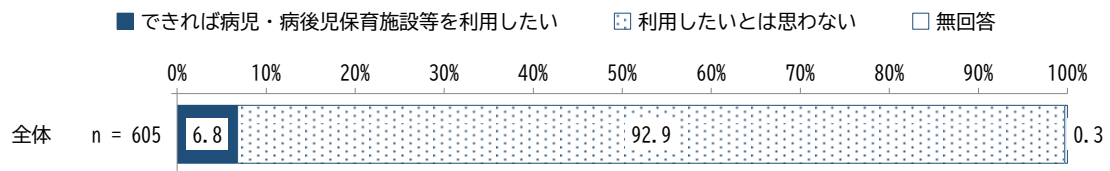
➤ 「1~2日」が57.6%で最も多く、次いで「3~4日」が18.2%、「5~6日」が12.1%となっています。

【ク. その他の日数】



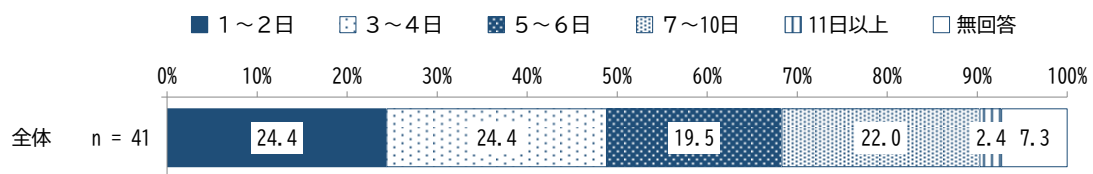
➤ 「1~2日」が48.3%で最も多く、次いで「3~4日」が27.6%、「7~10日」が10.3%となっています。

問 13-2 問 13-1 で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。  
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ア」「イ」の日数のうち利用したかった日数についても□内に数字でご記入ください。



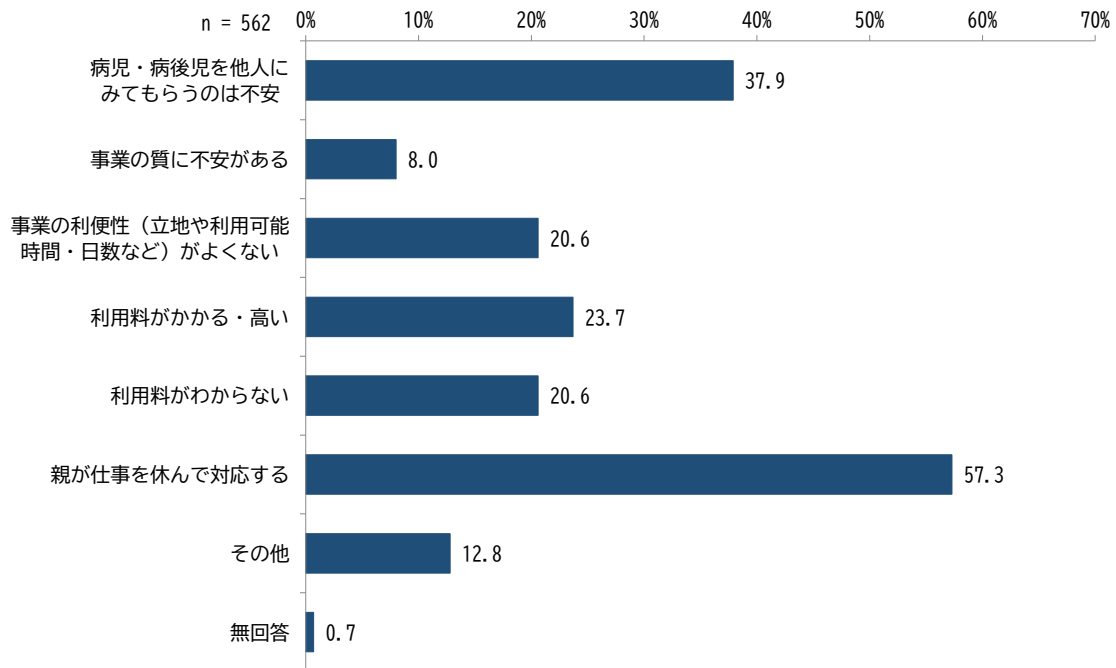
➤ 「利用したいとは思わない」が92.9%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が6.8%となっています。

【利用したかった日数】



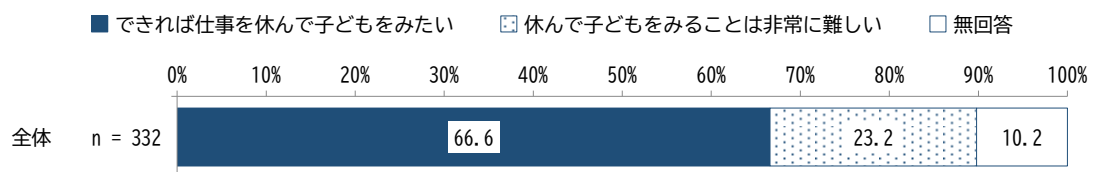
➤ 「1~2日」「3~4日」が24.4%で最も多く、次いで「7~10日」が22.0%、「5~6日」が19.5%となっています。

問 13-3 問 13-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。  
 そう思う理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



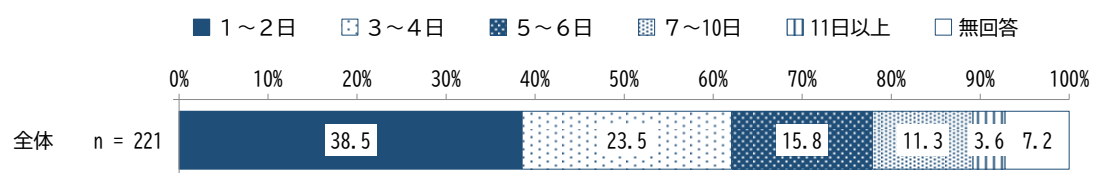
➤ 「親が仕事を休んで対応する」が57.3%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が37.9%、「利用料がかかる・高い」が23.7%となっています。

問 13-4 問 13-1で「ウ〜ク」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。  
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ〜ク」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても□内に数字でご記入ください。



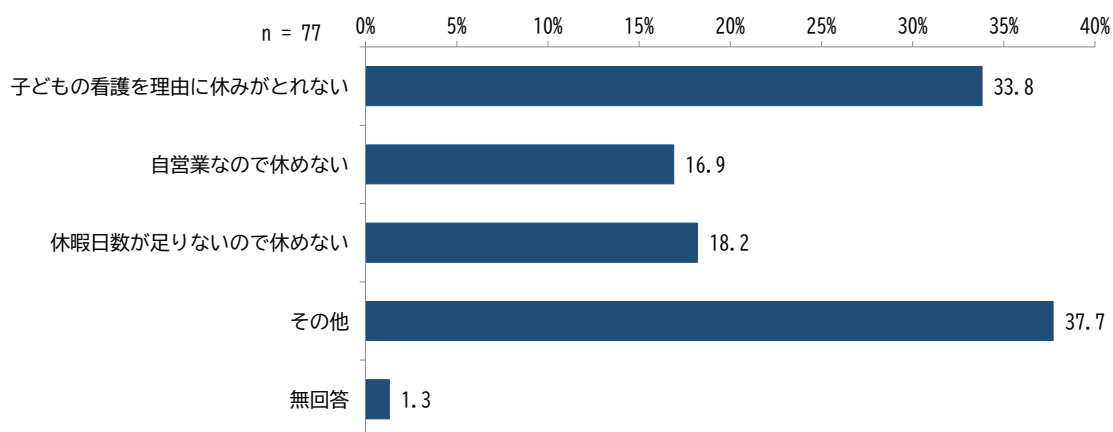
➤ 「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が66.6%、「休んで子どもをみることは非常に難しい」が23.2%となっています。

【仕事を休んで子どもをみたかった日数】



➤ 「1～2日」が38.5%で最も多く、次いで「3～4日」が23.5%、「5～6日」が15.8%となっています。

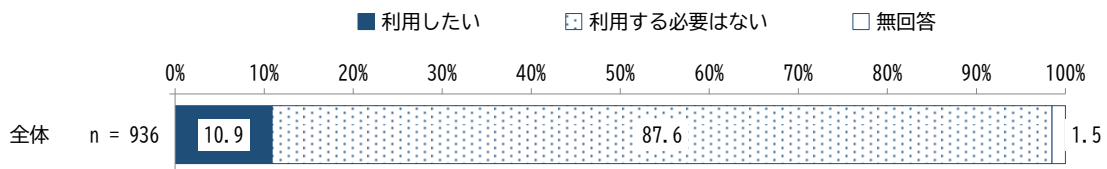
問 13-5 問 13-4で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方  
 にかかっています。  
 そう思う理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



➤ 「子どもの看護を理由に休みがとれない」が33.8%で最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が18.2%、「自営業なので休めない」が16.9%となっています。

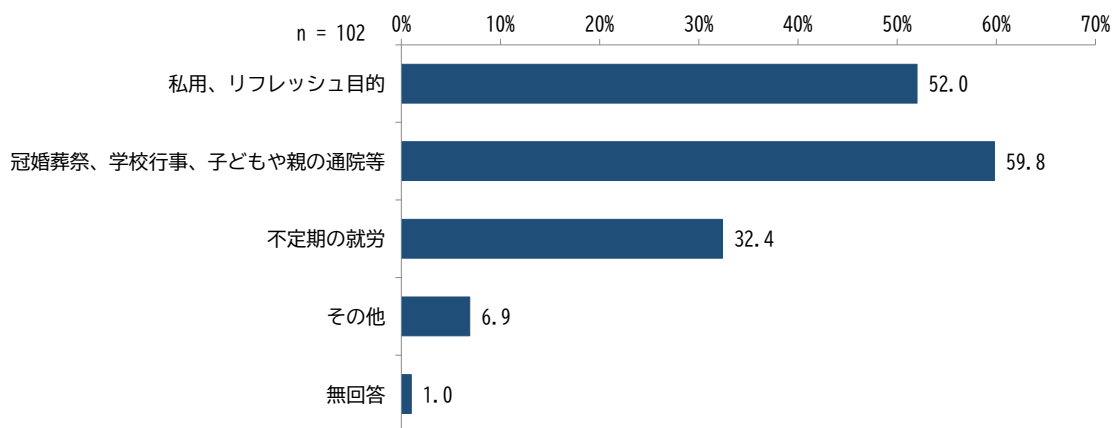
## 6. 一時的な預かり事業の利用について

問 14 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。



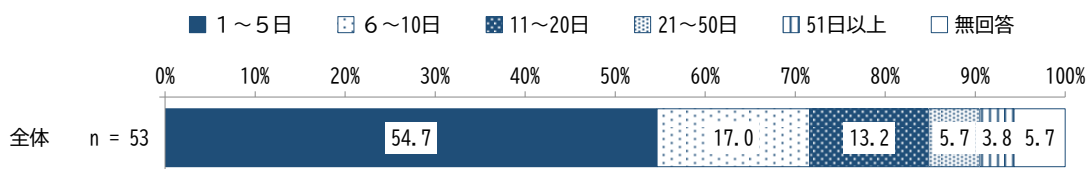
➤ 「利用する必要はない」が87.6%、「利用したい」が10.9%となっています。

### 【事業を利用する目的】



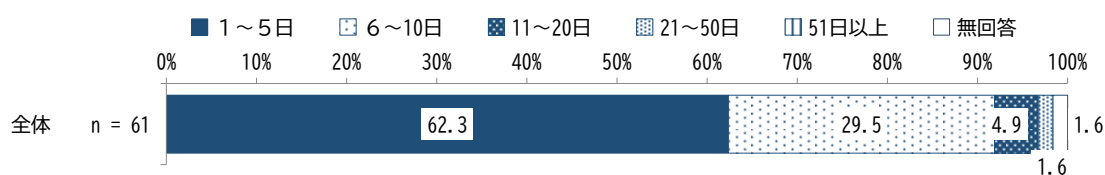
➤ 「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が59.8%で最も多く、次いで「私用、リフレッシュ目的」が52.0%、「不定期の就労」が32.4%となっています。

### 【私用、リフレッシュ目的で利用したい年間日数】



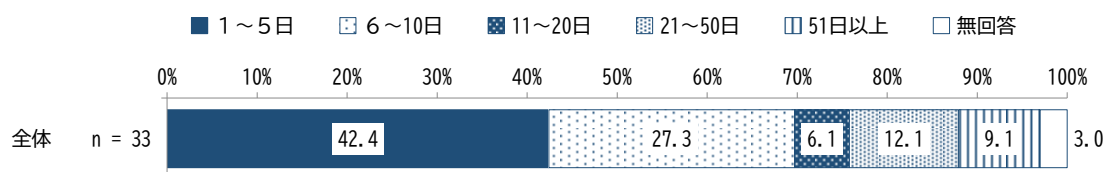
➤ 「1～5日」が54.7%で最も多く、次いで「6～10日」が17.0%、「11～20日」が13.2%となっています。

【冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等で利用したい年間日数】



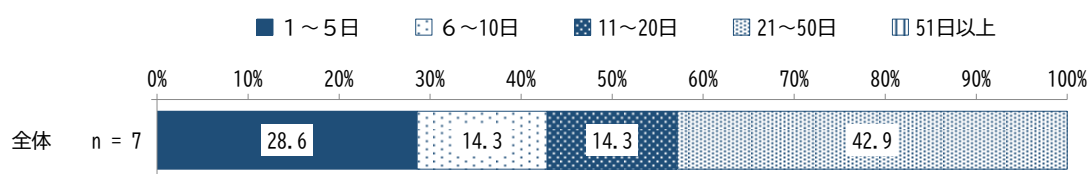
➤ 「1～5日」が62.3%で最も多く、次いで「6～10日」が29.5%、「11～20日」が4.9%となっています。

【不定期の就労で利用したい年間日数】



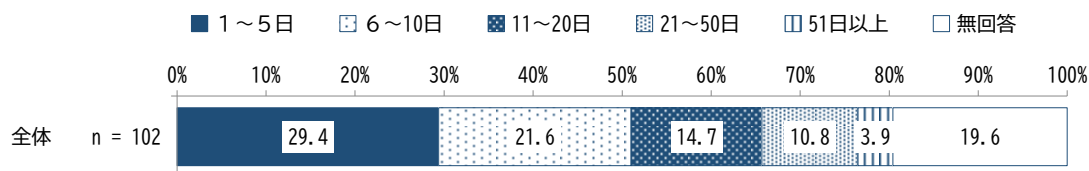
➤ 「1～5日」が42.4%で最も多く、次いで「6～10日」が27.3%、「21～50日」が12.1%となっています。

【その他で利用したい年間日数】



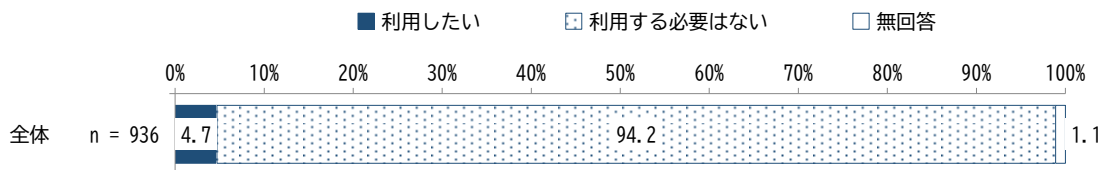
➤ 「21～50日」が42.9%で最も多く、次いで「1～5日」が28.6%、「6～10日」「11～20日」が14.3%となっています。

【利用したい合計日数】



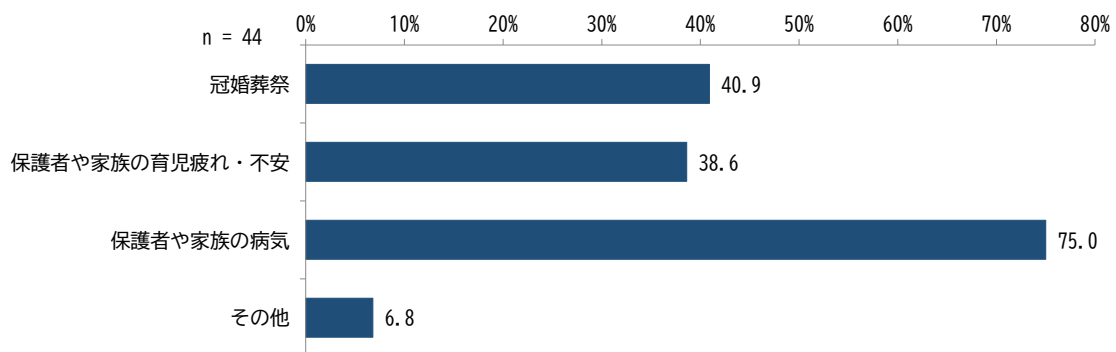
➤ 「1～5日」が29.4%で最も多く、次いで「6～10日」が21.6%、「11～20日」が14.7%となっています。

問 15 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。  
短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設（※市内にはありません）等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。



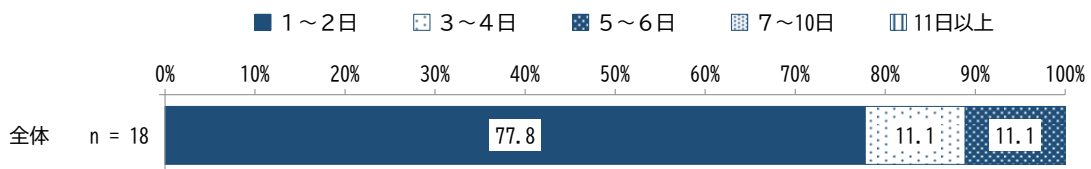
➤ 「利用する必要はない」が94.2%、「利用したい」が4.7%となっています。

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用したい理由】



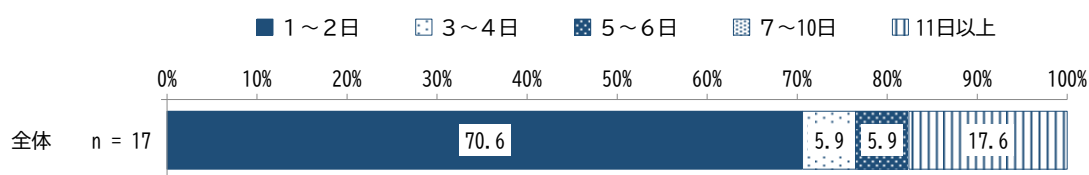
➤ 「保護者や家族の病気」が75.0%で最も多く、次いで「冠婚葬祭」が40.9%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が38.6%となっています。

【冠婚葬祭で利用したい年間泊数】



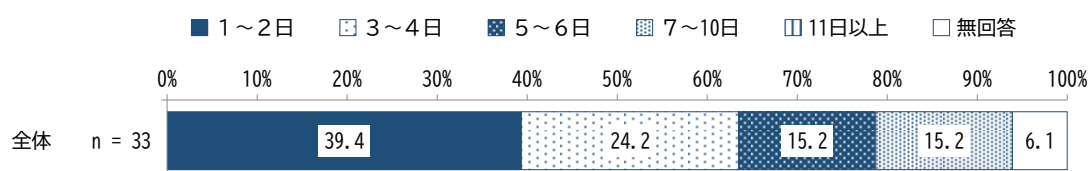
➤ 「1～2日」が77.8%で最も多く、次いで「3～4日」「5～6日」が11.1%となっています。

【保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい年間泊数】



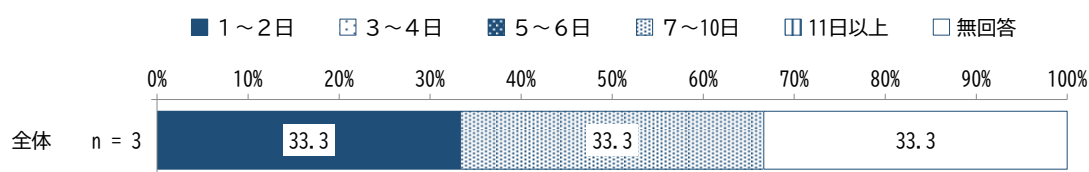
➤ 「1~2日」が70.6%で最も多く、次いで「11日以上」が17.6%、「3~4日」「5~6日」が5.9%となっています。

【保護者や家族の病気で利用したい年間泊数】



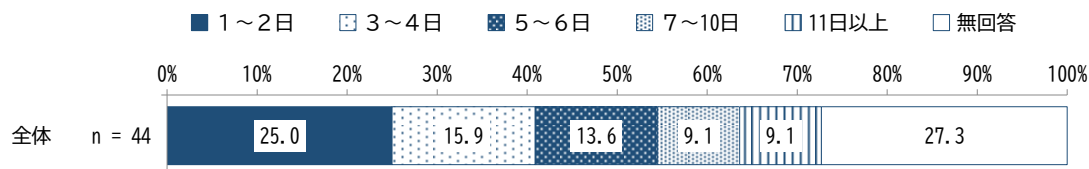
➤ 「1~2日」が39.4%で最も多く、次いで「3~4日」が24.2%、「5~6日」「7~10日」が15.2%となっています。

【その他で利用したい年間泊数】



➤ 「1~2日」「7~10日」が33.3%となっています。

【短期入所生活援助事業を利用したい年間合計泊数】

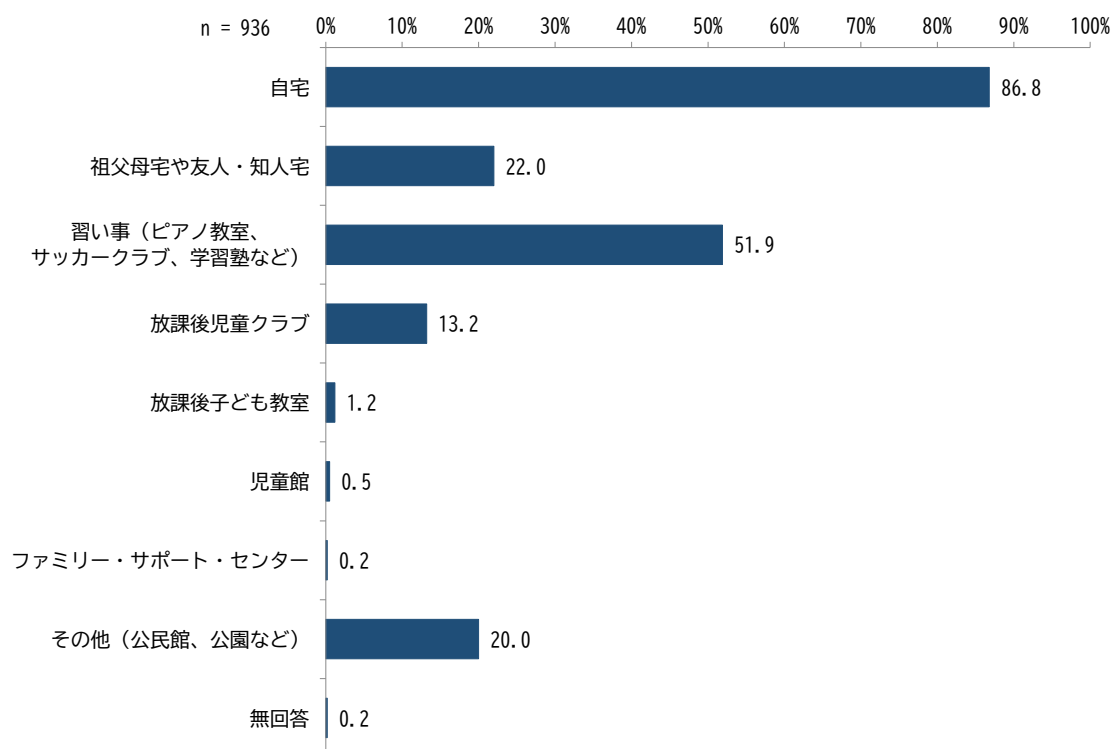


➤ 「1~2日」が25.0%で最も多く、次いで「3~4日」が15.9%、「5~6日」が13.6%となっています。



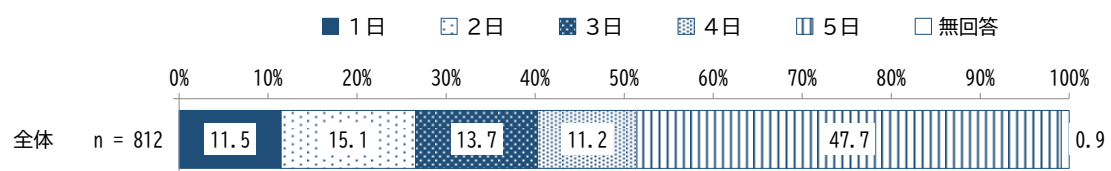
## 7. 放課後の過ごし方について

問 16 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。



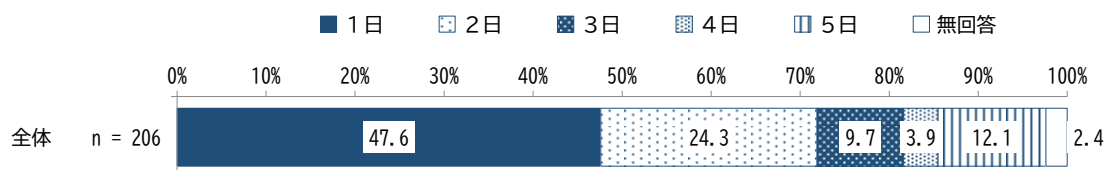
➤ 「自宅」が86.8%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が51.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が22.0%となっています。

### 【自宅で過ごしている週あたり日数】



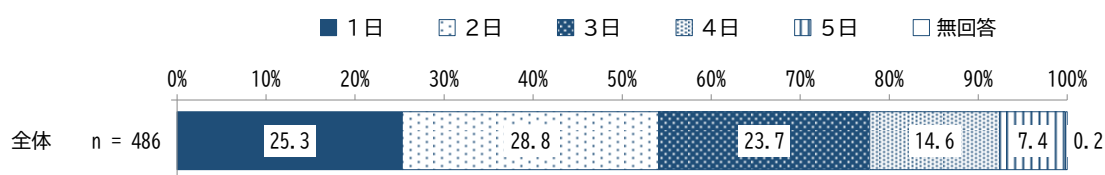
➤ 「5日」が47.7%で最も多く、次いで「2日」が15.1%、「3日」が13.7%となっています。

### 【祖父母宅や友人・知人宅で過ごしている週当たり日数】



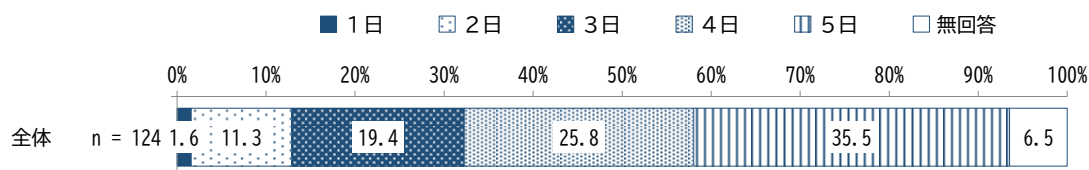
➤ 「1日」が47.6%で最も多く、次いで「2日」が24.3%、「5日」が12.1%となっています。

### 【習い事で過ごしている週当たり日数】



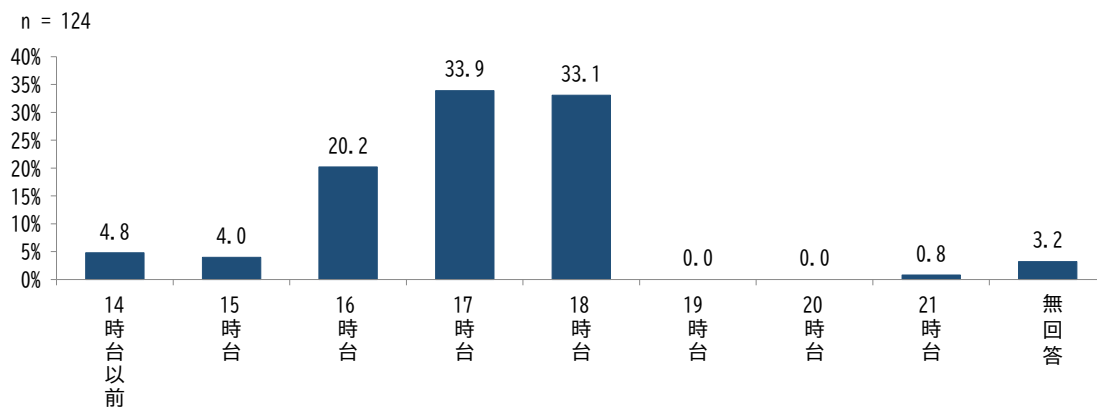
➤ 「2日」が28.8%で最も多く、次いで「1日」が25.3%、「3日」が23.7%となっています。

### 【放課後児童クラブで過ごしている週当たり日数】

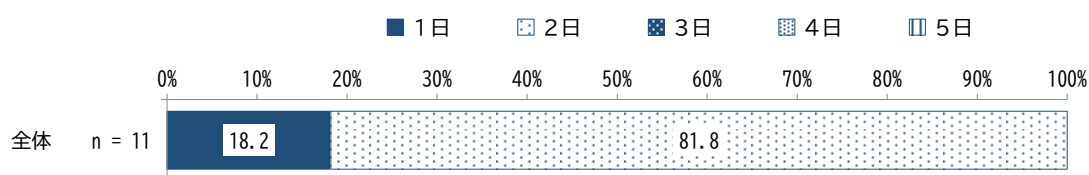


➤ 「5日」が35.5%で最も多く、次いで「4日」が25.8%、「3日」が19.4%となっています。

### 【放課後児童クラブの利用時間】

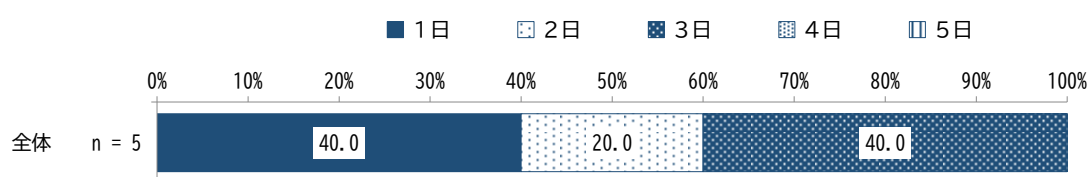


【放課後子ども教室で過ごしている週当たり日数】



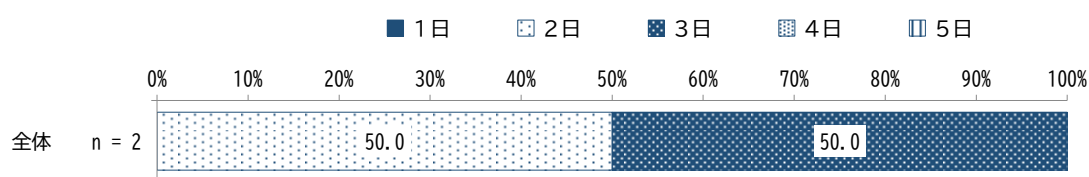
➤ 「2日」が81.8%で最も多く、次いで「1日」が18.2%となっています。

【児童館で過ごしている週当たり日数】



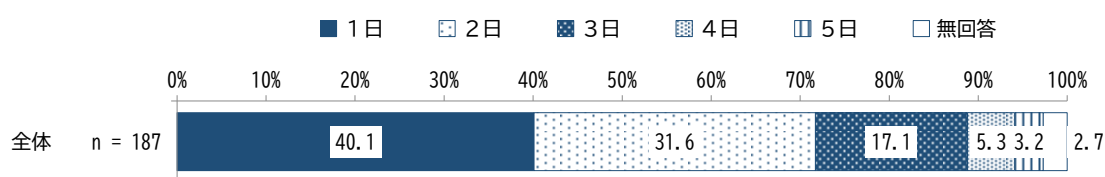
➤ 「1日」「3日」が40.0%で最も多く、次いで「2日」が20.0%となっています。

【ファミリー・サポート・センターで過ごしている週当たり日数】



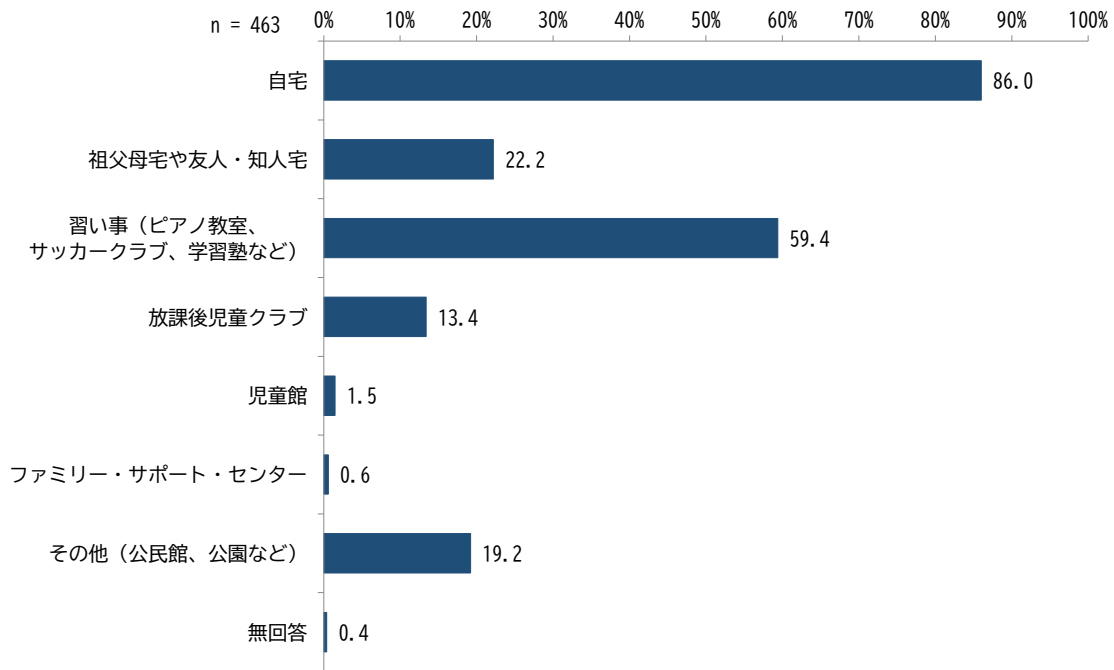
➤ 「2日」「3日」が50.0%となっています。

【その他（公民館、公園など）で過ごしている週当たり日数】



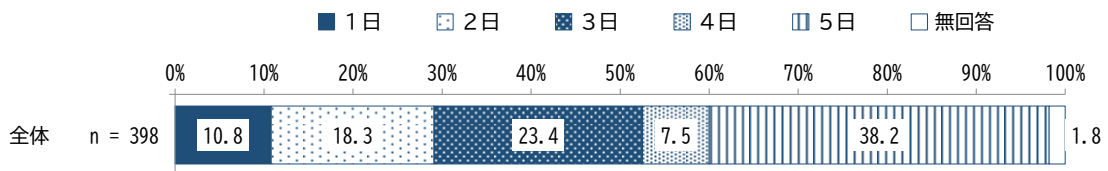
➤ 「1日」が40.1%で最も多く、次いで「2日」が31.6%、「3日」が17.1%となっています。

問 17 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



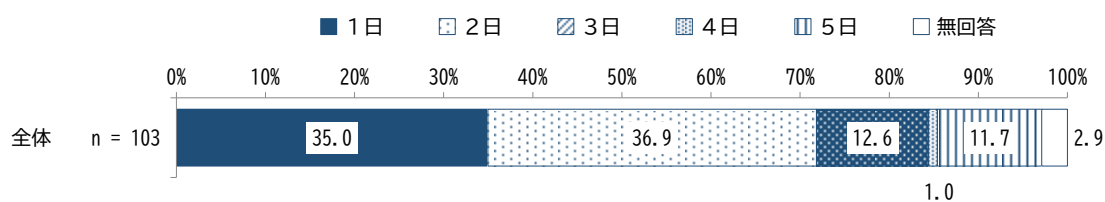
➤ 「自宅」が86.0%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が59.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が22.2%となっています。

【自宅で過ごさせたい週当たり日数】



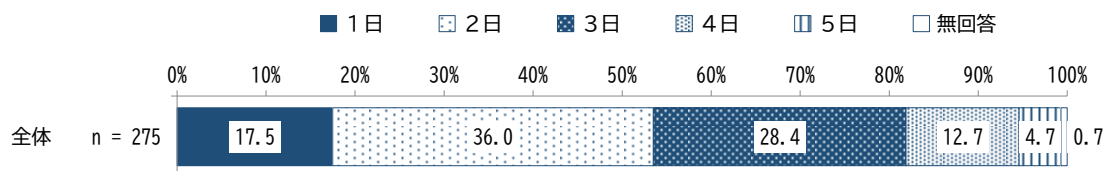
➤ 「5日」が38.2%で最も多く、次いで「3日」が23.4%、「2日」が18.3%となっています。

### 【祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たり日数】



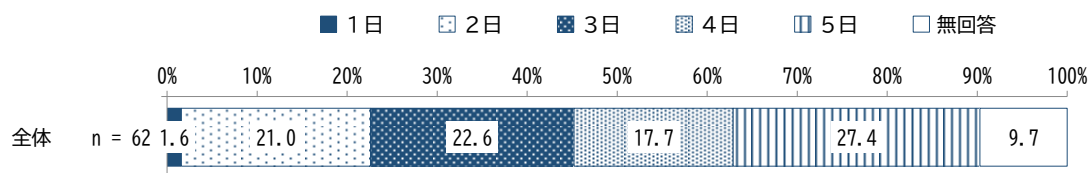
➤ 「2日」が36.9%で最も多く、次いで「1日」が35.0%、「3日」が12.6%となっています。

### 【習い事で過ごさせたい週当たり日数】



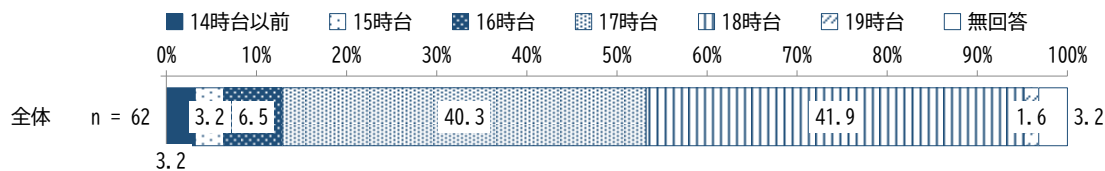
➤ 「2日」が36.0%で最も多く、次いで「3日」が28.4%、「1日」が17.5%となっています。

### 【放課後児童クラブで過ごさせたい週当たり日数】



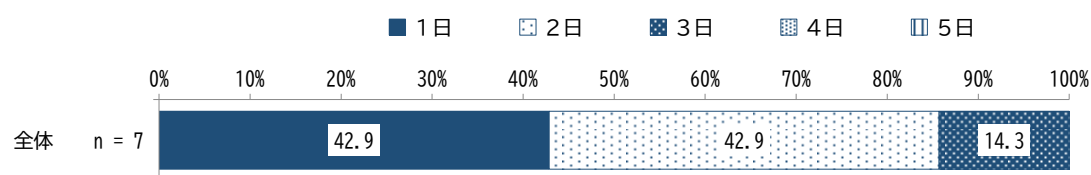
➤ 「5日」が27.4%で最も多く、次いで「3日」が22.6%、「2日」が21.0%となっています。

### 【放課後児童クラブの利用希望時間】



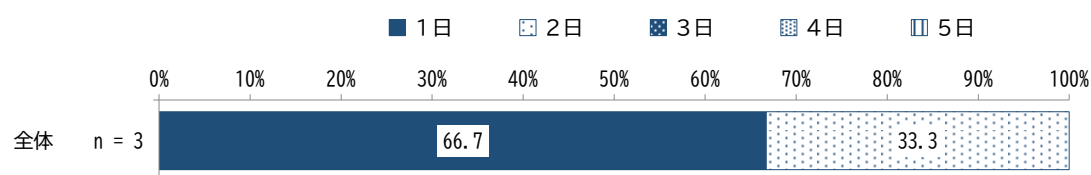
➤ 「18時台」が41.9%で最も多く、次いで「17時台」が40.3%、「16時台」が6.5%となっています。

### 【児童館で過ごさせたい週当たり日数】



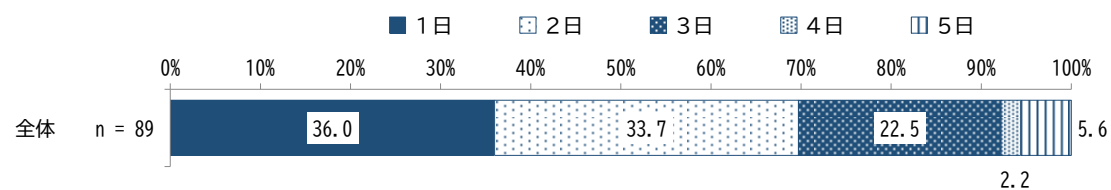
➤ 「1日」「2日」が42.9%で最も多く、次いで「3日」が14.3%となっています。

### 【ファミリー・サポート・センターで過ごさせたい週当たり日数】



➤ 「1日」が66.7%で最も多く、次いで「2日」が33.3%となっています。

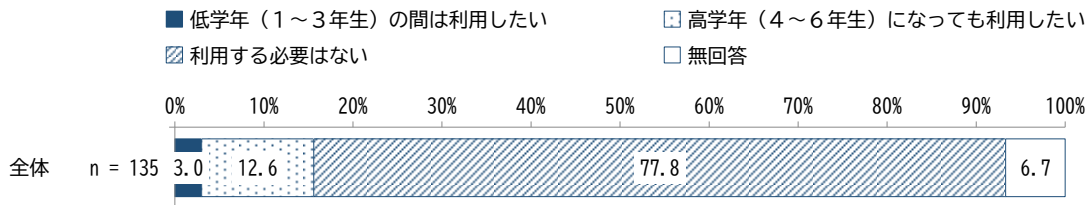
### 【その他（公民館、公園など）で過ごさせたい週当たり日数】



➤ 「1日」が36.0%で最も多く、次いで「2日」が33.7%、「3日」が22.5%となっています。

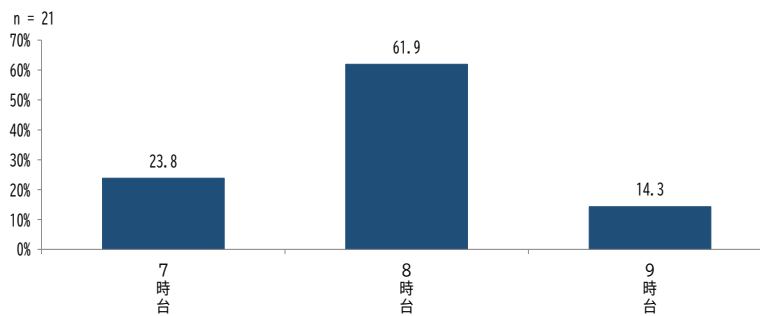
問 18 問 16 または問 17 で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)～(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09 時 00 分から 18 時 30 分」のように 24 時制でご記入ください。

(1) 土曜日



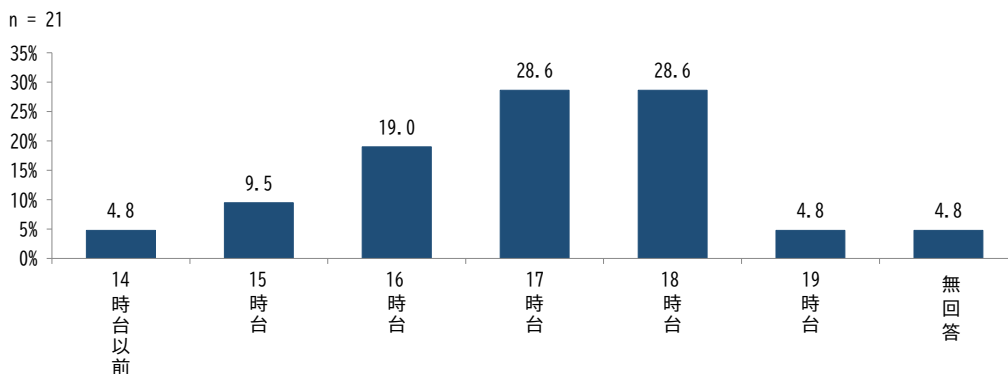
➤ 「利用する必要はない」が77.8%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が12.6%となっています。

【利用したい時間(開始時間)】



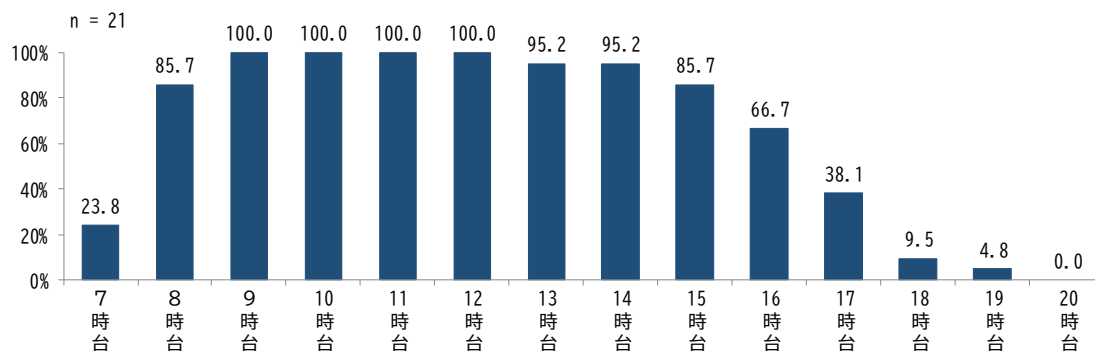
➤ 「8時台」が61.9%、「7時台」が23.8%となっています。

【利用したい時間(終了時間)】



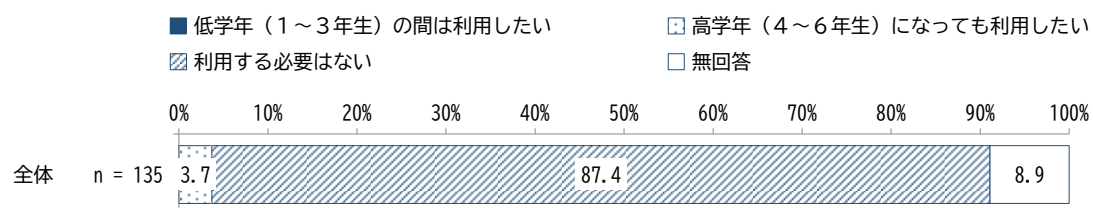
➤ 「17時台」「18時台」が28.6%で最も多く、次いで「16時台」が19.0%、「15時台」が9.5%となっています。

### 【利用したい時間帯】



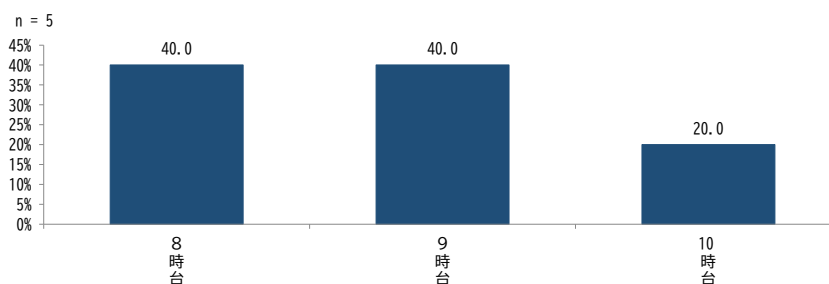
➤ 「9時台」「10時台」「11時台」「12時台」が100.0%で最も多く、次いで「13時台」「14時台」が95.2%、「8時台」「15時台」が85.7%となっています。

### (2) 日曜日



➤ 「利用する必要はない」が87.4%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が3.7%となっています。

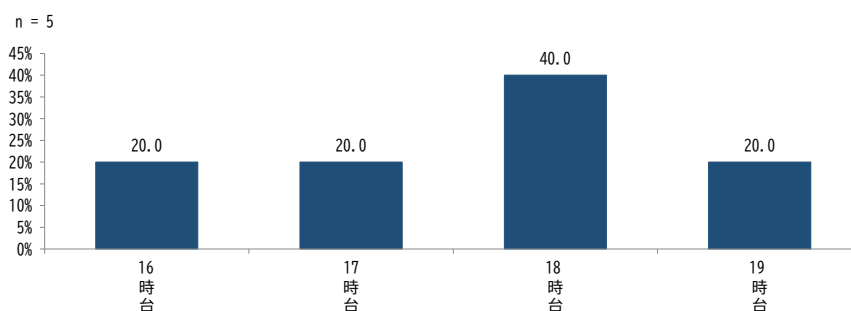
### 【利用したい時間(開始時間)】



➤ 「8時台」「9時台」が40.0%、「10時台」が20.0%となっています。

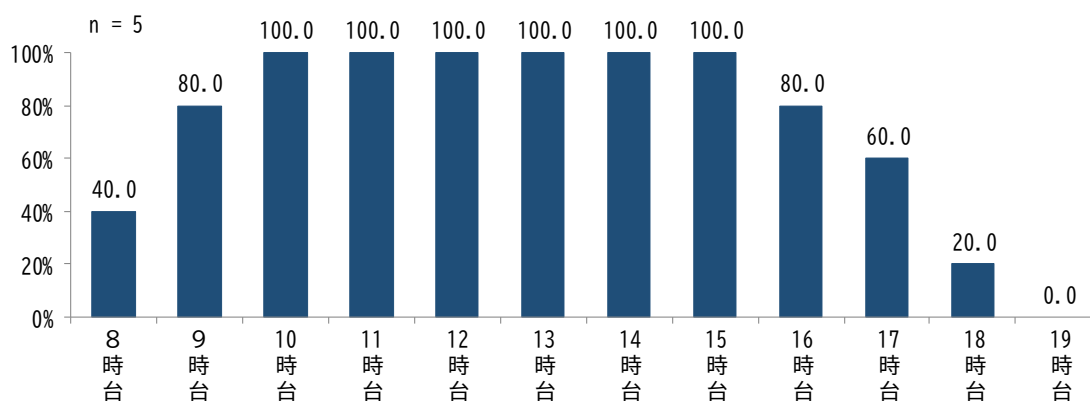


### 【利用したい時間（終了時間）】



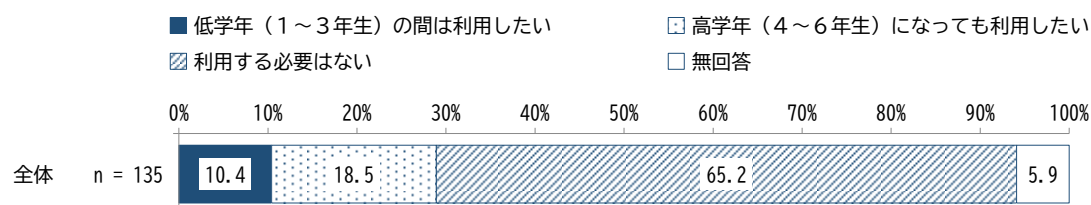
➤ 「18時台」が40.0%、「16時台」「17時台」「19時台」が20.0%となっています。

### 【利用したい時間帯】



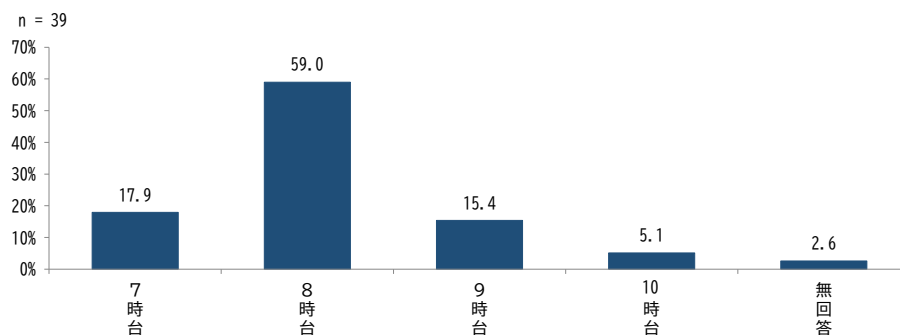
➤ 「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」「14時台」「15時台」が100.0%で最も多く、次いで「9時台」「16時台」が80.0%、「17時台」が60.0%となっています。

### (3) 祝日



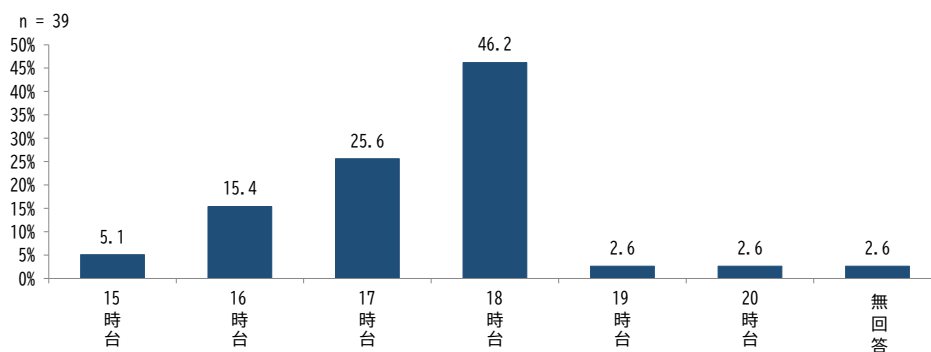
➤ 「利用する必要はない」が65.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が18.5%となっています。

### 【利用したい時間（開始時間）】



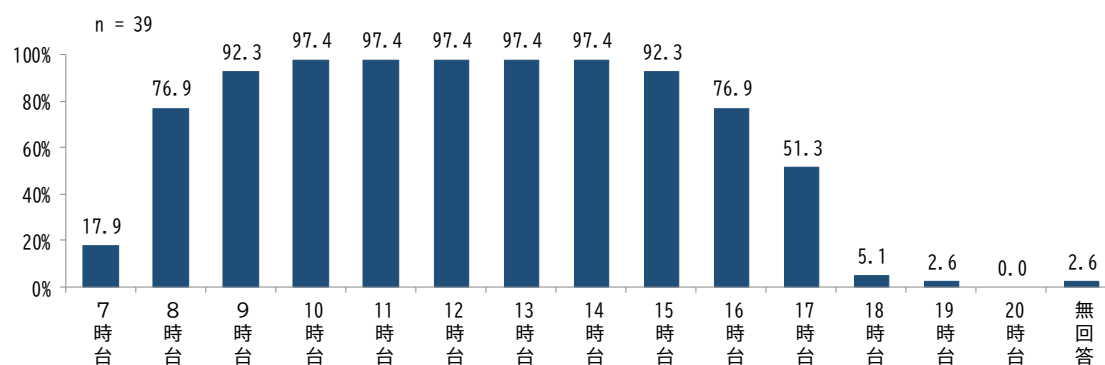
➤ 「8時台」が59.0%、「7時台」が17.9%となっています。

### 【利用したい時間（終了時間）】



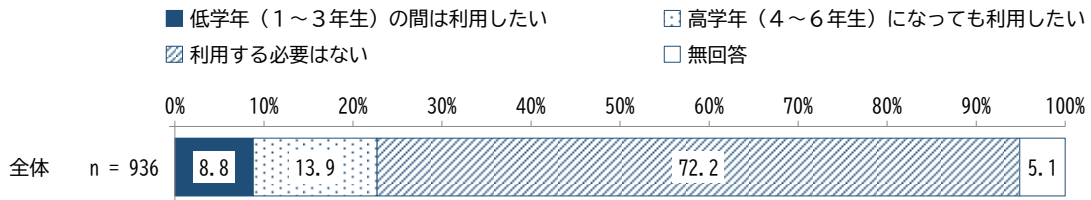
➤ 「18時台」が46.2%で最も多く、次いで「17時台」が25.6%、「16時台」が15.4%となっています。

### 【利用したい時間帯】



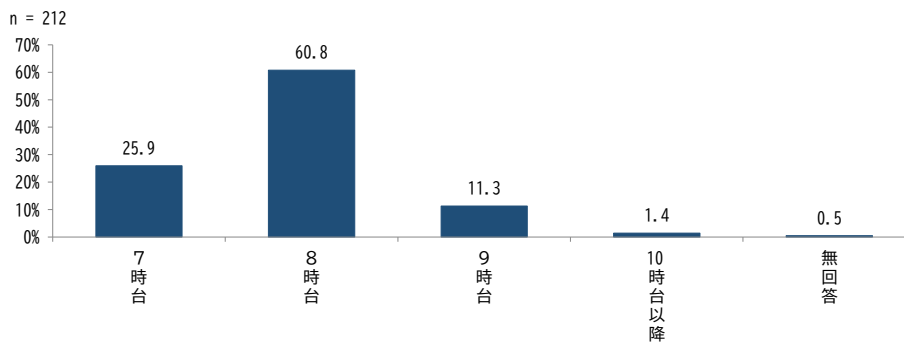
➤ 「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」「14時台」が97.4%で最も多く、次いで「9時台」「15時台」が92.3%、「8時台」「16時台」が76.9%となっています。

問 19 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の学校休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09 時 00 分から 18 時 30 分」のように 24 時制でご記入ください。



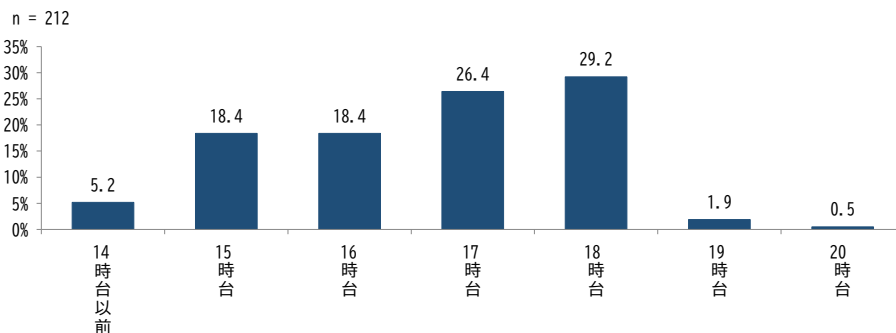
➤ 「利用する必要はない」が72.2%、「高学年 (4~6年生)になっても利用したい」が13.9%となっています。

#### 【利用したい時間 (開始時間)】



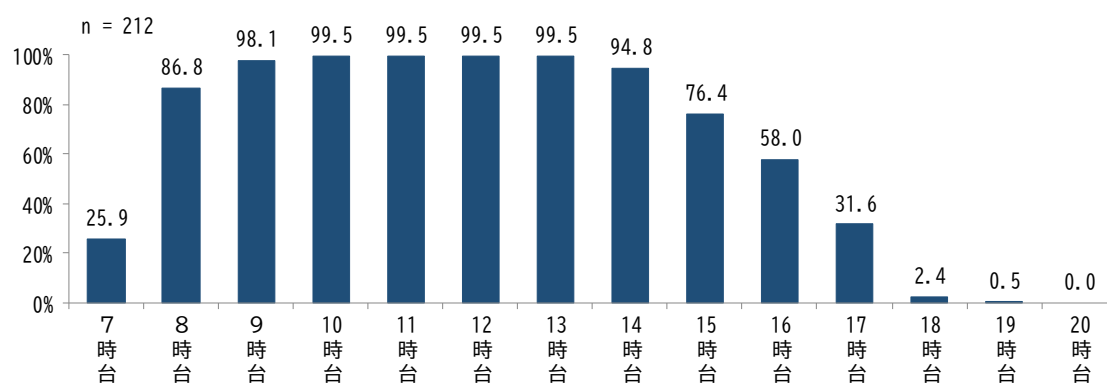
➤ 「8時台」が60.8%、「7時台」が25.9%となっています。

#### 【利用したい時間 (終了時間)】



➤ 「18時台」が29.2%で最も多く、次いで「17時台」が26.4%、「15時台」「16時台」が18.4%となっています。

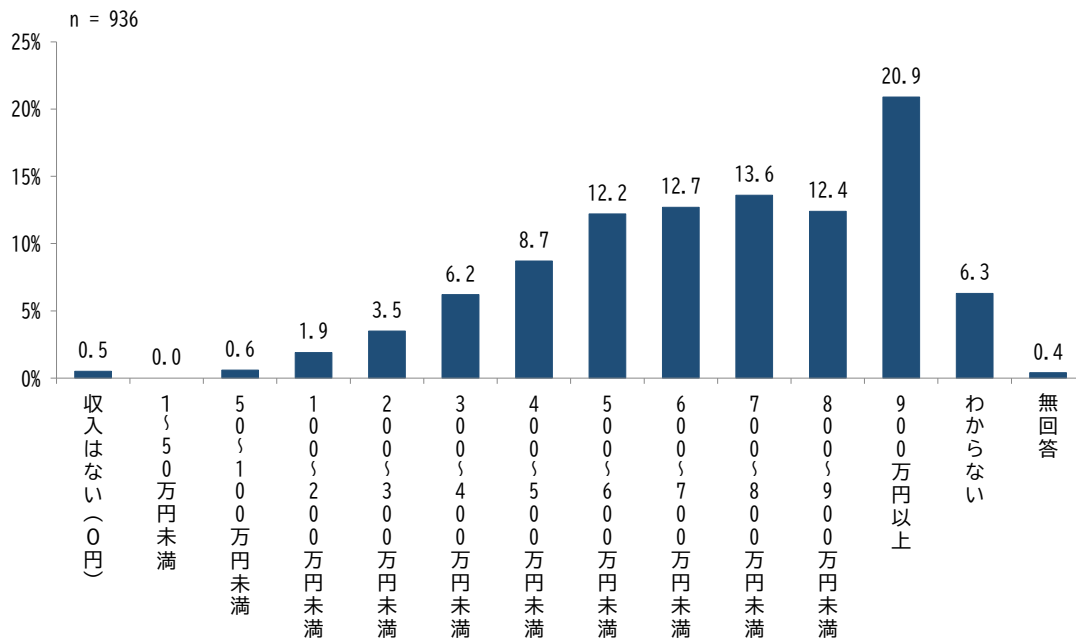
### 【利用したい時間帯】



- 「10 時台」「11 時台」「12 時台」「13 時台」が 99.5% で最も多く、次いで「9 時台」が 98.1%、「14 時台」が 94.8% となっています。

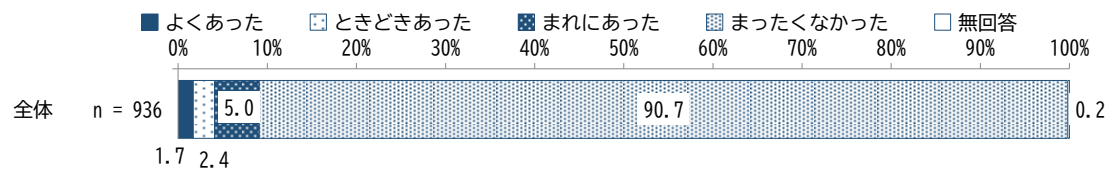
## 8. 生活状況について

問 20 お子さんと生計をともにしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
 ※複数の収入源がある場合は、おおよその合算値（合計金額）を教えてください。



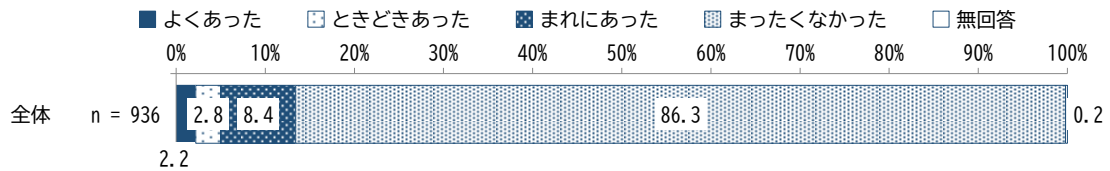
➤ 「900万円以上」が20.9%で最も多く、次いで「700~800万円未満」が13.6%、「600~700万円未満」が12.7%となっています。

問 21 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



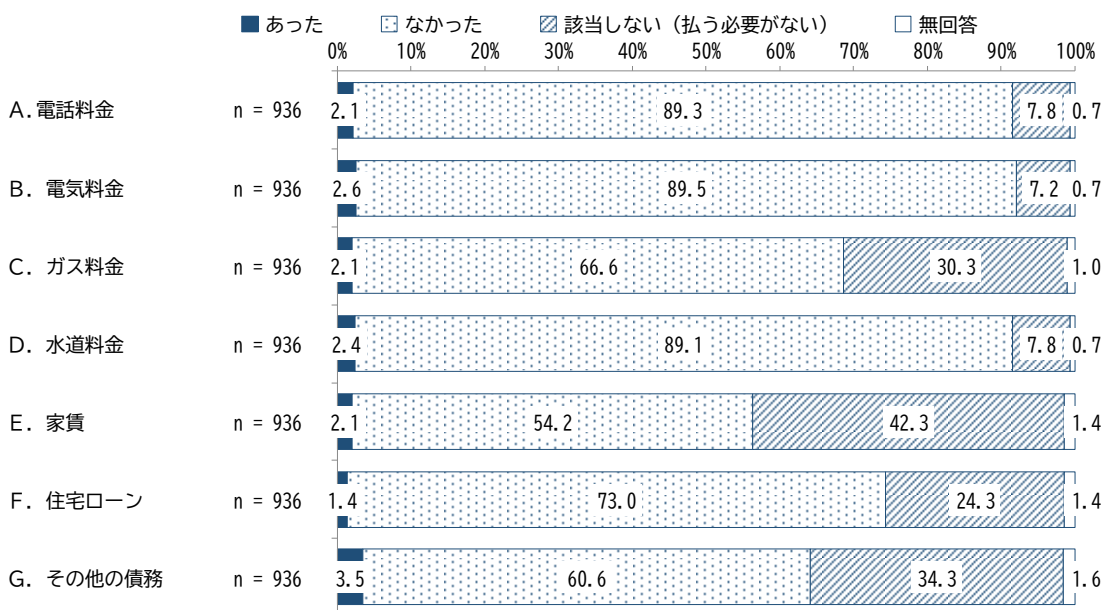
➤ 「まったくなかった」が90.7%、「まれにあった」が5.0%となっています。

問 22 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



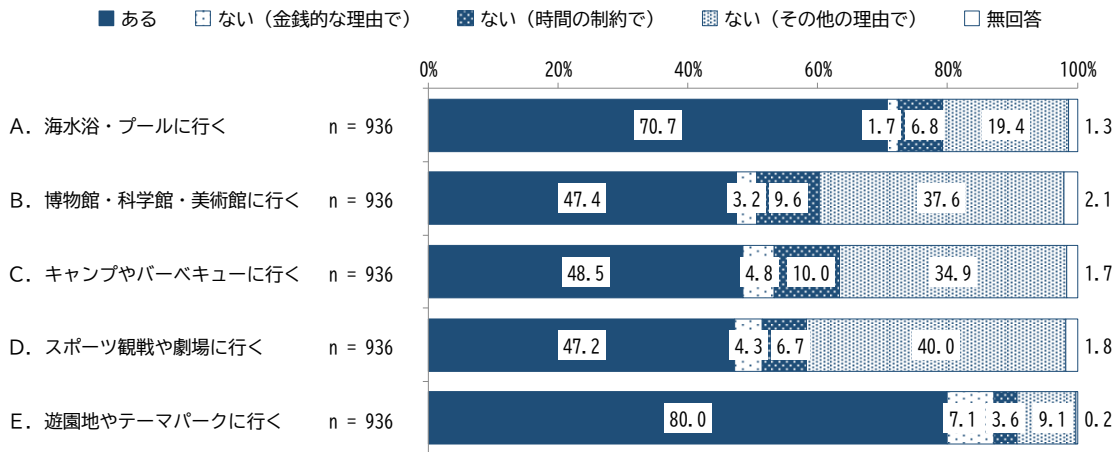
➤ 「まったくなかった」が86.3%、「まれにあった」が8.4%となっています。

問 23 過去1年の間に、経済的な理由で、以下A～Gのサービス・料金について、支払えなかったことがありましたか。A～Gそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。



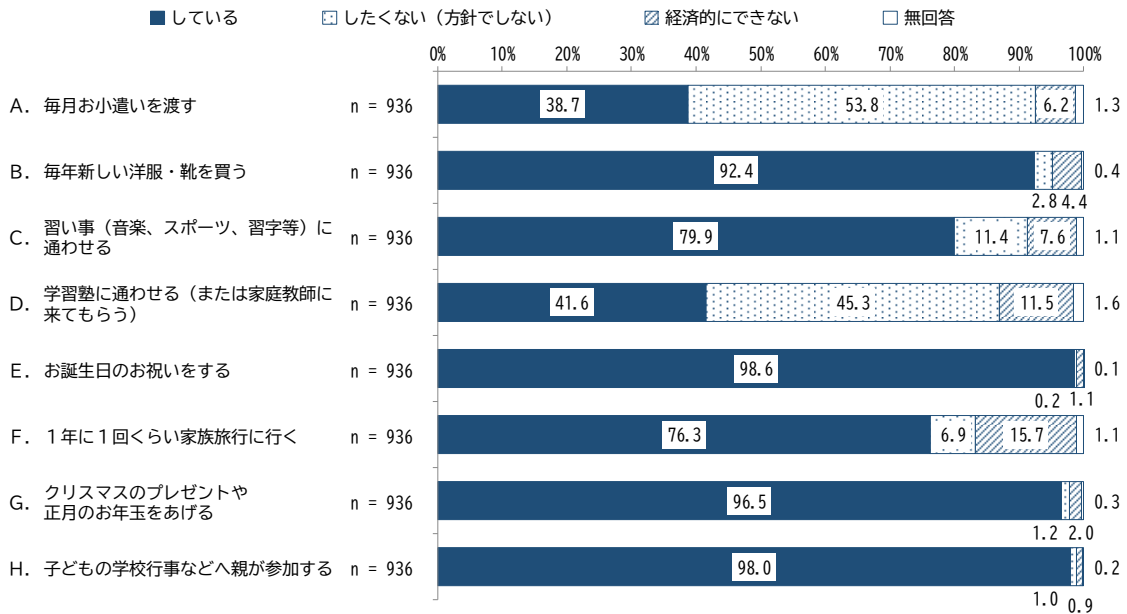
➤ G. その他の債務で「あった」が3.5%となっています。また、「なかった」（「なかった」+「該当しない(払う必要がない)」）でみるとA～Gまで90%以上となっています。

問 24 過去1年の間に、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。  
A～Eそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ E. 遊園地やテーマパークに行くで「ある」が80.0%となっています。一方で、D. スポーツ観戦や劇場に行くで「ない (その他の理由で)」が40.0%となっています。

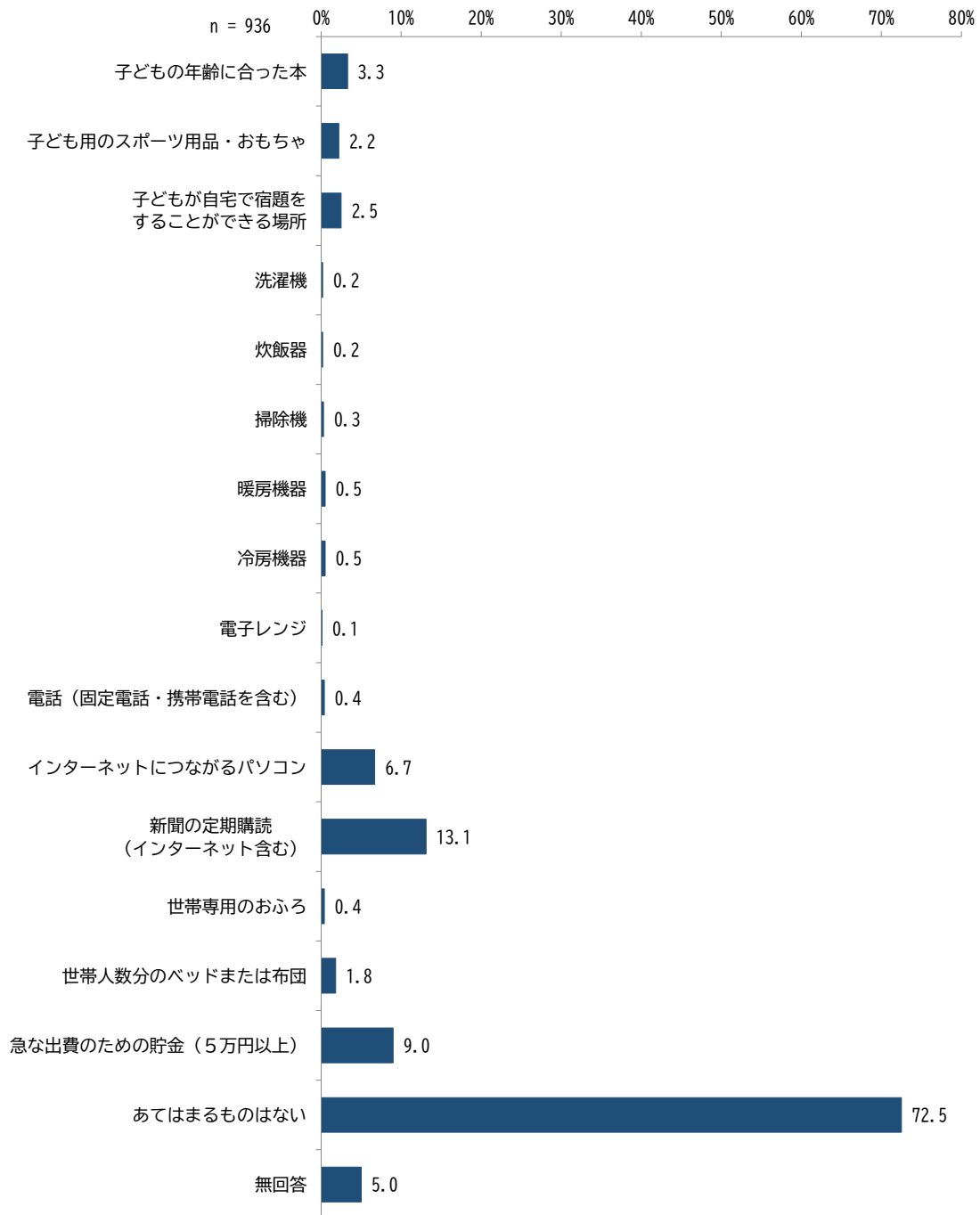
問 25 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ A. 毎月お小遣いを渡す、D. 学習塾に通わせる (または家庭教師に来てもらう) で「したくない (方針でしない)」が約 50% となっています。一方 C. D. 学習塾に通わせる (または家庭教師に来てもらう)、F. 1年に1回くらい家族旅行に行くで「経済的にできない」が 10% 以上となっています。



問 26 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

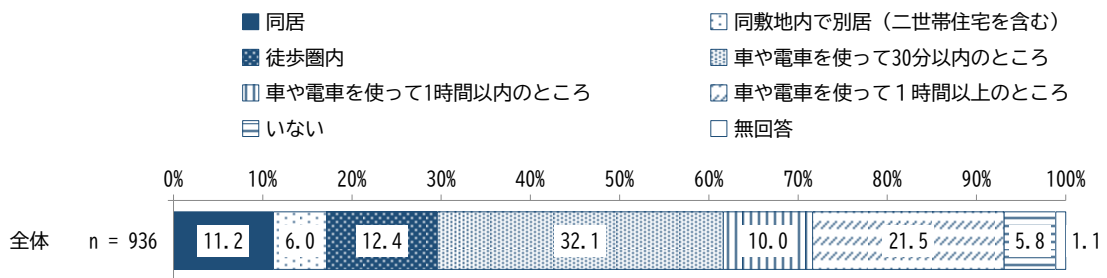


➤ 「あてはまるものはない」が72.5%で最も多く、次いで「新聞の定期購読（インターネット含む）」が13.1%、「急な出費のための貯金（5万円以上）」が9.0%となっています。

## 9. 西尾市の子育てサービス、子育て全般について

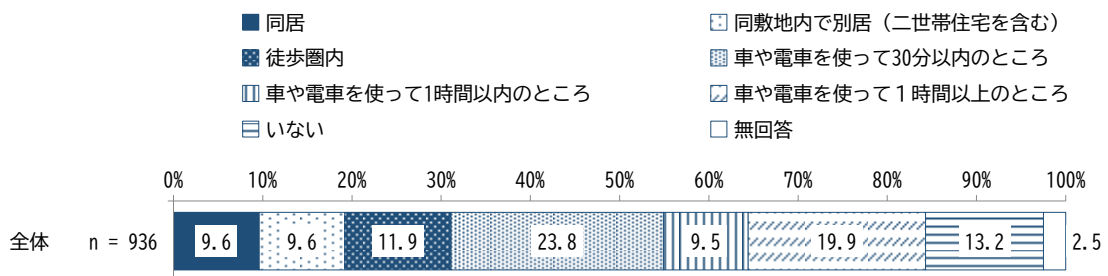
問 27 次の親族の方は、現在、どちらに住んでいますか。あなたからみた関係で、それぞれ口内に、〔 〕内から当てはまる記号を1つ選んでご記入ください。

【自分の父母（父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方）】



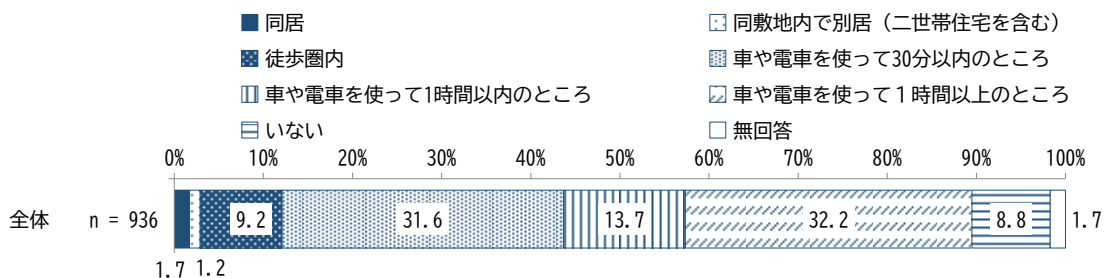
➤ 「車や電車を使得って30分以内のところ」が32.1%で最も多く、次いで「車や電車を使得って1時間以上のところ」が21.5%、「徒歩圏内」が12.4%となっています。

【配偶者の父母（父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方）】



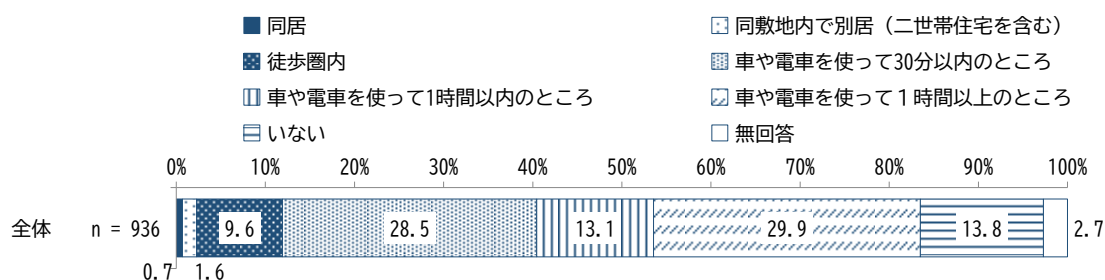
➤ 「車や電車を使得って30分以内のところ」が23.8%で最も多く、次いで「車や電車を使得って1時間以上のところ」が19.9%、「いない」が13.2%となっています。

【あなたの兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方（行き来の多い方）】



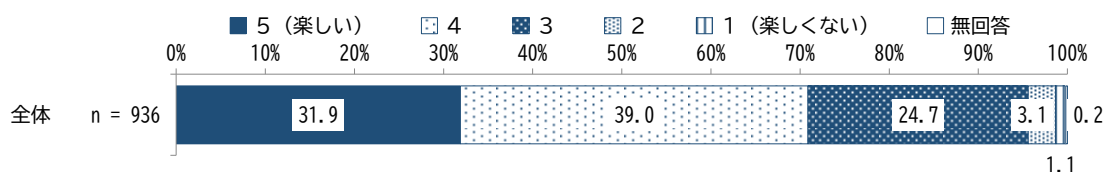
➤ 「車や電車を使得って1時間以上のところ」が32.2%で最も多く、次いで「車や電車を使得って30分以内のところ」が31.6%、「車や電車を使得って1時間以内のところ」が13.7%となっています。

【配偶者の兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方（行き来の多い方）】



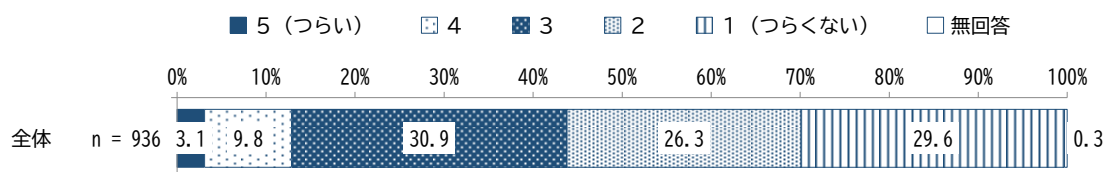
➤ 「車や電車を使得って1時間以上のところ」が29.9%で最も多く、次いで「車や電車を使得って30分以内のところ」が28.5%、「いない」が13.8%となっています。

問28 あなたは、自身の子育てについての楽しさの程度はどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。



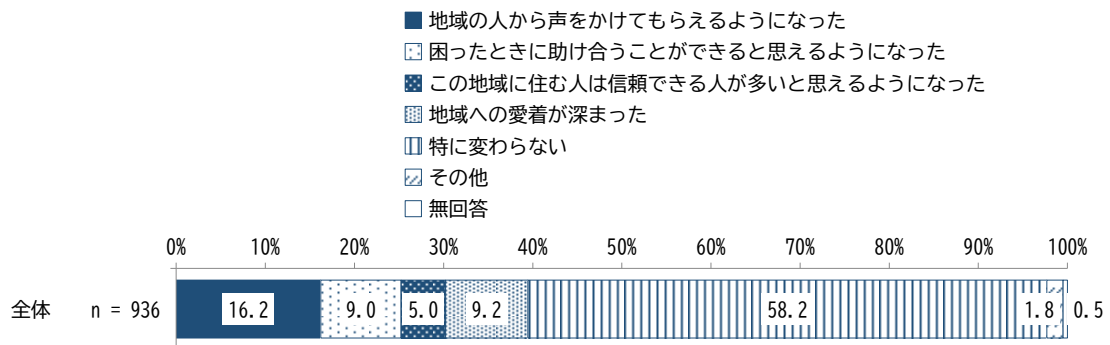
➤ 「4」が39.0%で最も多く、次いで「5 (楽しい)」が31.9%、「3」が24.7%となっています。

問29 あなたは、自身の子育てについてのつらさの程度はどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。



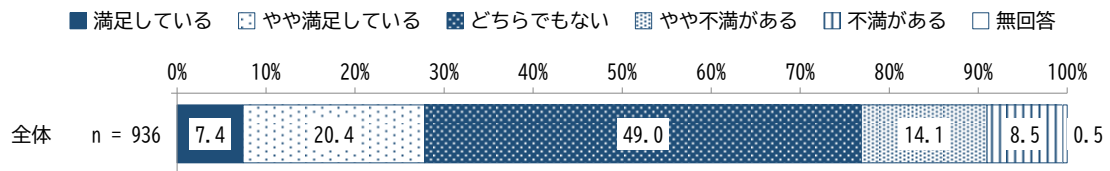
➤ 「3」が30.9%で最も多く、次いで「1 (つらくない)」が29.6%、「2」が26.3%となっています。

問 30 あなたは、子どもが生まれてからの子育て支援にかかる地域の状況についてどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



➤ 「特に変わらない」が 58.2%で最も多く、次いで「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が 16.2%、「地域への愛着が深まった」が 9.2%となっています。

問 31 あなたは、西尾市の子育て施策についてどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「5. 不満がある」を選択した方は、その理由をご記入ください。



➤ 「どちらでもない」が 49.0%で最も多く、次いで「やや満足している」が 20.4%、「やや不満がある」が 14.1%となっています。

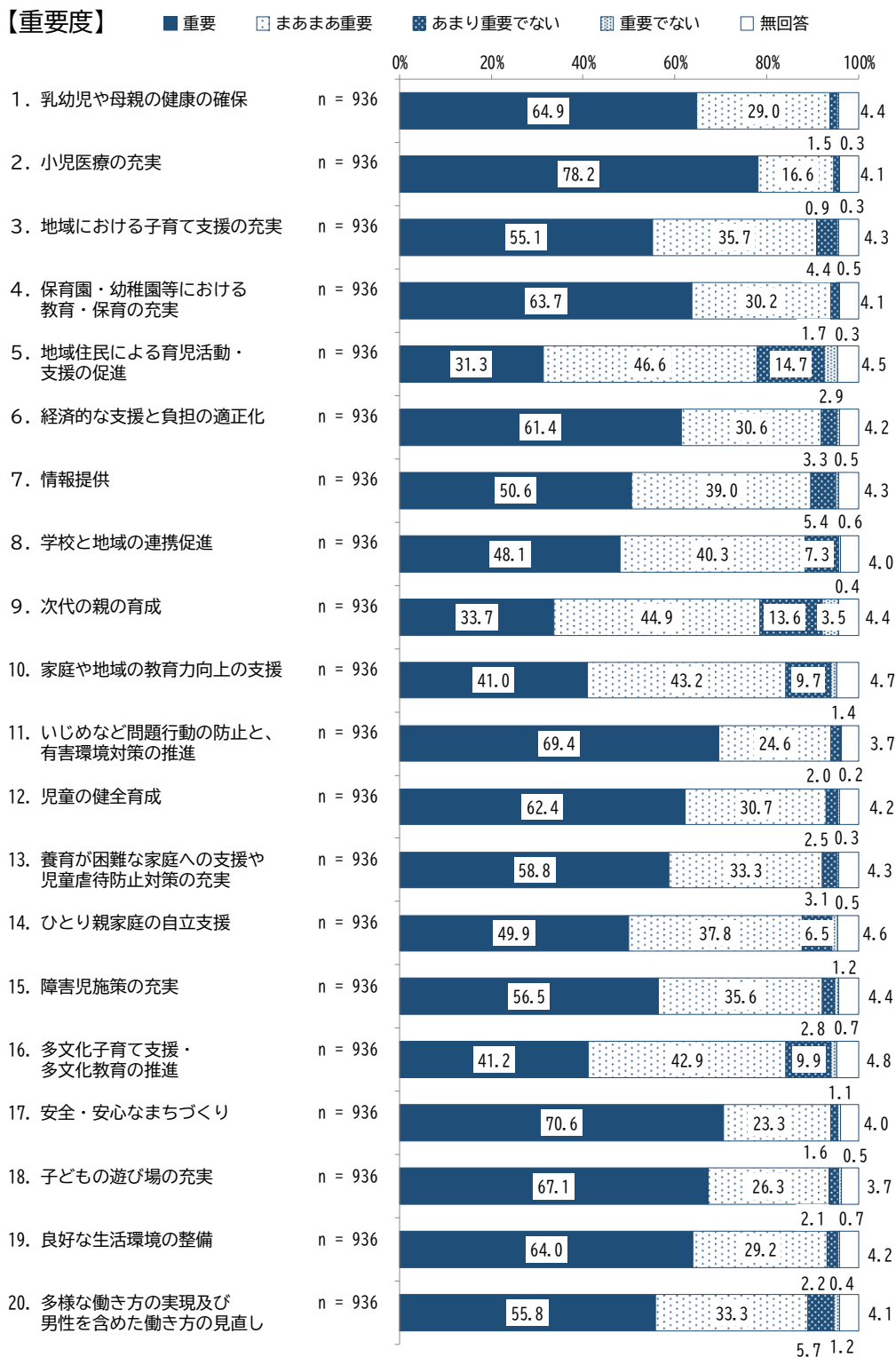
問 32 西尾市の子育て支援に関する取組について、それぞれの満足度と重要度を教えてください。

【満足度】



▶ 満足度では、9. 次代の親の育成、18. 子どもの遊び場の充実、20. 多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の見直しで“満足していない（「あまり満足していない」+「満足していない」）”が50%以上となっています。

【重要度】



➤ 「重要」でみると、2. 小児医療の充実、11. いじめなど問題行動の防止と、有害環境対策の推進、17. 安心・安全なまちづくり、18. 子どもの遊び場の充実で約70%となっています。また、“重要”（「重要」+「まあまあ重要」）でみると、1～20までのすべての取組で70%以上となっています。

## 自由意見

### 保育

- 保育関係者です。保育士不足が顕著です。支援の仕方を働く側にも平等に考えていただきたいです。
- 保育園の配置基準を見直して欲しい。
- 潜在保育士はたくさんいるが、実際に現場で働くことはハードルが高いように感じる。国家試験で保育士の資格を取得しても、経験がなければ現場で受け入れてもらえないのではと、不安がある。
- 保育園が少なくて兄弟で違う保育園に通わせている方がよくいるので大変だと思う。

### 学校・教育

- 小中学校に勉強の遅れのある子をみてもらえるよう補助的な先生を増やして欲しい。
- 学校の先生方はとても子供の内面的なサポートもしてくれとてもありがたいです。勉強面でも少人数クラスを作ってくれたり、進みが遅い子への対応をしてもらっています。
- 悩む子供と、滞りなく運営したい学校との間で悩んだことがありました。学校は個人の成長にはあまり協力的でなく、こちらの問題意識との乖離を感じました。そんな時に間に入って話をできる人がいるとありがたいです
- 学校教育にて、金融知識やプログラミングなど今後の生活や仕事に活かせる教育に力を入れてほしいです。
- 教育環境のハード面の整備(学校の校舎を含む)が遅れていると感じます。子どもたちが学びやすい環境を早期に作ってほしい。裁判ばかりで一向に進まない西尾市が残念です。本当に子どもたちのことを考えているのか疑問。

### 不登校児

- いっちゃんバスなどを不登校の子どもが通える場所などに送迎できるように活用する。不登校児の対策。あゆみ学級は小学生が多くわちゃわちゃしていると聞いたので中学生も通えるところがあると良い。
- 不登校児に対する支援がほしいです。
- 年々増加している不登校児への対応も、西尾市は、隣の碧南市に比べて手厚いとは言えないようです。学校の先生も多忙で、対応しきれないようです。碧南市では、専属の不登校児に対応するカウンセラー(相談員)が学校ごとに配属されていると聞いたことがあります。西尾市でも不登校児へ対応できる専門家を今より増やす等、検討していただけるといいかと思います。

### 児童クラブ

- 長期連休のみ児童クラブを使用する場合に、入れない事があるのでもう少し枠を増やしてほしい。
- 児童クラブを利用していますが、欠席連絡が電話でしか受付がなく、仕事をしているとクラブの開所時間に連絡を入れられないこと、忘れてしまうことがあります。小学校や中学校のように、すぐーるなどアプリで欠席連絡を入れられるようにしてほしい。
- 児童クラブは指導員の対応が悪く、子供もつまらないと行くのを嫌がるようになり途中で利用をやめ、やむなく一人で留守番させるようになった。都市部とは違い、質に不満があっても他のサービスが選べないのがこの地域の不利さだと感じる。人手も場所も不足しているのは理解するが、子供が気持ちよく過ごせるようにして欲しい。
- 学童に入れる対象の間口(子供の年齢、親の収入)を広くして欲しいです。
- 祖父母と同居、敷地内同居であっても、協力が得られる家庭ばかりではないので、放課後児童クラブや保育園入園に関しては、もう少し配慮が必要のように感じる。
- 学童の祖父母の年齢条件が厳しすぎる。同居していても、面倒を積極的にみられない日には行けるなど柔軟に対応してほしい。
- 夏休みだけ学童を利用しています。手続きが楽になりすごく嬉しいです。ただ、終業式、始業式の日は利用できないのが残念でした。もう、家は子どもだけで居させますが、小さいときは休んでいたの。



- 学童は先生の確保等大変かとは思いますが、もう少し早い時間から遅い時間までみて頂けると良かったと思います。長期連休や、土曜日等、お弁当が必要だったのも働く親としては大変でした。冷蔵庫等も入れてもらえない為、夏場は本当に苦労しました。希望者のみお弁当等あると良かったです。もちろん有料で良いと思います。

### 習い事・部活動

- 部活がなくなっていくため、子どもたちが運動できる環境を作ってほしい。
- 学校でのクラブ活動がなくなることで、共働きの親の負担が増える。子供も家で一人での時間が増える。
- 部活動の必要性を再度考えてほしい。
- 子供の習い事に対する助成金があれば助かります。特に英語については、学校での学習だけではやはり不十分と感じており英会話の塾を利用する必要性を強く感じます（少人数でのレッスンが受けられる）。しかしながら、高額な月謝を支払うことが難しい家庭も多くありますので、補助があればいいなと思います。
- 小学校教師の時間確保の為の部活動廃止には理解するが、子供達の健康な体づくりや、授業以外の興味を広げる機会を失うことにつながる、これに対し、補完する為の活動強化・試み、支援等がなく、不安を感じます。早急にご検討・対応頂きたく、宜しく申し上げます。

### 公園・遊び場

- 幡豆地区を含め、全体的に公園が少ないように思います。災害時の支援拠点にもなるような多機能な公園が1つの学校区に1つずつくらいあったらとても理想的だと思います。子供や高齢者が徒歩や自転車で行ける公園が近くにあったらいいなと子供が小さい時にずっと思っていました。
- 自分達が住んでいる地域にはまだ下校後遊びに行けるような公園はありません。そのため基本的には家で遊んでいます。サッカーや野球、好きな遊びができる場所がないのは子供が可哀想だなと思います。
- こどもが小さいころ遊具のある公園が少ないなと思っていました。安城、岡崎、碧南など近隣の市のようにちょっとした遊園地のようなものがあるといいと思います。（こどもの国は県の施設なので）
- 子供が外でボール遊びできる公園が欲しいです。公園での制約が多く、他県から引っ越してきて不自由さを感じました。
- 公園を整備してほしい。もっといろんなスポーツを行える公園が欲しい。
- 子供が遊べる大きな公園や、室内施設などが少ないのもっと増やしてほしいです。

### 集いの場等

- 遊んだり親子で交流できる場所ができるといい。
- 小学生が自力で行ける下校後の室内の居場所確保。
- 公民館や社務所などに人が集まれる場を作る。
- 支援が必要な小学生について、放課後の受け皿の拡充が必要だと思います。

### 障がい・障がい児

- 発達障がいの支援を強化してください。
- 子供が小さい時に市の療育に通っていましたが、他の市の友人から聞いていたものより大分内容が薄く感じられました。数年前の事なので、今は変わっているのかもしれませんが、普通の子育て支援センターと変わりばえのしない内容でがっかりしたのを覚えています。大変かとは思いますが、もう少し専門的な支援が受けられる場になると良いかと思います。
- 発達障がい児をもつ親の観点になりますが、市内に専門医が居る病院が欲しいです。保育園で先生から指摘→市役所で相談→岡崎市の病院へ行くというプロセスを踏み、療育施設に通えるようになるまで結構時間がかかりました。以降数ヶ月に一度の通院(そもそも岡崎の病院もいっぱいみたいです)になり、気軽に相談したり、子供の過程を知らせられるお医者さんが市内に居たら安心なのに、とよく思います。



- 障がいをもっていると習い事等できず、受け入れにも高い壁があると感じる。また、障がいのある子の相談窓口もよくわからず、思い切って相談しても、また違う相談先を案内されることがある。親が必死になって相談先を探し動き回ることが必須となり、フルタイムで働いているとそれがなかなかできない。ファミリーサポートについては、登録はしているが、仕事が忙しく、事前の打ち合わせ等ができずに断念したことが多々あった。
- 西尾だけではないが、発達障がいを見てもらえる専門医が不足している。自分たちで情報を集め、連絡しても予約がなかなかとれず、困っている。特にグレーゾーンの子どもは、生きにくいと感じる。

## 子育て支援

- 乳幼児と一緒に参加できるようなイベントはたくさんありますが、とにかく母親は子どもと離れて一人になれる時間が全く取れません。昼間も夜中もトイレまでも常に子どもと一緒にです。イヤイヤ期などは仕方ないと思っても、やはりストレスが大きいです。お母さんが子どもと離れて、1時間でも2時間でも少しでもいいので、自分のために遠慮なく過ごせる時間を確保できるような施策を希望します。
- 子育て・教育の充実は、現状すぐには難しいことも多々あるとは思いますが、子供達のより良い未来の為に、大人が出来ることを立場に関係なく、確実に進めていかなければと思います。いずれは、ではなく今必要なことばかりです。迅速に対応できるシステムをお願いします。
- 預かってくれる家族がいないのでどうしても子供も見たい時の場所などが具体的にどういった機関があるのか情報が無い。
- 私は恵まれている環境で子育てができていますので、なんとかかやれてますが、支えがない人達には気楽に臨機応変に動いてもらえる支援が必要だとも思います。
- 自分は同居の実母に色々頼ることができたので非常に助かった。そんな環境ではない核家族の人は、子供の病気の度に大変だと思う。そのような人にもっと働きやすい支援があつていいと思う。

## 経済支援

- 大学生まで学費に心配する事なく、子育てできたらもっと子供を産みたいと考えました。また給料から税金で引かれるものが多く、手取りが減り子供へもそのしわ寄せがきていていると思います。中学生からの制服代やその他必要なものの品も高価でもっと値段が落ち着くといいなと思いました。親からの祝い金で助かっている感じです。もっと家族の思い出や日々の生活にお金がしっかり回せるように暮らしたいです。
- コロナ禍やスタグフレーションにより経済負担が子育て世帯を直撃しており、更なる少子化に歯止めがかからない状況にあるので、手厚い経済支援をお願い申し上げます。（子育て市債を発行して給付や減税、水道光熱費や習い事代等の補助）
- 物価高、増税、大きな収入増がないため生活していくだけで精一杯で貯金できません。子供の教育資金がこれからどんどん掛かってくるので心配です。
- 給食費や学費の支援をしてほしい。
- 子供たちには全てを平等に、各種手当の所得制限撤廃を希望します。親たちはその分高い税金を納めています。もう1人子供が欲しいですがこのような状況ですとなかなか難しいです。ご検討をよろしくお願い致します。

## ひとり親

- 本当に困っている家庭や父子、母子家庭の支援をお願いします。ただ父子、母子家庭だと支援金が貰えるから働けるのにわざとセーブして働いている方もいるので不平等感があります。きちんと税金を払っていることが馬鹿らしくならない政策をお願い致します。
- ひとり親は所得制限なく支援して欲しい。苦労してやっているのです。

## 仕事と家庭

- 仕事を続けていながら、子どもが体調を崩したときに、仕事を休んで、親がそばについていられることが理想。休みやすい職場環境を整えられた企業等に補助を出すなどして、皆の意識を変えてほしい。

## 保健・医療

- 高校生まで医療費無料にしてほしい。
- 小児科など増やして欲しい。

- 子供医療の無償対象年齢が近隣の市町村は高校生まで対応期間が延びているのに、西尾市は対応されない事が残念です。入院費用は助成して頂けるとの事ですが、正直大きな事故、ケガ、持病がない限り対象とならないと頻度が少ないのが大半だと感じます。
- 休日、夜間の病院をどうにかしてほしい。休日診療で3時間も待たされた。市民病院の夜間にかかった時も対応が悪い。
- 病児保育施設の必要があると思います。

## 防犯・防災

- 大地震が増えているので一色中学校の場所を変えてほしい。防災対策をもっと充実させてほしい。
- 安全な町だと思うが、変質者がいたというメールも頻繁に届き、子供だけで遊ぶ時ははっきり言って帰ってくるまで心配。防犯カメラも少ないので、学校の近くや主要道路にカメラを増やしていいのでは。
- 通学中のトラブル、事故防止のため、通学路の見守りをもう少し強化してほしい。先生だけでなく、シルバーさんの利用、保護者の協力を増やしてほしいと思う。
- 吉良町は街灯が少なく、夜暗いです。特に41号付近は車が多いので、心配になります。
- 近所の公園で周囲が高い生垣で囲まれるようになっていたり、木が鬱蒼として公園内が見えないようになっている所が多々あり、道路から公園内が見えないため変質者などの危険を感じます。

## 交通・道路

- 通学路（歩道）の整備をお願いしたい。
- 工場が多い地区のため、通学路は歩道が狭く道も狭いのにトラックや車の通行量が多い。かなりのスピードで子供達の横を通るのを見てると不安になる。道を広くすることができないのはわかるが、事故が起きてからでは遅いと思う。

## 相談

- 以前、兄弟の中の1人が発達障がいではないかと悩んでいた時期がありました。市役所に行き心理カウンセラーの方などに話を聞いてもらいアドバイスをいただきました。疑わしいので病院をすすめられ、病院も紹介していただきました。とても親身になって話を聞いてもらいとても心が救われました。私みたいに悩みを抱えている人、困っている人の手助けをしてもらえるとても助かるし、心強いと思います。西尾市がよりよい街になっていくことを願っています。
- 子供のことを何でも相談できる機関を作って欲しい。
- 気軽に相談できる窓口をわかりやすく提示してほしい。

## 情報

- 支援については知っている人は知っているが、知らない人は知らないままで支援を必要とする人に行き渡っていないのではないかと思います。
- いろいろな情報はいただけますが、それに対しての結果があまり知らされていないよう感じられる。いろいろな事を行うがそれに対してどうなったのか、という情報が少なく感じられる。
- 民間企業も市の活動に取り入れ、情報提供の充実を促してほしい。子育て環境を整えるためには、保育士、保健師、教師、言語聴覚士など子供の発達に関わる専門職が連携して情報を提供する場があると良いと思う。
- 困ってる人は情報が足りない（制度等をそもそも知らない）と思うので、誰もが当たり前のように情報を得られるような仕組み。得ようとして得るのではなく、当たり前にある情報。
- 子育て支援に関して知らないことも多く、情報収集がわかりやすくできるといいかと思います。

# 就学前児童調査票

## IV. 資料

### 西尾市子育て支援に関するアンケート調査(就学前)

#### ご記入にあたってのお願い

- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 「その他」を選んだ場合は、( ) 内にその内容を具体的に記入してください。
- ご記入いただいた期票票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおりのWebで回答いただきますようお願いいたします。
- アンケート回答の所要時間は20分程度です。

#### Web回答について

- ◆Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://svc.webbase.net/form/public/23213k1>」から「西尾市子育て支援に関するアンケート調査」のWebページにアクセスし、次のIDとパスワードを入力してご回答ください。

なお、Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。

ID: パスワード:

※IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりするものではありません。

回答期限：令和6年2月29日(木)

期限までの投函、またはWeb回答にご協力くださいますようお願いいたします。



↓ここから回答を開始してください

#### 1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 お住まいの地区(中学校区)はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。わからない場合は、「0」を選択し、( ) 内にお住まいの町名をご記入ください。

- |       |          |                         |       |
|-------|----------|-------------------------|-------|
| 1. 西尾 | 2. 鶴城    | 3. 平坂                   | 4. 寺津 |
| 5. 福地 | 6. 東郡    | 7. 一色(佐久島含む)            | 8. 吉良 |
| 9. 幡豆 | 10. わからぬ | ( ) ←※お住まいの町名を記入してください。 |       |

問2 あて名のおさんの生年月をご記入ください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字です。)

(例：2022年9月生まれの場合→|2|0|2|2|年|0|9|月|生まれ)

西暦 2 0 年 月 生まれ

問3 おさんとは何人いますか。あて名のおさんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のおさんがいる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字です。)

(例：2022年9月生まれの場合→|2|0|2|2|年|0|9|月|生まれ)

子どもの数  人

末子の生年月 西暦 2 0 年 月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のおさんからみられた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親      2. 父親      3. その他 ( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者(パートナー)がいる      2. 配偶者(パートナー)はいない

問6 あて名のおさんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。おさんからみられた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親  
4. 主に祖父母      5. その他 ( )

問7 おさんと同居しているご家族の方は、どなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、( ) にそれぞれ的人数もお答えください。

- |               |            |                  |
|---------------|------------|------------------|
| 1. 母親         | 2. 父親      | 3. 祖母 ( 人 )      |
| 4. 祖父 ( 人 )   | 5. 姉 ( 人 ) | 6. 兄 ( 人 )       |
| 7. 妹 ( 人 )    | 8. 弟 ( 人 ) | 9. その他の親せき ( 人 ) |
| 10. その他 ( 人 ) |            |                  |

#### 2. 子育て環境についてうかがいます

問8 日頃、あて名のおさんを含めてもえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |        |
|------------------------------------|--------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族のみでもらえる              | ⇒問8-1へ |
| 2. 緊急時または用事の際には祖父母等の親族のみでもらえる      |        |
| 3. 日常的に子どもを含めてもらえる友人・知人がいる         | ⇒問8-2へ |
| 4. 緊急時または用事の際には子どもを含めてもらえる友人・知人がいる |        |
| 5. いずれもない                          |        |

問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。  
問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。  
問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問9 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー
2. 祖父母
3. その他の親族（兄弟姉妹など）
4. 近所の人
5. 職場の上司・友人
6. 昔からの友人・知人
7. 子育てサークルで仲良くなった人
8. 保育園・幼稚園の保護者
9. 保育園や幼稚園の先生
10. かかりつけ医・主治医
11. 保健センターの職員
12. 子育て支援センターや児童館の職員
13. 市役所の職員
14. その他 ( )
15. 相談できる人や場所はない

3. あて名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます

問10 あて名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。ひとり親の場合は、①母親、②父親のいずれかか当てはまる方に○をつけてください。

現在の就業状況（当てはまる番号1つに○）	①母親	②父親
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就業）で就業している	1	1
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就業）で就業しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就業）で就業している	3	3
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就業）で就業しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
以前は就業していたが、現在は就業していない	5	5
これまで就業したことがない	6	6

問10-1・問10-2は、問10で「1～4」（就業している）に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 1週当たりの「就業日数」、1日当たりの「就業時間（就業時間を含む）」を①母親、②父親それぞれについてお答えください。就業日数や就業時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、「(例) 08時間00分、10時間30分」のように、1桁の場合同様に0を記入してください。（口内に数字をご記入ください。数字は一律に一字です。）

①母親 1週当たり  日 1日当たり  時間  分

②父親 1週当たり  日 1日当たり  時間  分

問10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を①母親、②父親それぞれについて、お答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「(例) 08時00分、18時30分」のように、2桁時刻をご記入ください。（口内に数字をご記入ください。数字は一律に一字です。）

①母親 家を出る時刻  時  分

帰宅時刻  時  分

②父親 家を出る時刻  時  分

帰宅時刻  時  分

問10で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
 問11 フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、該当者の担当はまる番号1つに○をつけてください。

フルタイムへの転換希望 (当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等 (フルタイム) 以外の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等 (フルタイム) 以外をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問10で「5」以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6」これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問12 就労したいという希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。  
 (数字は一格に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：7歳→07歳、8時間→08時間)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったら就労したい

3. すぐにも、または1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア、フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ、パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)

→1週当たり  日 1日当たり  時間

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったら就労したい

3. すぐにも、または1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア、フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ、パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)

→1週当たり  日 1日当たり  時間

4. あて名のお子さんの平日 (月曜日から金曜日) の定期的な幼稚園や保育園などの利用状況についてうかがいます

問13 あて名のお子さんは現在、定期的に幼稚園や保育園など子どもを預かる施設やサービスを利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問13-1へ

2. 利用していない ⇒問13-4へ

問13-1～問13-3は、問13で「1」利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 あて名のお子さんは、平日どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日 (月曜日から金曜日) に定期的に利用しているサービスについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育園 (一時保育は除きます)
2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 事業所内保育施設・企業主導型保育 (企業が主に従業員用に運営する施設)
6. 認可外保育施設
7. ファミリー・サポート・センター (センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス)
8. その他 ( )

問13-2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育園などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、利用時間帯は何時何分から何時までかを、口内に具体的な数字でご記入ください。

時間は、必ず「(例) 09時00分～10時30分」のように2.4時刻でご記入ください。  
 (数字は一格に一字です。)

	利用時間帯													
	1週当たり		利用時間帯											
①現在	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分	<input type="text"/>	<input type="text"/>
②希望	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問13-3 現在、利用している幼稚園や保育園などはどこにありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「2. 西尾市外」を選択した方は、( ) 内に具体的な市町村名をご記入ください。

1. 西尾市内

2. 西尾市外 (市町村名: )

問13で「2. 利用していない」に○をつけた方がいます。

問13-4 利用していない理由は何ですか。理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、「8」を選択した方は、何歳くらいになったら利用したいかを記入してください。

1. 子どもの母親が父親が働いていないなどの理由で利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できる幼稚園や保育園がない
8. 子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他( )

問13で「2. 利用していない」に○をつけた方のうち、あて名のお子さんが0～2歳の方には、以下の通りです。

問13-5 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、仮に月10時間まで定期的に利用が可能だとしたら、利用したいと思えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
また希望がある場合（2または3を選んだ方）は、利用したい時間帯を、口内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように24時刻で記入してください。（数字は一律に一字です。）  
なお、事業の利用には、一定の利用者負担（保育料等）が発生する場合があります。

利用したい時間帯

1. 月1回利用したい

2. 月2回定期的に利用したい

3. 毎週1回定期的に利用したい

4. 曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲で自由に利用したい

5. 利用したいと願わない

時 分から 時 分まで  
 月10時間の範囲内で記入してください。（月2回の場合、1日5時間まで、毎週1回の場合、1日2時間30分までの利用が上限です。）

※「こども誰でも通園制度（仮称）」  
 事業、保育園や幼稚園等を利用していない3歳未満の未就学児童を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育園等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

問13-5で「1」～「4」（利用したい）に○をつけた方がいます。

問13-6 どのような理由で利用したいと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分の息遣いのため
2. 集団生活を体験させるため
3. 普段できない家事などをするため
4. 自身の通院のため
5. 就労活動や資格取得のための勉強のため
6. 家族の用事のため
7. 子どもが親以外の大人との関係をつくる経験のため
8. その他( )

すべての方にかかっています。

問14 現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日利用できる施設やサービスとして、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。  
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。  
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担（保育料等）が発生します。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用する）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間）に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
3. 認可保育園（市役所に申し込んで入る公立保育園や私立保育園）
4. 認定こども園（幼稚園などの施設の中に幼稚園と保育園がある施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どものおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭保育（保育士などが自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 市役所が認定・認定した保育施設（市が定める基準を満たしており、市からの補助金が交付される認可外・事業所内保育施設）
8. 7以外の事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
9. その他の認可外の保育施設（7・8以外の認可外保育施設）
10. 居宅訪問型保育（保育士などが自宅訪問して子どもをみてくれるサービス）
11. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）
12. その他( )

問14-1 幼稚園や保育園などを利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「2. 西尾市外」を選択した方は、( )内に具体的な市町村名をご記入ください。

1. 西尾市内
2. 西尾市外（市町村名： )

問14で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育」を選択し、「3～12」のいずれかもあわせて選択した方がいます。

問14-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい
2. いいえ



5. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問15 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では「子育て支援センター」が該当します。）を利用していますか。次の中から、利用しているものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一般に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：2回程度→0|2|回程度）

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）  
→1週当たり  回 または 1か月当たり  回程度
2. その他、市で実施している類似の事業（具体名：）  
→1週当たり  回 または 1か月当たり  回程度
3. 利用していません

問16 問15のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一般に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：2回程度→0|2|回程度）

1. 利用していないが、今後利用したい  
→1週当たり  回 または 1か月当たり  回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい  
→1週当たり  回 または 1か月当たり  回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問17 下記のサービスで知っているもの、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありませんか。

①～⑭ごとに、A B Cそれぞれについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。	A) 知っている	B) 利用したことがある	C) 今後利用したい
子育て支援サービス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
①マタニティクラスまたはパパママ教室 （妊娠中の話、妊婦同士の交流、赤ちゃんの世話相談など）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②お母でどう相談 （生後4か月までの乳児相談）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③育児相談（しつけ・食事・歯の衛生などの相談）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④離乳食教室（離乳食の話）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤助産師相談（妊婦・出産後6か月までの産前産後の相談）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥子育て世代多言語支援センター （産後ケア事業）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦にしMO（子育て応援アプリ）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧育児・虐待相談 （入園前の発達や育児全般の相談、発達障害など）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨児童相談（児童の生活・しつけ・非行の悩みなど）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩ひとり親家庭相談（ひとり親家庭の悩みごと全般）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪保育園・幼稚園の園庭開放 （決められた日に園庭を一般開放）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫入園前の児童 （決められた日に園庭を一般開放） と保護者対象 と保護者対象 と保護者対象	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬保育園・幼稚園の子育てサークル （子どもの遊びや親同士の交流、情報交換など）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑭子育てガイドブック「西尾市子育てガイド」 （市の各子育て支援サービスの情報誌）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

6. あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な幼稚園や保育園などの利用希望についてうかがいます

問18 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日それぞれに、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)(1)～(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に必ず「(例)09時00分から18時30分」のように2.4時間制でご記入ください。(数字は一律に一字です。)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(保育料等)が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい

時 分 時 分 時 分

(2) 日曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい

時 分 時 分 時 分

(3) 祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎回利用したい ⇒利用したい時間帯

3. 年に数回は利用したい

時 分 時 分 時 分

「幼稚園」を利用している方にうかがいます。

問19 あて名のお子さんについて、長期の休暇期間(夏休み・冬休み・春休み)中に幼稚園の預かり保育などの利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に必ず「(例)09時00分から18時30分」のように2.4時間制でご記入ください。(数字は一律に一字です。)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(保育料等)が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ⇒利用したい時間帯

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

時 分 時 分 時 分

7. あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます  
(平日に定期的に幼稚園や保育園などを利用)

平日に定期的に幼稚園や保育園などを利用していると考えた保護者の方(問13で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問21にお進みください。

問20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などが利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒問20-1へ 2. なかった ⇒問21へ

問20で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問20-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。(数字は一律に一字です。)

1年間の対処方法		日数
問20-2へ	ア. 母親が休んだ	日
	イ. 父親が休んだ	日
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
	エ. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた	日
	オ. 教員・病後児の保育を利用した	日
問21へ	カ. ベビーシッターを利用した	日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
	ク. その他( )	日

問20-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問20-2 その際、「でければ病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ア」「イ」の日数のうち利用したかった日数についても口内に数字でご記入ください。(数字は一律に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：7日→07 7日/20日→07 0日)

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(保育料等)がかかります。前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. でければ病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒    日 ⇒問20-3へ

2. 利用したいとは思わない ⇒問20-4へ



問20-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方がいます。  
問20-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思えますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス
3. 地域住民などがその自宅などで子どもをみてくれるサービス
4. 子育て支援センターなどに併設した施設で子どもをみてくれるサービス
5. 勤務先に併設した施設で子どもをみてくれるサービス
6. その他 ( )

問20-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方がいます。

問20-4 そう思う理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. サービスをよく知らない（利用方法や利用料等）
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ( )

8. あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等利用についてうかがいます

問21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や療育のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。  
（数字は一律に一字です。）

利用している事業（年間）	日数
1. 一時預かり（休日など理由を問わずに保護者などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の保育時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
3. ファミリー・サポート・センター （センターに委託している施設は子どもを預かるサービス）	日
4. 夜間保護事業：トワイライトステイ（児童福祉施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業）	日
5. ハビシッター	日
6. その他 ( )	日
7. 利用していない	⇒問21-1へ

問22へ

問21で「7. 利用していない」に○をつけた方がいます。  
問21-1 現在利用していない理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ( )

問22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要がありますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（数字は一律に一字です。）  
日数を口内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字です。）  
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料（保育料等）がかかります。

	計	日
1. 利用したい		日
ア. 私用（預け、子ども兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども兄弟姉妹を含む）や親の通院等		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他 ( )		日
2. 利用する必要はない	⇒問23へ	

問22-1へ

問22で「1. 利用したい」に○をつけた方がいます。  
問22-1 問22の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園などの大規模施設で子どもを保育するサービス
2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもを保育するサービス
3. 地域住民等が子育て支援等の近くの場所で保育するサービス（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他 ( )

問23 あて名のお子さんについて、保護者の用事（習い事、塾、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の習い事や育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思えますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設（※市内にはありません）等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字で記入してください。数字は一律に一字）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	泊
ア. 冠婚葬祭		泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ. 保護者や家族の病気		泊
エ. その他（ ）		泊
2. 利用する必要はない		

9. あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後の）の時間をどのような場所でお過ごしを希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれを希望する週当たり日数を数字で記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字で記入ください。時間は、必ず「(例) 18時00分」のように2.4時間制で記入ください。（数字は一律に一字です。）

1. 自宅	週	日<らい
2. 祖父母や友人・知人宅	週	日<らい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）	週	日<らい
4. 放課後児童クラブ※1	週	日<らい
⇒下校時から□□時□□分まで		
5. 放課後子ども教室※2	週	日<らい
6. 児童館	週	日<らい
7. ファミリー・サポート・センター	週	日<らい
8. その他（公民館、公園など）	週	日<らい
9. わからない		

※1 「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により児童家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供するものです。開催日は週2回程度で、保護者の就労の有無にかかわらず利用でき、本市では「寺子屋にしお」が該当します。利用にあたっては事前登録が必要になります。

問25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後の）の時間をどのような場所でお過ごしを希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれを希望する週当たり日数を数字で記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字で記入ください。時間は、必ず「(例) 18時00分」のように2.4時間制で記入ください。（数字は一律に一字です。）

※かきり充つことになりませんが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日<らい
2. 祖父母や友人・知人宅	週	日<らい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）	週	日<らい
4. 放課後児童クラブ	週	日<らい
⇒下校時から□□時□□分まで		
5. 児童館	週	日<らい
6. ファミリー・サポート・センター	週	日<らい
7. その他（公民館、公園など）	週	日<らい
8. わからない		

問24 または問25で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問26 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）～（3）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように2.4時間制で記入ください。（数字は一律に一字です。）なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯	□□時□□分から□□時□□分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯	□□時□□分から□□時□□分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(3) 祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯	□□時□□分から□□時□□分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問27 あて名のお子さんについて、長期の休業期間（夏休み・冬休み・春休み）中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように2.4時間制でご記入ください。  
(数字は一律に一字です。)

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい ⇒ 利用したい時間帯

2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい

3. 利用する必要はない

10. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の面立支援制度についてうかがいます

問28 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。

育児休業の取得状況 (当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
取得していない	1	1
取得した(取得中である)	2	2
働いていなかった	3	3

すべての方にうかがいます。

問28-1 子どもが原則1歳(養育の基盤が行われのない一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間取付けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた

2. 育児休業給付のみ知っていた

3. 保険料免除のみ知っていた

4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問28で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方うかがいます。取得していない方は問31へお進みください。

問28-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

育児休業取得後の職場復帰状況 (当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問28-3へ	1	1
現在も育児休業中である ⇒ 問28-9へ	2	2
育児休業中に継続した ⇒ 問29へ	3	3

問28-3 育児休業から職場に復帰した。問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方うかがいます。

問28-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。  
※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月~2月復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

育児休業取得について (当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
年度初めの入園に合わせたタイミングだった	1	1
それ以外だった	2	2

問28-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

①母親、②父親それぞれについて、口内に数字でご記入ください。(数字は一律に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：1歳6か月→01歳06か月)

	①母親		②父親	
実際の取得期間	歳	か月	歳	か月
希望	歳	か月	歳	か月

問28-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

①母親、②父親それぞれについて、口内に数字でご記入ください。(数字は一律に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：3歳10月→03歳10か月)

	①母親		②父親	
3歳まで休暇を取得できる場合の希望	歳	か月	歳	か月

問28-4で実際の復帰と希望が異なる方にかかっています。  
 問28-6 希望の時期に職場復帰しなかったのはなぜですか。①母親、②父親それぞれについて、  
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「希望」より早く職場復帰した方

希望する保育園に入るため	①母親	②父親
希望より早く職場復帰した理由(当てはまる番号すべてに○)	1	1
配属者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
人事変動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
その他( )	5	5

(2) 「希望」より遅く職場復帰した方

希望より遅く職場復帰した理由(当てはまる番号すべてに○)	①母親	②父親
希望する保育園に入れなかったため	1	1
自分や子どもなどの体調が回復しなかったため	2	2
配属者や家族の希望があったため	3	3
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
その他( )	6	6

問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかかっています。  
 問28-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

職場復帰時の短時間勤務制度利用の有無(当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
利用する必要があった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
利用した	2	2
利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3	3

問28-7で「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にかかっています。

問28-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)のはなぜですか。  
 ①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

短時間勤務制度を利用しなかった理由(当てはまる番号すべてに○)	①母親	②父親
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
仕事が忙しかった	2	2
短時間勤務にするご協力が減額される	3	3
短時間勤務にするご希望の入選申請の優先順位が下がる	4	4
配属者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
配属者が無職、祖父母等の健康にみてもらえないなど、子どもをみてくれる人がいた	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	8	8
短時間勤務制度を利用できなかった	9	9
その他( )	10	10

問28-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にかかっています。

問28-9 あて各のお子さん1歳になったときに必ず利用できる保育園等事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますが、または、利用できる保育園等事業があっても1歳になる前に復帰しますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業取得について(当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1歳になる前に復帰したい	2	2

## 11. 生活状況についてうかがいます

問29 お子さんと生計をともにしている世帯全員の方、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。  
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

※複数の収入源がある場合は、おおよその合算額(合計金額)を教えてください。

1. 収入はない(0円)	2. 1~50万円未満	3. 50~100万円未満
4. 100~200万円未満	5. 200~300万円未満	6. 300~400万円未満
7. 400~500万円未満	8. 500~600万円未満	9. 600~700万円未満
10. 700~800万円未満	11. 800~900万円未満	12. 900万円以上
13. わからない		

問30 あなたの2家族では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問31 あなたの2家族では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服を買えないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問32 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービ・料金について、支払えないことがありましたか。A～Gそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A. 電話料金	1	2	3
B. 電気料金	1	2	3
C. ガス料金	1	2	3
D. 水道料金	1	2	3
E. 家賃	1	2	3
F. 住ローン	1	2	3
G. その他の債務	1	2	3

問33 過去1年の間に、あなたの2家族では、お子さんと次のような体験をしましたか。A～Eそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	ある	ない	
		金銭的な理由で	時間の制約で
A. 海水浴・プールに行く	1	2	3
B. 博物館・科学館・美術館に行く	1	2	3
C. キャンプやバーベキューに行く	1	2	3
D. スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3
E. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3

問34 あなたの2家族では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	している	していません (方針ではない)	していません (経済的にできない)
A. 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E. お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H. 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3

問35 次のもののうち、経済的な理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの年齢に合った本
2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 子どもが自分で宿題をすることができる場所
4. 洗濯機
5. 炊飯器
6. 掃除機
7. 洗濯機
8. 冷房機器
9. 電子レンジ
10. 電話(固定電話・携帯電話を含む)
11. インターネットにつながるパソコン
12. 新聞の定期購読(インターネット含む)
13. 世帯専用のお風呂
14. 世帯人数分のベッドまたは布団
15. 急な出費のための貯金(5万円以上)
16. あてはまるものはない

12. 子育て全般、その他自由意見についてうかがいます

問36 次の親族の方は、現在、どちらに住んでいますか、あなたから見た関係で、それぞれ口内に、〔 〕内から当てはまる記号を1つ選んでご記入ください。

1. 自分の父母 (父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方)	
2. 配偶者の父母 (父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方)	
3. あなたの兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方 (行き来の多い方)	
4. 配偶者の兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方 (行き来の多い方)	

〔ア. 同居 1. 同敷地内で別居 (二世帯住宅を含む) ウ. 徒歩圏内  
 工. 車や電車を使得って30分以内のところ 才. 車や電車を使得って1時間以内のところ  
 カ. 車や電車を使得って1時間以上のところ 千. いなし〕

問37 あなたは、自身の子育てについての楽しさの程度はどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。

(楽しい) 5 4 3 2 1 (楽しくない)  
 (理由: )

問38 あなたは、自身の子育てについてのつらさの程度はどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。

(つらい) 5 4 3 2 1 (つらくない)  
 (理由: )

問39 あなたは、子どもが生まれてからの子育て支援にかかる地域の状況についてどのような感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった  
 2. 困ったときに助け合うことができると思えるようになった  
 3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった  
 4. 地域人の愛着が深まった  
 5. 特に変わらない  
 6. その他( )

問40 あなたは、西尾市の子育ての取組全般についてどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「5. 不満がある」を選択した方は、その理由をご記入ください。

1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない  
 4. やや不満がある 5. 不満がある → (不満の理由 )

問41 西尾市の子育て支援に関する取組について、それぞれの満足度と重要度を教えてください。

	満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	満足していない	重要	まあまあ重要	あまり重要でない	重要でない
1. 乳幼児や母親の健康の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 小児医療の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 地域における子育て支援の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 保育園・幼稚園等における教育・保育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 地域住民による育児活動・支援の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 経済的な支援と負担の適正化	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 情報提供	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 学校と地域の連携促進	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 次代の親の育成	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 家庭や地域の教育力向上の支援	1	2	3	4	1	2	3	4
11. いじめなどいじめ防止の防止と、育否対策の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 児童の健全育成	1	2	3	4	1	2	3	4
13. 養育困難な家庭への支援や児童虐待防止対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
14. ひとり親家庭の自立支援	1	2	3	4	1	2	3	4
15. 障害児施策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
16. 多文化子育て支援・多文化教育の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
17. 安全・安心なまちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
18. 子どもの遊び場の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
19. 良質な生活環境の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
20. 多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の見直し	1	2	3	4	1	2	3	4

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入ください。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ご協力、ありがとうございます。  
 切手を貼らずに同封の封筒に入れ、投函をお願いします。

# 小学生調査票

## 西尾市子育て支援に関するアンケート調査（小学生）

### ご記入にあたってのお願い

- 番号を選ぶところは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 「その他」を選ばれた場合は、( ) 内にその内容を具体的にご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおり Web でご回答いただきますようお願いいたします。
- アンケート回答の所要時間は 20 分程度です。

### Web 回答について

◆ Web で回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL 「<https://src.webbas.net/form/pub/src/23213e>」から「西尾市子育て支援に関するアンケート調査」の Web ページにアクセスし、次の ID とパスワードを入力してご回答ください。

なお、Web でご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。

ID:  パスワード:

※ ID とパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかになることはありません。

**回答期限：令和 6 年 2 月 29 日（木）**

期限までの投函、または Web 回答にご協力くださいますようお願いいたします。



↓ ここから回答を開始してください

### 1. お住まいの地域についてうかがいます

問 1 お住まいの地区（中学校区）はどちらですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。わからない場合は、「0」を選択し、( ) 内にお住まいの町名をご記入ください。

- |       |              |                     |       |
|-------|--------------|---------------------|-------|
| 1. 西尾 | 2. 鶴城        | 3. 平坂               | 4. 寺津 |
| 5. 福地 | 6. 東部        | 7. 一色(佐久島含む)        | 8. 吉良 |
| 9. 幡豆 | 10. わからない( ) | ←※お住まいの町名を記入してください。 |       |

### 2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。  
(口内に数字をご記入ください。数字は一般に一字です。)  
(例：2022年9月生まれの場合「2」0「2」年「9」月「9」月生まれ)

西暦    年  月  生まれ

問 3 おさんは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のおさんがいる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。  
(口内に数字をご記入ください。数字は一般に一字です。)  
(例：2022年9月生まれの場合「2」0「2」年「9」月「9」月生まれ)

子どもの数  人  
末子の生年月 西暦    年  月  生まれ

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 母親      2. 父親      3. その他 ( )

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー）がいる      2. 配偶者（パートナー）はいない

問 6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親  
4. 主に祖父      5. その他 ( )

問 7 おさんと同居しているご家族の方は、どなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。それぞれ、( ) に人数もご記入ください。

- |               |            |                 |
|---------------|------------|-----------------|
| 1. 母親         | 2. 父親      | 3. 祖母 ( ) 人     |
| 4. 祖父 ( ) 人   | 5. 姉 ( ) 人 | 6. 兄 ( ) 人      |
| 7. 妹 ( ) 人    | 8. 弟 ( ) 人 | 9. その他の親戚 ( ) 人 |
| 10. その他 ( ) 人 |            |                 |

3. 子育て環境についてうかがいます

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒問8-1へ  
 2. 緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる  
 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒問8-2へ  
 4. 緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
 5. いずれもない ⇒問9へ

問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる  
 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である  
 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である  
 4. 自分たちの親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
 5. 子どもたちの教育や発達にとつてふさわしい環境であるが、少し不安がある  
 6. その他（ ）

問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる  
 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である  
 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である  
 4. 自分たちの親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
 5. 子どもたちの教育や発達にとつてふさわしい環境であるが、少し不安がある  
 6. その他（ ）

問9 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー  
 2. 祖父母  
 3. その他の親族（兄弟姉妹など）  
 4. 近所の人  
 5. 職場の上司・友人  
 6. 昔からの友人・知人  
 7. 子育てサークルで仲良くなった人  
 8. 小学校の保護者  
 9. 小学校の先生  
 10. かかりつけ医・主治医  
 11. 保健センターの職員  
 12. 子育て支援センターや児童館の職員  
 13. 市役所の職員  
 14. その他（ ）  
 15. 相談できる人や場所はない

4. あて名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます

問10 あて名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
 ①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。ひとり親の場合は、①母親、②父親のいずれか当てはまる方に○をつけてください。

現在の就業状況（当てはまる番号1つに○）	①母親	②父親
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している	1	1
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している	3	3
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

問10-1・問10-2は、問10で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を①母親、②父親それぞれについてお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、「(例)08時間00分、10時間30分」のように、1桁の欄目は頭に0を記入してください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字です。）

①母親 1週当たり  日  1日当たり  時間  分  
 ②父親 1週当たり  日  1日当たり  時間  分



問10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を①母親、②父親それぞれについてお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「(例) 08時00分、18時30分」のように、24時刻でご記入ください。  
(□内は数字でご記入ください。数字は一律に一字です。)

①母親	家を出る時刻	□	□	時	□	□	分
	帰宅時刻	□	□	時	□	□	分
②父親	家を出る時刻	□	□	時	□	□	分
	帰宅時刻	□	□	時	□	□	分

問11 「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかかっています。  
問11 フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、該当者のみ当てはまる番号1つに○をつけてください。

フルタイムへの転換希望 (当てはまる番号1つに○)	①母親	②父親
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問11 「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかかっています。

問12 就労したいという希望はありますか。(1)母親 (2)父親それぞれについて、当てはまる番号・配号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

(数字は一律に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：7歳→07歳 / 8時間→08時間)

(1) 母親

- 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが□□□□歳になったときに就労したい
- すぐにも、または1年以内に就労したい  
→希望する就労形態  
ア、フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)  
イ、パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)  
→1週当たり□□日 1日当たり□□時間

(2) 父親

- 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが□□□□歳になったときに就労したい
- すぐにも、または1年以内に就労したい  
→希望する就労形態  
ア、フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)  
イ、パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)  
→1週当たり□□日 1日当たり□□時間

5. あて名のお子さんの病気の対応についてうかがいます

問13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

1. あった ⇒問13-1へ 2. なかった ⇒問14へ

問13で「1. あった」に○をつけた方にかがいます。

問13-1 あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号1つに○をつけ、「ア」の数字のうち最も近い数字をご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。(数字は一律に一字です。)

1年間の対処方法		日数
ア. 母親が休んだ		日
イ. 父親が休んだ		日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		日
エ. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた		日
オ. 病児・病後児の保育を利用した		日
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した		日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番させた		日
ク. その他 ( )		日

問13-2へ

問13-4へ

問13-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にかがいます。

問13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ア」「イ」の数字のうち利用したかった日数について口内に数字をご記入ください。(数字は一律に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：7日→07日/20日→020日)なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(保育料等)がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒    日 ⇒問14へ

2. 利用したいとは思わない ⇒問13-3へ

問13-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。

問13-3 そう思う理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ( )

問13-1で「ウ～ク」のいずれかに○をつけた方にかがいます。

問13-4 その他、「できれば父親のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ～ク」の数字のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても口内に数字をご記入ください。(数字は一律に一字です。数字が1桁の場合は頭に0をつけてください。例：7日→07日/20日→020日)

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒    日 ⇒問14へ

2. 休んで子どもをみることは非常に難しい ⇒問13-5へ

問13-4で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にかがいます。

問13-5 そう思う理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないで休めない
4. その他 ( )

6. あて名のお子さんの一時的な預かり事業の利用についてかかっています

問14 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思えますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字で記入ください。(数字は一律に一字です)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料(保育料等)がかかります。

1. 利用したい	計				
ア. 私用(買物、子ども兄弟姉妹を含む)や親の冠婚葬祭、リフレッシュ目的					日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども兄弟姉妹を含む)や親の通院等					日
ウ. 不定期の就労					日
エ. その他 ( )					日
2. 利用する必要はない					日

問15 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者、寛族（兄弟姉妹含む）の冠婚葬祭や育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があるかと思えますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設（※市内にはありません）等）で一定期間、子どもを保護する事業の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。数字は一般に一字）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	泊
ア、冠婚葬祭		泊
イ、保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ、保護者や家族の病気		泊
エ、その他（ ）		泊
2. 利用する必要はない		

7. 放課後の過ごし方についてうかがいます

問16 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず「(例)18時00分」のように2.4時間でご記入ください。（数字は一般に一字です。）

1. 自宅	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
4. 放課後児童クラブ※1	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
		⇒下校時から		時	分	分	分	分	分	分	分
5. 放課後子ども教室※2	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
6. 児童館	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
7. ファミリー・サポート・センター	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
8. その他（公民館、公園など）	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<

※1「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により隔週家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※2「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供するものです。開催日は週2回程度で、保護者の就労の有無にかかわらず利用でき、本市では「奇子園」しおしが対象となります。利用にあたっては事前登録が必要となります。

問17 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず「(例)18時00分」のように2.4時間でご記入ください。（数字は一般に一字です。）

1. 自宅	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
4. 放課後児童クラブ	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
		⇒下校時から		時	分	分	分	分	分	分	分
5. 児童館	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
6. ファミリー・サポート・センター	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<
7. その他（公民館、公園など）	週	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<	日<

問18 または問17で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）～（3）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯、口内に必ず「(例)09時00分から18時30分」のように2.4時間でご記入ください。（数字は一般に一字です。）

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯	時	分	分	分	分	分	分	分	分	分
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒利用したい時間帯	時	分	分	分	分	分	分	分	分	分
3. 利用する必要はない											

(2) 日曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯	時	分	分	分	分	分	分	分	分	分
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒利用したい時間帯	時	分	分	分	分	分	分	分	分	分
3. 利用する必要はない											

(3) 祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯	時	分	分	分	分	分	分	分	分	分
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒利用したい時間帯	時	分	分	分	分	分	分	分	分	分
3. 利用する必要はない											

問19 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の学校休業期間中の保護後見童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように2.4時刻でご記入ください。(数字は一律に一字です。)

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい  →利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 時 分から 時 分まで

3. 利用する必要はない

8. 生活状況についてうかがいます

問20 お子さんごとの生計をともにしている世帯全員の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※複数の収入源がある場合は、おおよその合算値(合計金額)を教えてください。

- 1. 収入はない(0円)
- 2. 1~50万円未満
- 3. 50~100万円未満
- 4. 100~200万円未満
- 5. 200~300万円未満
- 6. 300~400万円未満
- 7. 400~500万円未満
- 8. 500~600万円未満
- 9. 600~700万円未満
- 10. 700~800万円未満
- 11. 800~900万円未満
- 12. 900万円以上
- 13. わからない

問21 あなたの家族では、過去1年の間に、お金足りなくて家族が必要とする食料を買いえないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. よくあった
- 2. とまどきあった
- 3. まれにあった
- 4. まったくなかった

問22 あなたの家族では、過去1年の間に、お金足りなくて、家族が必要とする衣類を買いえないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. よくあった
- 2. とまどきあった
- 3. まれにあった
- 4. まったくなかった

問23 過去1年の間に、経済的な理由で、以下A~Gのサービス・料金について、支払えなかったことがありましたか。A~Gそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A. 電話料金	1	2	3
B. 電気料金	1	2	3
C. ガス料金	1	2	3
D. 水運料金	1	2	3
E. 家賃	1	2	3
F. 住ローン	1	2	3
G. その他の債務	1	2	3

問24 過去1年の間に、あなたの家族では、お子さんと次のような体験をしましたが、A~Eそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	ある	金銭的な理由で	時間の制約で		その他の理由で
			ない	ない	
A. 海水浴・プールに行く	1	2	3	4	
B. 博物館・科学館・美術館に行く	1	2	3	4	
C. キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4	
D. スポーツ観戦や園に行く	1	2	3	4	
E. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4	

問25 あなたの家族では、お子さんに次のことをしていますか。A~Hそれぞれにつき、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的にできない
A. 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D. 学習塾に通わせる(または家庭教師前に来てもらう)	1	2	3
E. お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H. 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3

問26 次のものうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本           | 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ    |
| 3. 子どもが自宅で宿題をすることができるところ | 4. 洗濯機                 |
| 5. 炊飯器                   | 6. 掃除機                 |
| 7. 暖房機器                  | 8. 冷蔵庫                 |
| 9. 電子レンジ                 | 10. 電話（固定電話・携帯電話を含む）   |
| 11. インターネットにつながるパソコン     | 12. 新聞の定期購読（インターネット含む） |
| 13. 世帯専用のお風呂             | 14. 世帯人数分のベッドまたは布団     |
| 15. 急な出費のための貯金（5万円以上）    | 16. あてはまるものはない         |

9. 西尾市の子育てサービス、子育て全般、その他自由意見についてうかがいます

問27 次の親族の方は、現在、どちらに住んでいますか、あなたからみた関係で、それぞれ口内に、( ) 内から当てはまる記号を1つ選んでご記入ください。

- |                                   |                          |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 1. 自分の父母（父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方）   | <input type="checkbox"/> |
| 2. 配偶者の父母（父母が別々に住んでいる場合、行き来の多い方）  | <input type="checkbox"/> |
| 3. あなたの兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方（行き来の多い方） | <input type="checkbox"/> |
| 4. 配偶者の兄弟姉妹等のうち、最も関係の近い方（行き来の多い方） | <input type="checkbox"/> |
- ア、同居 イ、同敷地内で別居（二世帯住宅を含む） ウ、徒歩圏内  
 Ⅰ、車や電車を使って30分以内のところ Ⅱ、車や電車を使って1時間以内のところ  
 Ⅲ、車や電車を使って1時間以上のところ Ⅳ、いない

問28 あなたは、自身の子育てについての楽しさの程度はどのよう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。

(楽しい) 5 4 3 2 1 (楽しくない)  
 (理由: )

問29 あなたは、自身の子育てについてのつらさの程度はどのよう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。

(つらい) 5 4 3 2 1 (つらくない)  
 (理由: )

問30 あなたは、子どもが生まれてからの子育て支援にかかると地域の状況についてどのよう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった  
 2. 困ったときに助け合うことができると思えるようになった  
 3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった  
 4. 地域への愛着が深まった  
 5. 特に変わらない  
 6. その他( )

問31 あなたは、西尾市の子育て施策についてどのよう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「5. 不満がある」を選択した方は、その理由をご記入ください。

1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない  
 4. やや不満がある 5. 不満がある → (不満の理由 )

問32 西尾市の子育て支援に関する取組について、それぞれの満足度と重要度を教えてください。

	満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	満足していない	重要	まあまあ重要	あまり重要でない	重要でない
1. 乳幼児や母親の健康の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 小児医療の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 地域における子育て支援の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 保育園・幼稚園等における教育・保育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 地域住民による育児活動・支援の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 経済的な支援と負担の適正化	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 情報提供	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 学校と地域の連携促進	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 次代の職の育成	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 家庭や地域の教育力向上の支援	1	2	3	4	1	2	3	4
11. いじめなど問題行動の防止と、有害環境対策の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 児童の健全育成	1	2	3	4	1	2	3	4
13. 教育が困難な家庭への支援や児童虐待防止対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
14. ひとり親家庭の自立支援	1	2	3	4	1	2	3	4
15. 障害児施策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
16. 多文化子育て支援・多文化教育の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
17. 安全・安心なまちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
18. 子どもの遊び場の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
19. 良好な生活環境の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
20. 多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の促進	1	2	3	4	1	2	3	4

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に  
ご記入ください。


ご協力、ありがとうございました。  
切手を貼らずに同封の封筒に入れ、投函をお願いします。



## 西尾市 子育て支援に関するアンケート調査

発行日 令和6年3月

発行者 西尾市 子ども部子育て支援課

住 所 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地

T E L 0563-56-2111(代)